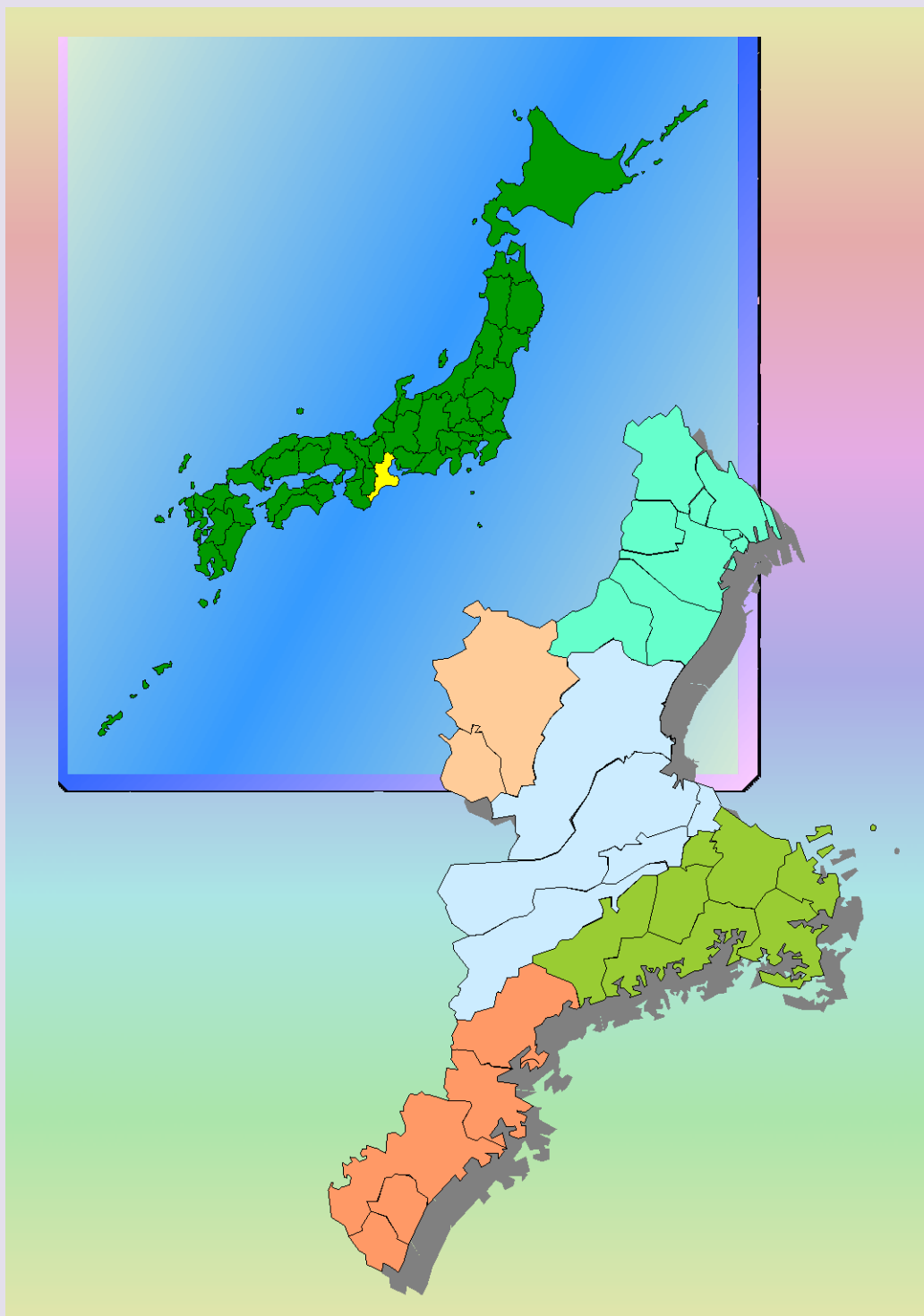


2024

統計でみる

三重のすがた



令和6年4月

三重県政策企画部統計課

は　じ　め　に

「統計でみる三重のすがた」は、様々な統計情報をもとに三重県の状況を明らかにするため、都道府県別や市町別の統計データを分かり易くまとめたもので、県民の皆様に広くご活用いただくことを目的としているものです。

全国における三重県と併せ県内の各市町の状況を把握していただけるように、全国都道府県区分地図及び三重県市町区分地図の両方のグラフを併記して本書を作成しました。

本書が、皆様の日常業務や学習活動の参考資料として、幅広くご活用いただければ幸いです。

令和6年4月

三重県政策企画部統計課長

ご利用にあたって

- 1 各種の統計資料は、可能な限り編集時における最新年次のものを収録しました。
- 2 統計数値の算出方法及び出所等は、各項目の脚注に示しました。
- 3 統計表は主に公表されている統計資料を基に統計課が集計、指数化等の加工を施した2次統計となっています。
- 4 都道府県及び市町の順位は、数値を見やすくするため単純に指標値の大きい方から目安として付したもので、それ以上の意味を持つものではありません。
- 5 記載した数値が同じであっても、四捨五入前の数字で順位付けをしています。（四捨五入後の公表数値しか得られない場合を除く。）また、元数値により地図の色区分をしています。
- 6 統計数値の末尾を四捨五入したもの、または、分類不詳等のため部分の合計値が全体の数値に一致しない場合があります。
- 7 年は暦年(1月～12月)、年度は4月～翌年3月を示します。
- 8 統計表中の記号の意味は次のとおりです。

「－」……ゼロまたは該当数字のないもの 「***」……データが得られないもの
「X」……秘匿（公表できない）数値 「△」……比較減のもの

本書のデータは三重県のホームページの「統計情報/みえDataBox」からダウンロードできます。

<URL> <https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

「統計情報/みえDataBox」には、このほか様々な統計情報が収録されていますので、ぜひご利用ください。

なお、政府統計については、各府省が公表する統計データを一つにまとめ、統計データの検索をはじめとした、さまざまな機能を備えたポータルサイト「e-Stat」があります。こちらについても、ぜひご活用ください。

<URL> <https://www.e-stat.go.jp/>

※統計情報の掲載について万全を期していますが、掲載データの利用による責任は負いかねますので、掲載データの利用は利用者の責任において行ってください。

本書についてのお問い合わせやお気づきの点は下記までご連絡ください。

三重県 政策企画部 統計課 分析・情報班
電 話 059-224-3051
F A X 059-224-2046
E-mail tokei@pref.mie.lg.jp

目 次

頁

【地図】

三重県の市町区分地図

【人口・世帯】

01	総人口	1
02	人口密度	2
03	年少人口割合	3
04	生産年齢人口割合	4
05	老年人口割合	5
06	従属人口指数	6
07	人口増減率	7
08	自然増減率	8
09	社会増減率	9
10	昼夜間人口比率	10
11	在留外国人数（外国人住民数）	11
12	世帯数	12
13	一般世帯の1世帯当たり人員	13
14	高齢者のみの世帯割合	14
15	合計特殊出生率	15
16	出生率	16
17	死亡率	17
18	婚姻率	18
19	離婚率	19
20	平均初婚年齢	20
21	未婚率〔男〕	21
22	未婚率〔女〕	22

【自然環境】

23	総面積	23
24	可住地面積割合	24
25	年平均気温（都道府県庁所在地）	25

【経済基盤】

26	県内総生産及び市町内総生産（名目）	26
27	実質経済成長率	27
28	1人当たり県民所得及び市町民所得	28
29	農業産出額	29
30	林業産出額	30
31	海面漁業漁獲量	31
32	海面養殖業収獲量	32
33	事業所数	33
34	従業者数	34
35	製造品出荷額等	35
36	製造品出荷額等の産業別構成比	36
37	工業用水（淡水）使用量	37
38	工場立地件数及び面積	38
39	卸売・小売業事業所数	39
40	卸売・小売業年間商品販売額	40
41	小売店数	41

【行政基盤】	42	財政力指数	42
	43	経常収支比率	43
	44	地方税及び地方交付税割合	44
	45	地方債現在高	45
	46	地方税徴収率	46
	47	都道府県及び市町の職員数	47
【教育・文化・スポーツ】	48	幼稚園の教員1人当たり園児数	48
	49	小学校の教員1人当たり児童数	49
	50	中学校の教員1人当たり生徒数	50
	51	高等学校の教員1人当たり生徒数	51
	52	高等学校卒業者の進学率	52
	53	高等学校卒業者に占める就職者の割合	53
	54	不登校による長期欠席児童・生徒数	54
	55	図書館数	55
	56	博物館数	56
	57	社会体育施設数	57
【労働】	58	就業率〔男〕	58
	59	就業率〔女〕	59
	60	第1次産業就業者比率	60
	61	第2次産業就業者比率	61
	62	第3次産業就業者比率	62
	63	完全失業率	63
	64	雇用者比率	64
	65	転職者比率	65
【居住】	66	きまって支給する現金給与額	66
	67	専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）	67
	68	持ち家率	68
	69	持ち家に住む一般世帯の割合	69
	70	民営賃貸住宅の平均家賃	70
	71	水道普及率	71
	72	空き家率	72
	73	住宅の太陽光発電設置率	73
	74	汚水処理人口普及率	74
	75	ごみ総排出量	75
	76	ごみのリサイクル率	76
	77	自家用乗用車保有台数	77
	78	道路実延長	78
	79	都市公園面積	79
【健康・医療】	80	平均寿命〔男〕	80
	81	平均寿命〔女〕	81
	82	一般病院数	82
	83	一般診療所数	83
	84	歯科診療所数	84
	85	病院の一般病床数	85

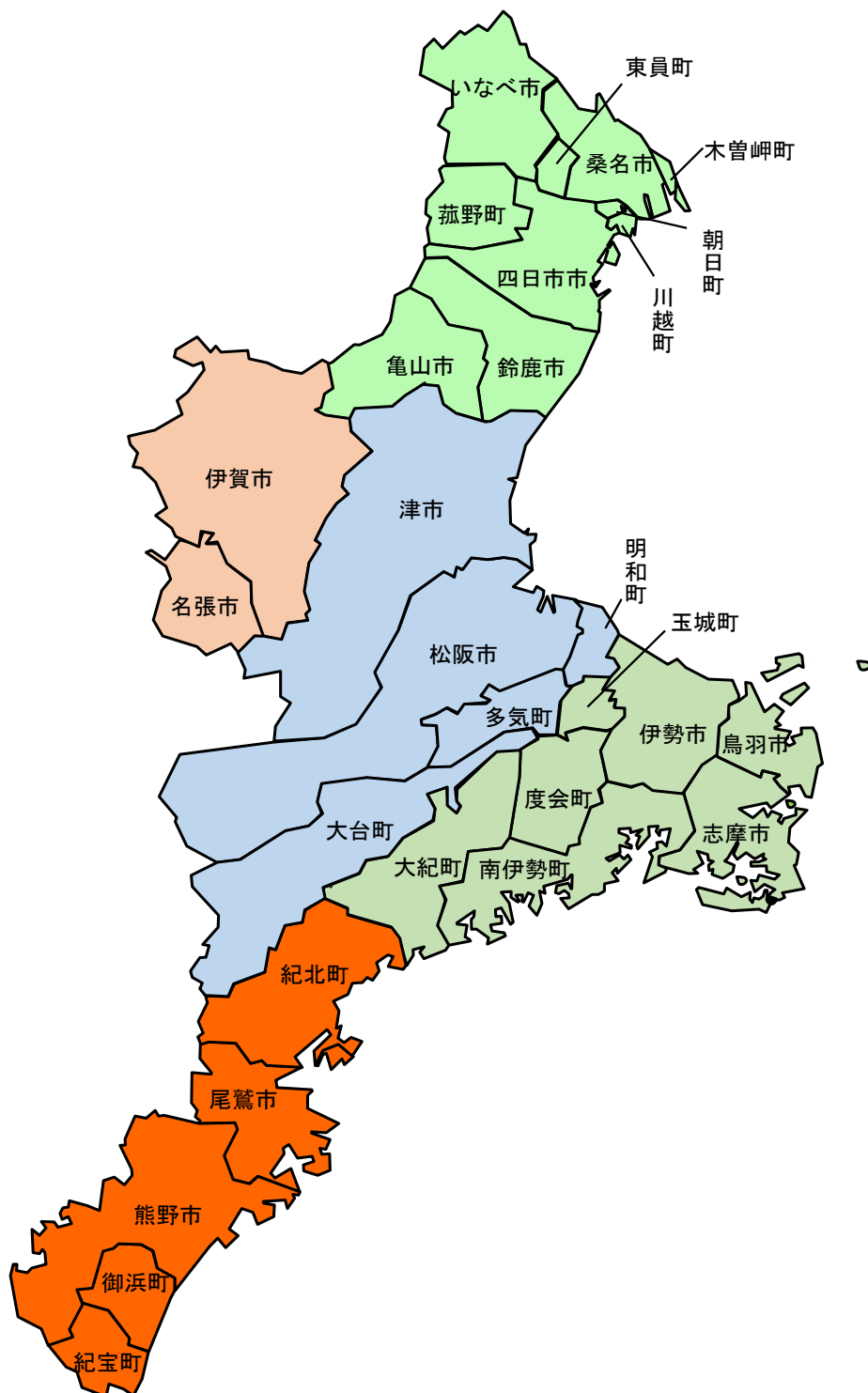
	86	病院の療養病床数	86
	87	悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率	87
	88	心疾患（高血圧性除く）の死亡率	88
	89	脳血管疾患の死亡率	89
	90	自殺の死亡率	90
【福祉・社会保障】	91	生活保護被保護実人員	91
	92	要介護（要支援）認定者数	92
	93	社会福祉施設等数	93
	94	老人ホーム等定員数	94
	95	老人福祉センター数	95
	96	介護保険施設定員（病床）数	96
	97	障害者支援施設等数	97
	98	保育所等定員数	98
	99	児童養護施設定員数	99
	100	児童館・児童遊園数	100
	101	民生委員・児童委員数	101
	102	訪問介護の事業所数及び利用者数	102
	103	後期高齢者医療費	103
	104	国民健康保険医療費	104
	105	全国健康保険協会管掌健康保険医療費	105
	106	雇用保険基本受給率	106
【安全】	107	出火件数	107
	108	刑法犯認知件数	108
	109	交通事故（人身事故）発生件数	109
	110	交通事故死者数	110
	111	警察官数	111
	112	公害苦情件数（典型7公害）	112
	113	民間生命保険の個人保険保有契約保険金額	113
【家計】	114	実収入及び可処分所得	114
	115	消費支出及び平均消費性向	115
	116	エンゲル係数及び住居費割合	116
	117	保健医療費及び教育関係費割合	117
	118	貯蓄及び負債	118
	119	消費者物価	119
【社会生活】	120	睡眠及び食事の平均時間	120
	121	仕事の平均時間（男女別）	121
	122	趣味・娯楽の行動者率及び平均時間	122
	123	スポーツの行動者率及び平均時間	123
	124	国内観光旅行及びボランティア活動の行動者率	124
《参考資料》		三重県の日本一	126

三重県の市町区分地図

●三重県の市町:29市町(14市、15町)

※市町名の*印は県南部地域(13市町)を示す。

コード	市町名
201	津市
202	四日市市
203	伊勢市*
204	松阪市
205	桑名市
207	鈴鹿市
208	名張市
209	尾鷲市*
210	亀山市
211	鳥羽市*
212	熊野市*
214	いなべ市
215	志摩市*
216	伊賀市
303	木曽岬町
324	東員町
341	菰野町
343	朝日町
344	川越町
441	多気町
442	明和町
443	大台町*
461	玉城町*
470	度会町*
471	大紀町*
472	南伊勢町*
543	紀北町*
561	御浜町*
562	紀宝町*



01

総人口

● 総人口

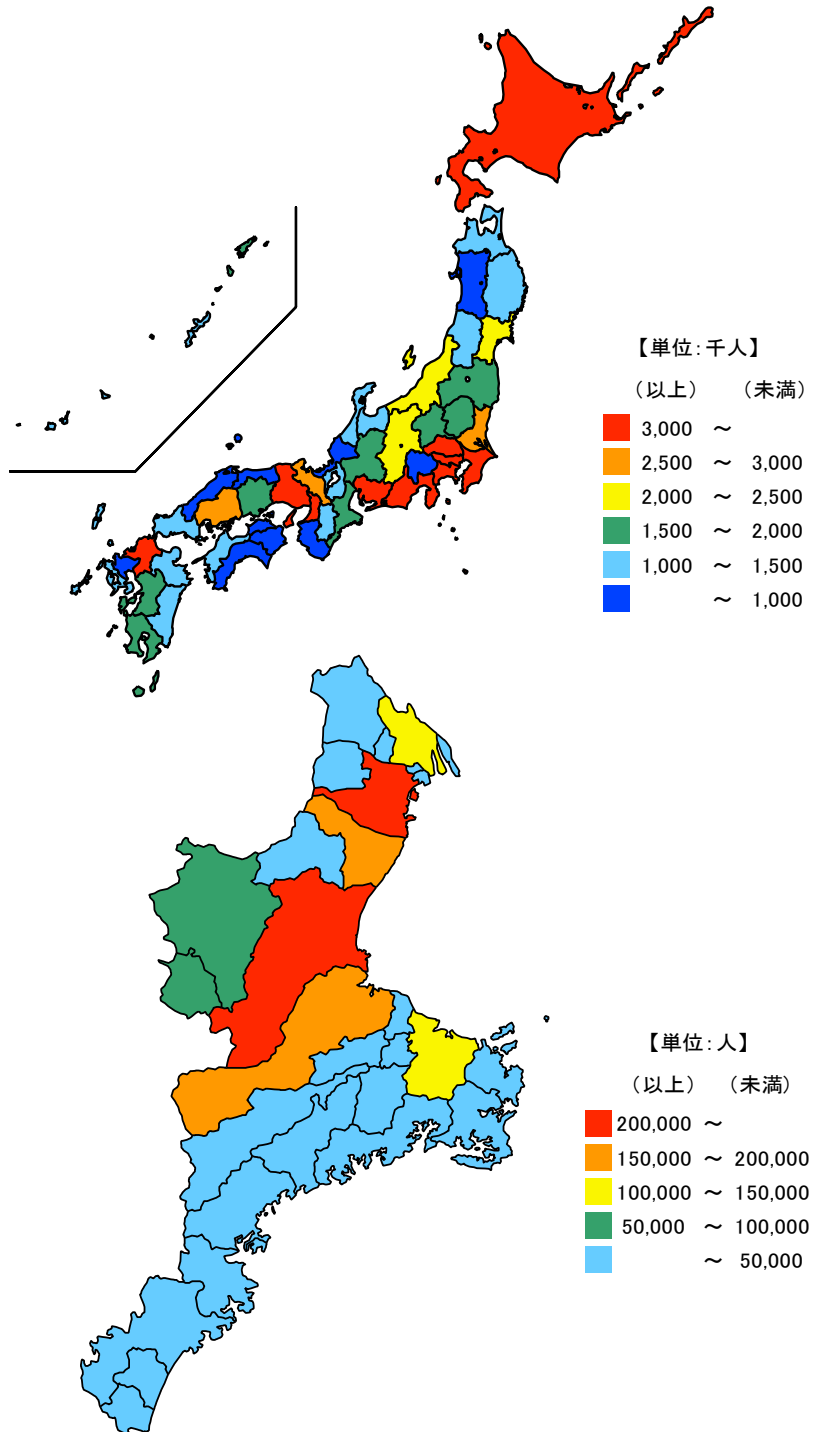
令和4年10月1日

単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	124,947	
東 京 都	14,038	1
神 奈 川 県	9,232	2
大 阪 府	8,782	3
愛 知 県	7,495	4
埼 玉 県	7,337	5
三 重 県	1,742	22
福 井 県	753	43
徳 島 県	704	44
高 知 県	676	45
島 根 県	658	46
鳥 取 県	544	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	303,821	1
津 市	271,096	2
鈴 鹿 市	193,087	3
松 阪 市	156,324	4
桑 名 市	136,819	5
伊 勢 市	120,359	6
伊 賀 市	86,213	7
名 張 市	75,031	8
亀 山 市	49,710	9
いなべ市	44,424	10
志 摩 市	43,933	11
菰 野 町	40,269	12
東 員 町	25,759	13
明 和 町	22,281	14
鳥 羽 市	16,788	15
川 越 町	15,441	16
尾 鷲 市	15,429	17
熊 野 市	15,289	18
玉 城 町	14,861	19
紀 北 町	13,795	20
多 気 町	13,665	21
朝 日 町	11,149	22
南伊勢町	10,228	23
紀 宝 町	10,023	24
大 台 町	8,265	25
御 浜 町	7,837	26
度 会 町	7,628	27
大 紀 町	7,332	28
木曽岬町	5,847	29
三 重 県	1,742,703	



総務省「人口推計」による令和4年10月1日現在の三重県の総人口は約174万人で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【備考】

総務省「人口推計」と県「推計人口」では、推計方法等が異なるため推計値に若干の乖離が生じる。

● 人口密度(面積1km²当たり)

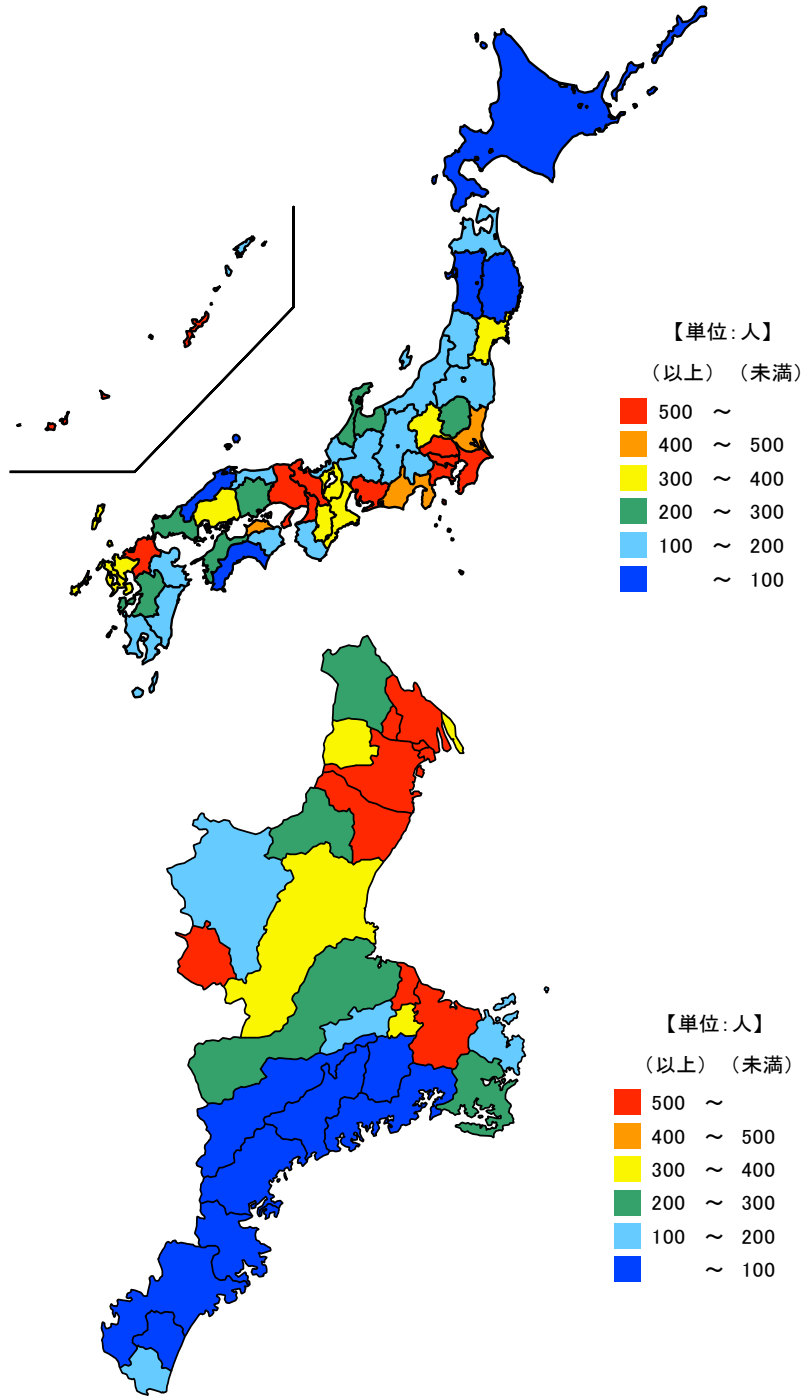
令和4年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	335.0	
東 京 都	6,398.2	1
大 阪 府	4,609.2	2
神 奈 川 県	3,820.7	3
埼 玉 県	1,931.9	4
愛 知 県	1,448.8	5
三 重 県	301.7	20
島 根 県	98.1	43
高 知 県	95.2	44
秋 田 県	79.9	45
岩 手 県	77.3	46
北 海 道	65.5	47

単位：人

市 町	値	順位
朝 日 町	1,861.3	1
川 越 町	1,770.8	2
四日市市	1,471.3	3
東 員 町	1,135.8	4
桑 名 市	1,001.2	5
鈴 鹿 市	992.9	6
名 張 市	578.2	7
伊 勢 市	577.6	8
明 和 町	542.6	9
津 市	381.2	10
菰 野 町	376.3	11
木曽岬町	371.5	12
玉 城 町	363.3	13
亀 山 市	260.2	14
松 阪 市	250.7	15
志 摩 市	245.5	16
いなべ市	202.1	17
鳥 羽 市	156.4	18
伊 賀 市	154.4	19
多 気 町	132.6	20
紀 宝 町	125.9	21
御 浜 町	88.9	22
尾 鷲 市	80.1	23
度 会 町	56.5	24
紀 北 町	53.8	25
南伊勢町	42.3	26
熊 野 市	41.0	27
大 紀 町	31.4	28
大 台 町	22.8	29



令和4年10月1日現在の三重県の人口密度は301.7人、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、5市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 総人口÷面積

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用

03

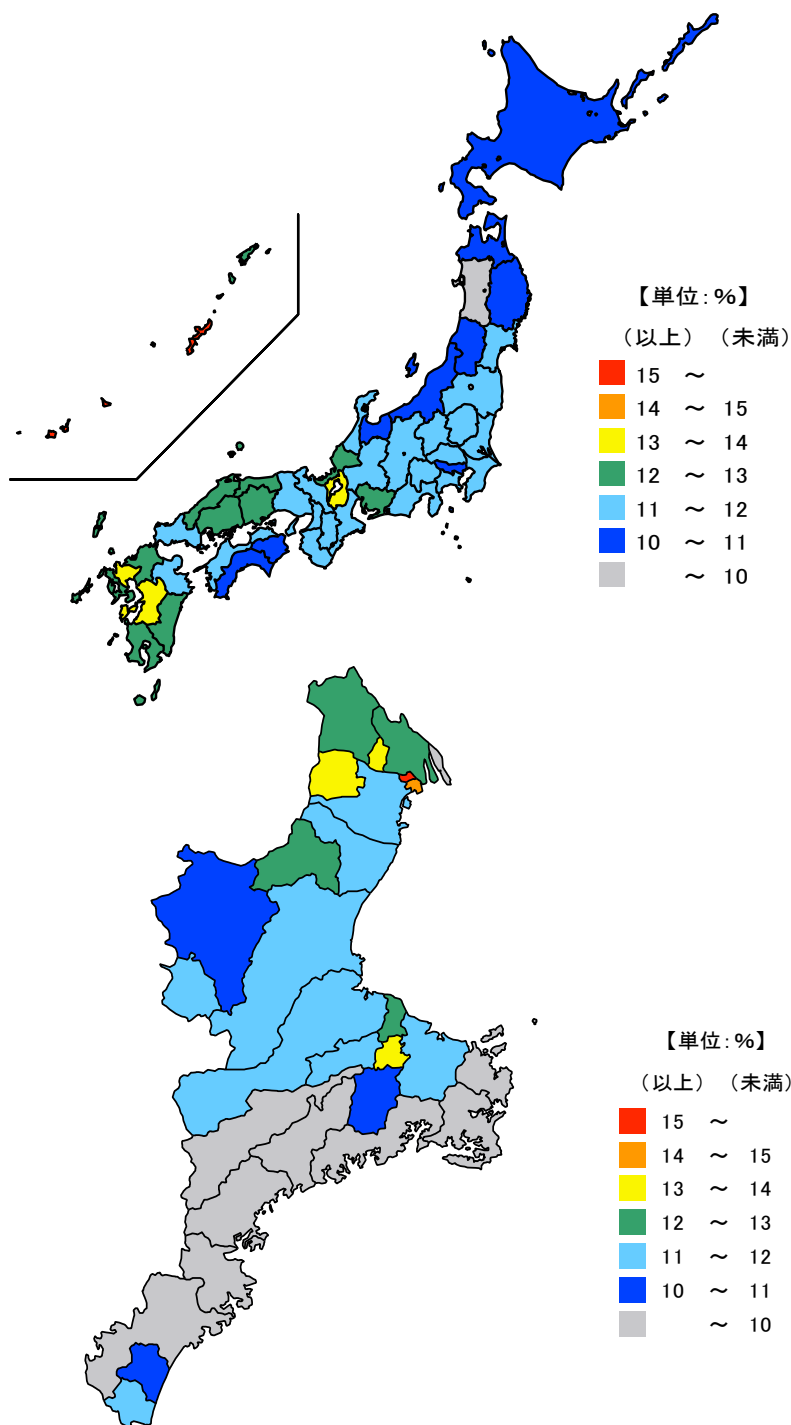
年少人口割合

● 年少人口(15歳未満人口)割合

令和4年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	11.6	
沖 縄 県	16.3	1
滋 賀 県	13.2	2
佐 賀 県	13.2	3
熊 本 県	13.0	4
宮 崎 県	12.9	5
鹿児島県	12.9	5
三 重 県	11.7	20
岩 手 県	10.6	43
高 知 県	10.6	43
北 海 道	10.3	45
青 森 県	10.2	46
秋 田 県	9.3	47



単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	17.5	1
川 越 町	14.3	2
東 員 町	13.7	3
玉 城 町	13.6	4
菰 野 町	13.6	5
明 和 町	12.9	6
桑 名 市	12.4	7
亀 山 市	12.4	8
いなべ市	12.1	9
松 阪 市	12.0	10
四日市市	11.9	11
多 気 町	11.8	12
津 市	11.8	13
名 張 市	11.6	14
鈴 鹿 市	11.4	15
伊 勢 市	11.3	16
紀 宝 町	11.1	17
度 会 町	10.7	18
伊 賀 市	10.4	19
御 浜 町	10.1	20
熊 野 市	9.3	21
大 台 町	8.9	22
木曾岬町	8.6	23
鳥 羽 市	8.5	24
志 摩 市	8.2	25
尾 鷲 市	8.1	26
紀 北 町	7.4	27
大 紀 町	6.7	28
南伊勢町	5.5	29

令和4年10月1日現在の三重県の年少人口割合は11.7%で、
全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、東員町の順に高く、南伊勢町、大紀町、紀北町等で低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15歳未満人口÷総人口×100

【備考】

「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15歳未満人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

04

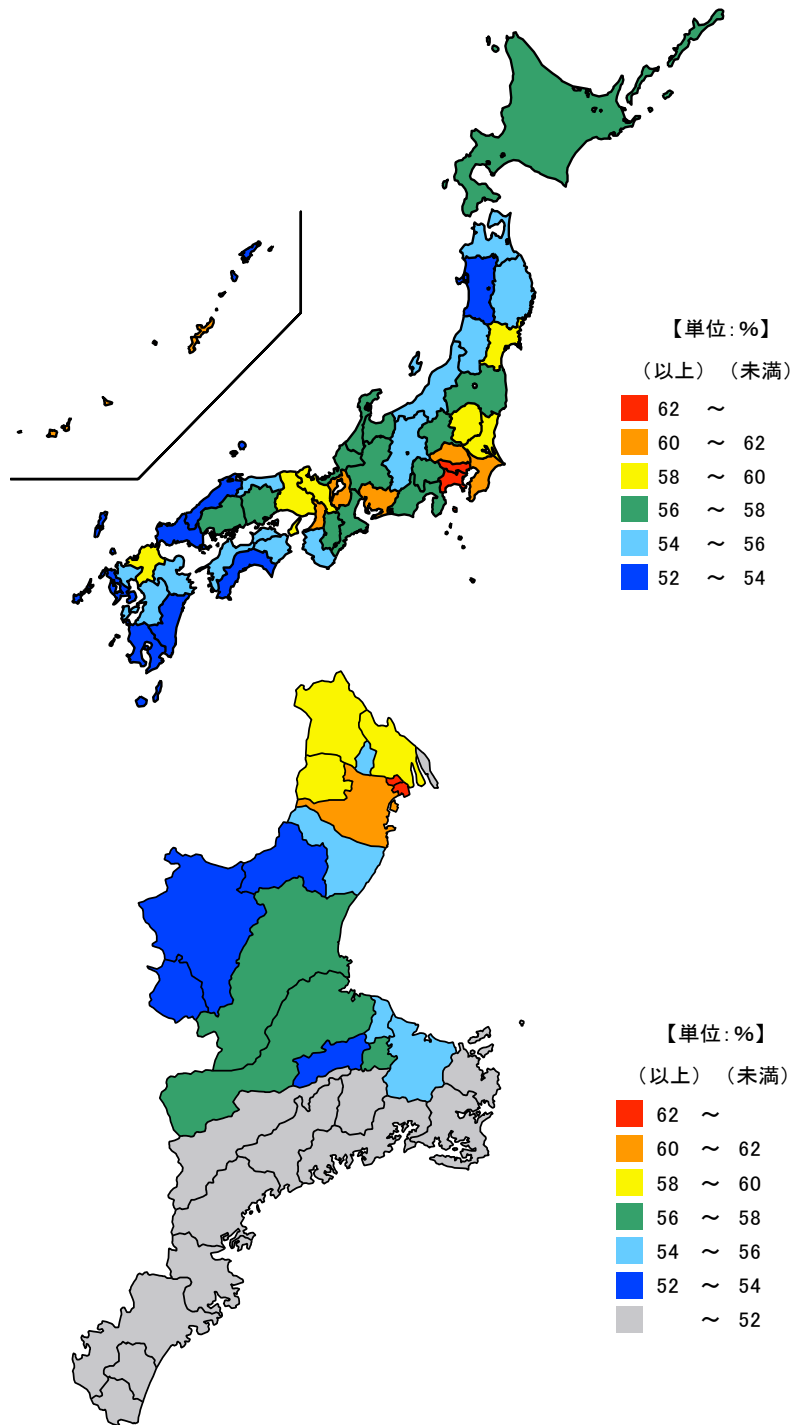
生産年齢人口割合

● 生産年齢人口(15～64歳人口)割合

令和4年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	59.4	
東 京 都	66.3	1
神 奈 川 県	62.8	2
愛 知 県	61.7	3
埼 玉 県	61.1	4
大 阪 府	60.9	5
三 重 県	57.9	15
山 口 県	53.6	43
鹿 児 島 県	53.6	43
島 根 県	53.3	45
高 知 県	53.3	45
秋 田 県	52.1	47



単位：％

市 町	値	順位
川 越 町	66.7	1
朝 日 町	63.3	2
四日市市	60.7	3
桑 名 市	58.7	4
いなべ市	58.6	5
菰 野 町	58.6	6
津 市	56.9	7
松 阪 市	56.4	8
玉 城 町	56.3	9
鈴 鹿 市	55.3	10
伊 勢 市	55.0	11
明 和 町	54.9	12
東 員 町	54.2	13
名 張 市	53.8	14
伊 賀 市	53.6	15
亀 山 市	53.0	16
多 気 町	52.4	17
度 会 町	51.8	18
木 曽 岬 町	51.4	19
紀 宝 町	50.3	20
鳥 羽 市	49.8	21
志 摩 市	48.5	22
御 浜 町	48.1	23
大 台 町	47.3	24
紀 北 町	45.4	25
熊 野 市	45.0	26
尾 鷲 市	44.3	27
大 紀 町	41.6	28
南伊勢町	39.6	29

令和4年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は57.9%で、全国順位は15位となっています。

県内では、川越町、朝日町、四日市市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15～64歳人口÷総人口×100

【備考】

「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15～64歳人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 老年人口(65歳以上人口)割合

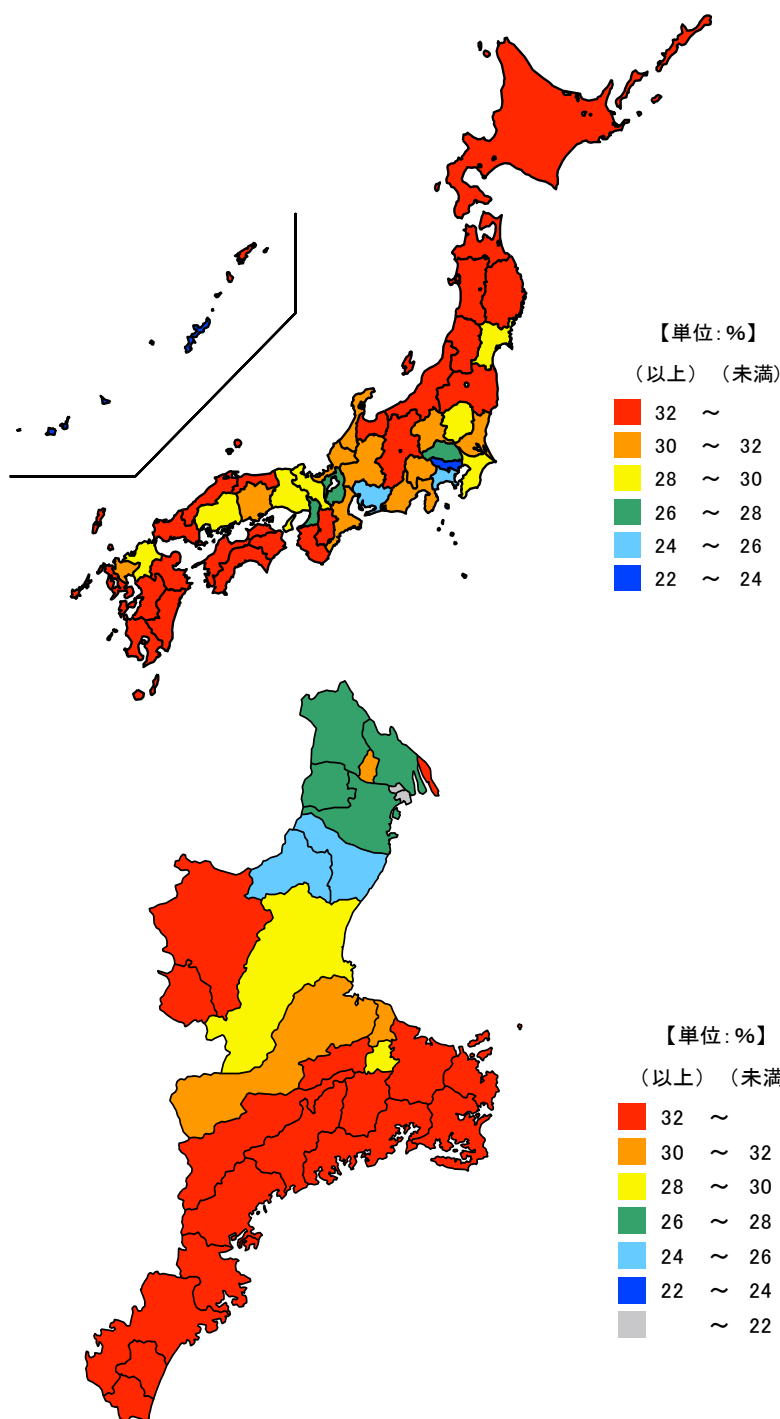
令和4年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	29.0	
秋 田 県	38.6	1
高 知 県	36.1	2
山 口 県	35.2	3
徳 島 県	35.0	4
青 森 県	34.8	5
山 形 県	34.8	5
三 重 県	30.5	31
滋 賀 県	26.8	43
神 奈 川 県	25.8	44
愛 知 県	25.6	45
沖 縄 県	23.5	46
東 京 都	22.8	47

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	54.6	1
大 紀 町	51.6	2
紀 北 町	46.8	3
熊 野 市	45.3	4
尾 鷲 市	44.9	5
大 台 町	43.6	6
志 摩 市	42.1	7
御 浜 町	41.7	8
鳥 羽 市	40.8	9
紀 宝 町	38.4	10
度 会 町	37.3	11
多 気 町	35.0	12
木曾岬町	33.9	13
名 張 市	33.8	14
伊 賀 市	33.2	15
伊 勢 市	32.6	16
東 員 町	32.0	17
明 和 町	31.9	18
松 阪 市	30.7	19
津 市	29.8	20
玉 城 町	29.1	21
いなべ市	27.8	22
桑 名 市	27.3	23
菰 野 町	26.6	24
四日市市	26.0	25
亀 山 市	25.9	26
鈴 鹿 市	25.0	27
朝 日 町	18.8	28
川 越 町	18.7	29



令和4年10月1日現在の三重県の老年人口割合は30.5%で、
全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の
9市町は40%以上となっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：65歳以上人口÷総人口×100

【備考】

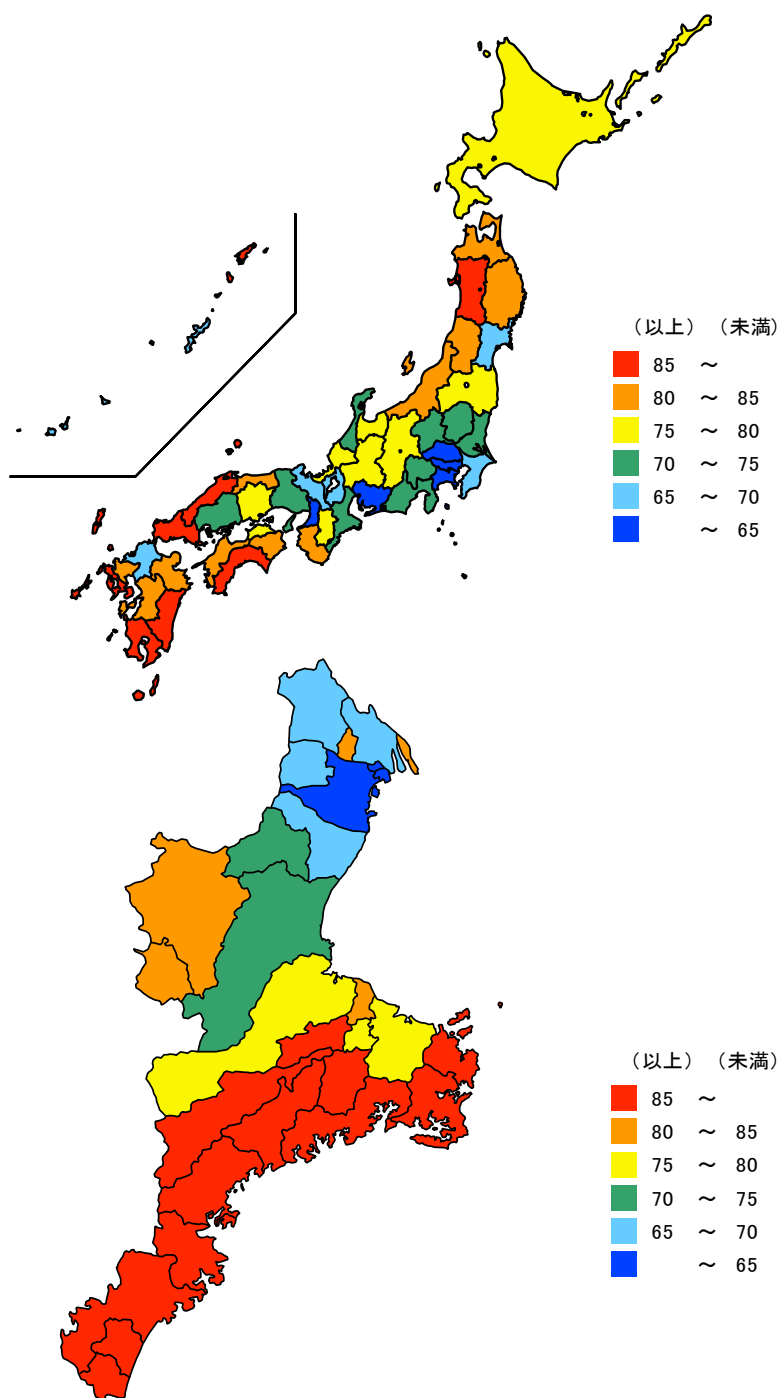
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「65歳以上人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 従属人口指数

令和4年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	68.4	
秋 田 県	92.0	1
島 根 県	87.8	2
高 知 県	87.8	2
鹿児島県	86.5	4
山 口 県	86.4	5
三 重 県	72.9	31
大 阪 府	64.2	43
埼 玉 県	63.7	44
愛 知 県	62.0	45
神奈川県	59.3	46
東 京 都	50.9	47

市 町	値	順位
南伊勢町	151.4	1
大 紀 町	140.3	2
熊 野 市	121.1	3
尾 鷲 市	119.8	4
紀 北 町	119.3	5
大 台 町	111.0	6
御 浜 町	107.7	7
志 摩 市	103.8	8
鳥 羽 市	99.0	9
紀 宝 町	98.3	10
度 会 町	92.5	11
多 気 町	89.4	12
名 張 市	84.4	13
東 員 町	84.4	14
木曾岬町	82.7	15
明 和 町	81.6	16
伊 賀 市	81.2	17
伊 勢 市	79.8	18
玉 城 町	75.9	19
松 阪 市	75.5	20
津 市	73.0	21
亀 山 市	72.2	22
菰 野 町	68.6	23
いなべ市	68.0	24
桑 名 市	67.7	25
鈴 鹿 市	65.8	26
四日市市	62.5	27
朝 日 町	57.3	28
川 越 町	49.4	29



令和4年10月1日現在の三重県の従属人口指数は72.9で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市など、8市町が100を超えており、そのあとも県南部地域の市町が続いています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【備考】

従属人口指数は、生産年齢人口の扶養負担を表す指標。計算方法は以下のとおり。

$(「15歳未満人口」+「65歳以上人口」) \div 「15 \sim 64歳人口」 \times 100$

なお、「15歳未満人口」、「15～64歳人口」及び「65歳以上人口」には、都道府県別の数値では「年齢不詳者」数を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 人口増減率

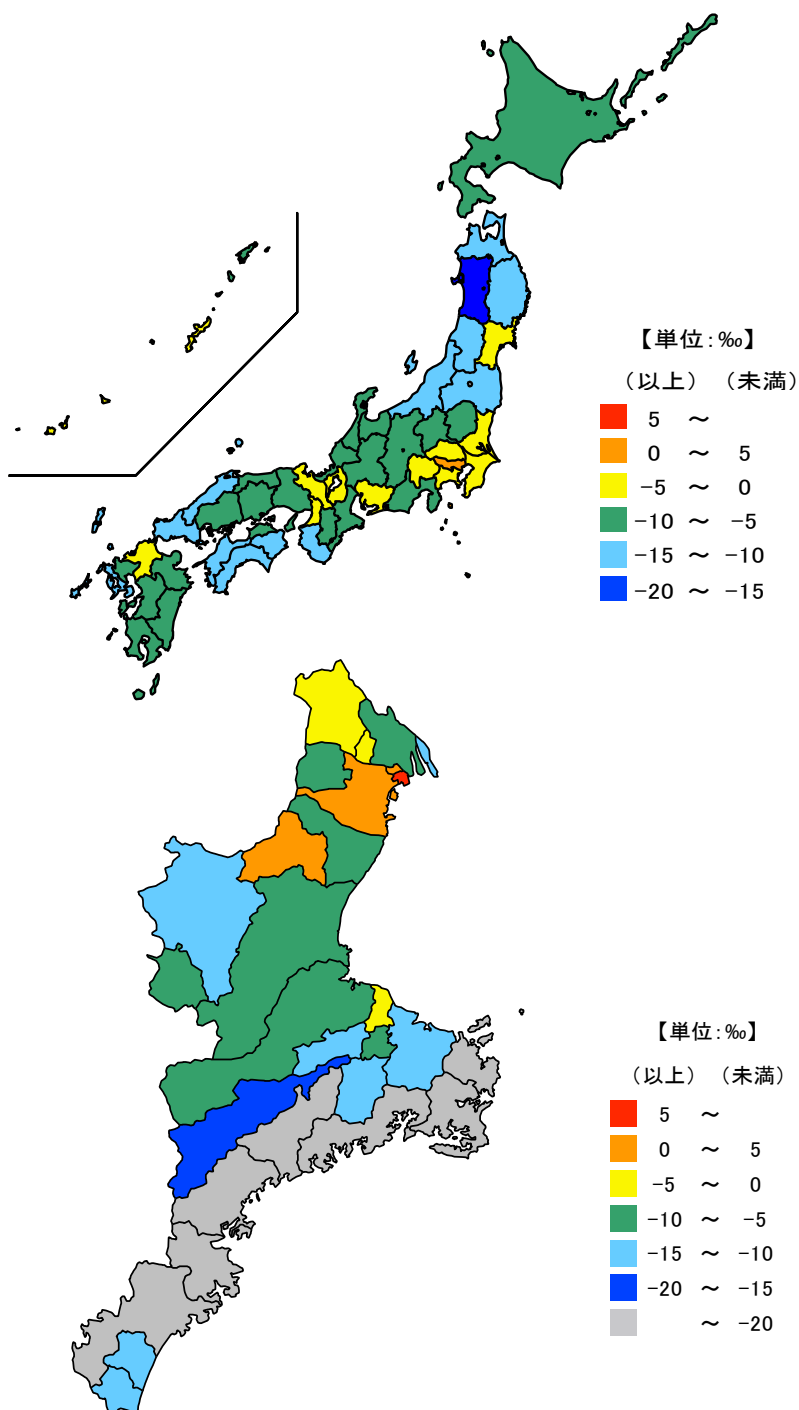
令和3年10月～令和4年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 4.4	
東 京 都	2.0	1
沖 縄 県	△ 0.1	2
神 奈 川 県	△ 0.4	3
埼 玉 県	△ 0.5	4
滋 賀 県	△ 1.1	5
三 重 県	△ 7.7	26
高 知 県	△ 12.2	43
山 形 県	△ 13.1	44
岩 手 県	△ 13.2	45
青 森 県	△ 13.9	46
秋 田 県	△ 15.9	47

単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	8.6	1
朝 日 町	4.1	2
亀 山 市	0.4	3
四日市市	0.0	4
東 員 町	△ 0.1	5
明 和 町	△ 3.6	6
いなべ市	△ 4.5	7
菰 野 町	△ 5.3	8
鈴 鹿 市	△ 5.7	9
津 市	△ 6.1	10
桑 名 市	△ 6.5	11
玉 城 町	△ 7.2	12
名 張 市	△ 8.4	13
松 阪 市	△ 9.7	14
度 会 町	△ 10.3	15
伊 勢 市	△ 10.7	16
木曽岬町	△ 11.7	17
多 気 町	△ 11.8	18
伊 賀 市	△ 13.2	19
御 浜 町	△ 14.1	20
紀 宝 町	△ 14.3	21
大 台 町	△ 18.6	22
鳥 羽 市	△ 23.2	23
熊 野 市	△ 24.6	24
志 摩 市	△ 24.9	25
尾 鷲 市	△ 26.7	26
紀 北 町	△ 28.2	27
大 紀 町	△ 28.4	28
南伊勢町	△ 34.5	29



令和3年10月から令和4年9月の三重県の人口増減率は7.7‰の減少で、全国順位は26位となっています。

県内では、川越町の増加率が最も大きく、ほかに朝日町、亀山市、四日市市が増加しています。一方、25市町では減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

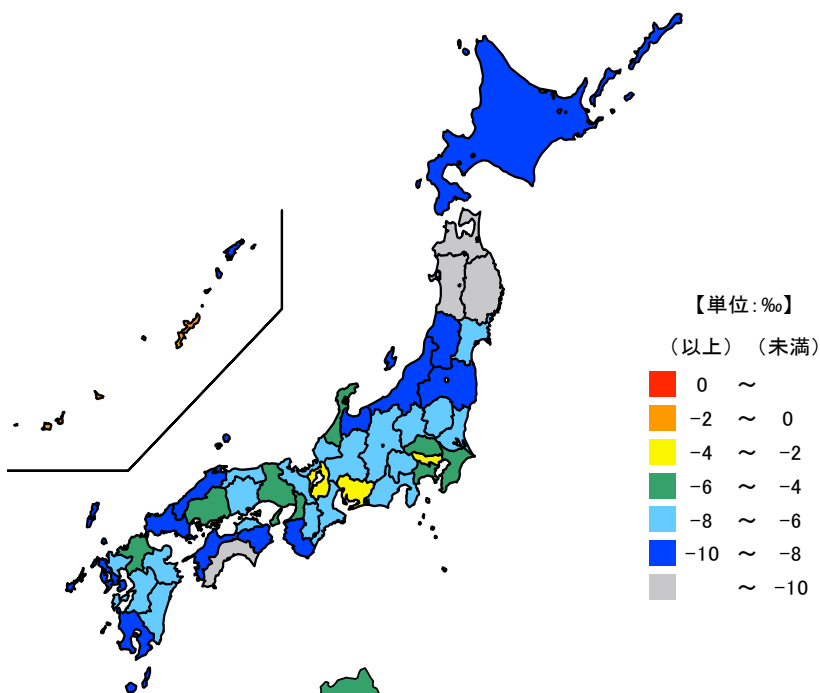
【備考】 ‰は千分率

● 自然増減率

令和3年10月～令和4年9月

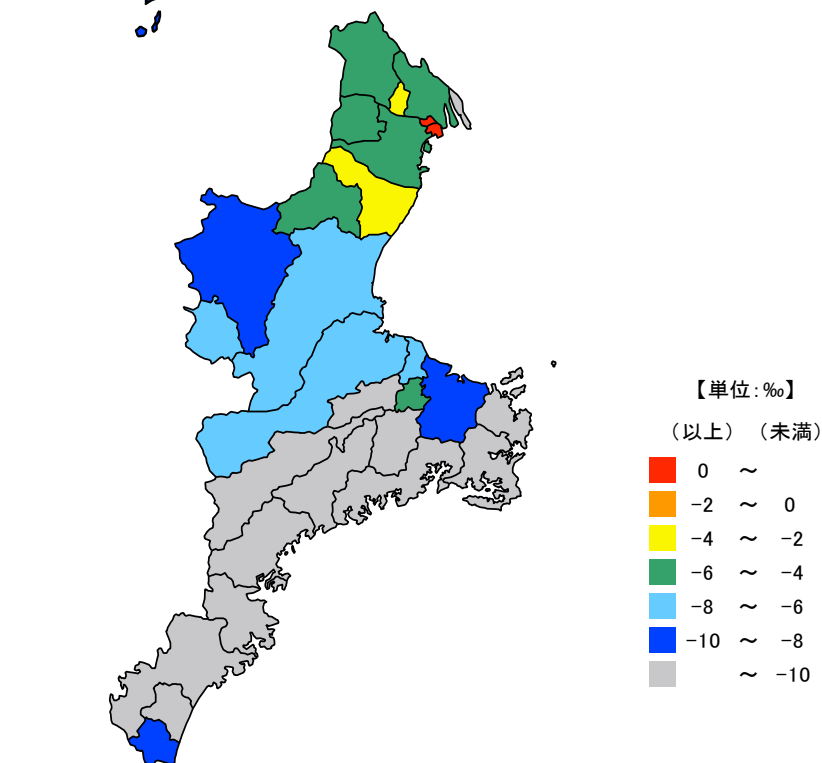
単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 5.8	
沖 縄 県	△ 0.5	1
東 京 都	△ 3.0	2
滋 賀 県	△ 3.1	3
愛 知 県	△ 3.5	4
神奈川県	△ 4.0	5
三 重 県	△ 6.7	19
山 形 県	△ 10.0	43
岩 手 県	△ 10.4	44
高 知 県	△ 10.8	45
青 森 県	△ 10.9	46
秋 田 県	△ 13.1	47



単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	3.1	1
朝 日 町	3.1	2
東 員 町	△ 3.0	3
鈴 鹿 市	△ 3.7	4
四日市市	△ 4.0	5
玉 城 町	△ 4.9	6
亀 山 市	△ 5.0	7
桑 名 市	△ 5.0	8
菰 野 町	△ 5.5	9
いなべ市	△ 5.8	10
明 和 町	△ 6.4	11
名 張 市	△ 6.5	12
津 市	△ 6.7	13
松 阪 市	△ 7.2	14
伊 勢 市	△ 8.1	15
紀 宝 町	△ 9.5	16
伊 賀 市	△ 9.7	17
度 会 町	△ 10.1	18
多 気 町	△ 10.3	19
木曽岬町	△ 11.2	20
鳥 羽 市	△ 13.3	21
御 浜 町	△ 14.6	22
大 台 町	△ 15.3	23
志 摩 市	△ 16.5	24
尾 鷲 市	△ 17.7	25
熊 野 市	△ 19.0	26
紀 北 町	△ 21.3	27
大 紀 町	△ 21.6	28
南伊勢町	△ 23.2	29



令和3年10月から令和4年9月の三重県の自然増減率は6.7‰の減少で、全国順位は19位となっています。
県内では、川越町、朝日町の2町が増加しましたが、27市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

【備考】 ‰は千分率

● 社会増減率

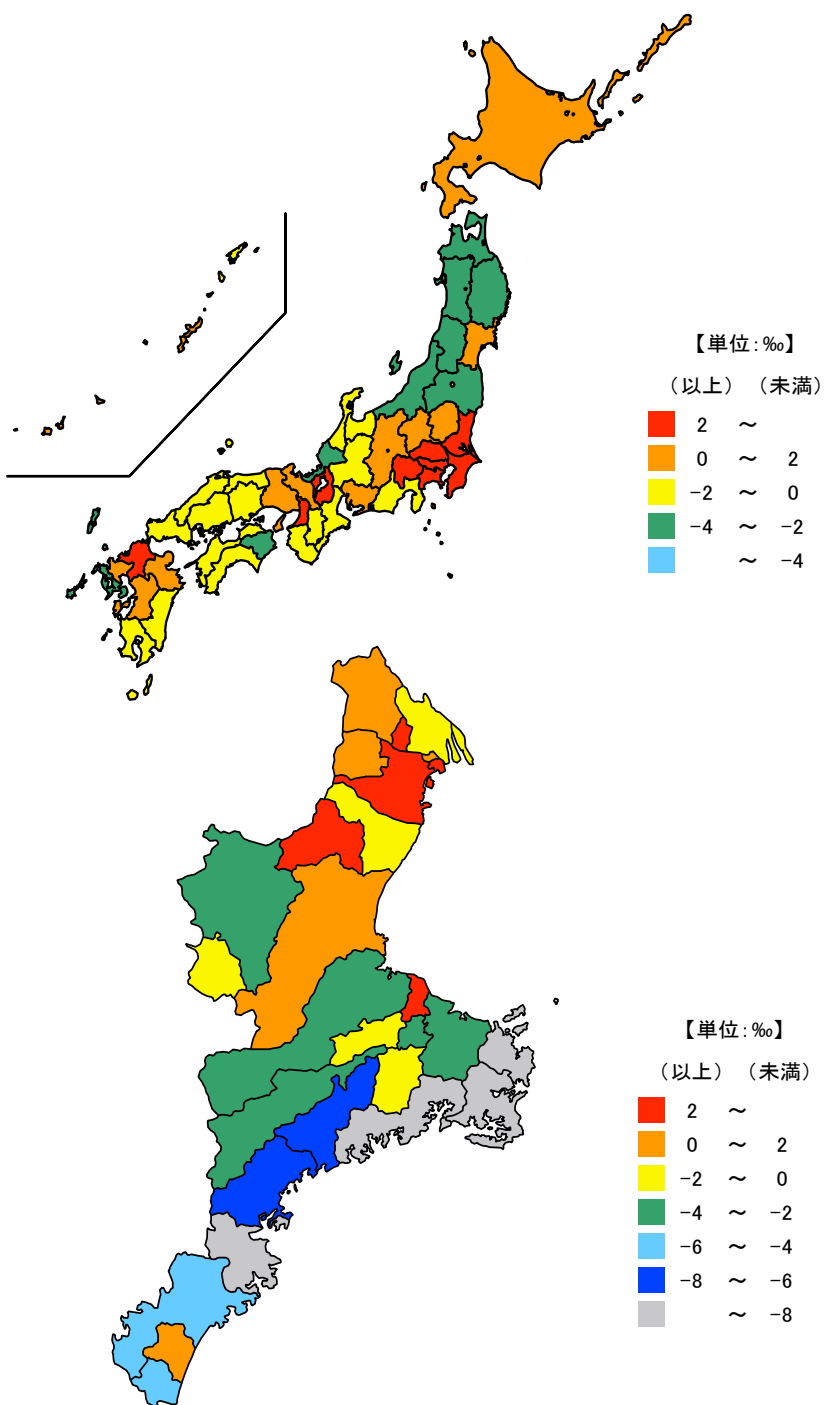
令和3年10月～令和4年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	1.4	
東 京 都	5.0	1
埼 玉 県	4.2	2
神 奈 川 県	3.6	3
千 葉 県	3.5	4
福 岡 県	3.1	5
三 重 県	△ 1.0	29
岩 手 県	△ 2.8	43
福 島 県	△ 2.9	44
青 森 県	△ 3.0	45
山 形 県	△ 3.2	46
福 井 県	△ 3.2	47

単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	5.5	1
亀 山 市	5.4	2
四 日 市 市	4.1	3
東 員 町	2.9	4
明 和 町	2.8	5
いなべ市	1.3	6
朝 日 町	1.0	7
津 市	0.7	8
御 浜 町	0.5	9
菰 野 町	0.2	10
度 会 町	△ 0.1	11
木 曽 岬 町	△ 0.5	12
桑 名 市	△ 1.4	13
多 気 町	△ 1.4	14
名 張 市	△ 1.9	15
鈴 鹿 市	△ 2.0	16
玉 城 町	△ 2.3	17
松 阪 市	△ 2.4	18
伊 勢 市	△ 2.6	19
大 台 町	△ 3.3	20
伊 賀 市	△ 3.5	21
紀 宝 町	△ 4.7	22
熊 野 市	△ 5.6	23
大 紀 町	△ 6.8	24
紀 北 町	△ 6.9	25
志 摩 市	△ 8.4	26
尾 鷲 市	△ 9.0	27
鳥 羽 市	△ 9.9	28
南伊勢町	△ 11.3	29



令和3年10月から令和4年9月の三重県の社会増減率は1.0‰の減少で、全国順位は29位となっています。
県内では、川越町、亀山市、四日市市等10市町が増加しましたが、19市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝全国・都道府県：都道府県間転入超過数＋都道府県別入国超過数

三重県市町：R2年国勢調査を基礎として、住民基本台帳における転出入等の結果から算出

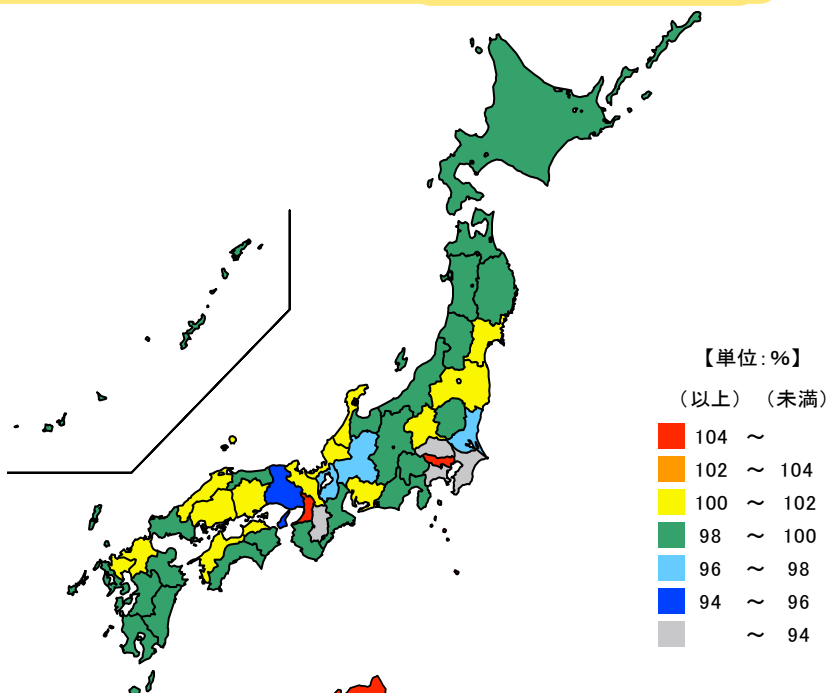
【備考】 ‰は千分率

● 昼夜間人口比率

令和2年10月1日

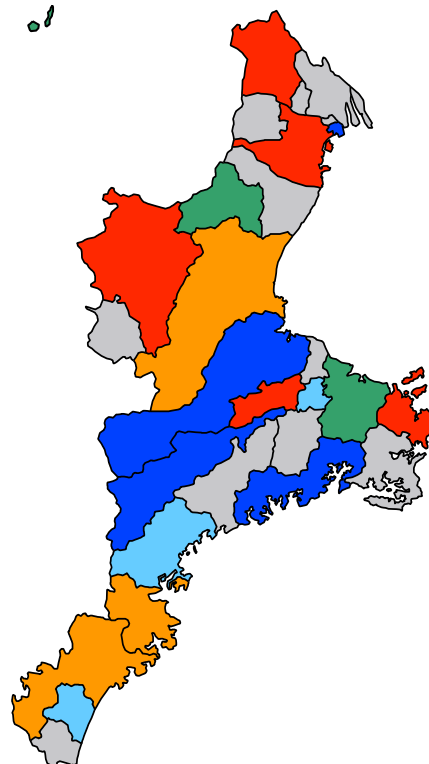
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	119.2	1
大 阪 府	104.4	2
京 都 府	102.0	3
愛 知 県	101.3	4
佐 賀 県	100.7	5
三 重 県	98.4	38
兵 庫 県	95.3	43
奈 良 県	90.2	44
神奈川県	89.9	45
千 葉 県	88.3	46
埼 玉 県	87.6	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	113.2	1
鳥 羽 市	107.3	2
伊 賀 市	107.0	3
多 気 町	106.7	4
四日市市	104.4	5
津 市	103.4	6
尾 鷲 市	103.1	7
熊 野 市	102.3	8
伊 勢 市	99.8	9
亀 山 市	99.7	10
玉 城 町	97.5	11
御 浜 町	96.7	12
紀 北 町	96.5	13
大 台 町	95.7	14
松 阪 市	94.9	15
川 越 町	94.8	16
南伊勢町	94.2	17
鈴 鹿 市	93.9	18
木曽岬町	93.7	19
志 摩 市	92.6	20
桑 名 市	91.9	21
大 紀 町	90.8	22
名 張 市	88.0	23
東 員 町	87.4	24
明 和 町	87.1	25
紀 宝 町	85.9	26
菰 野 町	83.7	27
朝 日 町	83.5	28
度 会 町	78.0	29



令和2年の三重県の昼夜間人口比率は98.4%で、全国順位は38位となっています。

県内では、いなべ市、鳥羽市、伊賀市の順に高く、8市町が100%を上回っています。一方、度会町、朝日町、菰野町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

昼間人口÷夜間(常住)人口×100

● 在留外国人数（外国人住民数）

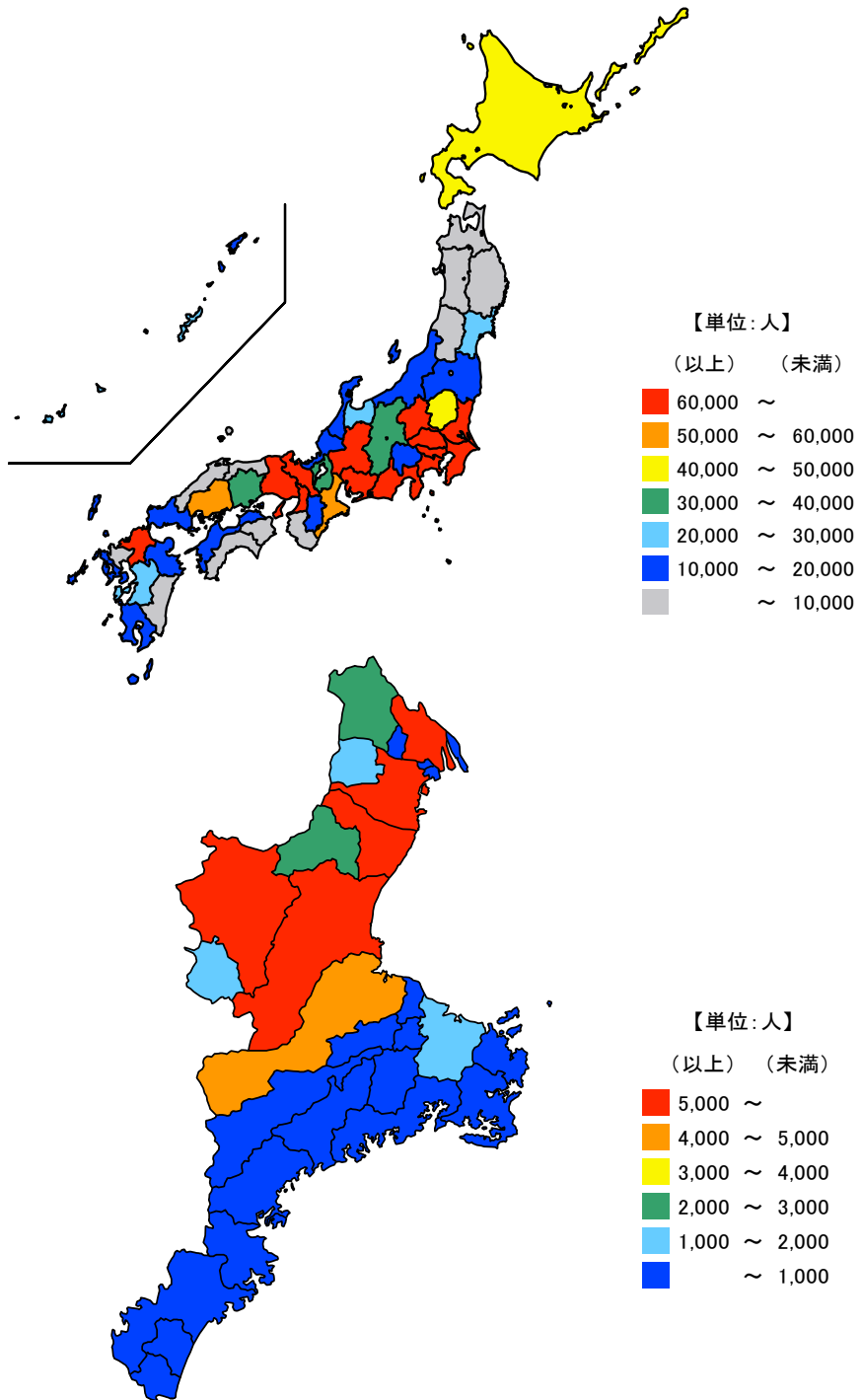
令和4年12月31日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	3,075,213	
東 京 都	596,148	1
愛 知 県	286,604	2
大 阪 府	272,449	3
神 奈 川 県	245,790	4
埼 玉 県	212,624	5
三 重 県	58,974	14
徳 島 県	7,009	43
青 森 県	6,702	44
高 知 県	5,341	45
鳥 取 県	5,020	46
秋 田 県	4,589	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	11,210	1
津 市	9,444	2
鈴 鹿 市	9,066	3
伊 賀 市	5,614	4
桑 名 市	5,046	5
松 阪 市	4,675	6
亀 山 市	2,233	7
いなべ市	2,166	8
伊 勢 市	1,145	9
名 張 市	1,120	10
菰 野 町	1,101	11
東 員 町	734	12
川 越 町	594	13
木曽岬町	522	14
志 摩 市	456	15
紀 北 町	333	16
鳥 羽 市	313	17
明 和 町	238	18
尾 鷲 市	229	19
朝 日 町	190	20
多 気 町	162	21
玉 城 町	126	22
大 台 町	108	23
熊 野 市	107	24
紀 宝 町	91	25
大 紀 町	87	26
南伊勢町	76	27
度 会 町	50	28
御 浜 町	43	29
三 重 県	57,279	



法務省「在留外国人統計」による令和4年12月31日の三重県の在留外国人は約5万9千人で、全国順位は14位となっています。
県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が9千人を超え、伊賀市、桑名市、松阪市が続き、10市1町が千人以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：法務省「在留外国人統計」

三重県市町：三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課「外国人住民国籍・地域別人口調査」

【備考】法務省「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍・地域別人口調査」には、対象者の把握方法の違いにより、値に乖離が生じています。

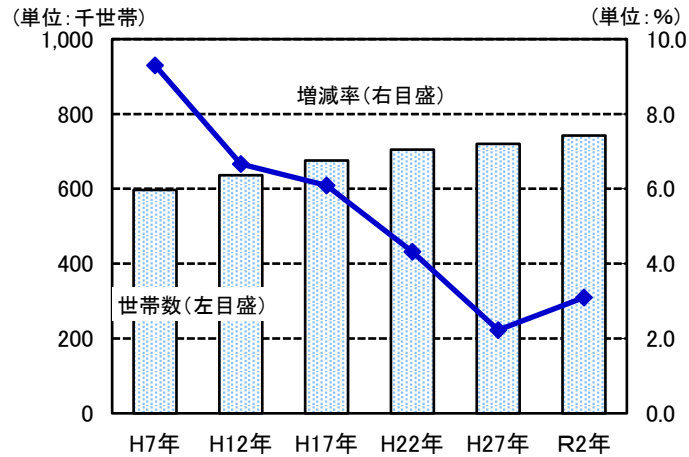
在留外国人統計：在留管理制度に基づく在留外国人（中長期在留者及び特別永住者）数

外国人住民国籍・地域別人口調査：各市町の住民基本台帳に基づく外国人住民数

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2
R2年	742,598	3.1

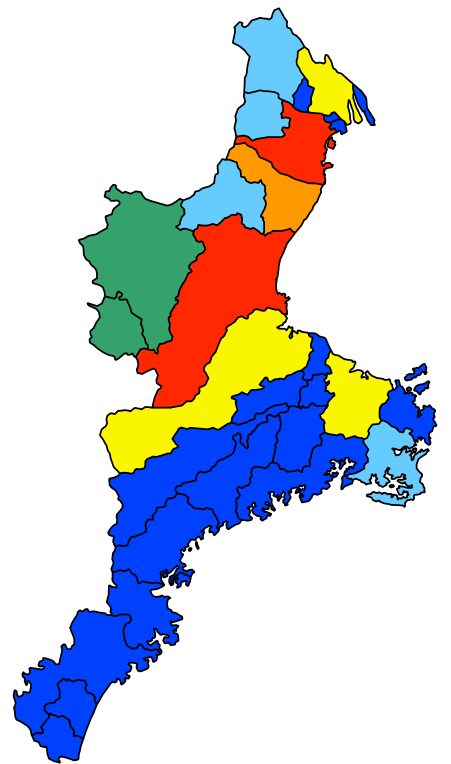


単位:世帯

市 町	値	順位
四日市市	136,118	1
津市	118,631	2
鈴鹿市	82,953	3
松阪市	65,867	4
桑名市	57,228	5
伊勢市	51,930	6
伊賀市	36,490	7
名張市	31,793	8
亀山市	21,072	9
志摩市	19,381	10
いなべ市	18,358	11
菰野町	15,722	12
東員町	9,706	13
明和町	8,263	14
尾鷲市	7,946	15
熊野市	7,537	16
鳥羽市	7,297	17
川越町	6,889	18
紀北町	6,602	19
玉城町	5,446	20
多気町	5,134	21
南伊勢町	4,803	22
紀宝町	4,712	23
朝日町	4,227	24
御浜町	3,662	25
大台町	3,544	26
大紀町	3,296	27
度会町	2,720	28
木曽岬町	2,232	29
三重県	749,559	

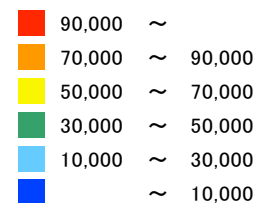
● 世帯数

令和4年10月1日



【単位:世帯】

(以上) (未満)



国勢調査による令和2年の三重県の世帯数は742,598世帯で、平成27年から3.1%増加しています。

県内では、令和4年10月1日現在の推計で、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】

推移:総務省統計局「国勢調査」

令和3年三重県市町世帯数:三重県政策企画部統計課「推計人口」

● 一般世帯の1世帯当たり人員

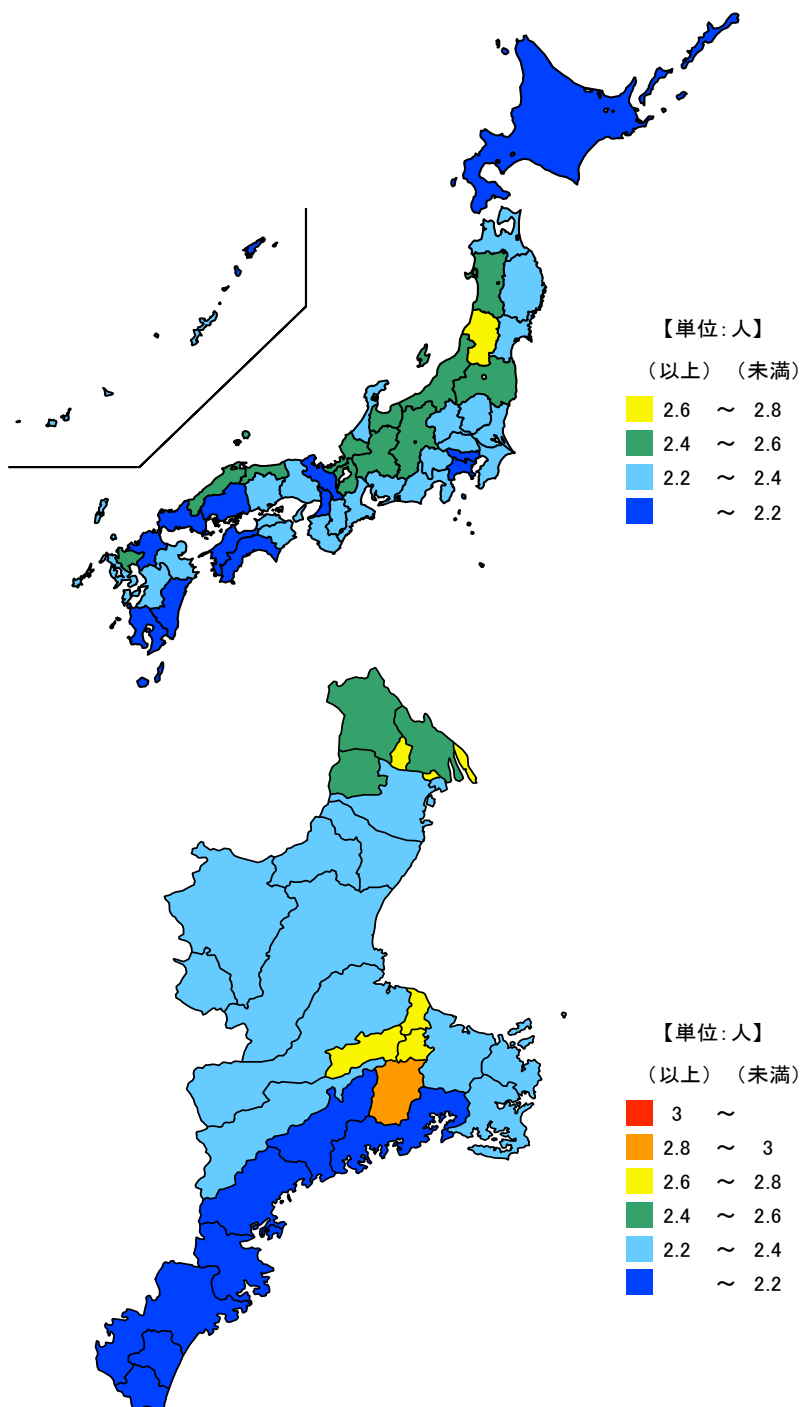
令和2年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.21	
山 形 県	2.61	1
福 井 県	2.57	2
佐 賀 県	2.51	3
富 山 県	2.50	4
岐 阜 県	2.49	5
三 重 県	2.33	24
高 知 県	2.11	43
鹿児島県	2.11	44
大 阪 府	2.10	45
北 海 道	2.04	46
東 京 都	1.92	47

単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	2.82	1
玉 城 町	2.71	2
明 和 町	2.70	3
木曽岬町	2.67	4
多 気 町	2.65	5
朝 日 町	2.65	6
東 員 町	2.63	7
菰 野 町	2.58	8
いなべ市	2.44	9
桑 名 市	2.42	10
亀 山 市	2.38	11
名 張 市	2.38	12
松 阪 市	2.37	13
伊 賀 市	2.36	14
鈴 鹿 市	2.34	15
伊 勢 市	2.32	16
志 摩 市	2.29	17
鳥 羽 市	2.28	18
大 台 町	2.28	19
川 越 町	2.27	20
津 市	2.26	21
四日市市	2.26	22
大 紀 町	2.17	23
紀 宝 町	2.14	24
南伊勢町	2.14	25
御 浜 町	2.10	26
紀 北 町	2.03	27
熊 野 市	1.97	28
尾 鷲 市	1.94	29



令和2年の三重県の一般世帯の1世帯当たり人員は2.33人で、全国順位は24位となっています。

県内では度会町、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

【備考】

一般世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者などをいう。

● 高齢者のみの世帯割合

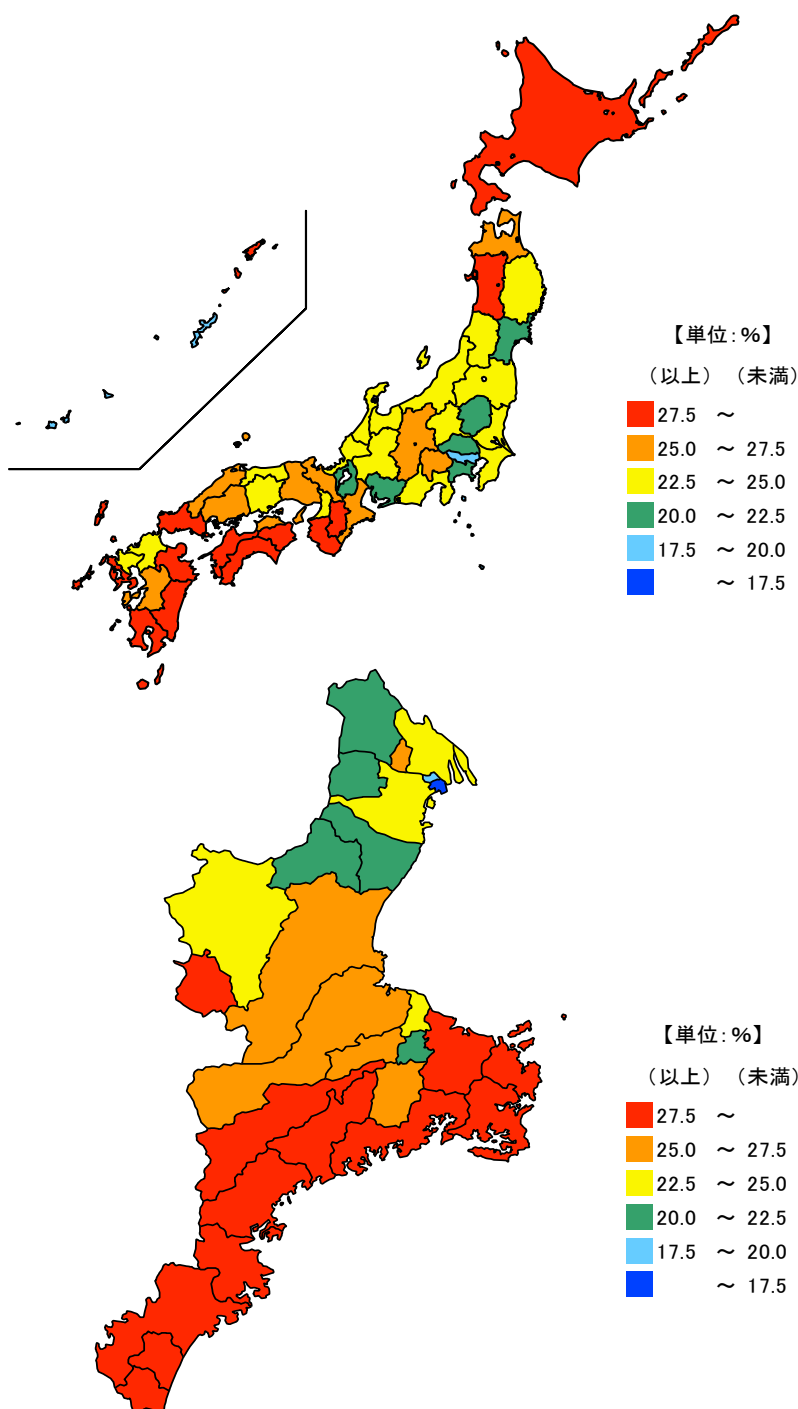
令和2年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.8	
和歌山県	31.4	1
高 知 県	31.4	2
鹿児島県	31.3	3
山 口 県	31.3	4
宮 崎 県	29.9	5
三 重 県	25.8	20
滋 賀 県	21.7	43
愛 知 県	20.9	44
宮 城 県	20.4	45
沖 縄 県	19.4	46
東 京 都	19.1	47

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	48.9	1
大 紀 町	47.1	2
熊 野 市	45.8	3
紀 北 町	43.1	4
尾 鷲 市	42.6	5
御 浜 町	42.5	6
大 台 町	41.3	7
紀 宝 町	38.7	8
志 摩 市	35.0	9
鳥 羽 市	33.7	10
名 張 市	29.7	11
伊 勢 市	28.8	12
東 員 町	27.3	13
多 気 町	27.3	14
度 会 町	26.7	15
松 阪 市	26.5	16
津 市	26.2	17
伊 賀 市	24.8	18
明 和 町	24.6	19
木曽岬町	23.9	20
桑 名 市	23.7	21
四 日 市 市	22.6	22
玉 城 町	22.4	23
菰 野 町	22.2	24
亀 山 市	20.7	25
鈴 鹿 市	20.2	26
いなべ市	20.2	27
朝 日 町	18.5	28
川 越 町	14.8	29



令和2年の三重県の高齢者のみの世帯割合は25.8%で、全国順位は20位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、大紀町、熊野市で45%を超えるなど、10市町で30%を超えています。一方、川越町、朝日町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

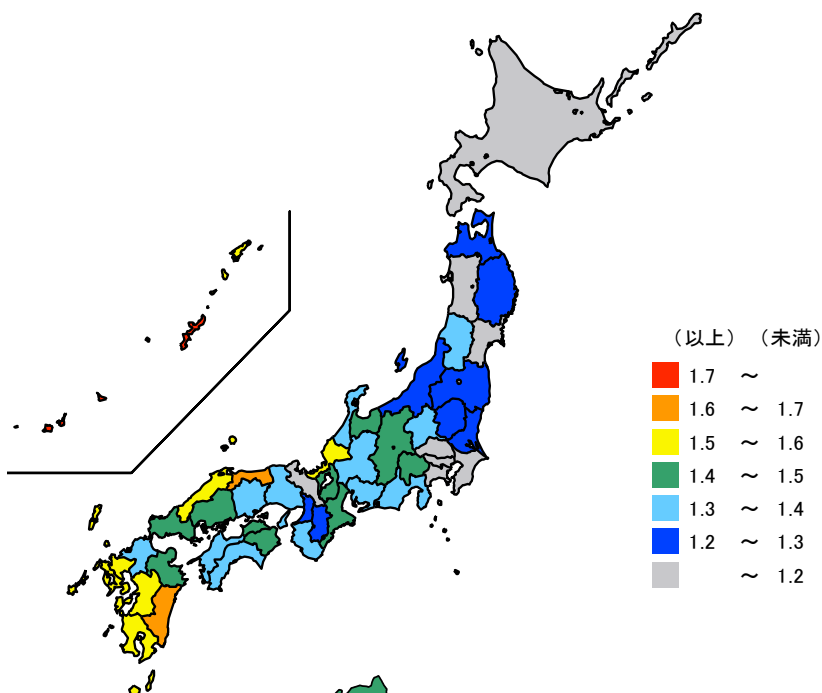
【算出方法】

$$(65\text{歳以上の高齢単身者世帯} + \text{夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯}) \div \text{一般世帯}$$

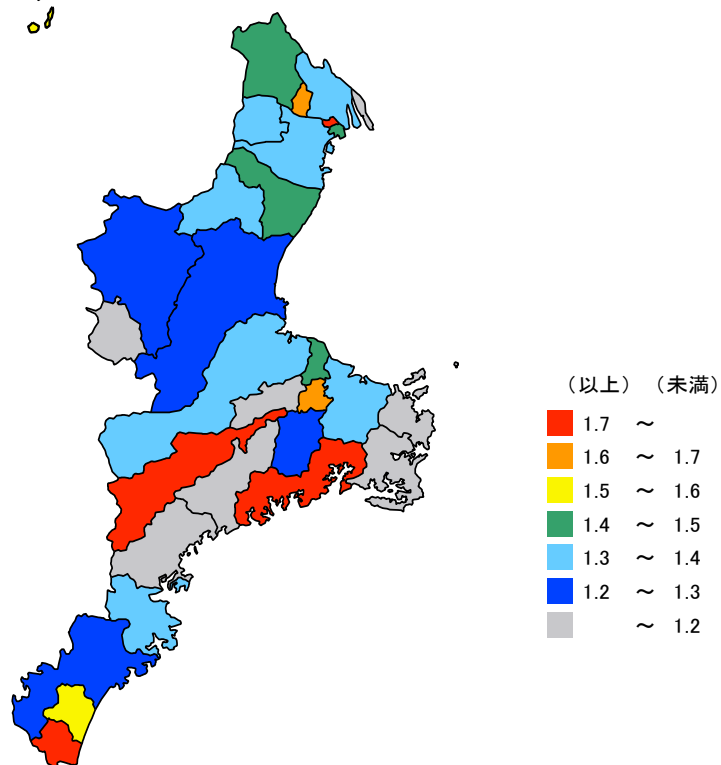
● 合計特殊出生率

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	1.26	
沖 縄 県	1.70	1
宮 崎 県	1.63	2
鳥 取 県	1.60	3
島 根 県	1.57	4
長 崎 県	1.57	5
三 重 県	1.40	19
神奈川県	1.17	43
埼 玉 県	1.17	44
北 海 道	1.12	45
宮 城 県	1.09	46
東 京 都	1.04	47



市 町	値	順位
朝 日 町	1.87	1
南伊勢町	1.81	2
大 台 町	1.73	3
紀 宝 町	1.71	4
東 員 町	1.65	5
玉 城 町	1.60	6
御 浜 町	1.53	7
鈴 鹿 市	1.45	8
いなべ市	1.43	9
川 越 町	1.43	10
明 和 町	1.41	11
四日市市	1.39	12
尾 鷲 市	1.36	13
亀 山 市	1.34	14
伊 勢 市	1.33	15
菰 野 町	1.32	16
桑 名 市	1.31	17
松 阪 市	1.31	18
津 市	1.29	19
度 会 町	1.29	20
熊 野 市	1.26	21
伊 賀 市	1.22	22
名 張 市	1.20	23
志 摩 市	1.16	24
多 気 町	1.14	25
鳥 羽 市	1.00	26
紀 北 町	0.99	27
大 紀 町	0.93	28
木曽岬町	0.83	29



令和4年の三重県の合計特殊出生率は1.40で、全国順位は19位となっています。

県内では、朝日町、南伊勢町等で高くなっています。一方、木曽岬町、大紀町、紀北町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」 三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：(15歳から49歳までの女性の5歳階級年齢別各出生数÷同5歳階級別各人口×5)の合計

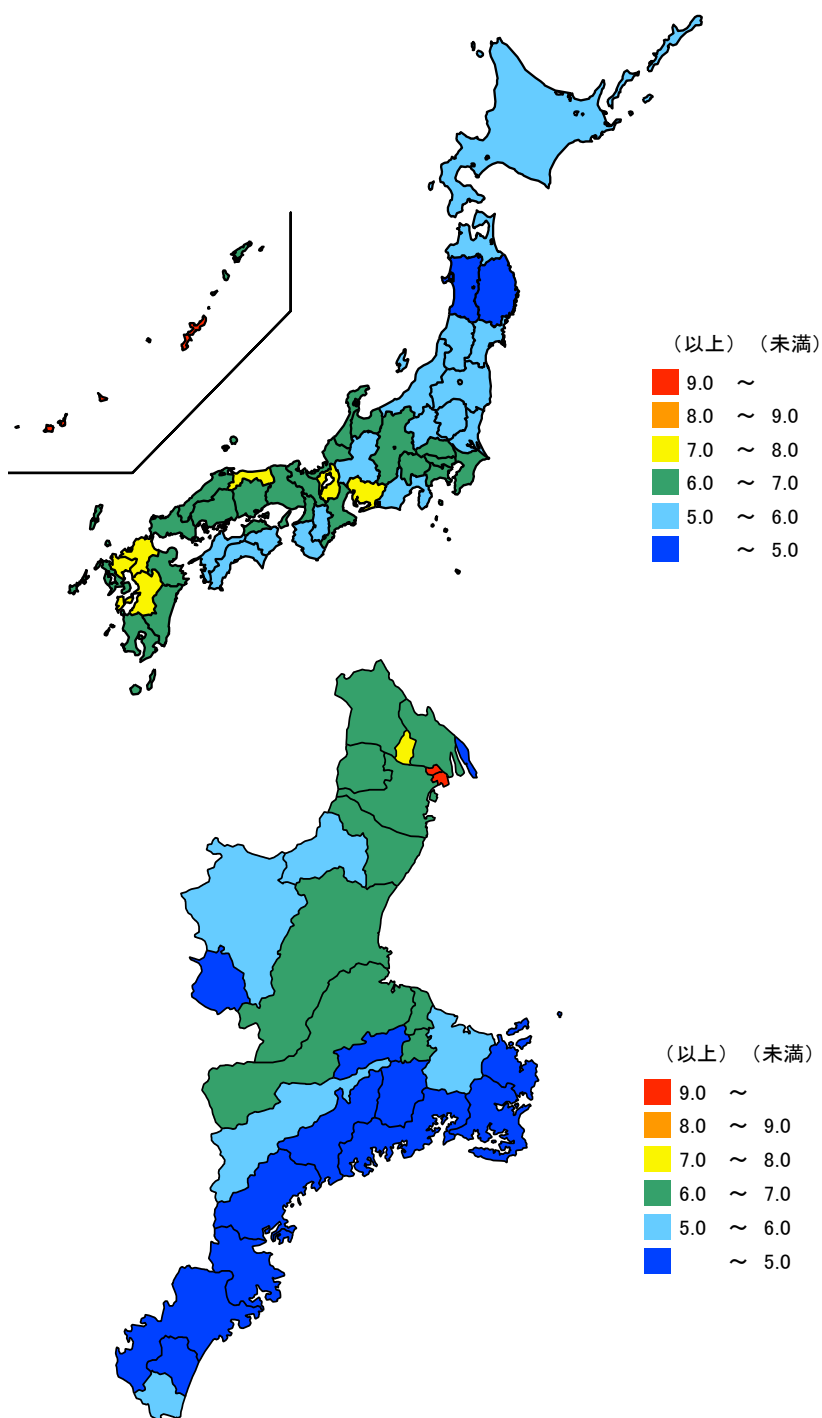
【備考】

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

● 出生率(人口千人当たり)

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	6.3	
沖縄県	9.4	1
福岡県	7.2	2
滋賀県	7.1	3
愛知県	7.1	4
佐賀県	7.0	5
三重県	6.2	22
福島県	5.5	43
北海道	5.2	44
青森県	5.0	45
岩手県	4.9	46
秋田県	4.3	47



市 町	値	順位
朝日町	9.5	1
川越町	9.3	2
東員町	7.8	3
四日市市	7.0	4
玉城町	6.9	5
いなべ市	6.6	6
明和町	6.5	7
鈴鹿市	6.3	8
菰野町	6.2	9
桑名市	6.2	10
津市	6.1	11
松阪市	6.0	12
紀宝町	6.0	13
亀山市	5.9	14
伊勢市	5.8	15
伊賀市	5.1	16
大台町	5.1	17
名張市	4.9	18
度会町	4.6	19
多気町	4.4	20
熊野市	4.0	21
御浜町	4.0	22
志摩市	3.5	23
尾鷲市	3.5	24
鳥羽市	3.4	25
南伊勢町	3.0	26
木曽岬町	2.7	27
紀北町	2.6	28
大紀町	1.9	29

令和4年の三重県の出生率(人口千人当たり)は6.2で、全国順位は22位となっています。

県内では朝日町、川越町、東員町の順に高くなっています。一方、大紀町、紀北町、木曽岬町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

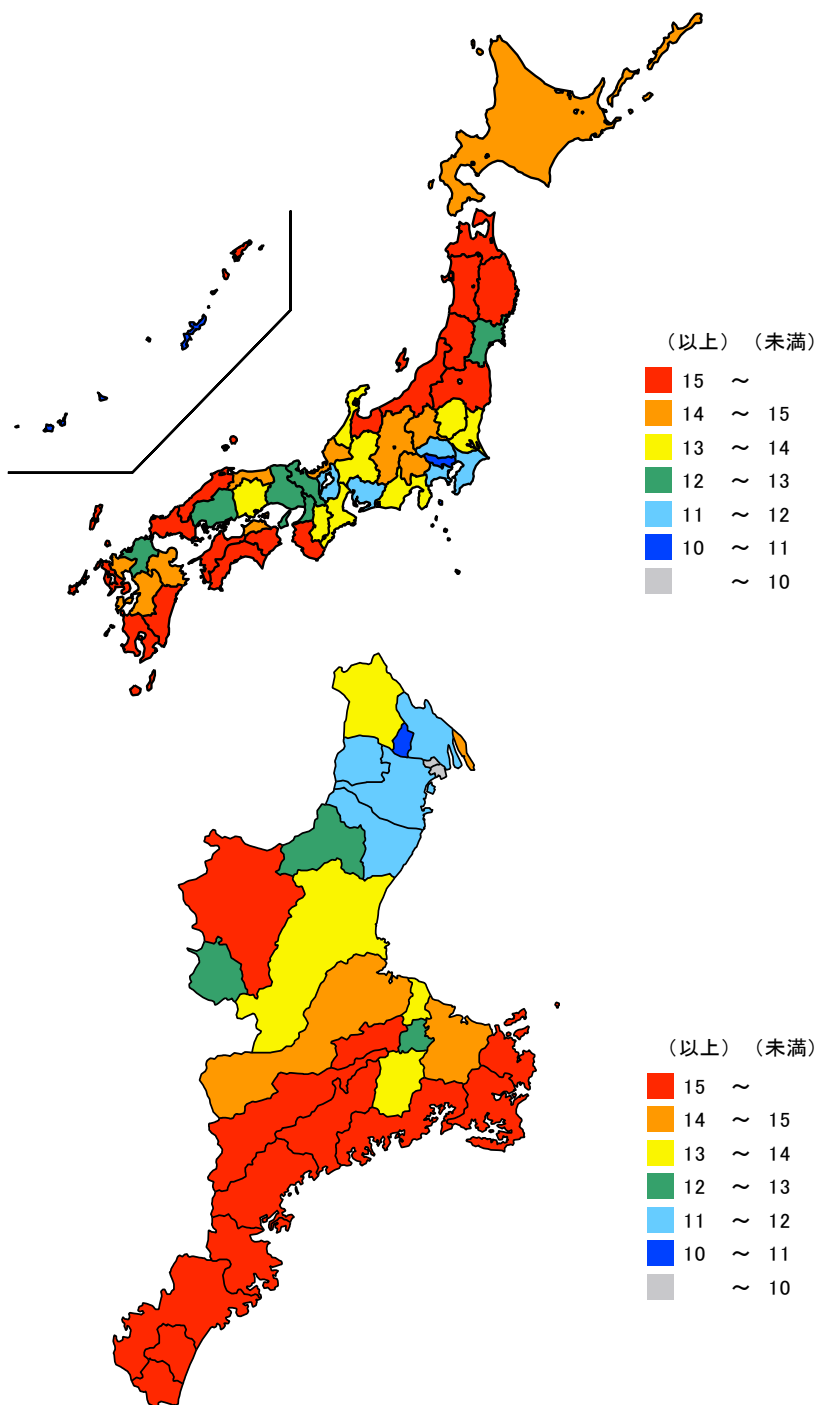
全国・都道府県:出生数÷日本人人口×1,000

三重県市町:出生数÷総人口×1,000

● 死亡率(人口千人当たり)

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	12.9	
秋 田 県	18.6	1
高 知 県	17.1	2
青 森 県	16.8	3
岩 手 県	16.5	4
山 形 県	16.3	5
三 重 県	13.8	28
愛 知 県	11.2	43
神 奈 川 県	11.0	44
滋 賀 県	11.0	45
沖 縄 県	10.4	46
東 京 都	10.4	47



市 町	値	順位
南伊勢町	30.0	1
大 紀 町	25.2	2
紀 北 町	24.5	3
尾 鷲 市	23.7	4
熊 野 市	23.2	5
御 浜 町	20.8	6
志 摩 市	20.6	7
大 台 町	20.4	8
鳥 羽 市	19.1	9
多 気 町	15.8	10
伊 賀 市	15.8	11
紀 宝 町	15.5	12
木曽岬町	14.5	13
松 阪 市	14.4	14
伊 勢 市	14.1	15
度 会 町	13.6	16
津 市	13.4	17
明 和 町	13.2	18
いなべ市	13.2	19
玉 城 町	12.7	20
名 張 市	12.1	21
亀 山 市	12.1	22
四日市市	11.6	23
菰 野 町	11.5	24
桑 名 市	11.3	25
鈴 鹿 市	11.0	26
東 員 町	10.6	27
川 越 町	8.2	28
朝 日 町	6.7	29

令和4年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は13.8で、全国順位は28位となっています。
 県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高くなっています。
 一方、朝日町、川越町、東員町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

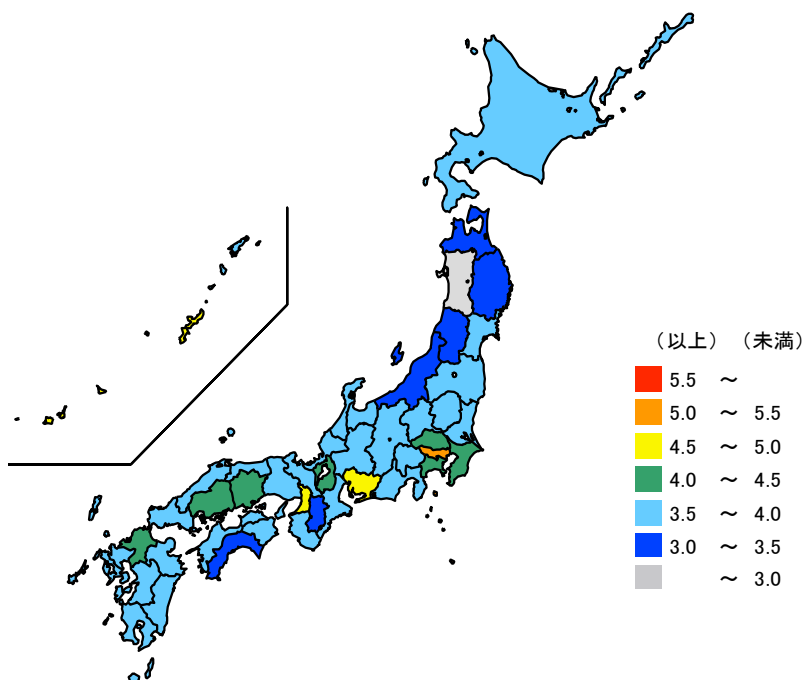
全国・都道府県:死亡数÷日本人人口×1,000

三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

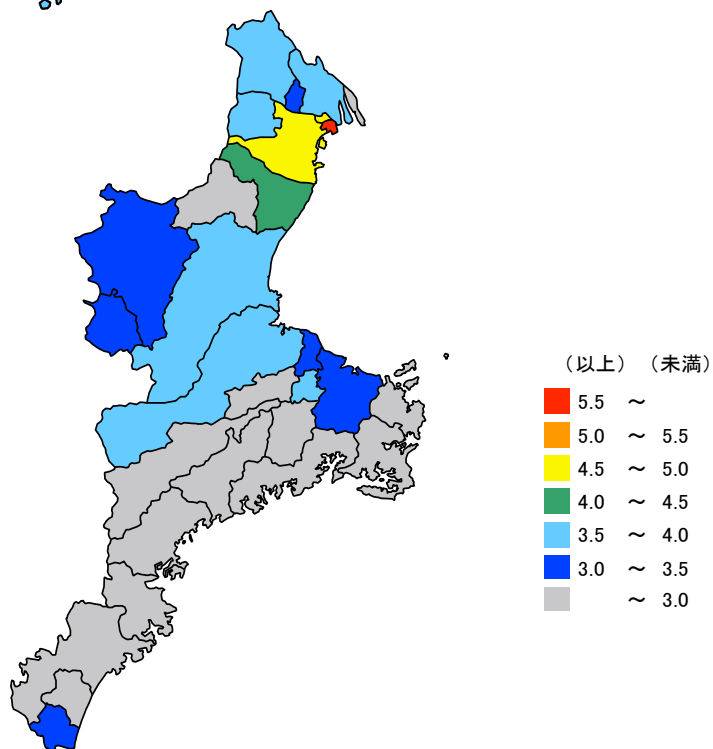
● 婚姻率(人口千人当たり)

令和3年

都道府県	値	順位
全 国	4.1	
東京都	5.2	1
沖縄県	4.8	2
愛知県	4.6	3
大阪府	4.6	4
福岡県	4.4	5
三重県	3.8	15
新潟県	3.3	43
山形県	3.2	44
岩手県	3.1	45
青森県	3.1	46
秋田県	2.8	47



市 町	値	順位
川 越 町	6.5	1
朝 日 町	4.9	2
四日市市	4.6	3
鈴 鹿 市	4.0	4
津 市	4.0	5
桑 名 市	3.8	6
菰 野 町	3.8	7
玉 城 町	3.7	8
松 阪 市	3.6	9
いなべ市	3.6	10
東 員 町	3.3	11
伊 勢 市	3.2	12
名 張 市	3.2	13
紀 宝 町	3.1	14
伊 賀 市	3.1	15
明 和 町	3.1	16
度 会 町	3.0	17
尾 鷲 市	3.0	18
亀 山 市	2.7	19
熊 野 市	2.6	20
紀 北 町	2.5	21
南伊勢町	2.5	22
鳥 羽 市	2.4	23
大 台 町	2.4	24
御 浜 町	2.3	25
志 摩 市	2.2	26
多 気 町	1.5	27
大 紀 町	1.5	28
木曾岬町	1.2	29



令和3年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は3.8で、全国順位は15位となっています。

県内では、川越町、朝日町、四日市市の順に高く、一方、木曾岬町、大紀町、多気町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

【算出方法】

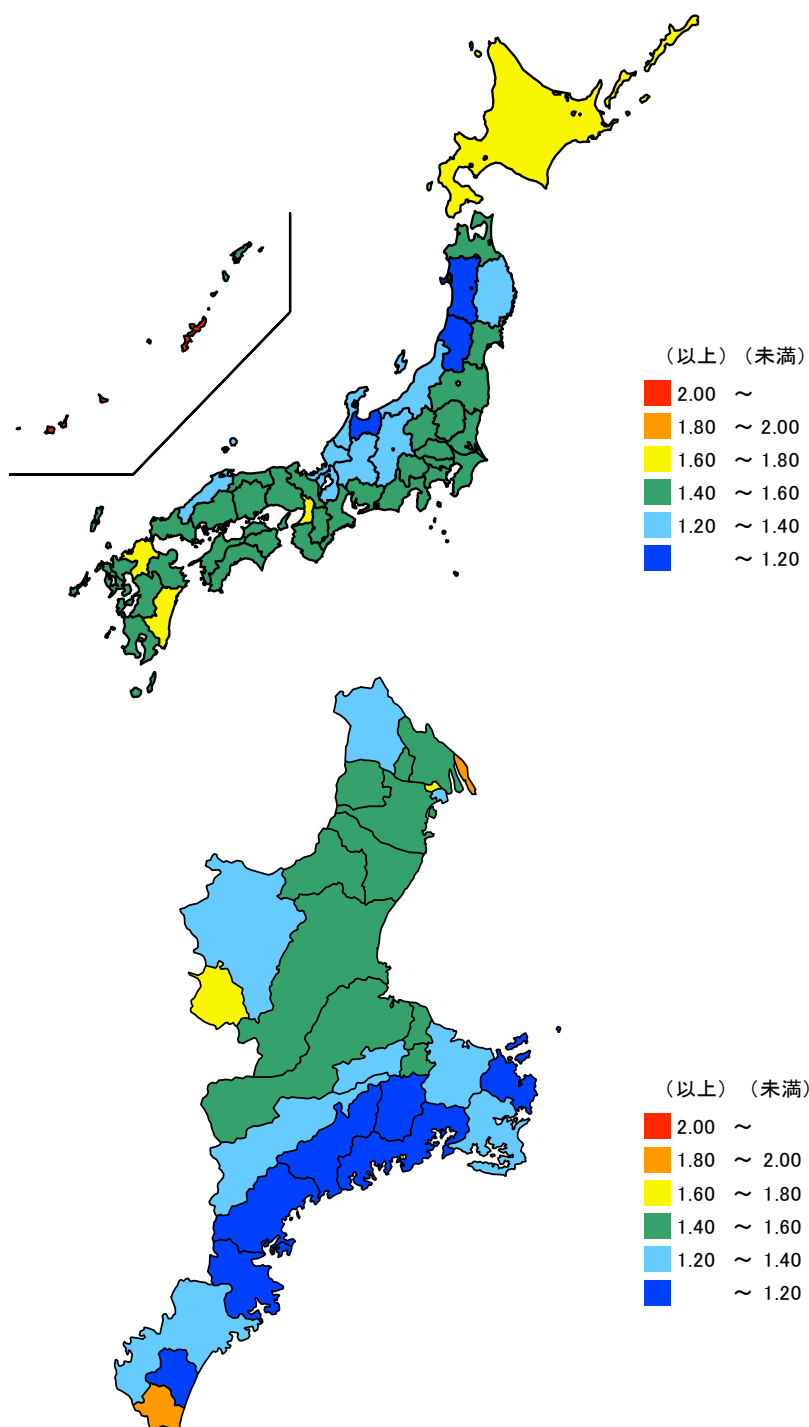
全国・都道府県:婚姻件数÷日本人人口×1,000

三重県市町:婚姻件数÷総人口×1,000

● 離婚率(人口千人当たり)

令和3年

都道府県	値	順位
全 国	1.50	
沖 縄 県	2.20	1
大 阪 府	1.70	2
福 岡 県	1.70	2
宮 崎 県	1.69	4
北 海 道	1.68	5
三 重 県	1.47	23
岩 手 県	1.23	43
新 潟 県	1.21	44
山 形 県	1.18	45
富 山 県	1.15	46
秋 田 県	1.11	47



市 町	値	順位
紀 宝 町	1.87	1
木曾岬町	1.86	2
朝 日 町	1.71	3
名 張 市	1.69	4
東 員 町	1.59	5
亀 山 市	1.55	6
明 和 町	1.52	7
鈴 鹿 市	1.50	8
松 阪 市	1.49	9
菰 野 町	1.48	10
四日市市	1.47	11
玉 城 町	1.47	12
津 市	1.43	13
桑 名 市	1.41	14
伊 勢 市	1.39	15
川 越 町	1.37	16
いなべ市	1.34	17
大 台 町	1.31	18
志 摩 市	1.29	19
熊 野 市	1.28	20
伊 賀 市	1.26	21
多 気 町	1.23	22
度 会 町	1.17	23
尾 鷲 市	1.07	24
紀 北 町	0.99	25
御 浜 町	0.88	26
鳥 羽 市	0.87	27
南伊勢町	0.76	28
大 紀 町	0.27	29

令和3年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.47で、全国順位は23位となっています。

県内では、紀宝町、木曾岬町、朝日町の順に高く、一方、大紀町、南伊勢町、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国・都道府県:離婚件数÷日本人人口×1,000

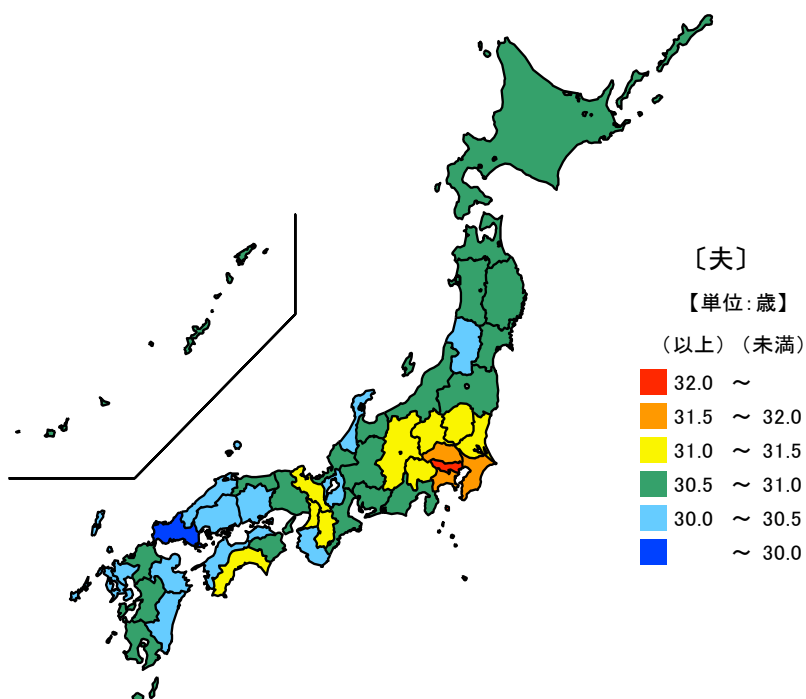
三重県市町:離婚件数÷総人口×1,000

● 平均初婚年齢

令和4年

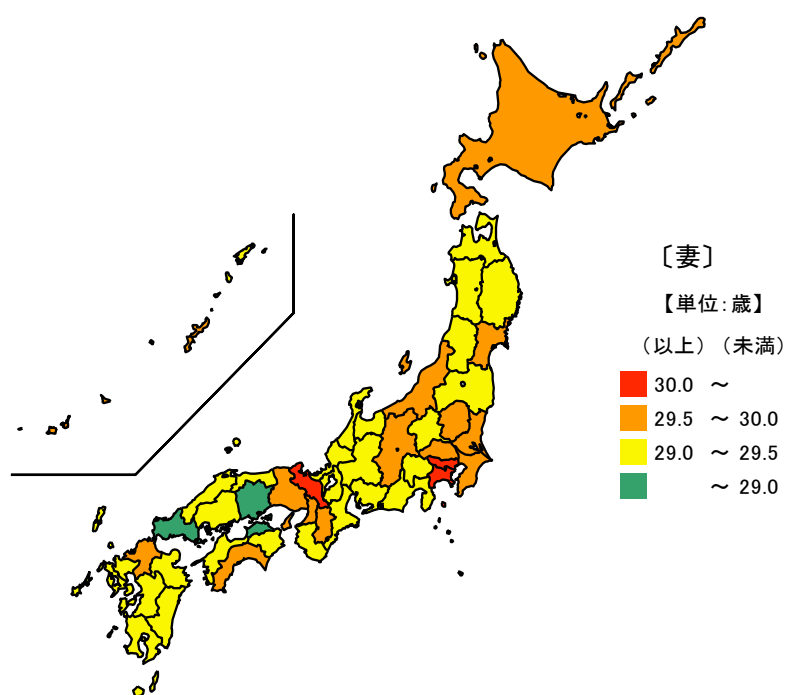
夫 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	31.1	
東 京 都	32.3	1
神 奈 川 県	31.8	2
埼 玉 県	31.6	3
千 葉 県	31.5	4
茨 城 県	31.3	5
栃 木 県	31.3	5
京 都 府	31.3	5
三 重 県	30.7	23
長 崎 県	30.2	42
大 分 県	30.2	42
岡 山 県	30.1	44
香 川 県	30.1	44
宮 崎 県	30.1	44
山 口 県	29.8	47



妻 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	29.7	
東 京 都	30.7	1
神 奈 川 県	30.2	2
京 都 府	30.0	3
埼 玉 県	29.9	4
千 葉 県	29.9	4
高 知 県	29.9	4
三 重 県	29.1	31
石 川 県	29.0	40
福 井 県	29.0	40
岐 阜 県	29.0	40
滋 賀 県	29.0	40
佐 賀 県	29.0	40
岡 山 県	28.9	45
香 川 県	28.9	45
山 口 県	28.7	47



令和4年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.7歳、妻が29.1歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が23位、妻が31位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

【備考】

結婚式をあげたときまたは同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

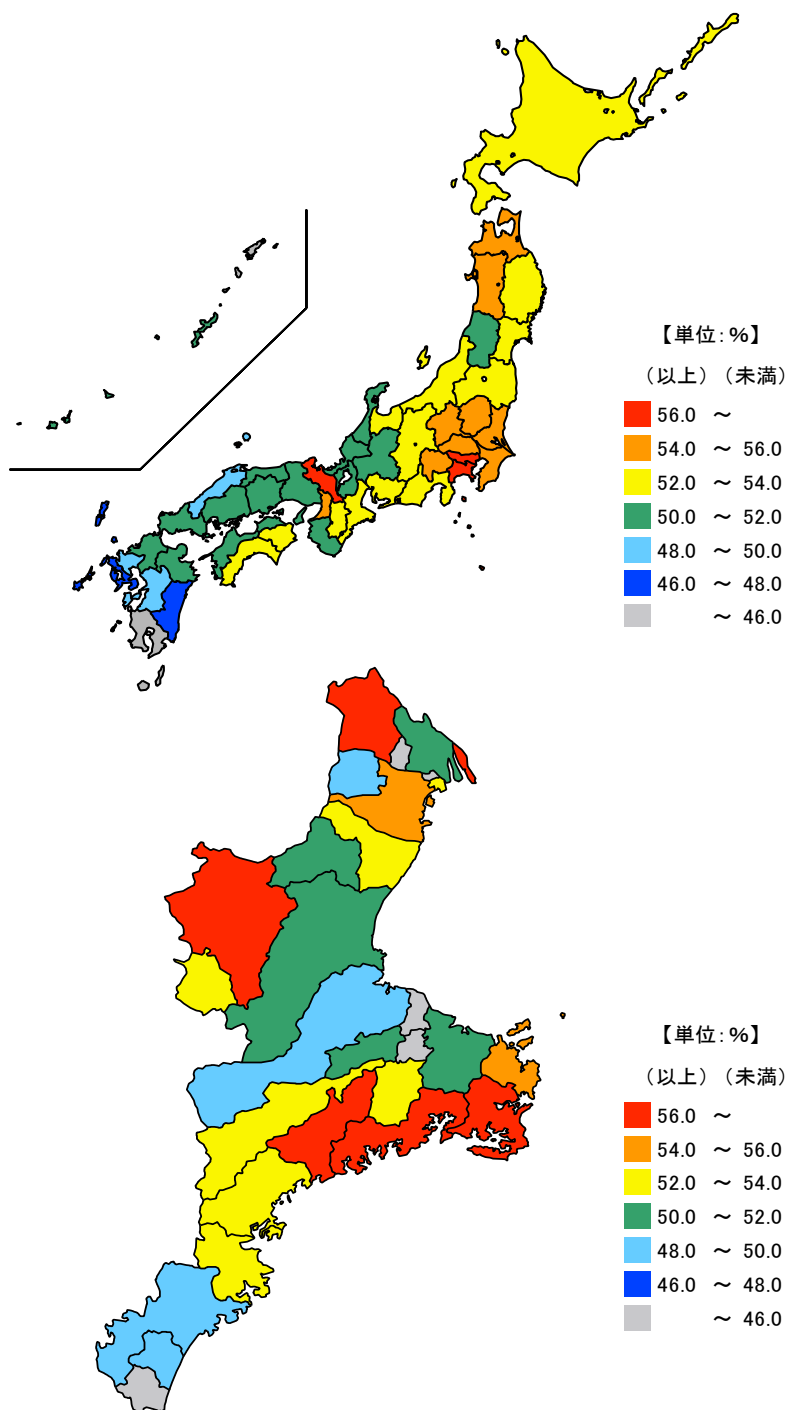
令和2年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	54.6	
東 京 都	61.7	1
神 奈 川 県	57.4	2
京 都 府	57.4	3
千 葉 県	55.8	4
埼 玉 県	55.4	5
三 重 県	52.7	24
佐 賀 県	48.4	43
熊 本 県	48.2	44
長 崎 県	47.3	45
宮 崎 県	47.0	46
鹿 児 島 県	45.9	47

単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	64.2	1
南伊勢町	63.6	2
いなべ市	58.5	3
大 紀 町	56.9	4
志 摩 市	56.8	5
伊 賀 市	56.7	6
鳥 羽 市	55.9	7
四日市市	55.7	8
度 会 町	53.9	9
紀 北 町	53.8	10
川 越 町	53.7	11
尾 鷲 市	53.4	12
大 台 町	53.1	13
鈴 鹿 市	52.8	14
名 張 市	52.2	15
桑 名 市	51.6	16
伊 勢 市	51.6	17
津 市	51.5	18
多 気 町	51.0	19
亀 山 市	50.4	20
松 阪 市	49.9	21
御 浜 町	49.4	22
菰 野 町	48.6	23
熊 野 市	48.2	24
玉 城 町	45.5	25
東 員 町	44.5	26
紀 宝 町	43.8	27
明 和 町	43.0	28
朝 日 町	39.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は52.7%で、全国順位は24位となっています。

県内では、最も低いのは朝日町で、39.8%となっています。一方、木曾岬町、南伊勢町、いなべ市等20市町が50%を上回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】

未婚人口(25～39歳)〔男〕÷人口(25～39歳)〔男〕×100

● 未婚率(25歳～39歳)〔女〕

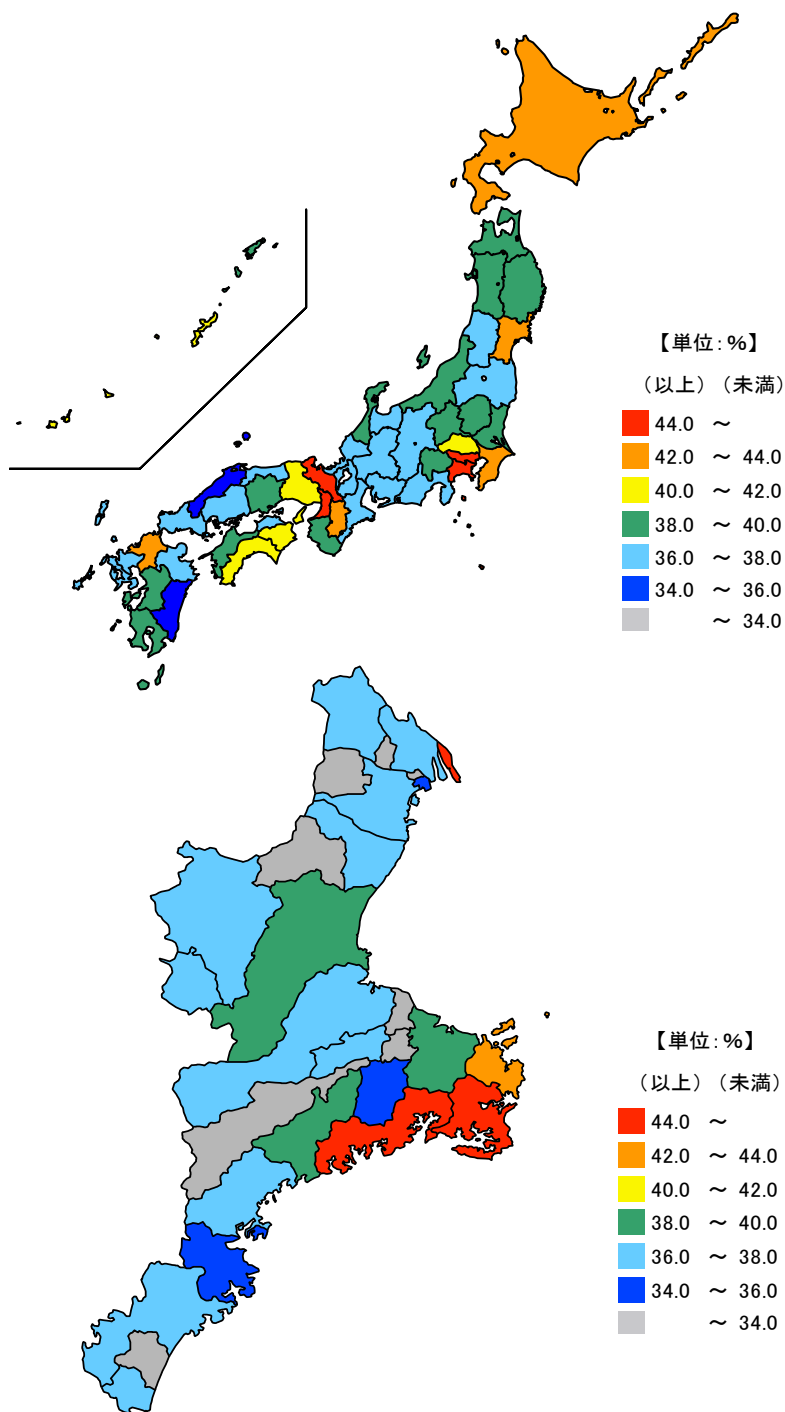
令和2年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	42.4	
東 京 都	52.2	1
京 都 府	47.5	2
大 阪 府	46.1	3
神 奈 川 県	44.0	4
福 岡 県	43.6	5
三 重 県	37.0	39
岐 阜 県	36.4	43
山 形 県	36.3	44
福 井 県	36.3	45
宮 崎 県	36.0	46
島 根 県	35.6	47

単位：％

市 町	値	順位
木曽岬町	49.0	1
志 摩 市	44.3	2
南伊勢町	44.3	3
鳥 羽 市	43.0	4
大 紀 町	39.9	5
津 市	38.6	6
伊 勢 市	38.4	7
伊 賀 市	37.9	8
いなべ市	37.8	9
桑 名 市	37.5	10
四日市市	37.3	11
鈴 鹿 市	37.1	12
紀 北 町	36.8	13
多 気 町	36.8	14
名 張 市	36.4	15
松 阪 市	36.4	16
紀 宝 町	36.3	17
熊 野 市	36.3	18
川 越 町	34.9	19
度 会 町	34.9	20
尾 鷲 市	34.5	21
大 台 町	33.6	22
明 和 町	32.6	23
亀 山 市	32.3	24
菰 野 町	31.9	25
東 員 町	30.0	26
御 浜 町	29.5	27
玉 城 町	28.5	28
朝 日 町	25.7	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は37.0%で、全国順位は39位となっています。
県内では、4市町が全国平均を上回っています。一方、最も低いのは朝日町で、25.7%となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】

未婚人口(25～39歳)〔女〕÷人口(25～39歳)〔女〕×100

● 総面積

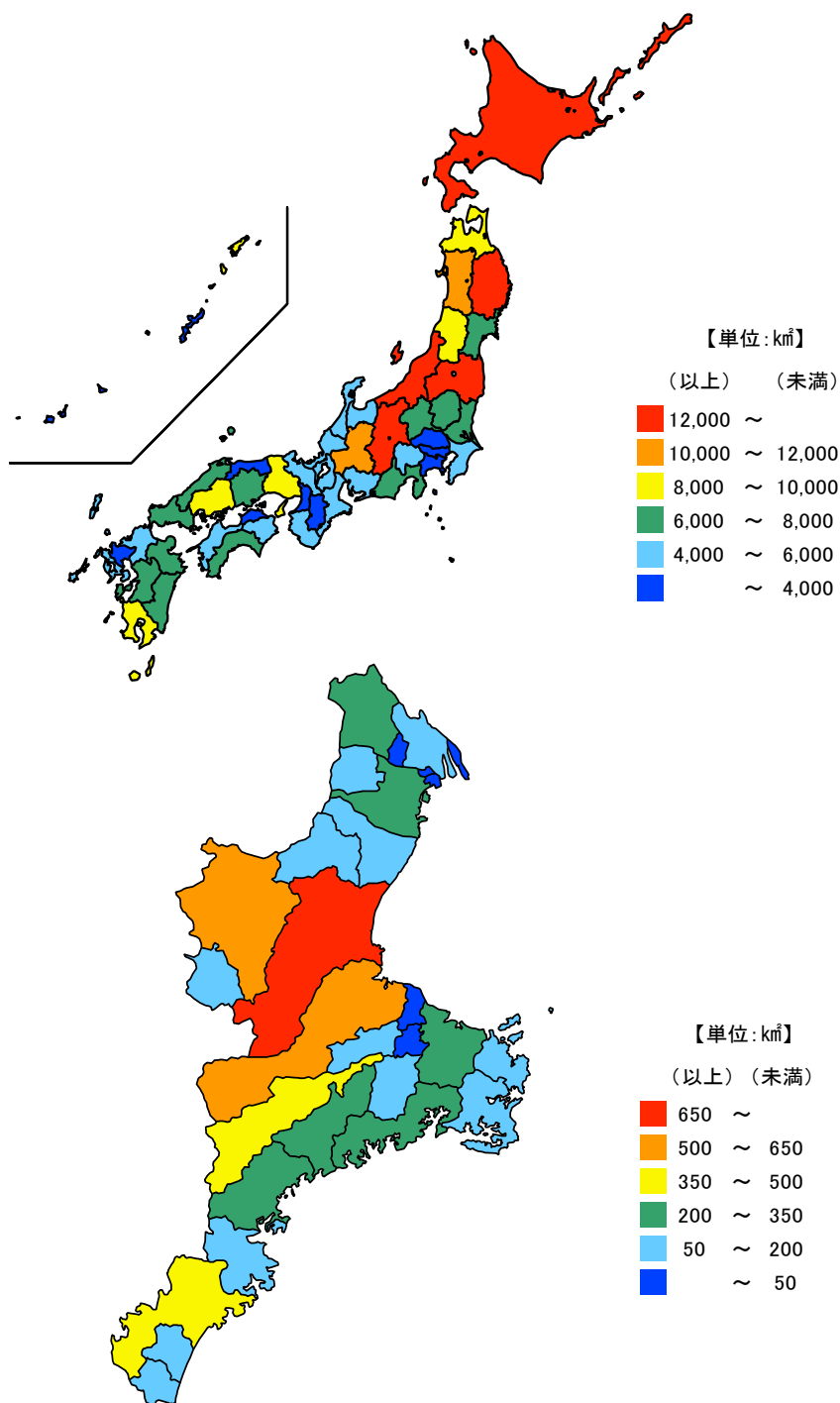
令和5年10月1日

単位：km²

都道府県	値	順位
全 国	377,974.79	
北 海 道	83,421.46	1
岩 手 県	15,275.04	2
福 島 県	13,784.39	3
長 野 県	13,561.56	4
新 潟 県	12,583.88	5
三 重 県	5,774.48	25
神奈川県	2,416.32	43
沖 縄 県	2,282.09	44
東 京 都	2,199.93	45
大 阪 府	1,905.34	46
香 川 県	1,876.87	47

単位：km²

市 町	値	順位
津 市	711.18	1
松 阪 市	623.58	2
伊 賀 市	558.23	3
熊 野 市	373.35	4
大 台 町	362.86	5
紀 北 町	256.55	6
南伊勢町	241.89	7
大 紀 町	233.32	8
いなべ市	219.83	9
伊 勢 市	208.37	10
四日市市	206.50	11
鈴 鹿 市	194.46	12
尾 鷲 市	192.71	13
亀 山 市	191.04	14
志 摩 市	178.94	15
桑 名 市	136.65	16
度 会 町	134.98	17
名 張 市	129.77	18
鳥 羽 市	107.34	19
菰 野 町	107.01	20
多 気 町	103.06	21
御 浜 町	88.13	22
紀 宝 町	79.62	23
明 和 町	41.06	24
玉 城 町	40.91	25
東 員 町	22.68	26
木曾岬町	15.74	27
川 越 町	8.72	28
朝 日 町	5.99	29



令和5年10月1日時点の三重県の総面積は5,774.48km²で、
全国順位は25位となっています。

県内では、津市、松阪市、伊賀市の順に広く、上位の5市町で
県全体の約46%を占めています。

【資料出所】

国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

【備考】

都道府県にまたがる境界未定地域がある場合の都道府県の面積、及び県内で境界未定の市町の面積は、参考値である。

● 可住地面積割合

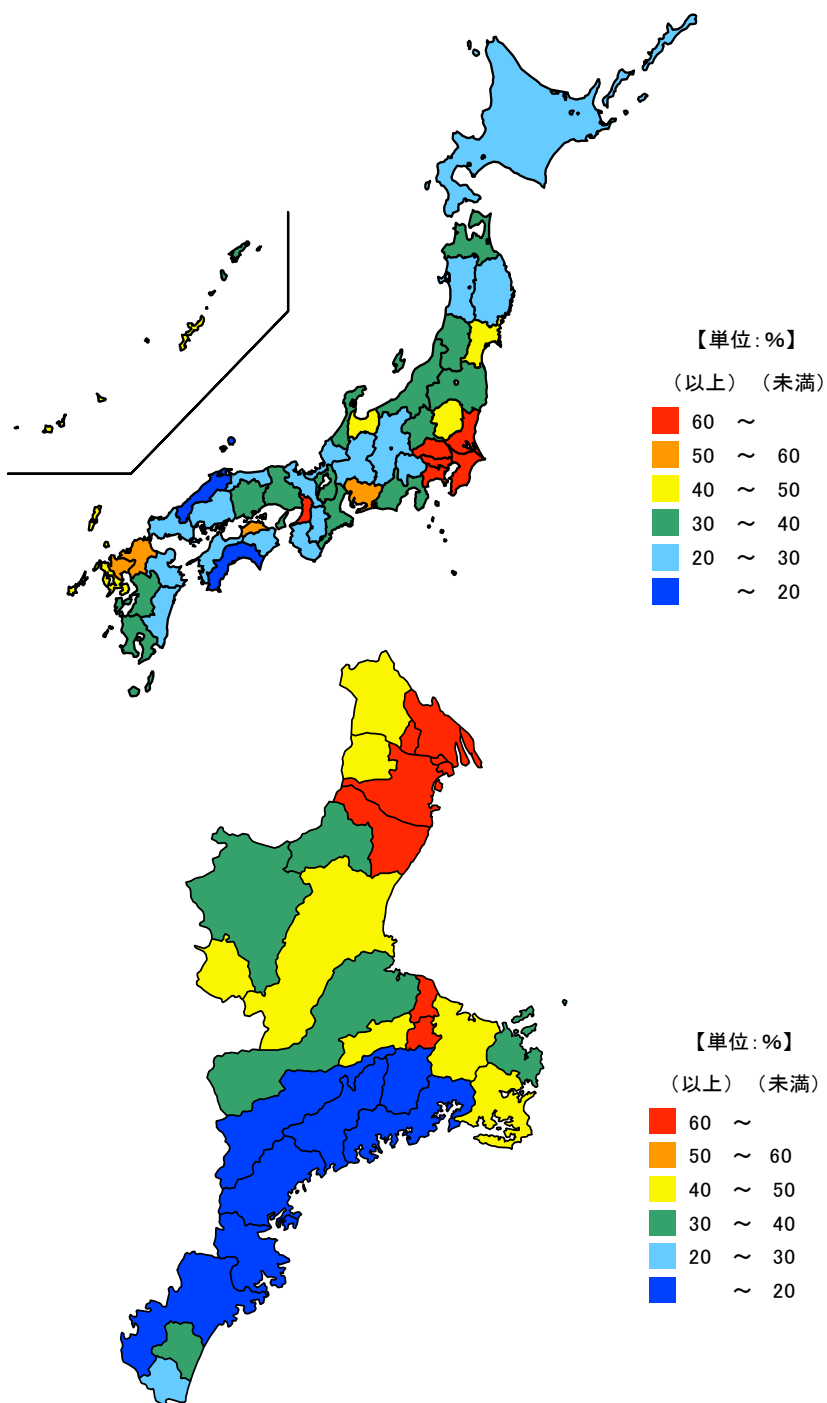
令和3年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	33.0	
大 阪 府	70.0	1
埼 玉 県	68.5	2
千 葉 県	68.5	3
東 京 都	64.8	4
茨 城 県	63.8	5
三 重 県	35.7	19
奈 良 県	23.1	43
山 梨 県	21.3	44
岐 阜 県	20.8	45
島 根 県	18.9	46
高 知 県	16.3	47

単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
川 越 町	100.0	1
明 和 町	92.2	3
東 員 町	92.2	4
朝 日 町	89.5	5
四日市市	86.3	6
鈴 鹿 市	81.5	7
桑 名 市	78.2	8
玉 城 町	69.2	9
菰 野 町	49.9	10
志 摩 市	49.1	11
伊 勢 市	47.4	12
名 張 市	47.3	13
多 気 町	42.6	14
いなべ市	42.1	15
津 市	41.6	16
伊 賀 市	39.2	17
亀 山 市	37.3	18
御 浜 町	35.4	19
松 阪 市	31.5	20
鳥 羽 市	30.1	21
紀 宝 町	23.7	22
度 会 町	15.5	23
南伊勢町	14.8	24
紀 北 町	12.2	25
熊 野 市	12.1	26
大 紀 町	9.7	27
尾 鷲 市	8.9	28
大 台 町	7.6	29



令和3年の三重県の可住地面積割合は35.7%で、全国順位は19位となっています。

県内では、7市町が80%以上となっており、特に、木曾岬町、川越町は100%となっています。一方、大台町、尾鷲市、大紀町は10%未満と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

【算出方法】

可住地面積÷総面積×100

【備考】

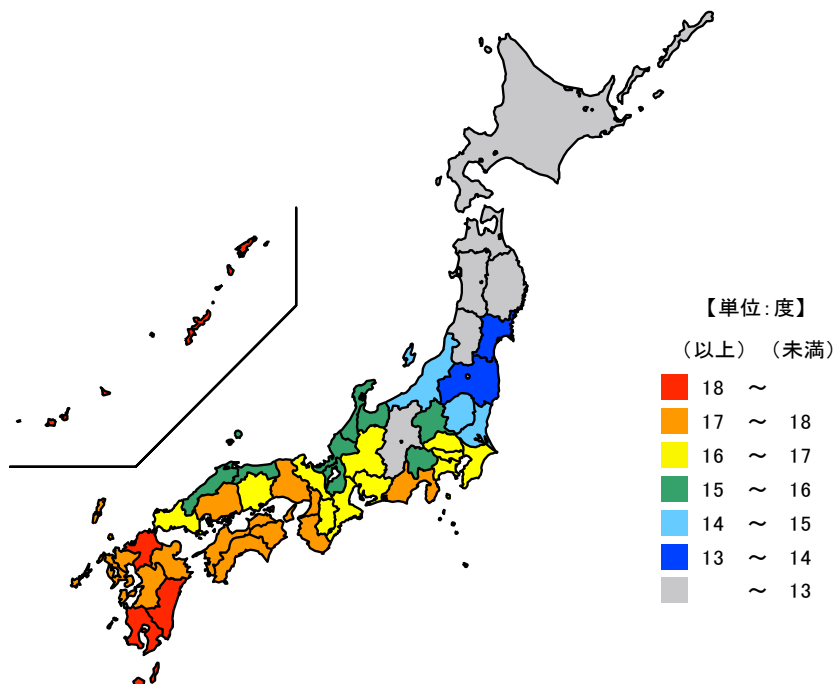
可住地面積は、総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いたもの。

● 年平均気温（都道府県庁所在地）

令和4年

単位：度

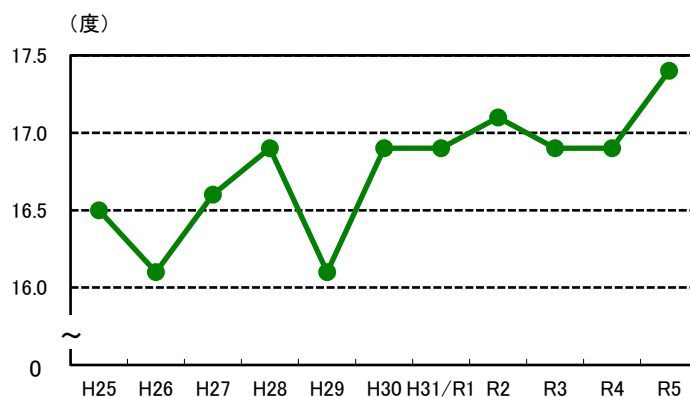
都道府県	値	順位
沖縄県	23.7	1
鹿児島県	19.3	2
宮崎県	18.2	3
福岡県	18.0	4
長崎県	17.8	5
三重県	16.9	18
秋田県	12.6	43
山形県	12.6	43
青森県	11.3	45
岩手県	11.2	46
北海道	10.2	47



● 津市の年平均気温の推移

単位：度

	津市
H25	16.5
H26	16.1
H27	16.6
H28	16.9
H29	16.1
H30	16.9
H31/R1	16.9
R2	17.1
R3	16.9
R4	16.9
R5	17.4



令和4年の三重県（津市）の年平均気温は16.9度で、全国順位は18位でした。
 なお、津市の令和5年の年平均気温は17.4度で、令和4年と比べ、0.5度高くなっています。

【資料出所】

各都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

津市の推移：気象庁「気象観測データ」

【備考】

各都道府県の年平均気温は、各都道府県庁所在地の気象台・測候所等における所定の観測地点のもの。ただし、東京都は千代田区、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市における気象台の観測値。

● 県内総生産及び市町内総生産（名目）

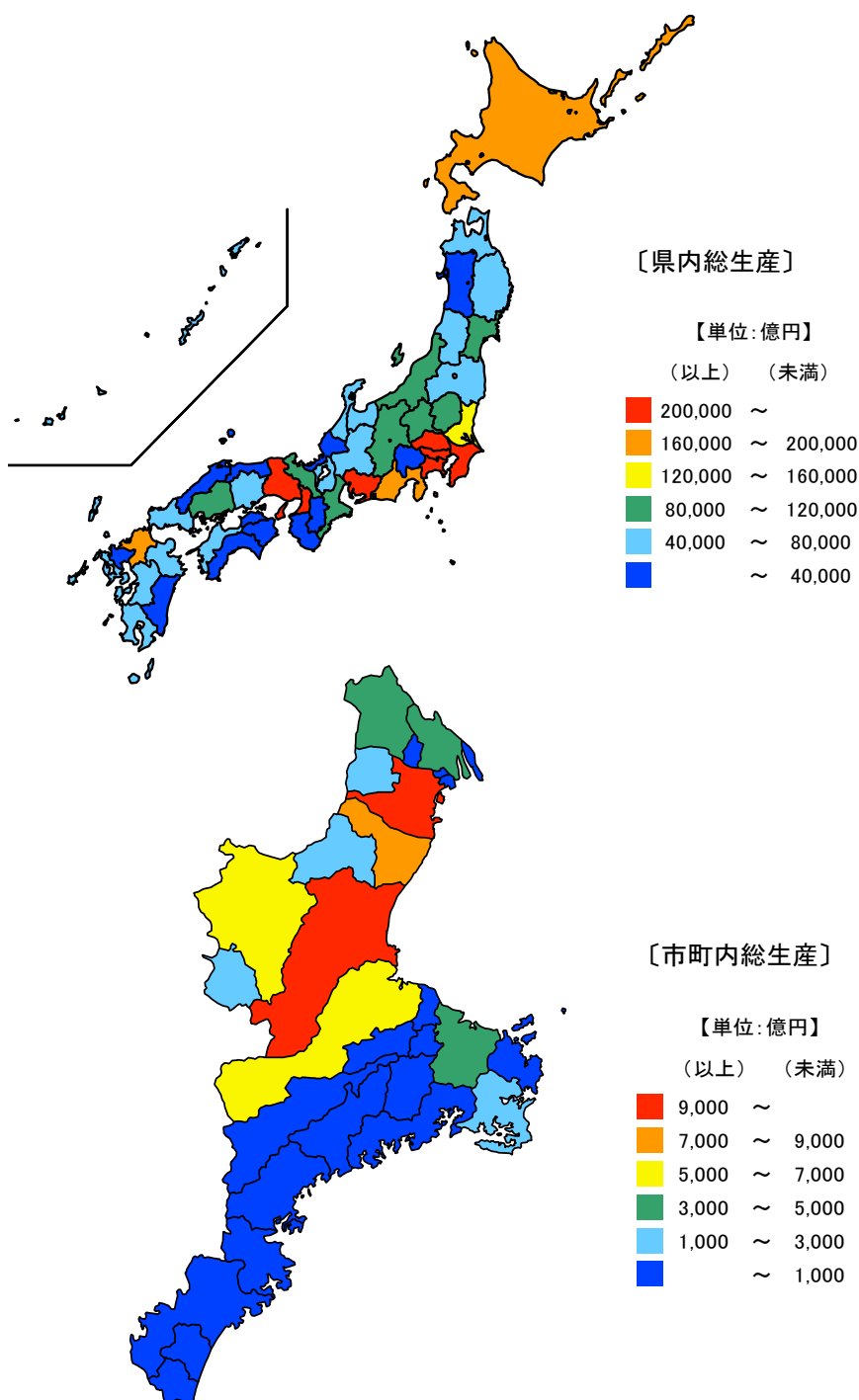
令和2年度

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	5,587,783	
東 京 都	1,096,016	1
大 阪 府	397,203	2
愛 知 県	396,593	3
神 奈 川 県	339,055	4
埼 玉 県	229,226	5
三 重 県	82,731	18
徳 島 県	31,852	43
佐 賀 県	30,459	44
島 根 県	25,757	45
高 知 県	23,543	46
鳥 取 県	18,199	47

単位：億円

市町	値	順位
四日市市	21,317	1
津 市	12,884	2
鈴 鹿 市	8,428	3
松 阪 市	5,781	4
伊 賀 市	5,226	5
桑 名 市	4,836	6
いなべ市	4,543	7
伊 勢 市	4,328	8
亀 山 市	2,760	9
名 張 市	2,359	10
菰 野 町	1,393	11
志 摩 市	1,007	12
東 員 町	979	13
玉 城 町	823	14
川 越 町	812	15
多 気 町	592	16
明 和 町	590	17
尾 鷲 市	572	18
鳥 羽 市	535	19
熊 野 市	450	20
朝 日 町	408	21
紀 北 町	394	22
木曾岬町	318	23
紀 宝 町	289	24
大 台 町	285	25
南伊勢町	265	26
御 浜 町	227	27
大 紀 町	200	28
度 会 町	132	29



令和2年度の三重県の県内総生産（名目）は8兆2,731億円で、全国順位は18位となっています。

県内市町の市町内総生産（名目）は、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の50%以上を占めています。

【資料出所】

全国：内閣府「2020(令和2)年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「県民経済計算(平成23年度-令和2年度)」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「令和2年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

全国値は国民経済計算の国内総生産を掲載、各県が算出した県内総生産の合計とは一致しない。
最新年度分を公表すると、過去の年度値も遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

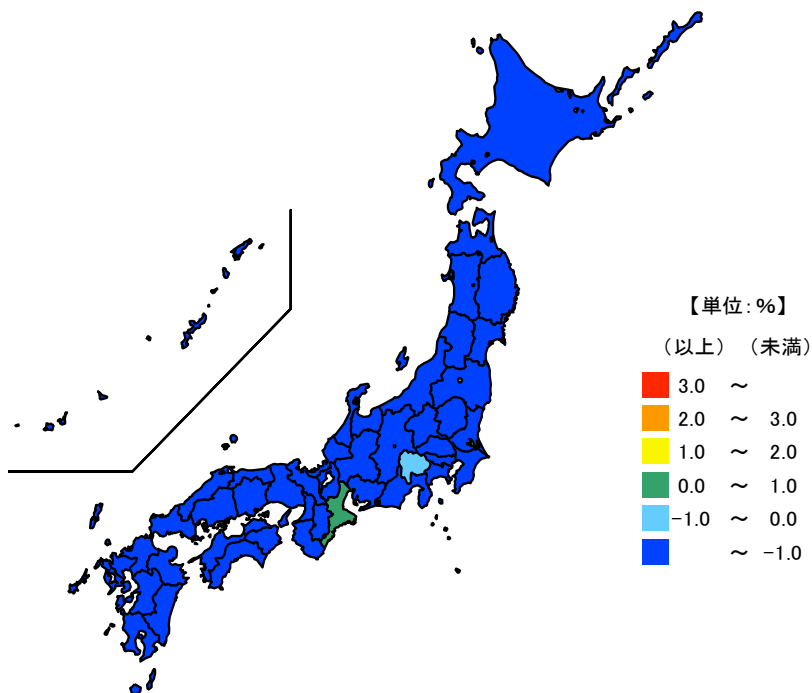
● 実質経済成長率

令和2年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	△ 4.6	
三 重 県	0.8	1
山 梨 県	△ 0.2	2
山 形 県	△ 1.3	3
徳 島 県	△ 1.9	4
福 島 県	△ 2.1	5
京 都 府	△ 6.1	43
和歌山県	△ 6.6	44
群 馬 県	△ 7.1	45
愛 媛 県	△ 7.9	46
香 川 県	△ 8.2	47

※現時点で全都道府県を対比できるのは、R2年度版が最新となっています。

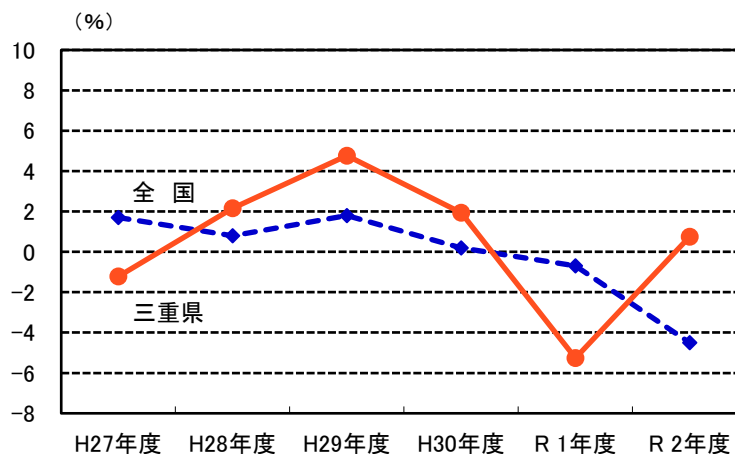


● 実質経済成長率の推移

令和2年度

単位：％

	全 国	三重県
H27年度	1.7	△1.2
H28年度	0.8	2.2
H29年度	1.8	4.8
H30年度	0.2	1.9
R 1年度	△0.7	△5.3
R 2年度	△4.5	0.8



令和2年度の三重県の実質経済成長率は0.8%で、全国順位は1位となっています。
年次別の推移をみると、三重県は平成27年度と令和元年度はマイナス成長となり、平成28年度から30年度及び令和2年度はプラス成長となっています。

【資料出所】

全国：内閣府「2020(令和2)年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「県民経済計算(平成23年度-令和2年度)」

実質経済成長率の推移：三重県政策企画部統計課「令和2年度三重県民経済計算結果」

【備考】

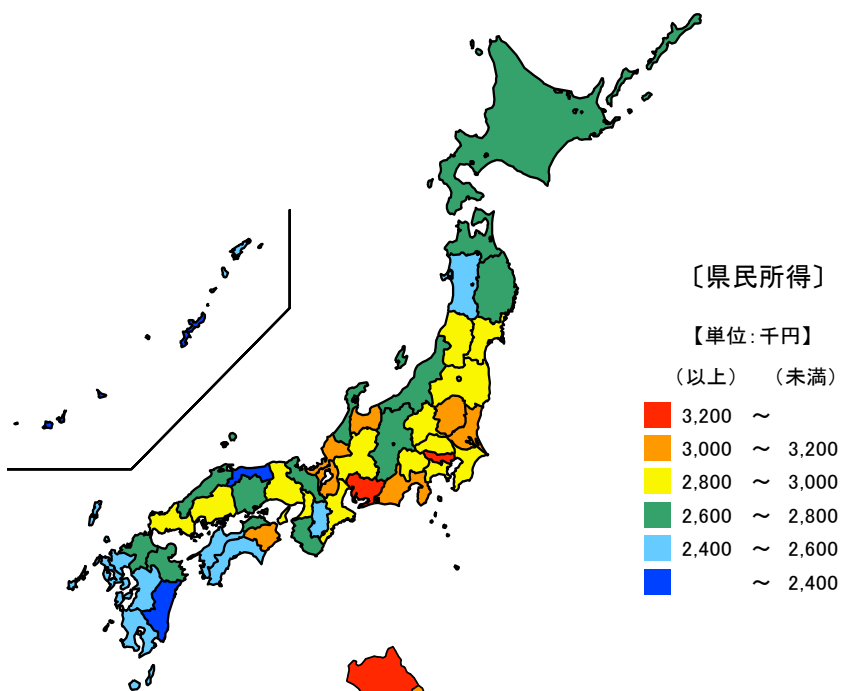
最新年度分を公表すると、過去の年度値も遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

● 1人当たり県民所得及び市町民所得

令和2年度

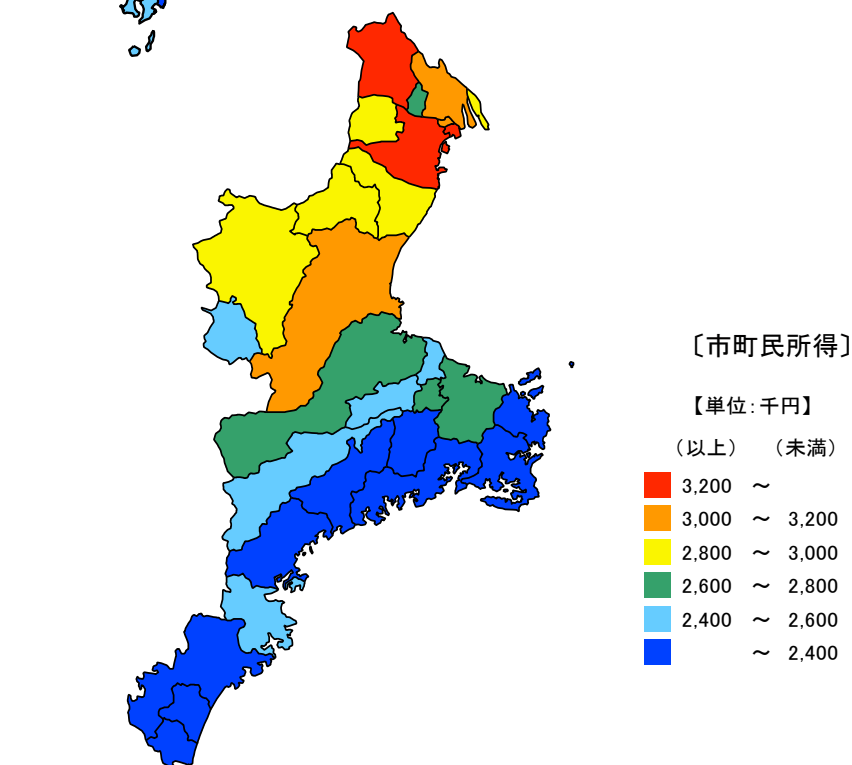
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	2,988	
東 京 都	5,214	1
愛 知 県	3,428	2
福 井 県	3,182	3
栃 木 県	3,132	4
富 山 県	3,120	5
三 重 県	2,948	15
愛 媛 県	2,471	43
鹿児島県	2,408	44
鳥 取 県	2,313	45
宮 崎 県	2,289	46
沖 縄 県	2,167	47



単位：千円

市 町	値	順位
四日市市	3,418	1
いなべ市	3,379	2
川 越 町	3,344	3
朝 日 町	3,150	4
桑 名 市	3,117	5
津 市	3,056	6
鈴 鹿 市	2,989	7
菰 野 町	2,985	8
亀 山 市	2,924	9
伊 賀 市	2,860	10
木曾岬町	2,805	11
東 員 町	2,744	12
松 阪 市	2,743	13
伊 勢 市	2,715	14
玉 城 町	2,713	15
多 気 町	2,597	16
名 張 市	2,580	17
尾 鷲 市	2,563	18
明 和 町	2,538	19
大 台 町	2,408	20
度 会 町	2,377	21
鳥 羽 市	2,292	22
志 摩 市	2,251	23
紀 北 町	2,242	24
紀 宝 町	2,224	25
御 浜 町	2,214	26
熊 野 市	2,197	27
大 紀 町	2,113	28
南伊勢町	2,082	29



令和2年度の三重県の1人当たり県民所得は294万8千円で、全国順位は15位となっています。

県内市町の1人当たり市町民所得は、四日市市、いなべ市、川越町など6市町が300万円を超えています。一方、南伊勢町、大紀町、熊野市等は低くなっています。

【資料出所】

全国：内閣府「2020(令和2)年度国民経済計算」 都道府県：内閣府「県民経済計算(平成23年度-令和2年度)」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「令和2年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

県民所得及び市町民所得は、雇用者報酬、財産所得、企業所得の合計であり、個人の所得水準を表わすものではありません。全国値は国民経済計算の一人当たり国民所得値を掲載。

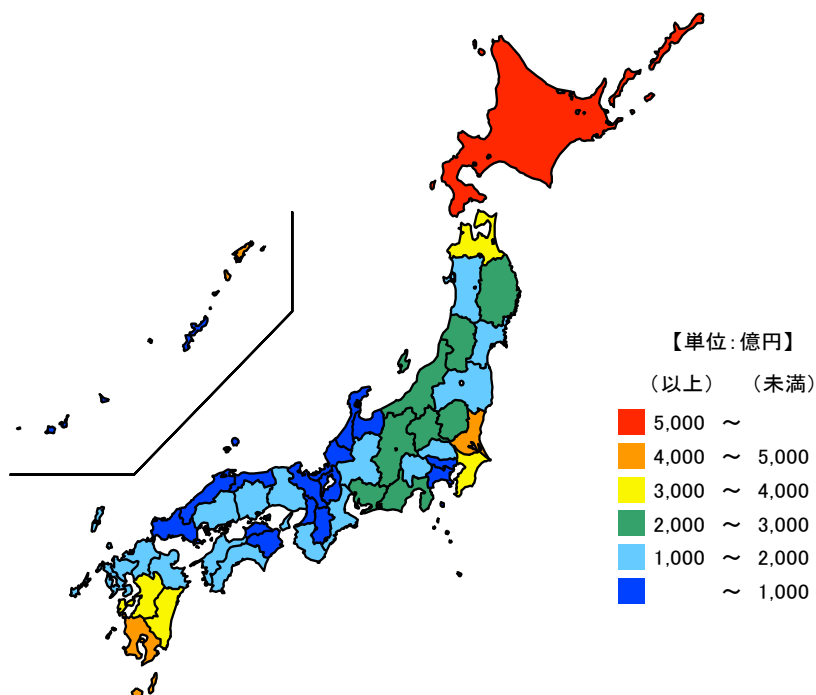
最新年度分を公表すると、過去の年度値も遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

● 農業産出額

令和3年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	88,600	
北 海 道	13,108	1
鹿児島県	4,997	2
茨 城 県	4,263	3
宮 崎 県	3,478	4
熊 本 県	3,477	5
三 重 県	1,067	32
石 川 県	480	43
福 井 県	394	44
奈 良 県	391	45
大 阪 府	296	46
東 京 都	196	47

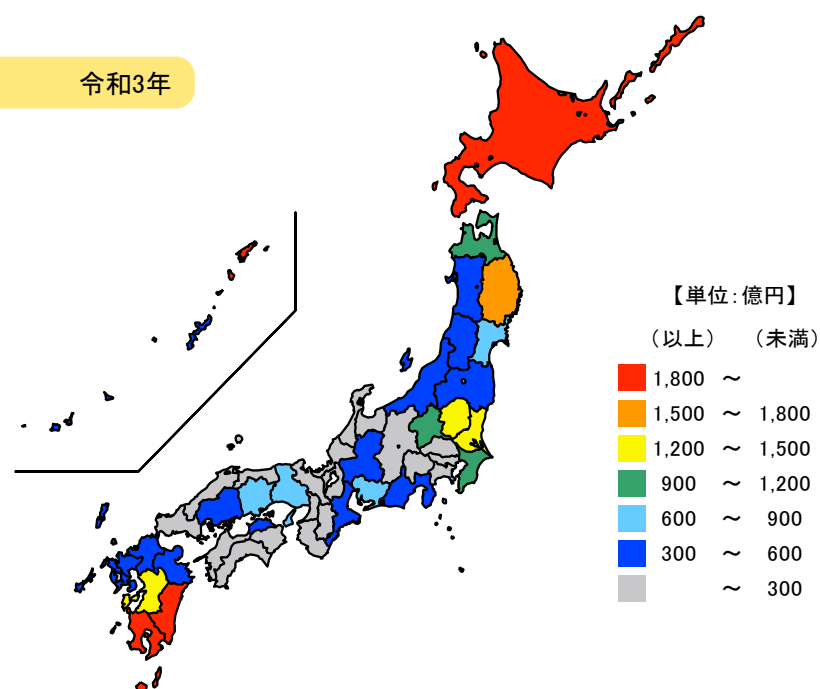


● 畜産産出額

令和3年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	34,062	
北 海 道	7,652	1
鹿児島県	3,329	2
宮 崎 県	2,308	3
岩 手 県	1,701	4
熊 本 県	1,318	5
三 重 県	466	20
奈 良 県	56	43
福 井 県	49	44
和歌山県	37	45
大 阪 府	19	46
東 京 都	18	47



令和3年の三重県の農業産出額は1,067億円で、全国順位は32位となっています。そのうち畜産産出額については、三重県は466億円で、全国順位は20位となっています。

【資料出所】
農林水産省「生産農業所得統計」

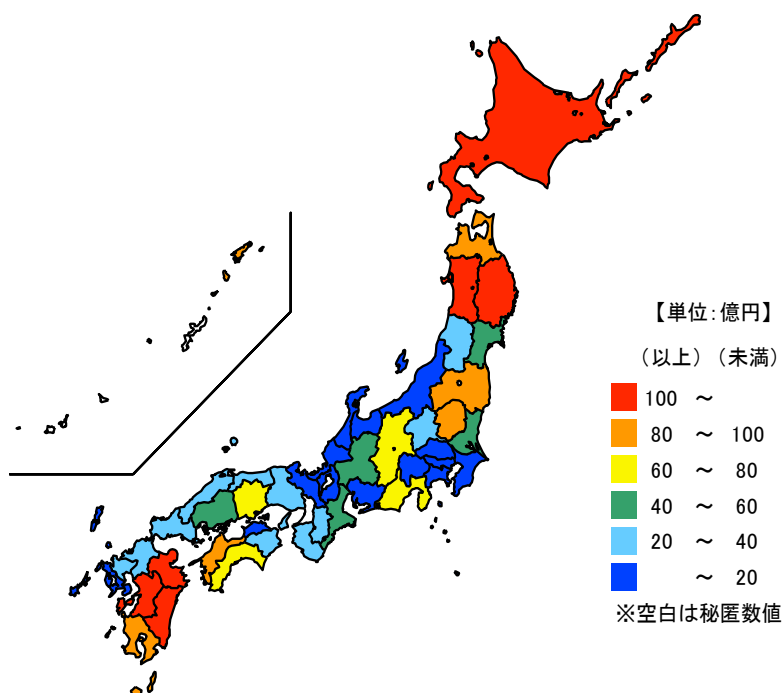
● 木材生産

令和3年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,665.5	
宮 崎 県	321.7	1
北 海 道	314.5	2
大 分 県	170.9	3
熊 本 県	168.4	4
岩 手 県	149.8	5
三 重 県	44.5	20
滋 賀 県	5.7	41
千 葉 県	4.3	42
東 京 都	4.1	43
神 奈 川 県	1.3	44
香 川 県	1.3	45
大 阪 府	x	-
沖 縄 県	x	-

※順位は秘匿数値の府県を除く。

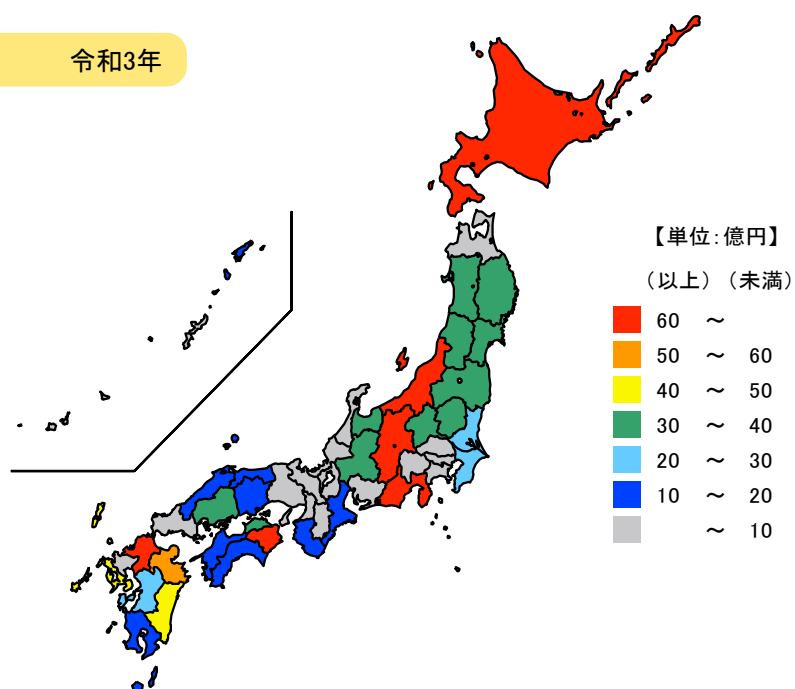


● 栽培きのこ類生産

令和3年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,091.6	
長 野 県	502.3	1
新 潟 県	427.0	2
福 岡 県	110.9	3
北 海 道	90.6	4
静 岡 県	72.9	5
三 重 県	15.7	25
山 梨 県	3.0	43
神 奈 川 県	2.6	44
大 阪 府	2.3	45
東 京 都	1.8	46
佐 賀 県	1.0	47



令和3年の三重県の木材生産の産出額は44.5億円で、全国順位20位、栽培きのこ類生産の産出額は15.7億円で、全国順位は25位となっています。

【資料出所】

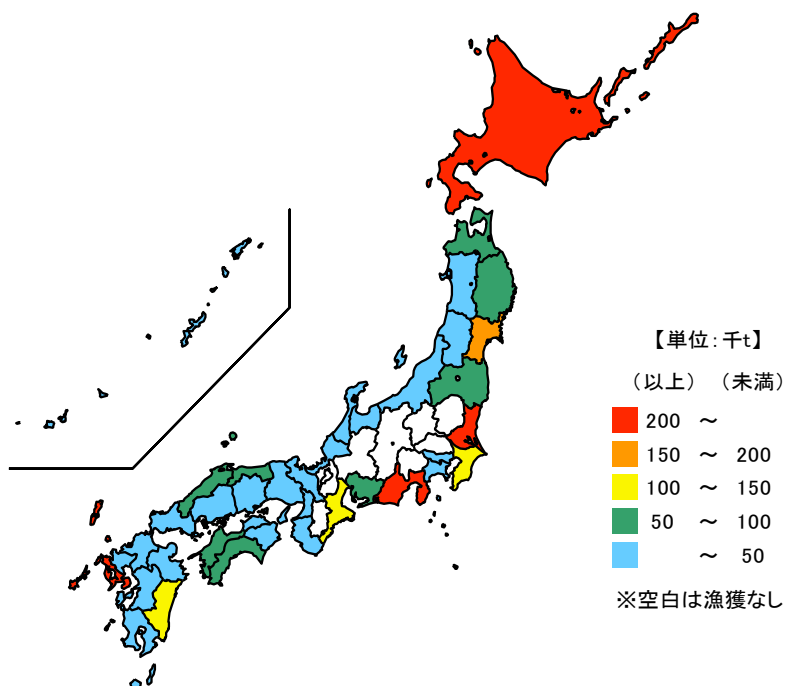
農林水産省「林業産出額」

● 海面漁業漁獲量

令和3年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	3,193.8	
北 海 道	910.3	1
茨 城 県	299.7	2
長 崎 県	247.4	3
静 岡 県	206.9	4
宮 城 県	184.3	5
三 重 県	107.4	6
京 都 府	8.5	35
佐 賀 県	8.1	36
秋 田 県	5.7	37
山 形 県	3.5	38
岡 山 県	2.8	39



令和3年の三重県の海面漁業漁獲量は約10万7千トンで、全国順位は6位となっています。

【資料出所】
 農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

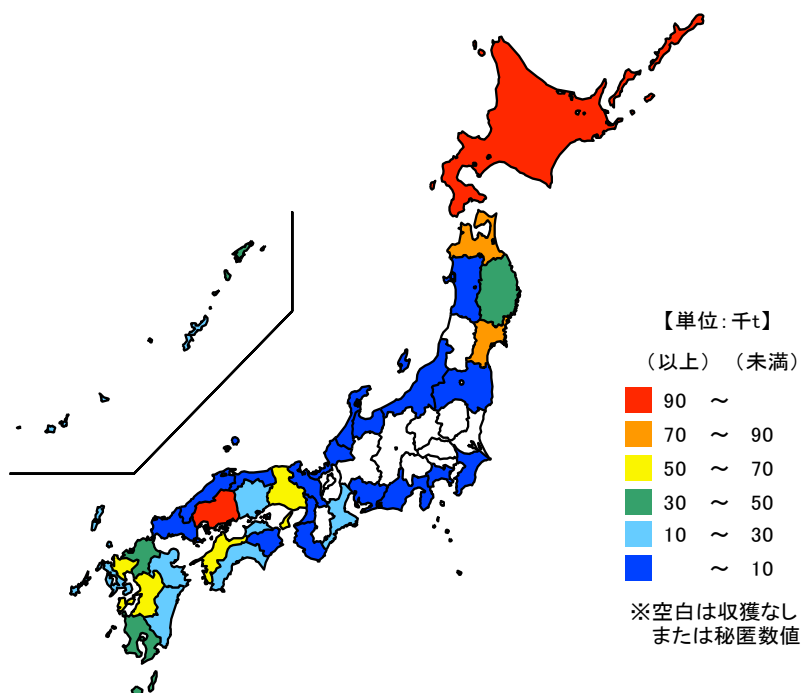
● 海面養殖業収獲量

令和3年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	926.6	
北 海 道	108.6	1
広 島 県	95.1	2
宮 城 県	83.0	3
青 森 県	79.9	4
愛 媛 県	65.7	5
三 重 県	20.6	15
福 井 県	0.4	32
島 根 県	0.3	33
秋 田 県	0.2	34
福 島 県	0.2	35
富 山 県	0.0	36
茨 城 県	x	—
東 京 都	x	—
山 形 県	—	—

※順位は秘匿数値の都県を除く。



令和3年の三重県の海面養殖業収獲量は約2万1千トンで、全国順位は15位となっています。

【資料出所】
農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

● 事業所数

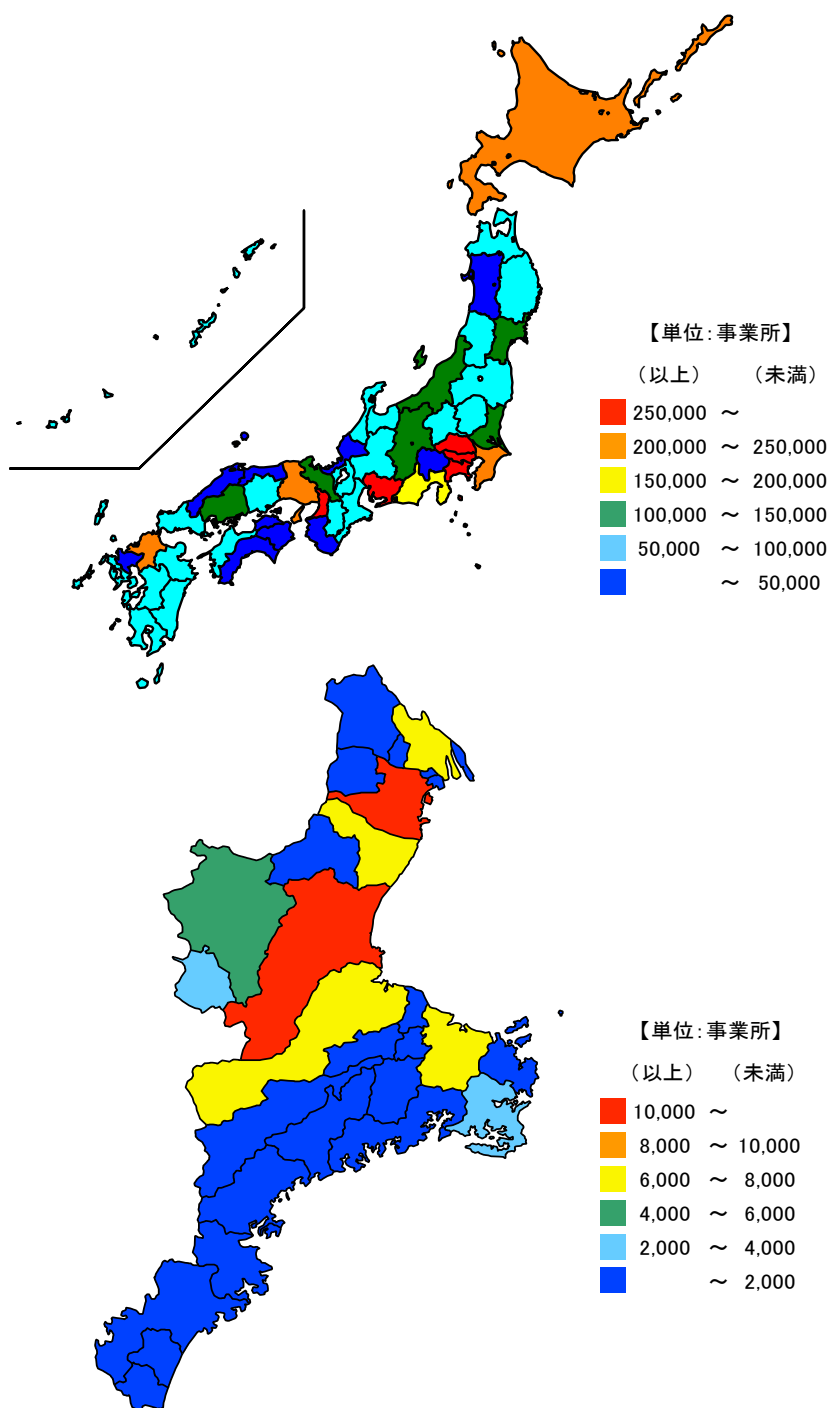
令和3年6月1日

単位：事業所

都道府県	値	順位
全 国	5,844,088	
東 京 都	802,355	1
大 阪 府	469,446	2
神 奈 川 県	339,341	3
愛 知 県	337,888	4
埼 玉 県	261,920	5
三 重 県	77,705	23
佐 賀 県	37,809	43
徳 島 県	37,028	44
高 知 県	35,098	45
島 根 県	34,336	46
鳥 取 県	25,390	47

単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	13,298	1
津 市	11,497	2
松 阪 市	7,620	3
鈴 鹿 市	6,936	4
伊 勢 市	6,668	5
桑 名 市	6,093	6
伊 賀 市	4,041	7
名 張 市	2,844	8
志 摩 市	2,516	9
いなべ市	1,881	10
亀 山 市	1,604	11
菰 野 町	1,577	12
鳥 羽 市	1,168	13
尾 鷲 市	1,125	14
熊 野 市	1,036	15
東 員 町	905	16
紀 北 町	876	17
明 和 町	778	18
川 越 町	680	19
多 気 町	647	20
南伊勢町	636	21
大 台 町	534	22
玉 城 町	495	23
大 紀 町	461	24
紀 宝 町	441	25
御 浜 町	431	26
度 会 町	334	27
朝 日 町	308	28
木曽岬町	275	29



令和3年経済センサス-活動調査結果による三重県の事業所数は77,705事業所で、全国順位は23位となっています。

県内では、四日市市、津市、松阪市の順に多く、上位5市で県全体の約59%を占めています。

【資料出所】

総務省「令和3年経済センサス-活動調査」

【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所、国及び地方公共団体の事業所を除く。

事業所数には事業内容等不詳の事業所を含む。

● 従業者数

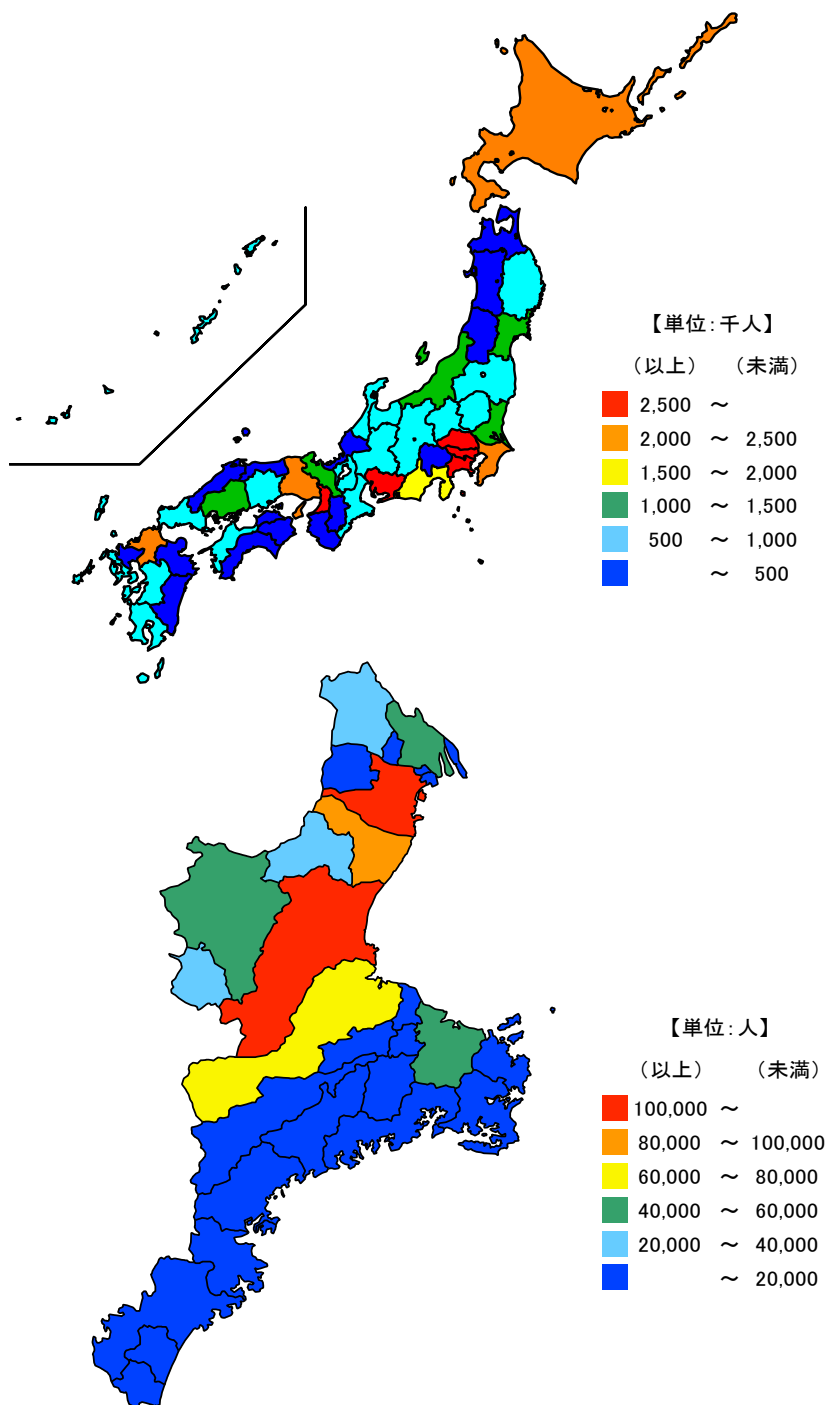
令和3年6月1日

単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	57,950	
東 京 都	9,592	1
大 阪 府	4,528	2
愛 知 県	3,819	3
神 奈 川 県	3,526	4
埼 玉 県	2,602	5
三 重 県	798	22
佐 賀 県	361	43
徳 島 県	305	44
島 根 県	297	45
高 知 県	275	46
鳥 取 県	230	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	156,918	1
津 市	125,394	2
鈴 鹿 市	83,844	3
松 阪 市	68,709	4
桑 名 市	59,620	5
伊 勢 市	53,185	6
伊 賀 市	47,827	7
いなべ市	29,157	8
名 張 市	25,981	9
亀 山 市	22,826	10
志 摩 市	16,491	11
菰 野 町	15,725	12
東 員 町	11,497	13
川 越 町	8,667	14
鳥 羽 市	8,451	15
明 和 町	8,175	16
玉 城 町	7,122	17
多 気 町	6,827	18
尾 鷲 市	6,510	19
熊 野 市	6,050	20
紀 北 町	5,362	21
朝 日 町	4,201	22
南伊勢町	3,355	23
木曽岬町	3,280	24
大 台 町	3,219	25
紀 宝 町	2,842	26
大 紀 町	2,666	27
御 浜 町	2,454	28
度 会 町	1,748	29



令和3年6月1日現在の三重県の従業者数は約79万8千人で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位5市で県全体の約62%を占めています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所、国及び地方公共団体の事務所を除く。

● 製造品出荷額等

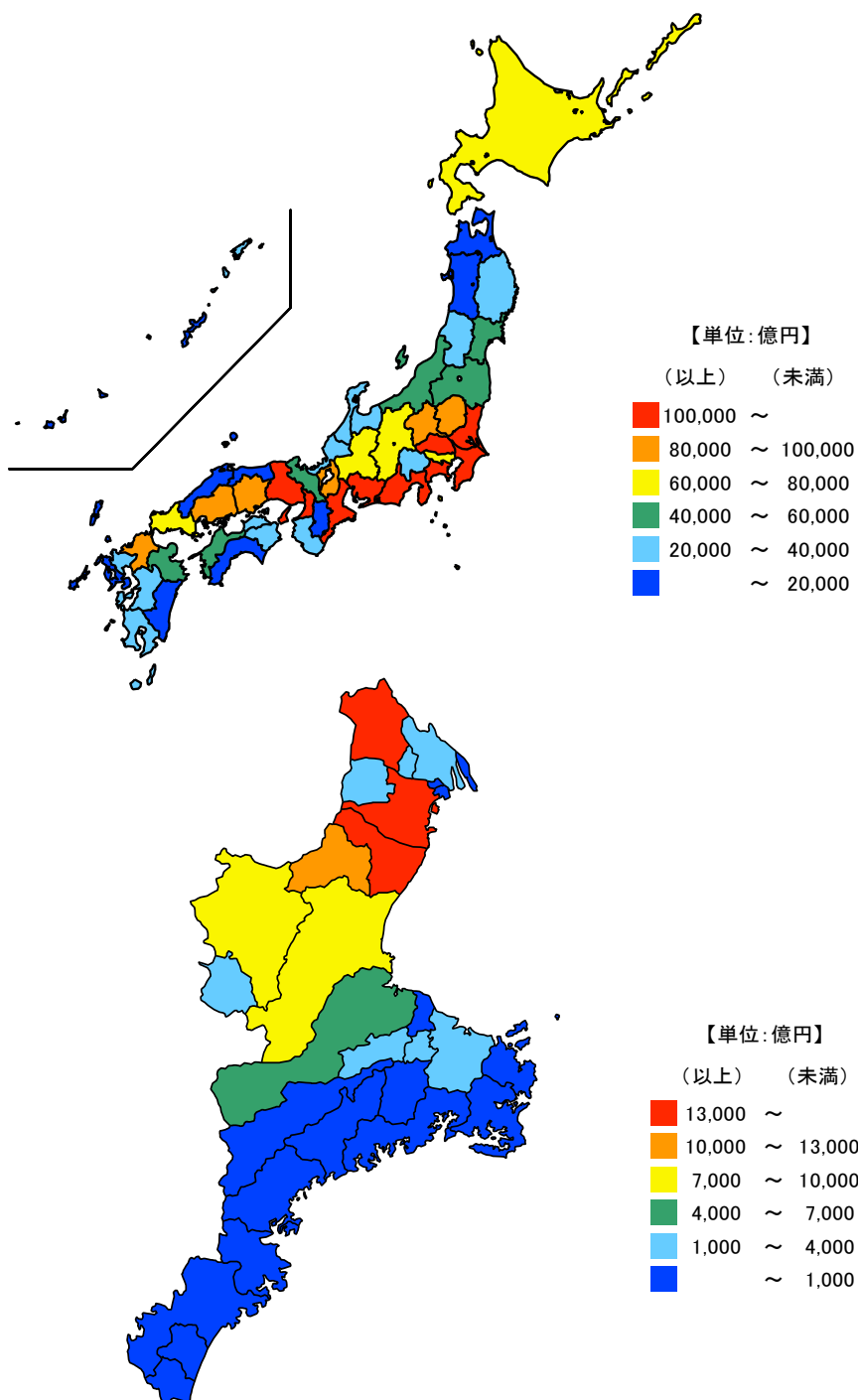
令和3年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	3,302,200	
愛 知 県	478,946	1
大 阪 府	186,058	2
神奈川県	173,752	3
静 岡 県	172,905	4
兵 庫 県	165,023	5
三 重 県	110,344	9
秋 田 県	14,057	43
島 根 県	12,866	44
鳥 取 県	8,441	45
高 知 県	6,015	46
沖 縄 県	4,599	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	31,810	1
いなべ市	15,364	2
鈴 鹿 市	13,647	3
亀 山 市	10,469	4
津 市	8,610	5
伊 賀 市	7,937	6
松 阪 市	4,087	7
桑 名 市	3,853	8
名 張 市	2,530	9
伊 勢 市	2,521	10
菰 野 町	1,775	11
東 員 町	1,518	12
玉 城 町	1,349	13
多 気 町	1,208	14
朝 日 町	813	15
川 越 町	668	16
木曽岬町	460	17
紀 宝 町	402	18
明 和 町	297	19
紀 北 町	189	20
志 摩 市	165	21
尾 鷲 市	159	22
大 紀 町	125	23
鳥 羽 市	119	24
御 浜 町	78	25
大 台 町	62	26
熊 野 市	58	27
度 会 町	37	28
南伊勢町	34	29



令和3年の三重県の製造品出荷額等は1兆1034億円で、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、いなべ市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約55%を占めています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査(製造業事業所調査)」

【備考】

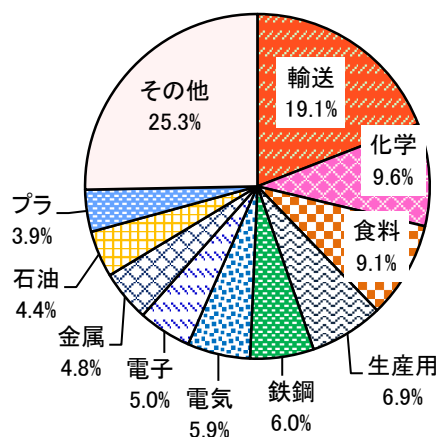
個人経営の事業所は、調査の範囲から除かれている。

● 製造品出荷額等の産業別構成比

令和3年

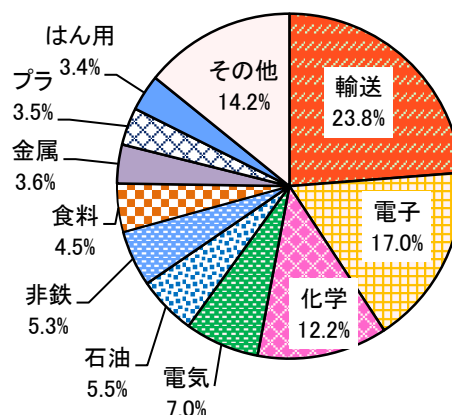
全国	単位：％
産業中分類	構成比
輸送用機械器具製造業	19.1
化学工業	9.6
食料品製造業	9.1
生産用機械器具製造業	6.9
鉄鋼業	6.0
電気機械器具製造業	5.9
電子部品・デバイス・電子回路製造業	5.0
金属製品製造業	4.8
石油製品・石炭製品製造業	4.4
プラスチック製品製造業（別掲を除く）	3.9
上記以外に分類される産業	25.3

〔全国〕



三重県	単位：％	
産業中分類	構成比	出荷額等の全国順位
輸送用機械器具製造業	23.8	7
電子部品・デバイス・電子回路製造業	17.0	1
化学工業	12.2	10
電気機械器具製造業	7.0	8
石油製品・石炭製品製造業	5.5	10
非鉄金属製造業	5.3	7
食料品製造業	4.5	20
金属製品製造業	3.6	15
プラスチック製品製造業（別掲を除く）	3.5	13
はん用機械器具製造業	3.4	10
上記以外に分類される産業	14.2	

〔三重県〕



令和3年の三重県の製造品出荷額等の産業別構成比は、輸送用機械器具製造業が23.8%で最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業、化学工業の順になっており、これら上位3業種で県全体の約53%を占めています。

電子部品・デバイス・電子回路製造業では、三重県の製造品出荷額等の全国順位が1位となっています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査（製造業事業所調査）」

【備考】

製造品出荷額等は個人経営を除く全ての事業所を調査の範囲としている。

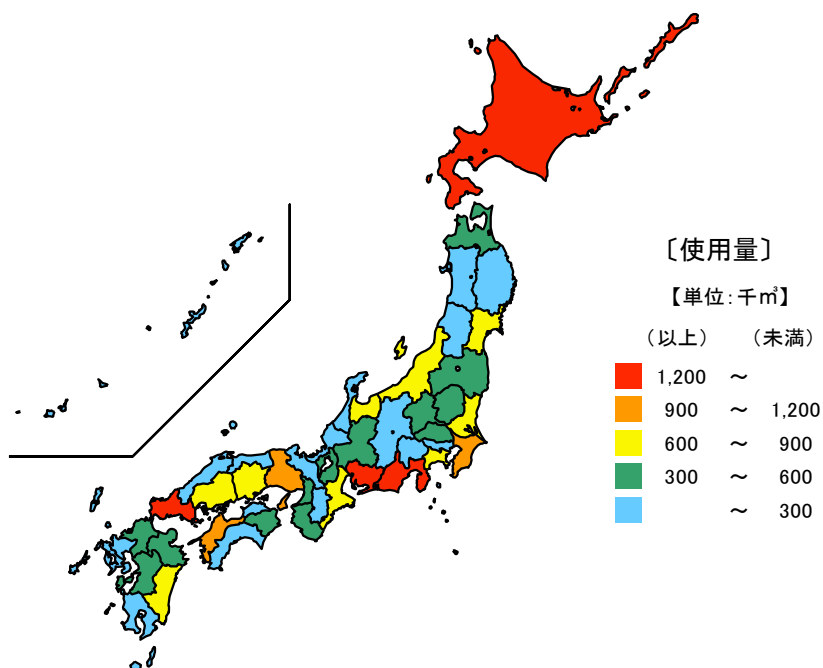
プラスチック製品製造業の「別掲」とは、プラスチック製家具を製造する家具・装備品製造業等で、日本標準産業分類による。

● 工業用水（淡水）使用量（1日当たり）

令和3年

使用量 単位：千 m^3

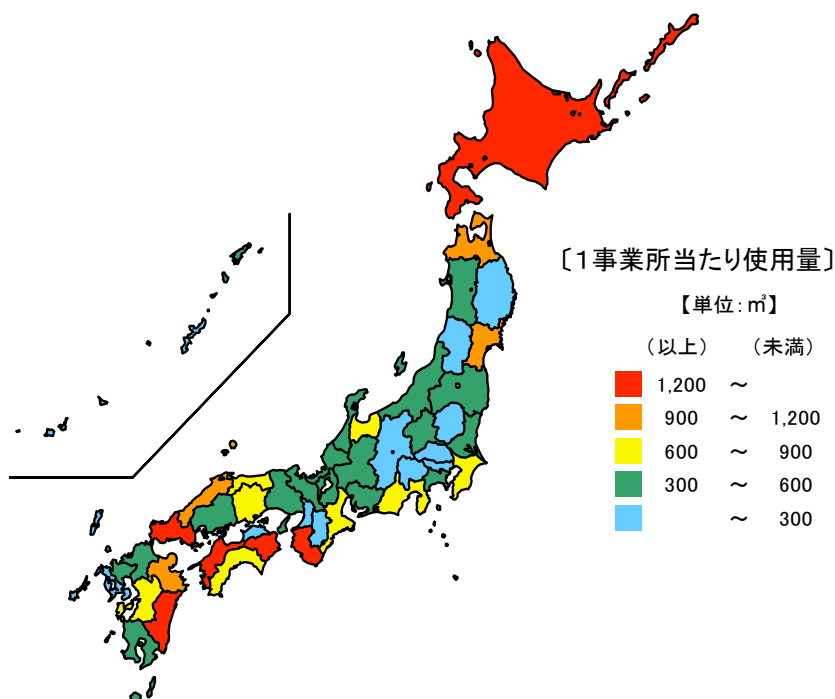
都道府県	値	順位
全 国	24,199	
静岡県	1,564	1
北海道	1,559	2
愛知県	1,492	3
山口県	1,322	4
愛媛県	1,042	5
三重県	715	11
東京都	118	43
山梨県	84	44
長崎県	54	45
奈良県	44	46
沖縄県	37	47



1 事業所当たり使用量

単位： m^3

都道府県	値	順位
全 国	513	
山口県	2,431	1
愛媛県	1,891	2
宮崎県	1,777	3
和歌山県	1,376	4
北海道	1,299	5
三重県	684	15
長野県	178	43
長崎県	169	44
大阪府	146	45
奈良県	100	46
東京都	77	47



令和3年の三重県の従業者30人以上の事業所における1日当たり工業用水（淡水）使用量は71万5千 m^3 で、全国順位は11位となっています。また、1事業所当たりでは684 m^3 で、全国順位は15位となっています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査（製造業事業所調査）」

【備考】

製造業事業所における工業用水（淡水）の1日当たり使用量は、従業者30人以上の事業所を調査の範囲としている。

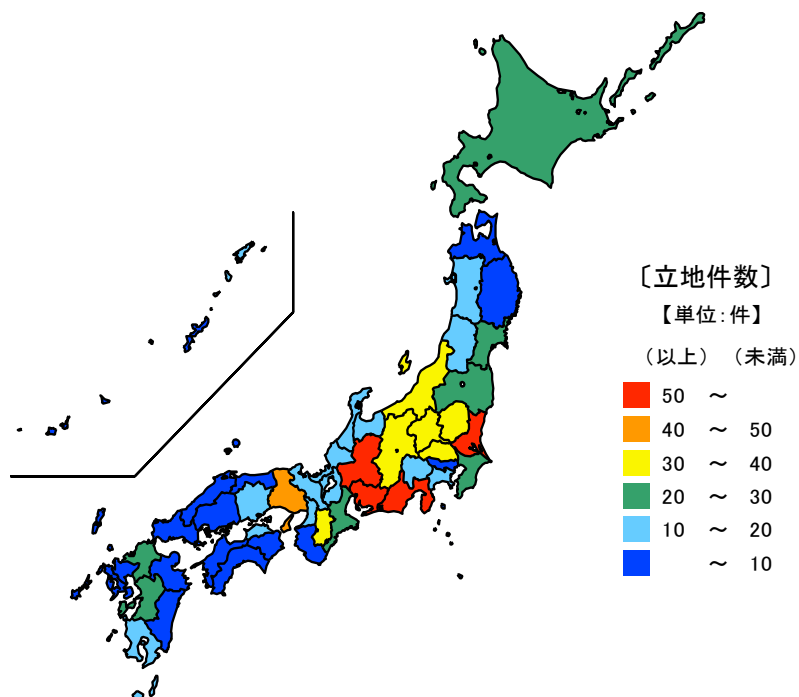
事業所数は、令和4年6月1日現在の数値である。

● 工場立地件数及び面積

令和4年

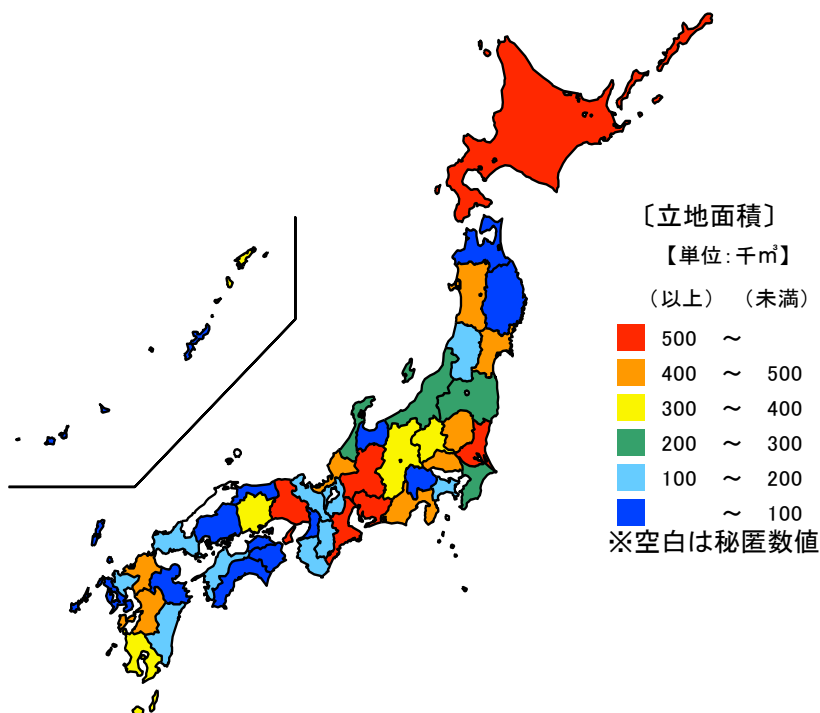
立地件数 単位：件

都道府県	値	順位
全 国	922	
愛 知 県	61	1
茨 城 県	60	2
岐 阜 県	56	3
静 岡 県	52	4
兵 庫 県	48	5
三 重 県	27	12
岩 手 県	4	43
高 知 県	4	43
大 分 県	4	43
島 根 県	3	43
東 京 都	1	47



立地面積 単位：千㎡

都道府県	値	順位
全 国	12,800	
茨 城 県	1,155	1
愛 知 県	716	2
岐 阜 県	693	3
三 重 県	655	4
兵 庫 県	580	5
鳥 取 県	40	43
岩 手 県	34	44
徳 島 県	33	45
島 根 県	X	46
東 京 都	X	47



令和4年の三重県の工場立地件数は27件、面積は約66万㎡で、全国順位は件数が12位、面積が4位となっています。

立地件数、立地面積とも大都市周辺の県等が上位を占めています。

【資料出所】

経済産業省「工場立地動向調査」

【備考】

個別情報が判明する可能性がある数値については、秘匿処理が行われている。

● 卸売・小売業事業所数

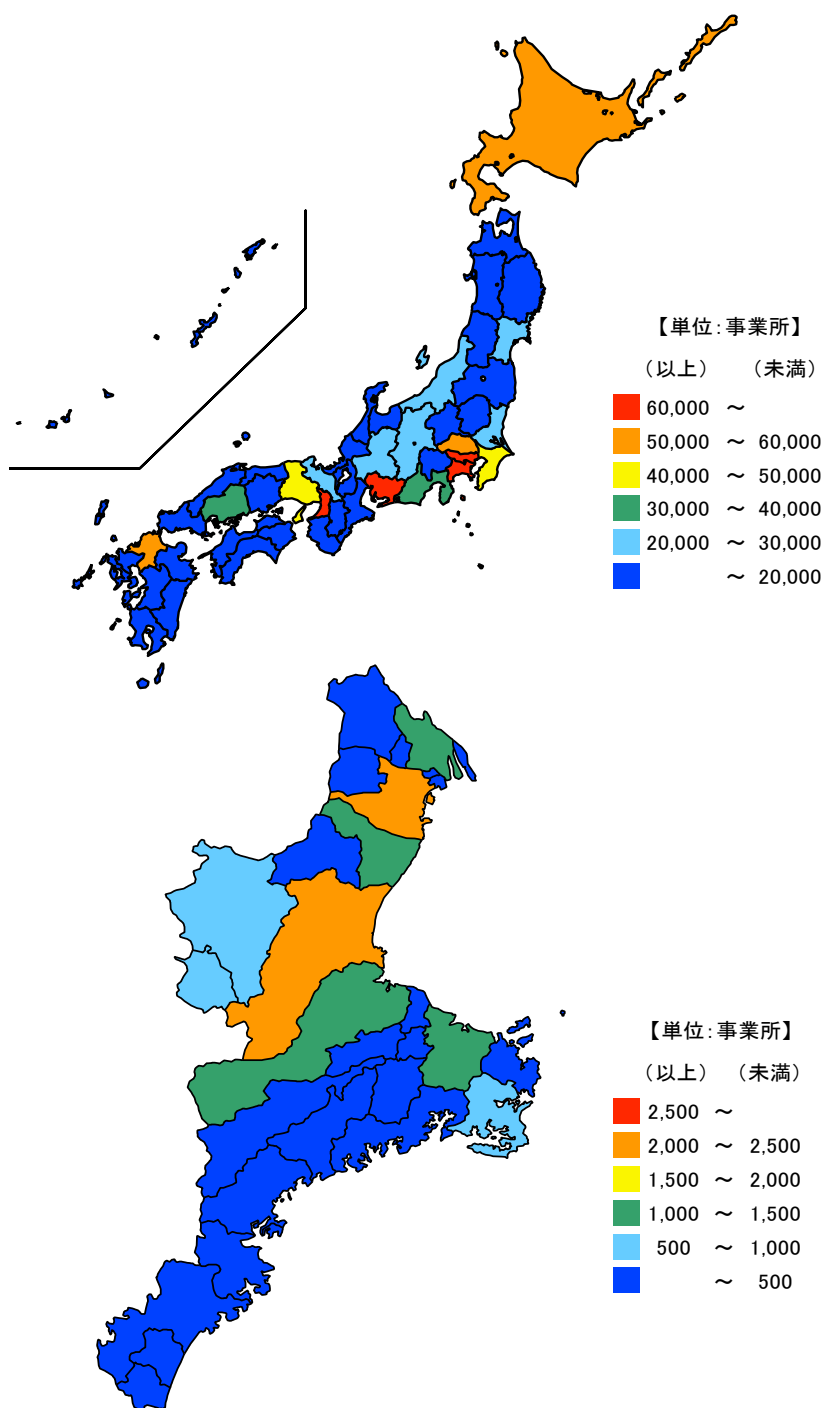
令和3年6月1日

単位：事業所

都道府県	値	順位
全 国	1,228,920	
東 京 都	141,055	1
大 阪 府	90,008	2
愛 知 県	70,359	3
神 奈 川 県	61,012	4
福 岡 県	54,567	5
三 重 県	17,456	24
山 梨 県	9,216	43
高 知 県	8,753	44
徳 島 県	8,413	45
島 根 県	8,218	46
鳥 取 県	6,116	47

単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	2,421	1
津 市	2,101	2
松 阪 市	1,446	3
伊 勢 市	1,427	4
鈴 鹿 市	1,383	5
桑 名 市	1,257	6
伊 賀 市	771	7
名 張 市	542	8
志 摩 市	540	9
いなべ市	324	10
亀 山 市	293	11
尾 鷲 市	292	12
菰 野 町	243	13
熊 野 市	242	14
鳥 羽 市	223	15
東 員 町	192	16
紀 北 町	183	17
明 和 町	158	18
南伊勢町	154	19
大 台 町	122	20
御 浜 町	122	20
大 紀 町	115	22
多 気 町	111	23
川 越 町	109	24
玉 城 町	105	25
紀 宝 町	76	26
度 会 町	51	27
朝 日 町	46	28
木曽岬町	41	29



令和3年6月1日現在の三重県の卸売・小売業事業所数は17,456事業所で、全国順位は24位となっています。
県内では、四日市市、津市、松阪市、伊勢市の順に多くなっており、市部に多く、町は少なくなっています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

【備考】 全国・都道府県の事業所数は、産業大分類「Ⅰー卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計しているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

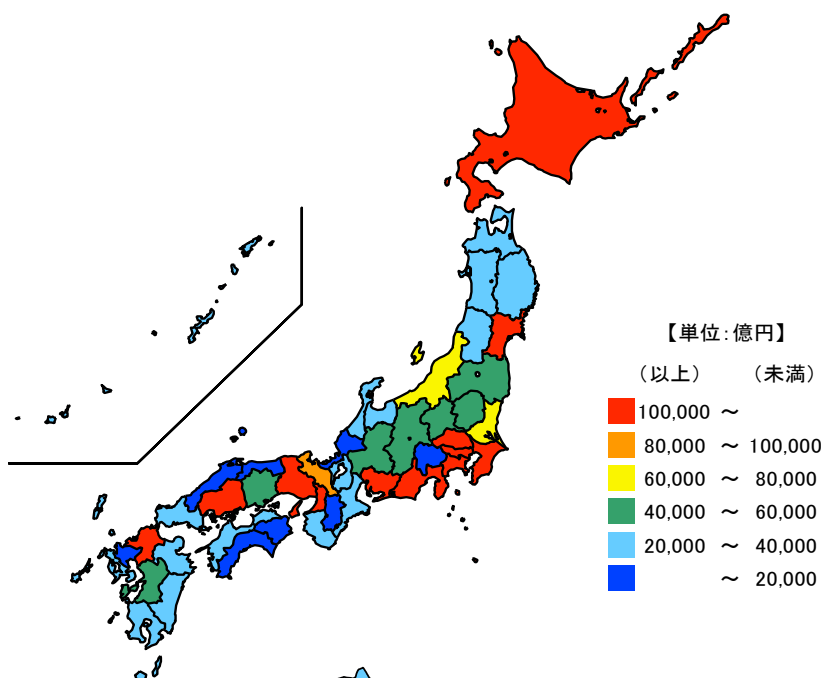
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。
- ・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額も無い事業所。

● 卸売・小売業年間商品販売額

令和2年

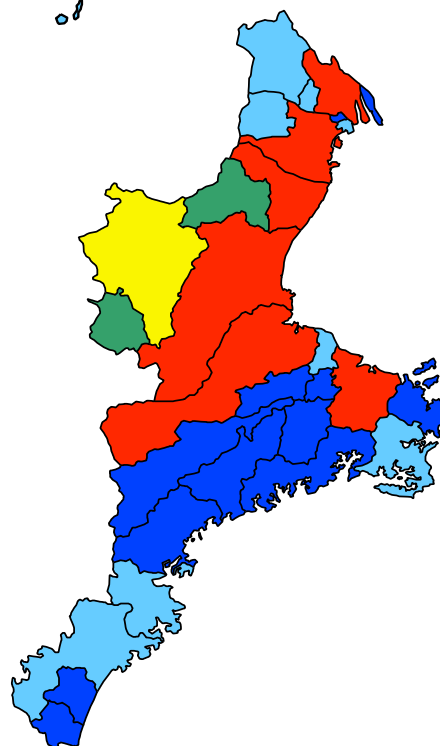
単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	5,398,139	
東京都	1,809,393	1
大阪府	555,304	2
愛知県	405,604	3
神奈川県	223,192	4
福岡県	220,984	5
三重県	36,576	26
山梨県	17,434	43
徳島県	15,101	44
高知県	14,238	45
島根県	13,897	46
鳥取県	12,577	47



単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	9,214	1
津 市	6,877	2
鈴 鹿 市	3,494	3
松 阪 市	3,134	4
桑 名 市	2,587	5
伊 勢 市	2,381	6
伊 賀 市	1,374	7
名 張 市	804	8
亀 山 市	719	9
菰 野 町	656	10
川 越 町	477	11
志 摩 市	467	12
明 和 町	441	13
いなべ市	406	14
東 員 町	380	15
尾 鷲 市	339	16
熊 野 市	211	17
木曽岬町	161	18
紀 北 町	151	19
玉 城 町	150	20
鳥 羽 市	141	21
御 浜 町	139	22
南伊勢町	137	23
多 気 町	136	24
朝 日 町	112	25
大 台 町	75	26
大 紀 町	35	27
紀 宝 町	30	28
度 会 町	25	29



令和2年の三重県の卸売・小売業の年間商品販売額は3兆6,576億円で、全国順位は26位となっています。
県内では、四日市市、津市、鈴鹿市、松阪市の順に多く、上位の7市で約82%を占めています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

【備考】

年間商品販売額は、令和2年1月1日から同年12月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいう。
全国・都道府県の集計では、産業大分類「Iー卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計対象としているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額も無い事業所。

● 小売店数(人口千人当たり)

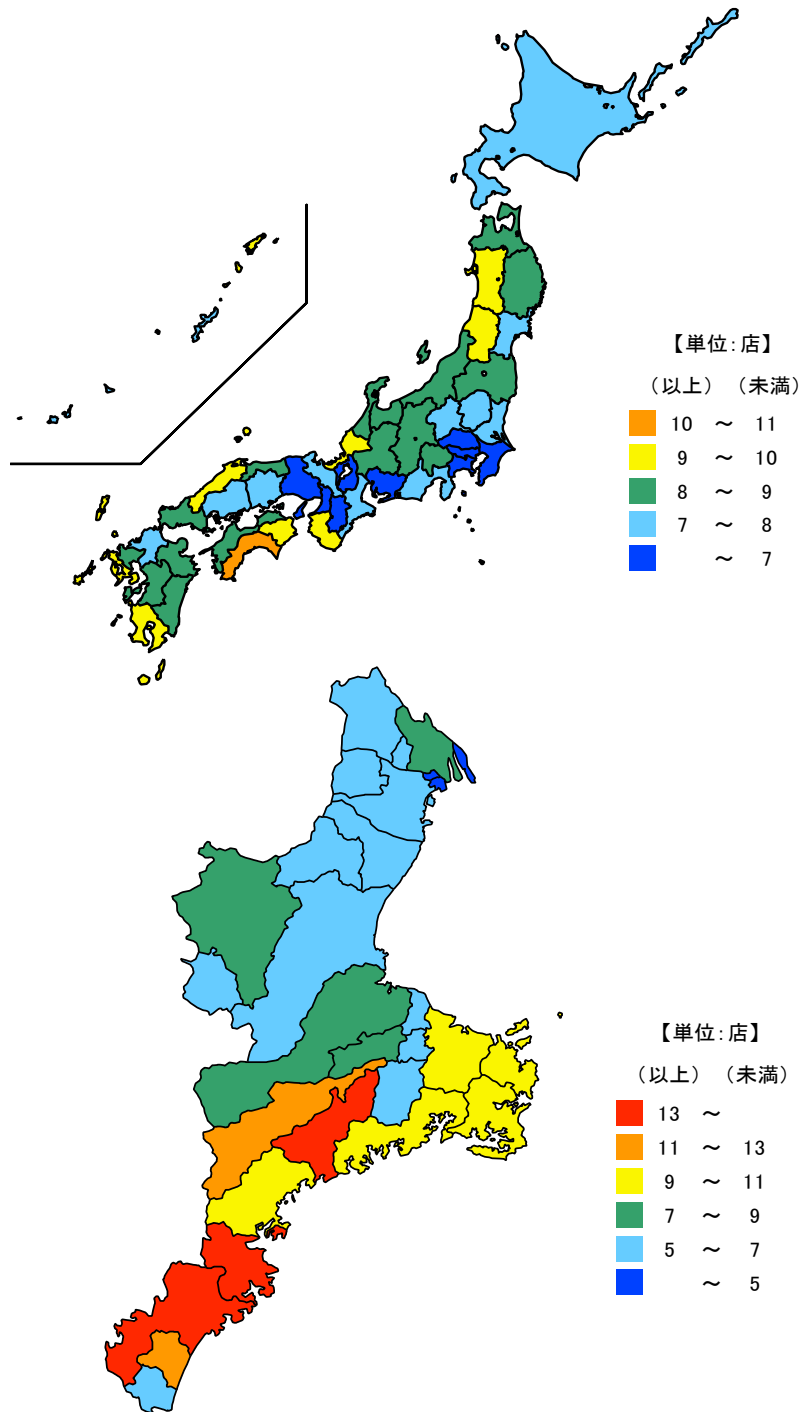
令和3年6月1日

単位：店

都道府県	値	順位
全 国	7.01	
高 知 県	10.06	1
和歌山県	9.73	2
島 根 県	9.63	3
山 形 県	9.49	4
秋 田 県	9.37	5
三 重 県	7.65	30
東 京 都	6.27	43
愛 知 県	6.19	44
千 葉 県	5.14	45
埼 玉 県	5.14	46
神奈川県	4.95	47

単位：店

市 町	値	順位
尾 鷲 市	14.89	1
大 紀 町	13.91	2
熊 野 市	13.14	3
大 台 町	12.94	4
御 浜 町	12.71	5
南伊勢町	10.95	6
紀 北 町	10.85	7
鳥 羽 市	10.47	8
志 摩 市	9.99	9
伊 勢 市	9.17	10
桑 名 市	7.38	11
多 気 町	7.23	12
伊 賀 市	7.08	13
松 阪 市	7.08	14
玉 城 町	6.48	15
明 和 町	6.26	16
いなべ市	6.21	17
東 員 町	6.17	18
紀 宝 町	6.10	19
名 張 市	6.05	20
度 会 町	5.84	21
津 市	5.80	22
鈴 鹿 市	5.78	23
四日市市	5.65	24
菰 野 町	5.06	25
亀 山 市	5.05	26
川 越 町	4.96	27
朝 日 町	3.87	28
木曽岬町	3.38	29



令和3年6月1日現在の三重県の人口千人当たりの小売店数は7.65店で、全国順位は30位となっています。
県内では、尾鷲市、大紀町、熊野市の順に多くなっているなど、県南部地域で多い傾向があります。

【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】小売業事業所数÷総人口×1,000

【備考】全国・都道府県の小売業事業所数は、産業大分類「I-卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計しているが、三重県市町の小売業事業所数はその内、以下の全てに該当する事業所を集計している。

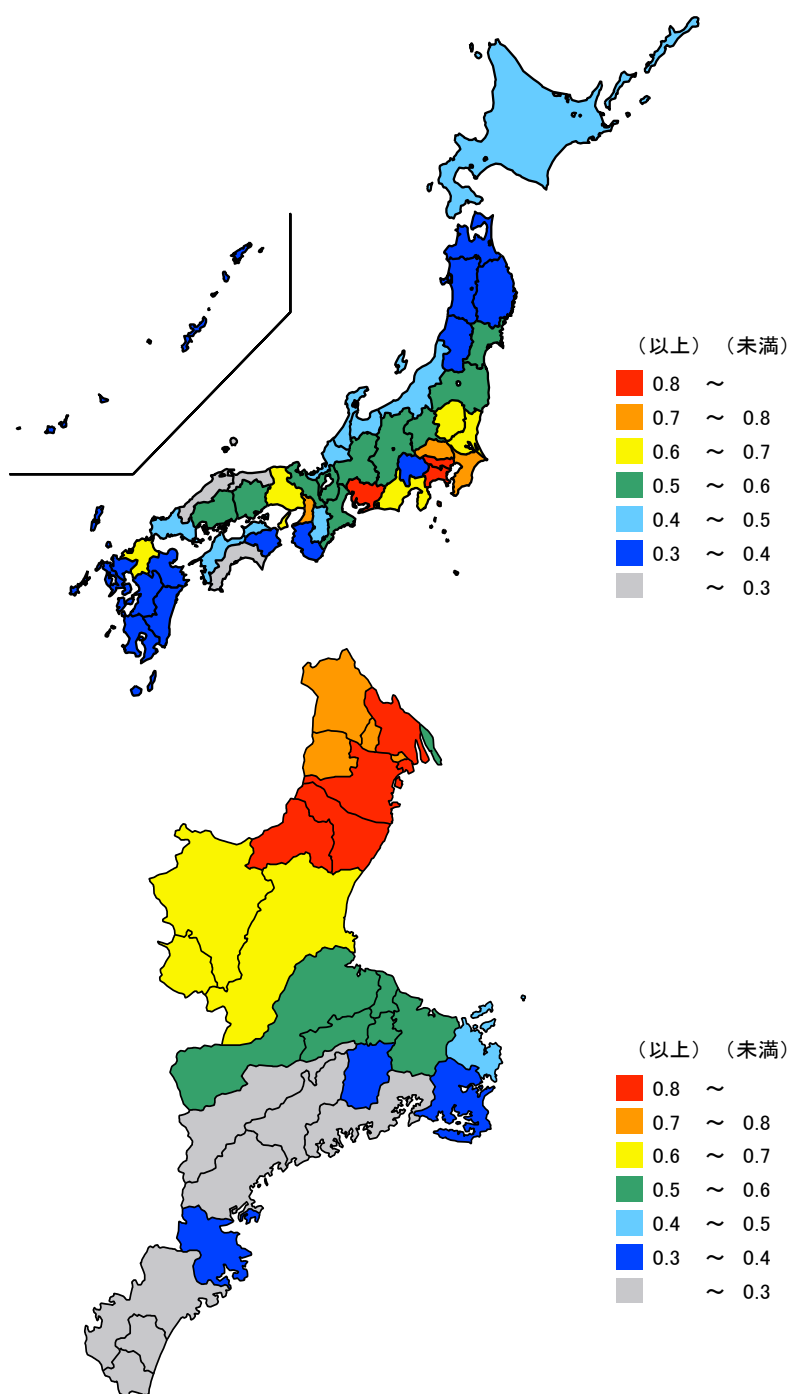
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所ではないこと。
- ・産業細分類の格付に必要な事項の数値が得られた事業所であること。

● 財政力指数

令和4年度

都道府県	値	順位
平 均	0.494	
東 京 都	1.064	1
愛 知 県	0.867	2
神奈川県	0.845	3
千 葉 県	0.745	4
大 阪 府	0.742	5
三 重 県	0.566	15
徳 島 県	0.312	43
秋 田 県	0.309	44
鳥 取 県	0.270	45
高 知 県	0.261	46
島 根 県	0.254	47

市 町	値	順位
川 越 町	1.24	1
四日市市	1.14	2
鈴 鹿 市	0.88	3
亀 山 市	0.84	4
桑 名 市	0.81	5
いなべ市	0.79	6
菰 野 町	0.76	7
朝 日 町	0.74	8
東 員 町	0.72	9
津 市	0.68	10
名 張 市	0.65	11
伊 賀 市	0.61	12
伊 勢 市	0.58	13
松 阪 市	0.58	13
玉 城 町	0.55	15
木曽岬町	0.54	16
明 和 町	0.54	16
多 気 町	0.50	18
鳥 羽 市	0.41	19
志 摩 市	0.38	20
度 会 町	0.35	21
尾 鷲 市	0.34	22
御 浜 町	0.28	23
紀 宝 町	0.28	23
紀 北 町	0.27	25
熊 野 市	0.25	26
大 台 町	0.24	27
南伊勢町	0.21	28
大 紀 町	0.19	29
市町平均	0.56	



令和4年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.566で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、鈴鹿市、亀山市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 財政力指数とは、地方公共団体の財政力を表す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値である。この値が高いほど財源に余裕があるものとされる。

都道府県の平均及び市町平均は、単純平均による。

※基準財政収入額及び基準財政需要額は、地方交付税の算定に用いられ、それぞれ各地方公共団体の財政力、財政需要を合理的に測定するために算定される額。

● 経常収支比率

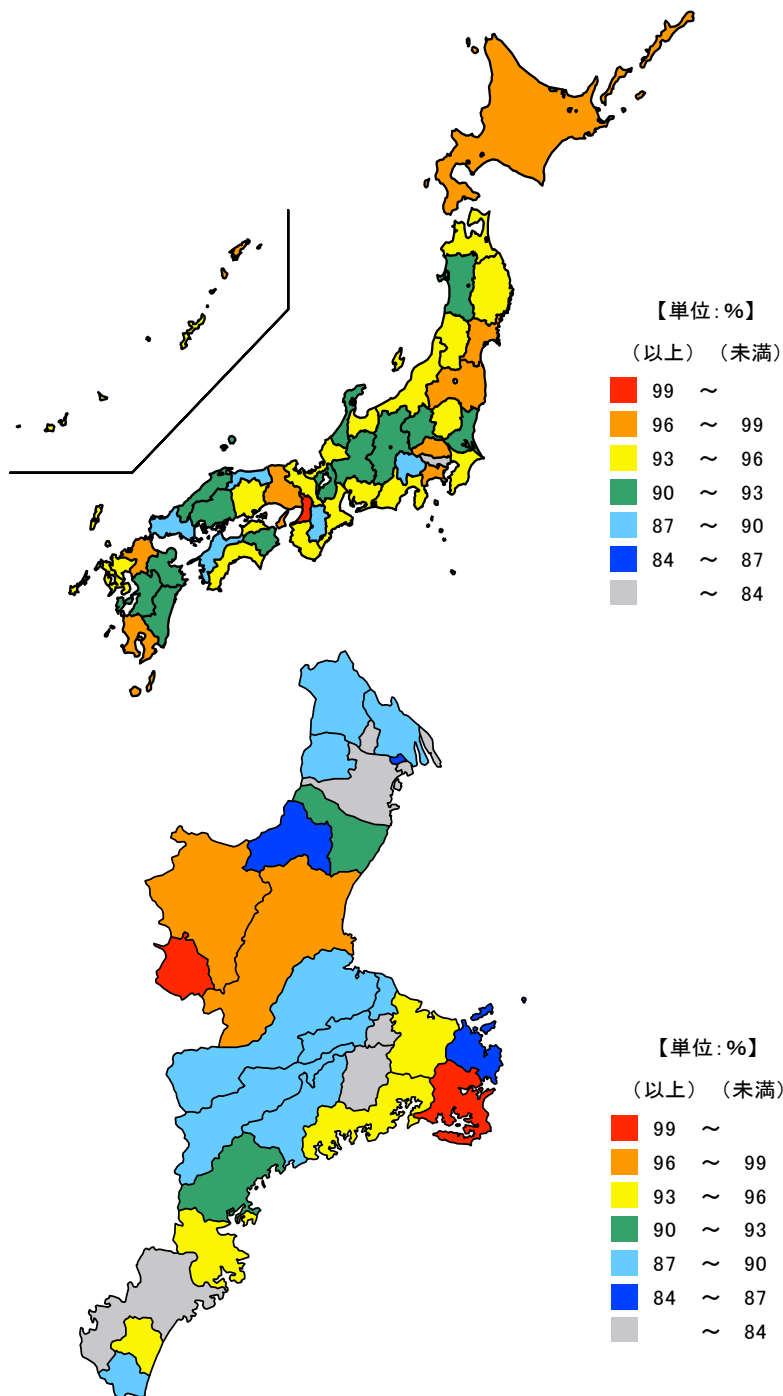
令和4年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	92.6	
大阪府	102.2	1
兵庫県	98.7	2
神奈川県	98.5	3
北海道	98.1	4
鹿児島県	97.8	5
三重県	94.3	20
山梨県	89.4	43
山口県	87.9	44
愛媛県	87.6	45
鳥取県	87.4	46
東京都	79.5	47

単位：％

市町	値	順位
志摩市	99.5	1
名張市	99.2	2
津市	97.5	3
伊賀市	97.0	4
尾鷲市	95.0	5
御浜町	94.7	6
南伊勢町	94.6	7
伊勢市	93.0	8
鈴鹿市	92.0	9
紀北町	91.8	10
桑名市	89.6	11
いなべ市	89.6	11
多気町	89.6	11
菰野町	89.5	14
明和町	89.3	15
紀宝町	89.0	16
大紀町	88.5	17
松阪市	87.0	18
大台町	87.0	18
鳥羽市	86.0	20
亀山市	85.2	21
朝日町	84.2	22
東員町	82.7	23
熊野市	82.2	24
四日市市	80.8	25
玉城町	78.7	26
川越町	74.4	27
木曽岬町	71.1	28
度会町	70.1	29
市町平均	89.8	



令和4年度の三重県の経常収支比率は94.3%で、全国順位は20位となっています。

県内市町の経常収支比率は、志摩市、名張市、津市の順に高くなっています。一方、度会町、木曽岬町等の4町が80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 経常収支比率とは、地方税、地方交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当されたものが占める割合。

財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

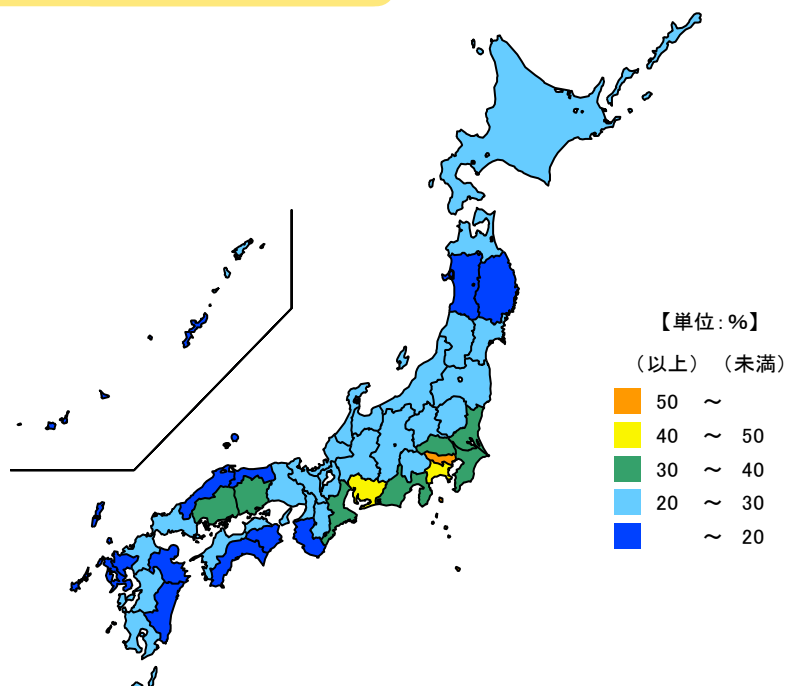
都道府県の平均及び市町平均は、加重平均による。

● 地方税割合(対歳入決算総額)

令和3年度

単位：％

都道府県	値	順位
平 均	32.5	
東 京 都	57.9	1
神 奈 川 県	41.7	2
愛 知 県	40.7	3
静 岡 県	39.9	4
埼 玉 県	38.8	5
三 重 県	32.1	8
徳 島 県	17.4	43
岩 手 県	17.3	44
沖 縄 県	16.7	45
高 知 県	16.5	46
島 根 県	15.1	47

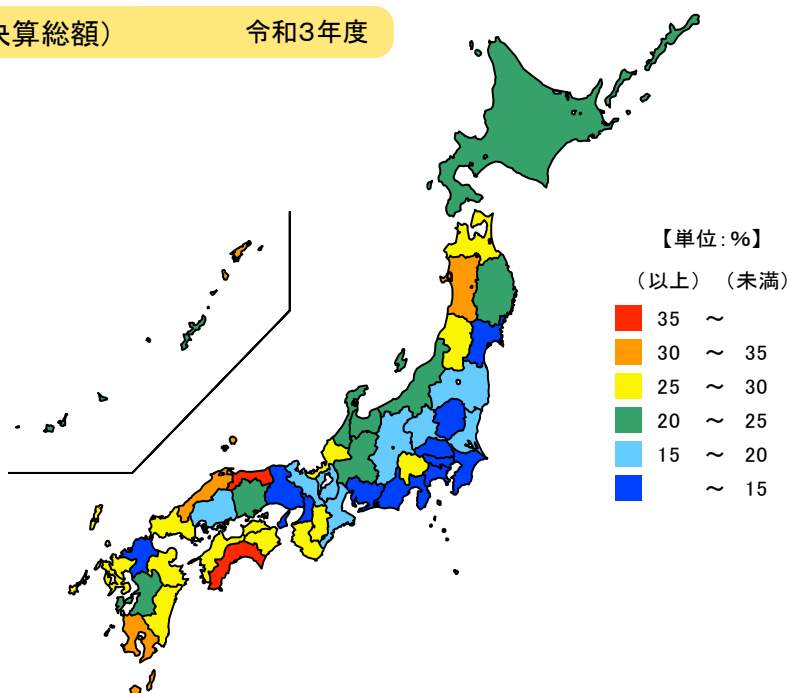


● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

令和3年度

単位：％

都道府県	値	順位
平 均	14.9	
鳥 取 県	37.7	1
高 知 県	35.2	2
島 根 県	33.9	3
秋 田 県	31.6	4
鹿児島県	30.4	5
三 重 県	19.0	31
千 葉 県	9.9	43
大 阪 府	8.1	44
神 奈 川 県	6.8	45
愛 知 県	5.6	46
東 京 都	-	47



令和3年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は32.1%で、全国順位は8位となっており、地方交付税割合は19.0%で、全国順位は31位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

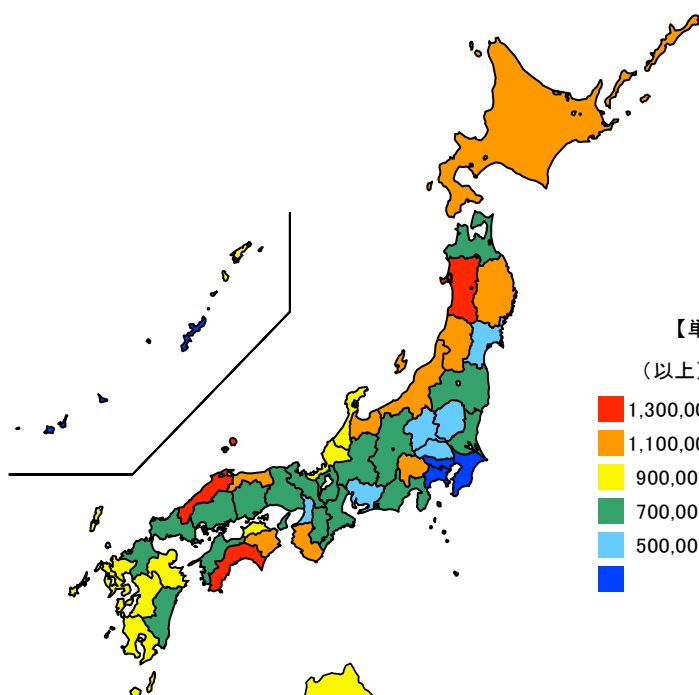
【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

● 地方債現在高(人口1人当たり)

令和3年度

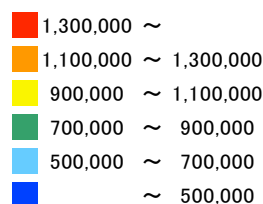
単位：円

都道府県	値	順位
平 均	699,416	
島 根 県	1,375,699	1
秋 田 県	1,330,740	2
高 知 県	1,317,269	3
和歌山県	1,164,768	4
山 梨 県	1,161,683	5
三 重 県	840,253	23
埼 玉 県	526,199	43
千 葉 県	490,519	44
沖 縄 県	407,572	45
神奈川県	368,872	46
東 京 都	279,761	47



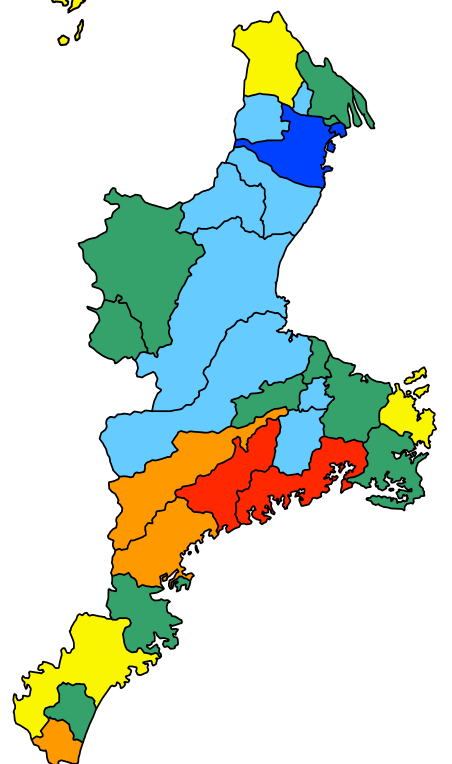
【単位：円】

(以上) (未満)



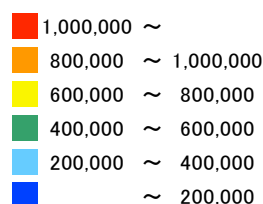
単位：円

市 町	値	順位
大 紀 町	1,404,783	1
南伊勢町	1,192,068	2
大 台 町	889,970	3
紀 北 町	887,222	4
紀 宝 町	831,546	5
熊 野 市	733,933	6
鳥 羽 市	706,580	7
いなべ市	645,133	8
伊 賀 市	592,959	9
尾 鷲 市	581,346	10
木曾岬町	555,893	11
御 浜 町	529,555	12
明 和 町	514,287	13
桑 名 市	493,037	14
伊 勢 市	490,438	15
志 摩 市	463,222	16
名 張 市	454,842	17
多 気 町	414,125	18
朝 日 町	404,848	19
津 市	397,676	20
度 会 町	391,360	21
玉 城 町	367,434	22
亀 山 市	323,737	23
松 阪 市	288,921	24
東 員 町	266,505	25
菰 野 町	266,138	26
鈴 鹿 市	240,946	27
四日市市	143,613	28
川 越 町	18,724	29



【単位：円】

(以上) (未満)



令和3年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は84万253円で、全国順位は23位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、大紀町、南伊勢町が100万円以上と多く、川越町は1万円台と、特に少なくなっています。

【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」「地方財政状況調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

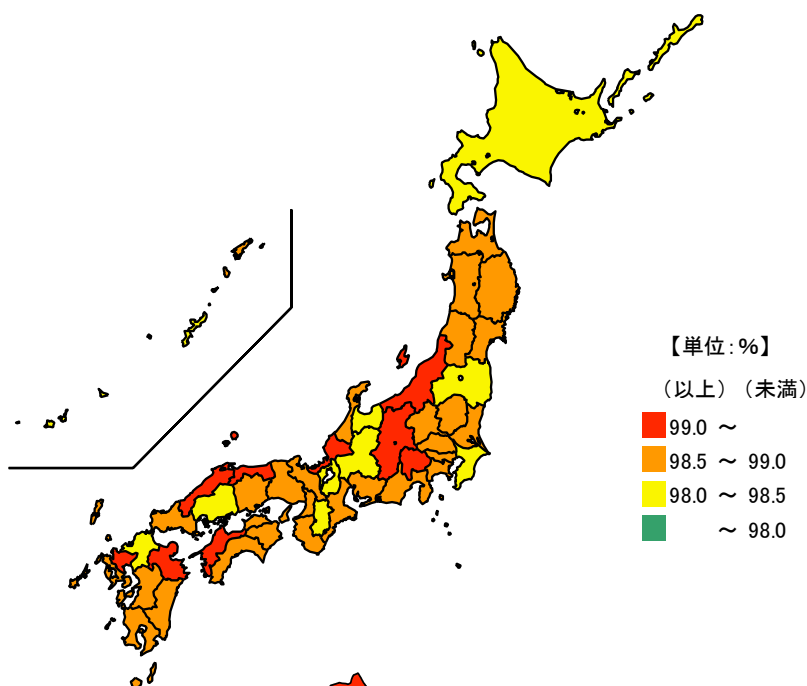
地方債現在高÷総人口

● 地方税徴収率

令和4年度

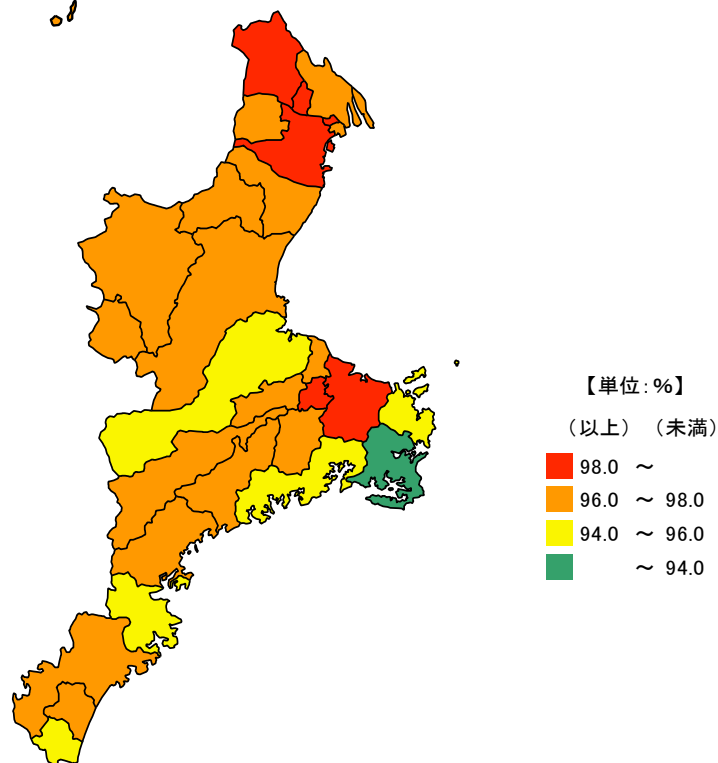
単位：％

都道府県	値	順位
合 計	98.7	
愛媛県	99.4	1
長野県	99.2	2
新潟県	99.2	3
山梨県	99.2	4
島根県	99.2	5
三重県	98.7	32
福島県	98.3	43
滋賀県	98.1	44
岐阜県	98.1	45
千葉県	98.1	46
沖縄県	98.1	47



単位：％

市 町	値	順位
東員町	99.4	1
玉城町	98.8	2
四日市市	98.5	3
朝日町	98.5	4
伊勢市	98.3	5
いなべ市	98.2	6
名張市	97.7	7
菰野町	97.7	8
津市	97.6	9
川越町	97.6	10
桑名市	97.6	11
鈴鹿市	97.5	12
多気町	97.5	13
紀北町	97.4	14
度会町	97.3	15
木曽岬町	97.1	16
熊野市	97.0	17
亀山市	97.0	18
御浜町	97.0	19
明和町	96.9	20
伊賀市	96.5	21
大台町	96.3	22
大紀町	96.1	23
尾鷲市	95.9	24
南伊勢町	95.8	25
松阪市	95.6	26
紀宝町	94.7	27
鳥羽市	94.5	28
志摩市	93.7	29



令和4年度の三重県の地方税（道府県税）の徴収率は98.7%で、全国順位は32位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、東員町、玉城町等が高く、志摩市、鳥羽市等が低くなっています。

【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

【算出方法】

収入済額÷調定済額（収入済額、調定済額ともに過年度の滞納繰越分を含む。）

【備考】

道府県税は、地方消費税を除いた額で算出。

東京都については、都が徴収する市町村税相当分を道府県税収入から控除したもの。

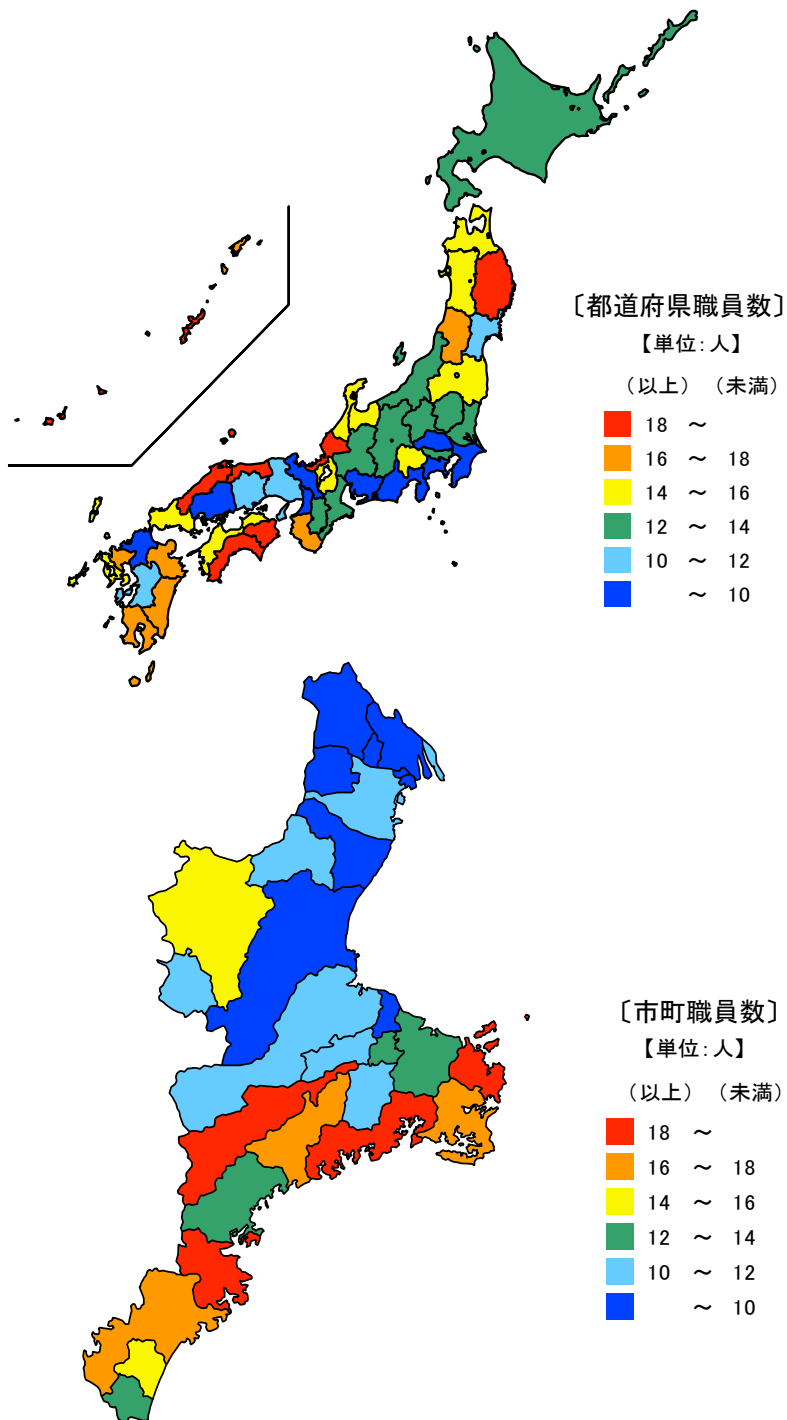
● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 令和4年4月1日

都道府県職員数 単位：人

都道府県	値	順位
平 均	11.5	
島 根 県	22.1	1
鳥 取 県	21.6	2
岩 手 県	20.5	3
高 知 県	20.5	4
徳 島 県	19.1	5
三 重 県	13.5	25
愛 知 県	8.7	43
福 岡 県	8.6	44
大 阪 府	8.5	45
埼 玉 県	8.4	46
神 奈 川 県	5.9	47

市町職員数 単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	26.6	1
尾 鷲 市	24.8	2
大 台 町	20.4	3
鳥 羽 市	20.1	4
熊 野 市	18.0	5
志 摩 市	17.4	6
大 紀 町	17.4	7
御 浜 町	15.1	8
伊 賀 市	14.4	9
紀 北 町	14.0	10
伊 勢 市	12.7	11
玉 城 町	12.1	12
紀 宝 町	12.1	13
松 阪 市	11.8	14
亀 山 市	11.5	15
度 会 町	11.3	16
名 張 市	11.1	17
木 曽 岬 町	10.9	18
多 気 町	10.8	19
四 日 市 市	10.7	20
朝 日 町	9.7	21
津 市	9.6	22
菰 野 町	8.9	23
明 和 町	8.9	24
東 員 町	8.6	25
川 越 町	8.1	26
桑 名 市	8.1	27
いなべ市	8.0	28
鈴 鹿 市	7.5	29
市町平均	10.9	



令和4年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は13.5人で、全国順位は25位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、南伊勢町、尾鷲市、大台町の順に多く、鈴鹿市、いなべ市等は少なくなっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

職員総数÷総人口×1,000

● 幼稚園園児数(教員1人当たり)

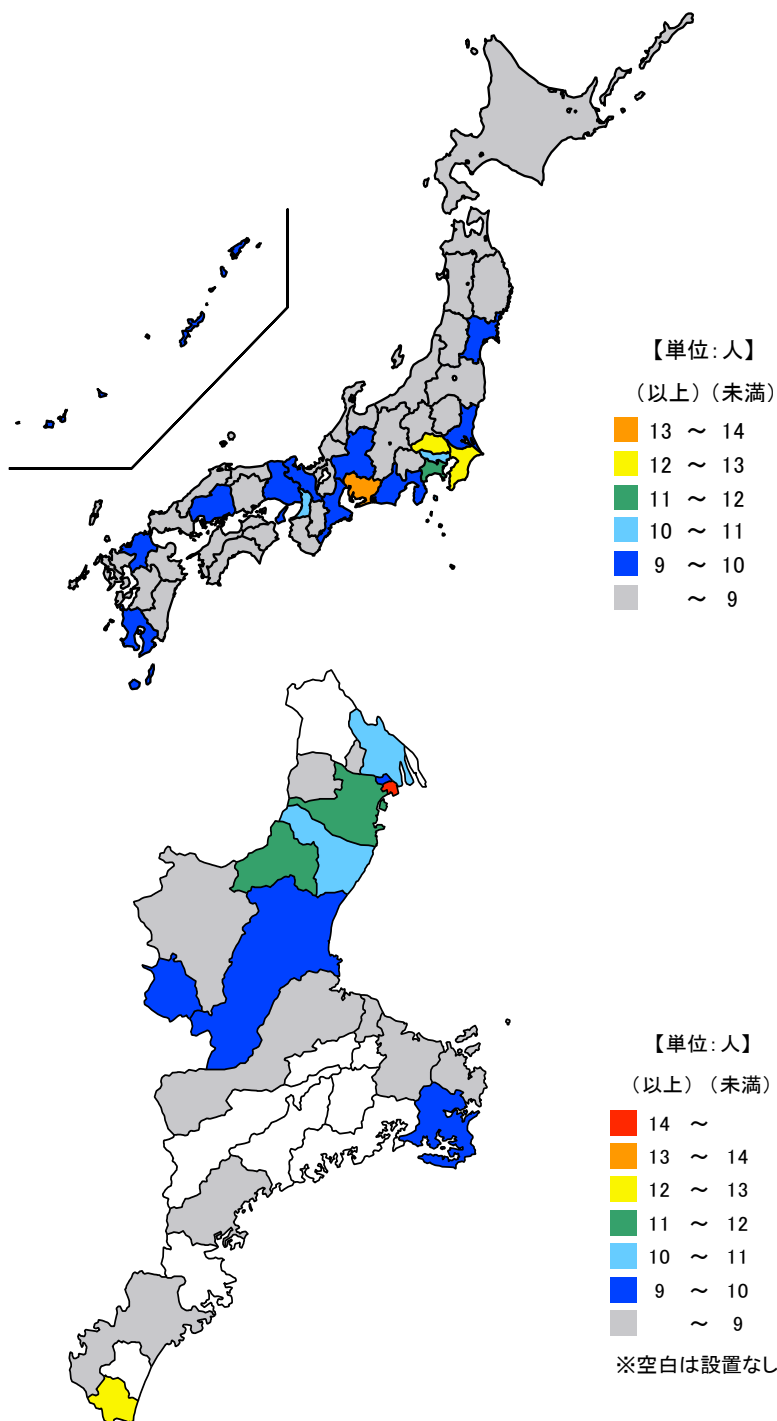
令和5年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	9.85	
愛 知 県	13.04	1
埼 玉 県	12.19	2
千 葉 県	12.10	3
神 奈 川 県	11.24	4
東 京 都	10.78	5
三 重 県	9.57	11
秋 田 県	5.79	43
島 根 県	5.69	44
新 潟 県	5.49	45
青 森 県	5.39	46
福 井 県	4.98	47

単位：人

市 町	値	順位
川 越 町	14.78	1
紀 宝 町	12.33	2
亀 山 市	11.24	3
四日市市	11.11	4
鈴 鹿 市	10.97	5
桑 名 市	10.30	6
津 市	9.59	7
志 摩 市	9.48	8
名 張 市	9.41	9
朝 日 町	9.14	10
松 阪 市	7.55	11
明 和 町	7.50	12
伊 勢 市	6.66	13
東 員 町	6.48	14
伊 賀 市	6.38	15
紀 北 町	6.33	16
熊 野 市	5.86	17
菰 野 町	4.77	18
鳥 羽 市	4.40	19
尾 鷲 市	-	-
いなべ市	-	-
木曽岬町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
御 浜 町	-	-



令和5年5月1日現在の三重県の教員1人当たりの幼稚園園児数は9.57人で、全国順位は11位となっています。
県内では、川越町、紀宝町、亀山市等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

幼稚園園児数÷幼稚園教員数(本務者)

【備考】

幼保連携型認定こども園は含まない。

● 小学校児童数(教員1人当たり)

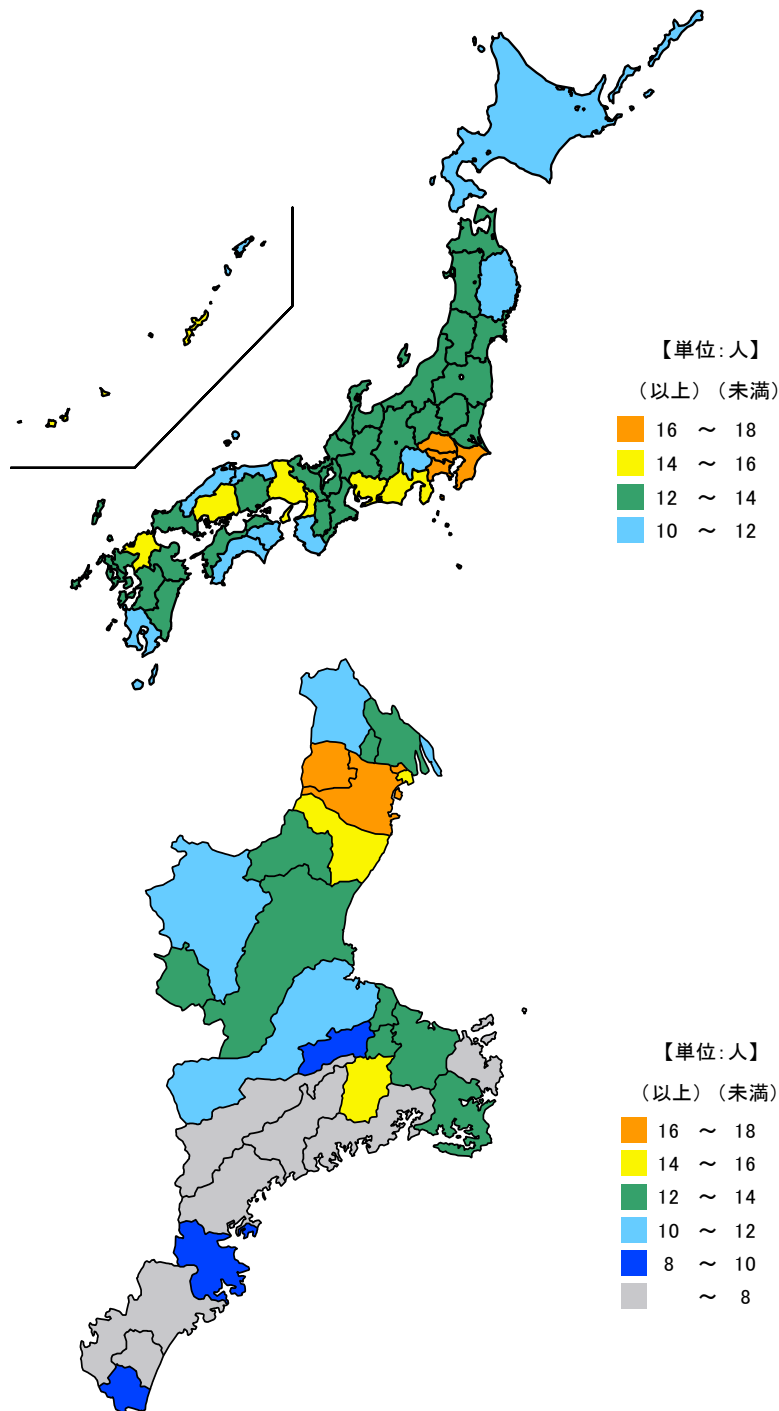
令和5年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	14.26	
東 京 都	17.10	1
埼 玉 県	16.59	2
神 奈 川 県	16.45	3
千 葉 県	16.08	4
愛 知 県	15.50	5
三 重 県	12.83	26
鹿児島県	11.44	43
徳 島 県	11.10	44
島 根 県	10.82	45
和歌山県	10.62	46
高 知 県	10.51	47

単位：人

市 町	値	順位
朝 日 町	17.24	1
菰 野 町	16.90	2
四日市市	16.10	3
度 会 町	15.13	4
川 越 町	14.78	5
鈴 鹿 市	14.00	6
玉 城 町	13.89	7
東 員 町	13.48	8
伊 勢 市	13.19	9
志 摩 市	13.19	10
津 市	13.00	11
桑 名 市	12.93	12
名 張 市	12.88	13
亀 山 市	12.26	14
明 和 町	12.14	15
いなべ市	11.76	16
松 阪 市	11.65	17
木曽岬町	11.11	18
伊 賀 市	10.59	19
多 気 町	9.15	20
尾 鷲 市	8.42	21
紀 宝 町	8.34	22
御 浜 町	7.24	23
熊 野 市	7.11	24
南伊勢町	7.00	25
鳥 羽 市	6.99	26
大 台 町	6.96	27
紀 北 町	5.79	28
大 紀 町	4.82	29



令和5年5月1日現在の三重県の小学校の教員1人当たり児童数は12.83人で、全国順位は26位となっています。

県内では、少ない方から、大紀町、紀北町、大台町の順となっており、一方、朝日町、菰野町、四日市市等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

小学校児童数÷小学校教員数(本務者)

【備考】

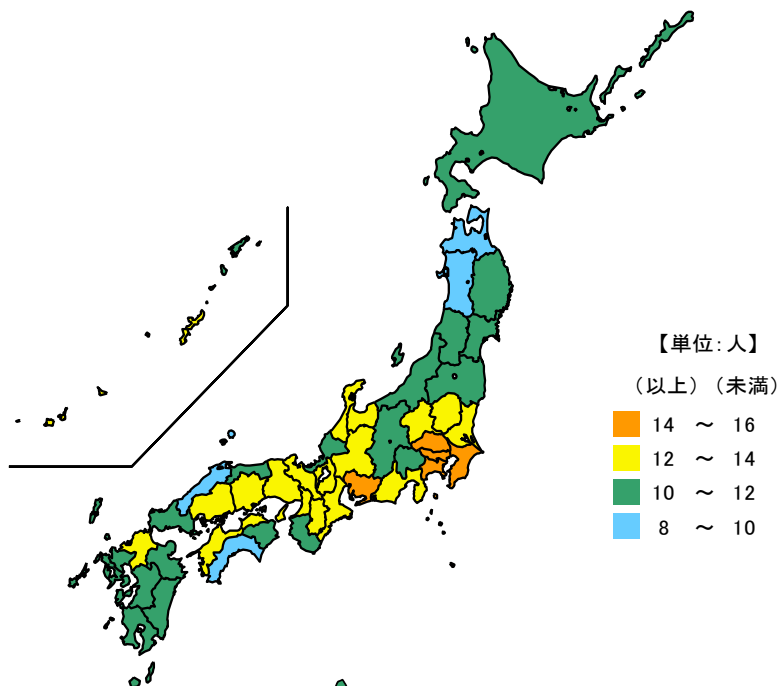
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)は含まない。

● 中学校生徒数(教員1人当たり)

令和5年5月1日

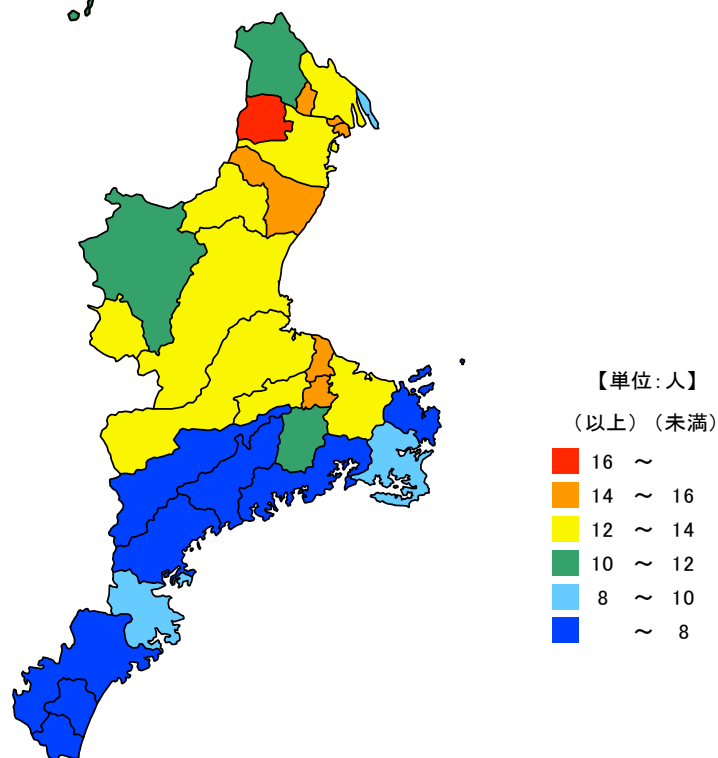
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	12.84	
東 京 都	15.40	1
神 奈 川 県	15.09	2
埼 玉 県	14.65	3
愛 知 県	14.61	4
千 葉 県	14.33	5
三 重 県	12.31	19
和 歌 山 県	10.00	43
秋 田 県	10.00	44
青 森 県	9.81	45
島 根 県	9.19	46
高 知 県	8.46	47



単位：人

市 町	値	順位
菰 野 町	17.58	1
玉 城 町	15.69	2
朝 日 町	15.09	3
川 越 町	15.00	4
明 和 町	14.65	5
東 員 町	14.17	6
鈴 鹿 市	14.02	7
四日市市	13.93	8
伊 勢 市	13.54	9
桑 名 市	12.95	10
亀 山 市	12.62	11
名 張 市	12.47	12
津 市	12.35	13
松 阪 市	12.22	14
多 気 町	12.00	15
いなべ市	11.22	16
度 会 町	10.53	17
伊 賀 市	10.02	18
志 摩 市	9.44	19
尾 鷲 市	9.34	20
木曾岬町	9.20	21
紀 宝 町	7.94	22
大 台 町	6.59	23
大 紀 町	6.43	24
鳥 羽 市	6.20	25
南伊勢町	6.18	26
御 浜 町	5.78	27
熊 野 市	5.54	28
紀 北 町	5.41	29



令和5年5月1日現在の三重県の中学校の教員1人当たり生徒数は12.31人で、全国順位は19位となっています。

県内では、少ない方から、紀北町、熊野市、御浜町の順となっており、一方、菰野町、玉城町、朝日町等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

中学校生徒数÷中学校教員数(本務者)

【備考】

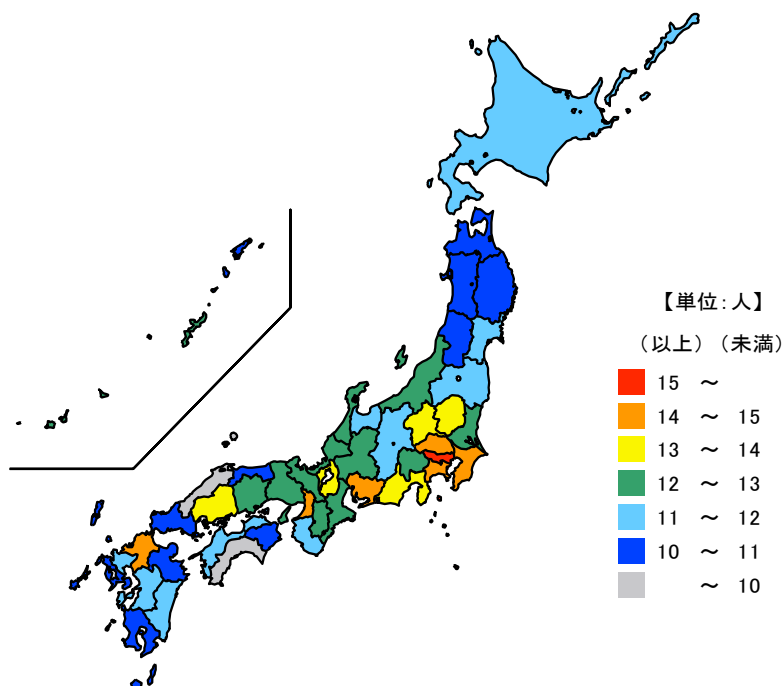
義務教育学校(小・中学校の9年間で1つにした学校種)及び中等教育学校(中学・高校の6年間で1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校生徒数(教員1人当たり)

令和5年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.07	
東 京 都	15.60	1
神 奈 川 県	14.93	2
愛 知 県	14.80	3
福 岡 県	14.77	4
埼 玉 県	14.53	5
三 重 県	12.86	16
鹿 児 島 県	10.18	43
岩 手 県	10.10	44
鳥 取 県	10.06	45
島 根 県	9.79	46
高 知 県	8.53	47



令和5年5月1日現在の三重県の高高等学校の教員1人当たり生徒数は12.86人で、全国順位は16位となっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

高等学校生徒数÷高等学校教員数(本務者)

【備考】

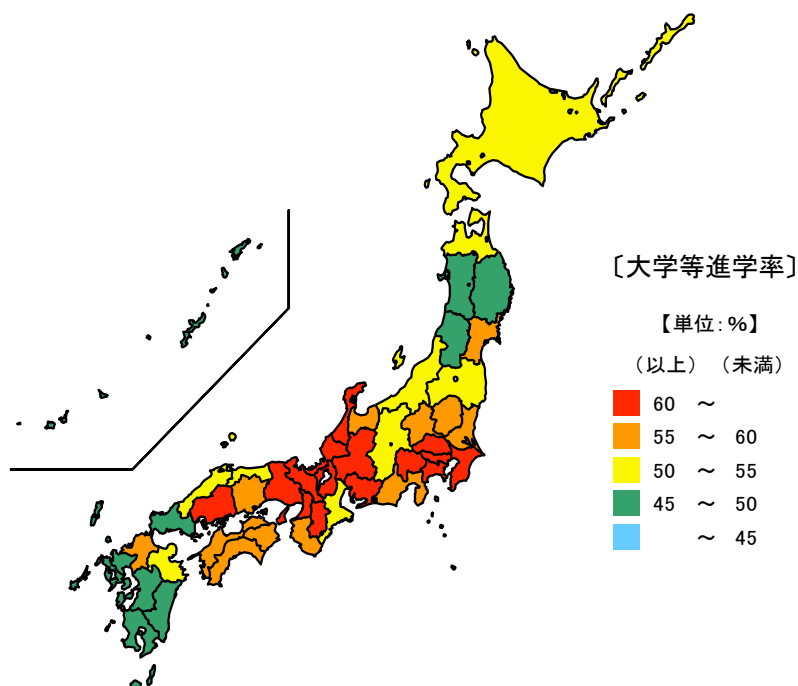
通信制課程は含まない。また、中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校卒業者の進学率

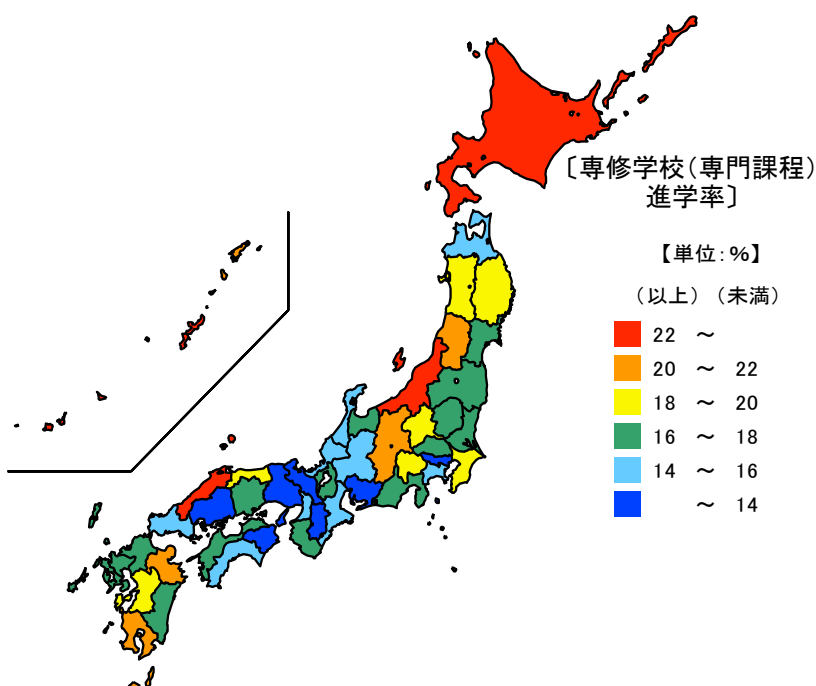
令和5年3月卒業

大学等進学率 単位：％

都道府県	値	順位
全 国	60.8	
京 都 府	73.0	1
東 京 都	72.8	2
神 奈 川 県	68.1	3
大 阪 府	67.6	4
兵 庫 県	67.1	5
三 重 県	54.7	29
岩 手 県	47.6	43
秋 田 県	47.5	44
山 口 県	46.9	45
鹿 児 島 県	46.4	46
沖 縄 県	46.3	47

専修学校（専門課程）進学率
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	16.2	
新 潟 県	26.5	1
沖 縄 県	25.1	2
北 海 道	23.1	3
島 根 県	22.6	4
長 野 県	20.9	5
三 重 県	15.4	34
京 都 府	13.1	43
兵 庫 県	13.0	44
奈 良 県	12.7	45
広 島 県	12.3	46
東 京 都	10.4	47



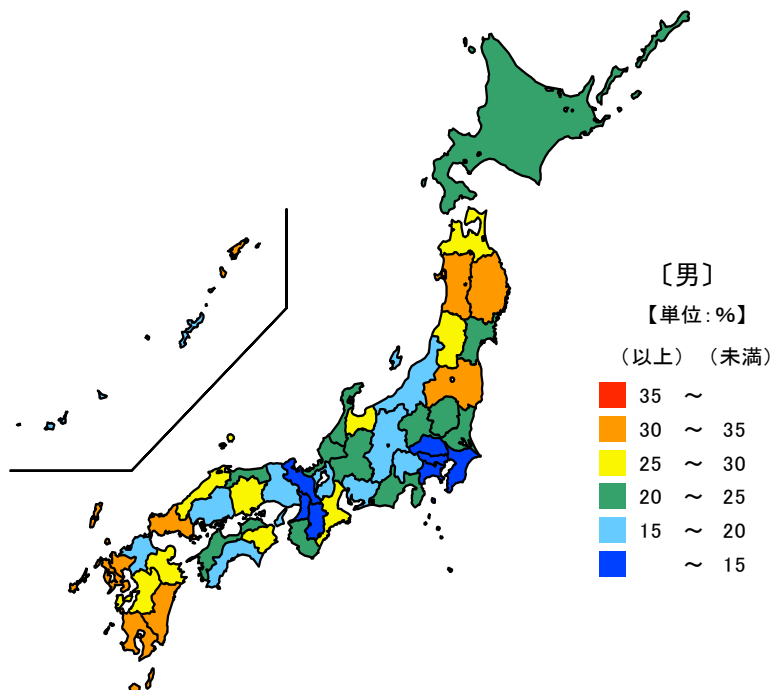
令和5年3月の三重県の高専卒業生（全日制、定時制）の大学等進学率は54.7%で、全国順位は29位、専修学校（専門課程）進学率は15.4%で、全国順位は34位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

【備考】
大学等：大学（学部）、短期大学（本科）、大学・短期大学の通信教育部（正規の課程）及び放送大学（全科履修生）、大学・短期大学（別科）、高等学校（専攻科）、特別支援学校高等部（専攻科）

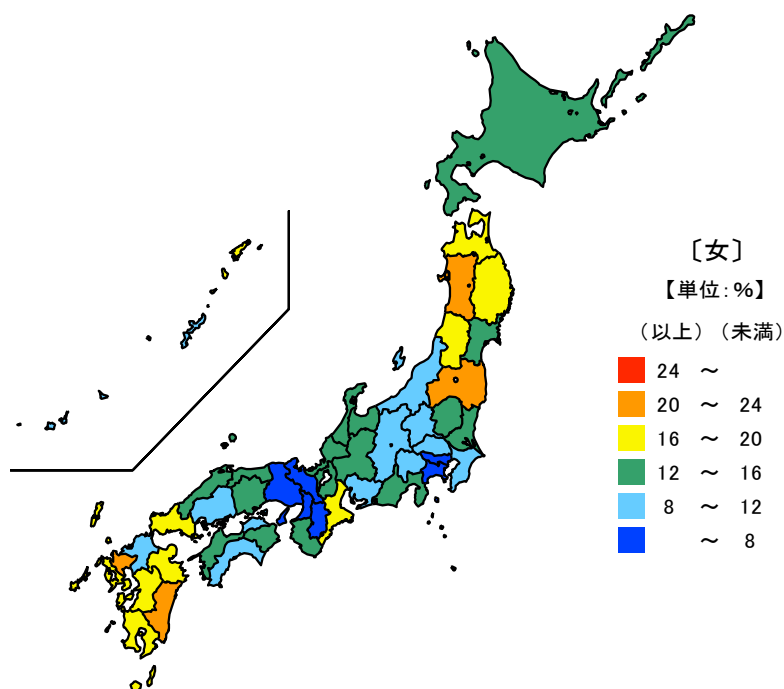
男 単位：％

都道府県	値	順位
全 国	17.7	
山 口 県	34.6	1
佐 賀 県	34.1	2
秋 田 県	33.6	3
長 崎 県	32.2	4
岩 手 県	31.3	5
三 重 県	29.3	9
千 葉 県	11.5	43
大 阪 府	10.7	44
神 奈 川 県	8.3	45
京 都 府	8.3	46
東 京 都	6.1	47



女 単位：％

都道府県	値	順位
全 国	10.6	
佐 賀 県	21.4	1
秋 田 県	20.1	2
福 島 県	20.1	3
宮 崎 県	20.0	4
山 形 県	19.8	5
三 重 県	18.7	9
奈 良 県	7.4	43
大 阪 府	6.2	44
神 奈 川 県	4.5	45
京 都 府	4.5	46
東 京 都	3.1	47



令和5年3月の三重県高等学校卒業生（全日制、定時制）に占める就職者の割合は男が29.3%、女が18.7%で、男女とも全国平均より高く、全国順位は男女とも9位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

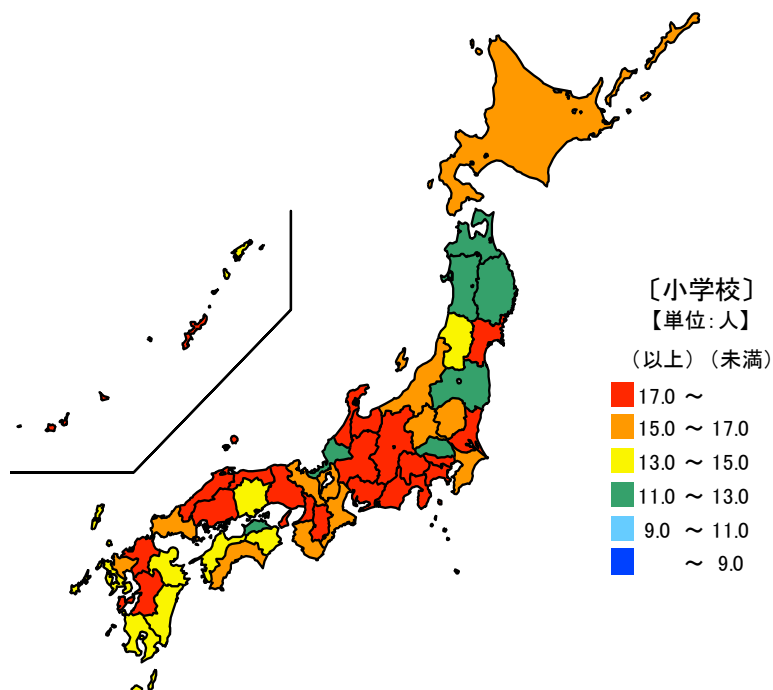
● 不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)

令和4年度

小学校(児童千人当たり)

単位:人

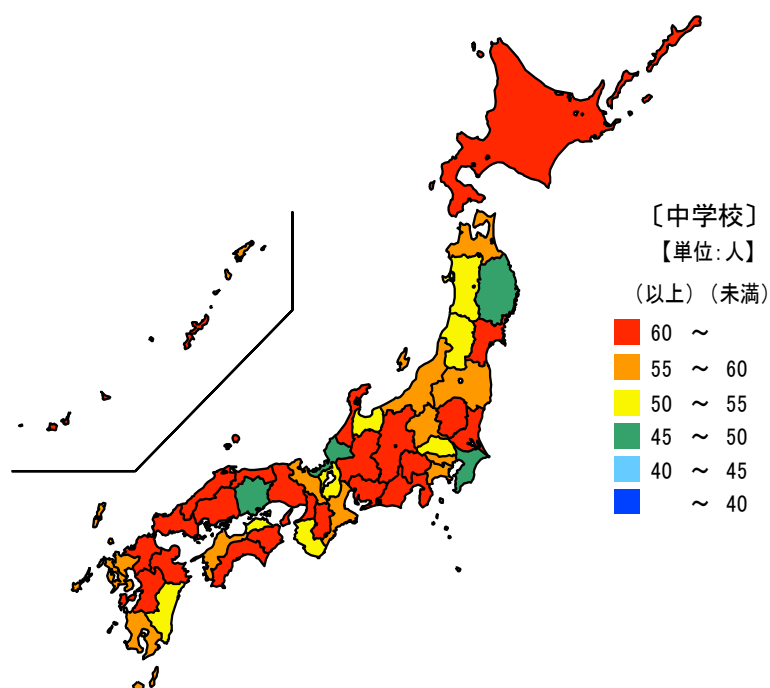
都道府県	値	順位
全 国	17.09	
沖 縄 県	25.33	1
茨 城 県	24.77	2
島 根 県	24.05	3
長 野 県	21.14	4
福 岡 県	20.88	5
三 重 県	15.47	28
埼 玉 県	12.24	43
香 川 県	11.55	44
福 井 県	11.47	45
青 森 県	11.39	46
岩 手 県	11.35	47



中学校(生徒千人当たり)

単位:人

都道府県	値	順位
全 国	60.51	
茨 城 県	74.27	1
栃 木 県	71.41	2
北 海 道	71.24	3
宮 城 県	70.77	4
熊 本 県	70.11	5
三 重 県	55.12	35
香 川 県	50.37	43
千 葉 県	48.99	44
岩 手 県	46.85	45
福 井 県	45.98	46
岡 山 県	45.45	47



令和4年度の三重県の不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)は小学校が15.47人、中学校が55.12人で、全国順位は、小学校が28位、中学校が35位となっています。

【資料出所】

不登校による長期欠席児童・生徒数:文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

小学校児童数、中学校生徒数:文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

不登校による長期欠席児童・生徒数÷児童・生徒数×1,000

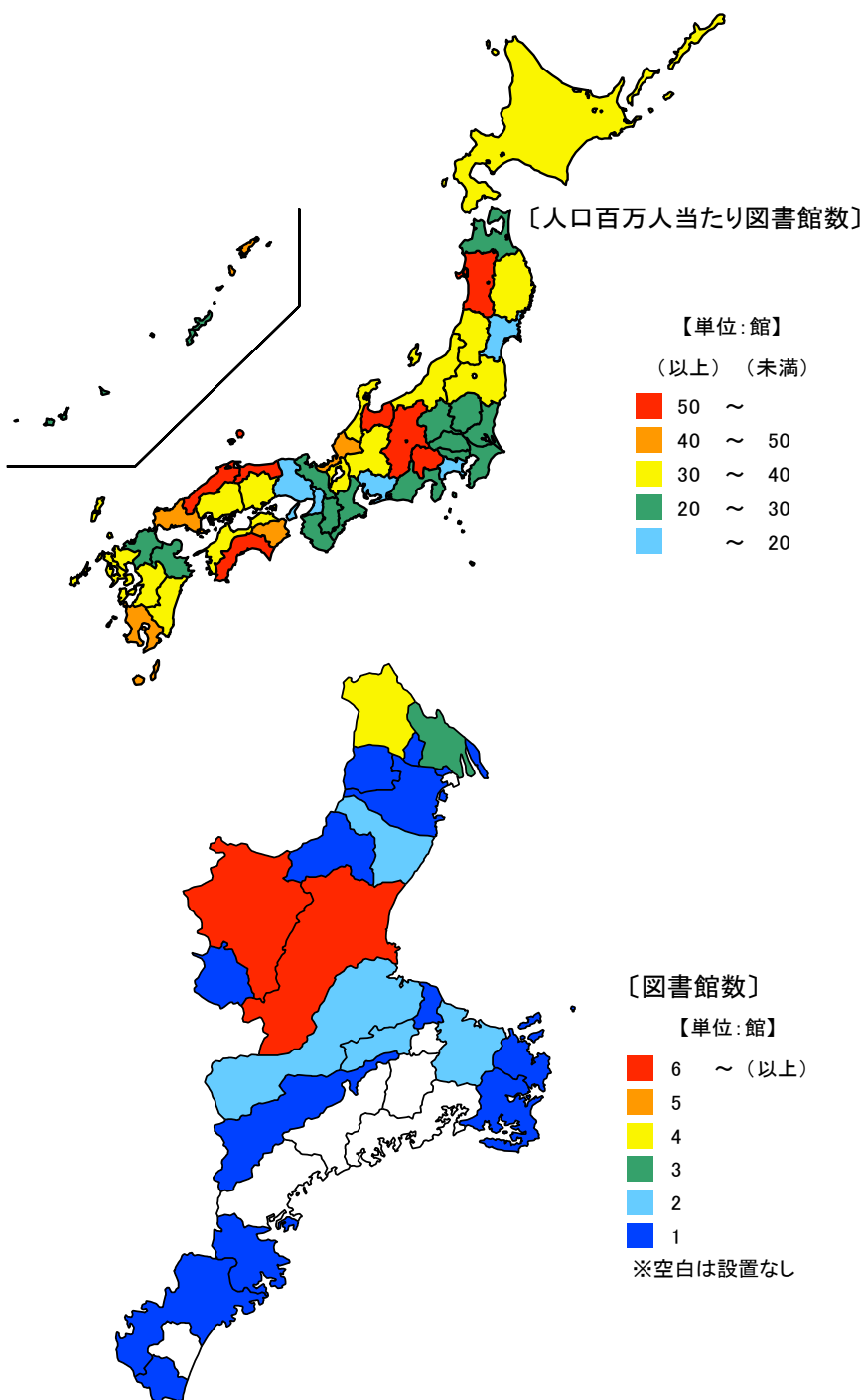
人口百万人当たり図書館数

単位：館

● 図書館数

令和3年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	27.0	
山 梨 県	65.8	1
島 根 県	61.7	2
長 野 県	59.0	3
高 知 県	58.5	4
鳥 取 県	54.6	5
三 重 県	26.8	34
兵 庫 県	19.7	43
大 阪 府	17.6	44
宮 城 県	15.3	45
愛 知 県	12.9	46
神 奈 川 県	9.2	47



図書館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	12	1
伊 賀 市	6	2
いなべ市	4	3
桑 名 市	3	4
伊 勢 市	2	5
松 阪 市	2	5
鈴 鹿 市	2	5
多 気 町	2	5
四日市市	1	9
名 張 市	1	9
尾 鷲 市	1	9
亀 山 市	1	9
鳥 羽 市	1	9
熊 野 市	1	9
志 摩 市	1	9
木曾岬町	1	9
東 員 町	1	9
菰 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
明 和 町	1	9
大 台 町	1	9
紀 宝 町	1	9
川 越 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	47	

令和3年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの図書館数は26.8館で、全国順位は34位となっています。

県内の図書館数は、津市が12館と最も多く、次に伊賀市が多く、6館あります。一方、図書館がない町が7町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

全国・都道府県：人口百万人当たり図書館数＝図書館数÷総人口×1,000,000

三重県市町：図書館の実数

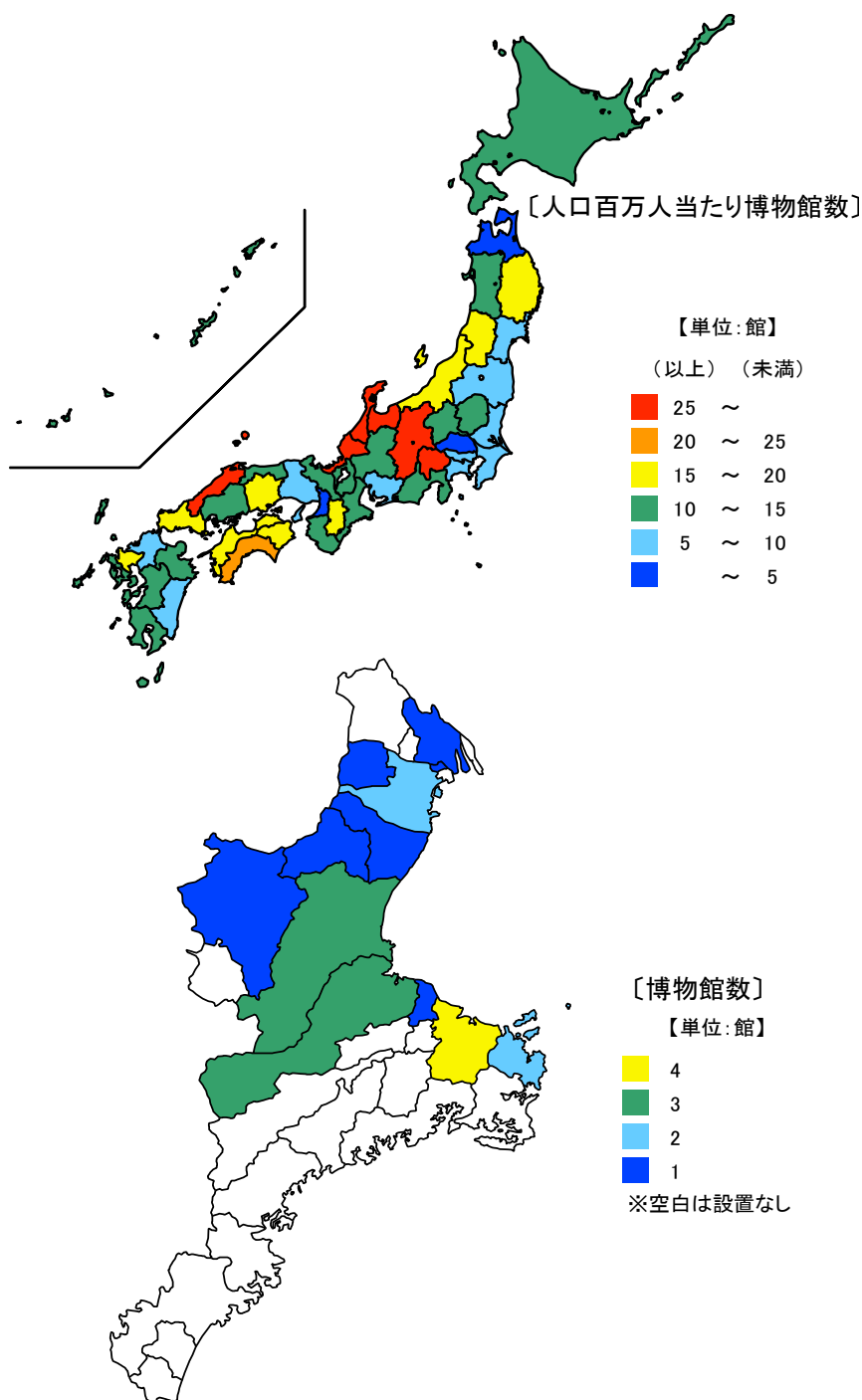
人口百万人当たり博物館数

単位：館

● 博物館数

令和3年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	10.4	
長野県	40.8	1
富山県	36.1	2
島根県	31.6	3
福井県	28.9	4
石川県	27.6	5
三重県	12.0	28
愛知県	5.7	43
神奈川県	5.5	44
大阪府	4.3	45
青森県	4.1	46
埼玉県	3.5	47



博物館数 単位：館

市 町	値	順位
伊勢市	4	1
津市	3	2
松阪市	3	2
四日市市	2	4
鳥羽市	2	4
桑名市	1	6
鈴鹿市	1	6
亀山市	1	6
伊賀市	1	6
菰野町	1	6
朝日町	1	6
明和町	1	6
名張市	-	-
尾鷲市	-	-
熊野市	-	-
いなべ市	-	-
志摩市	-	-
木曽岬町	-	-
東員町	-	-
川越町	-	-
多気町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
紀北町	-	-
御浜町	-	-
紀宝町	-	-
三重県	21	

令和3年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの博物館数は12.0館で、全国順位は28位となっています。

県内の博物館数は、伊勢市に4館、津市と松阪市が3館、四日市市と鳥羽市が2館で、12市町に存在しています。一方、博物館がない市町が17市町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

全国・都道府県：人口百万人当たり博物館数＝博物館数÷総人口×1,000,000

三重県市町：博物館の実数

● 社会体育施設数(人口1万人当たり)

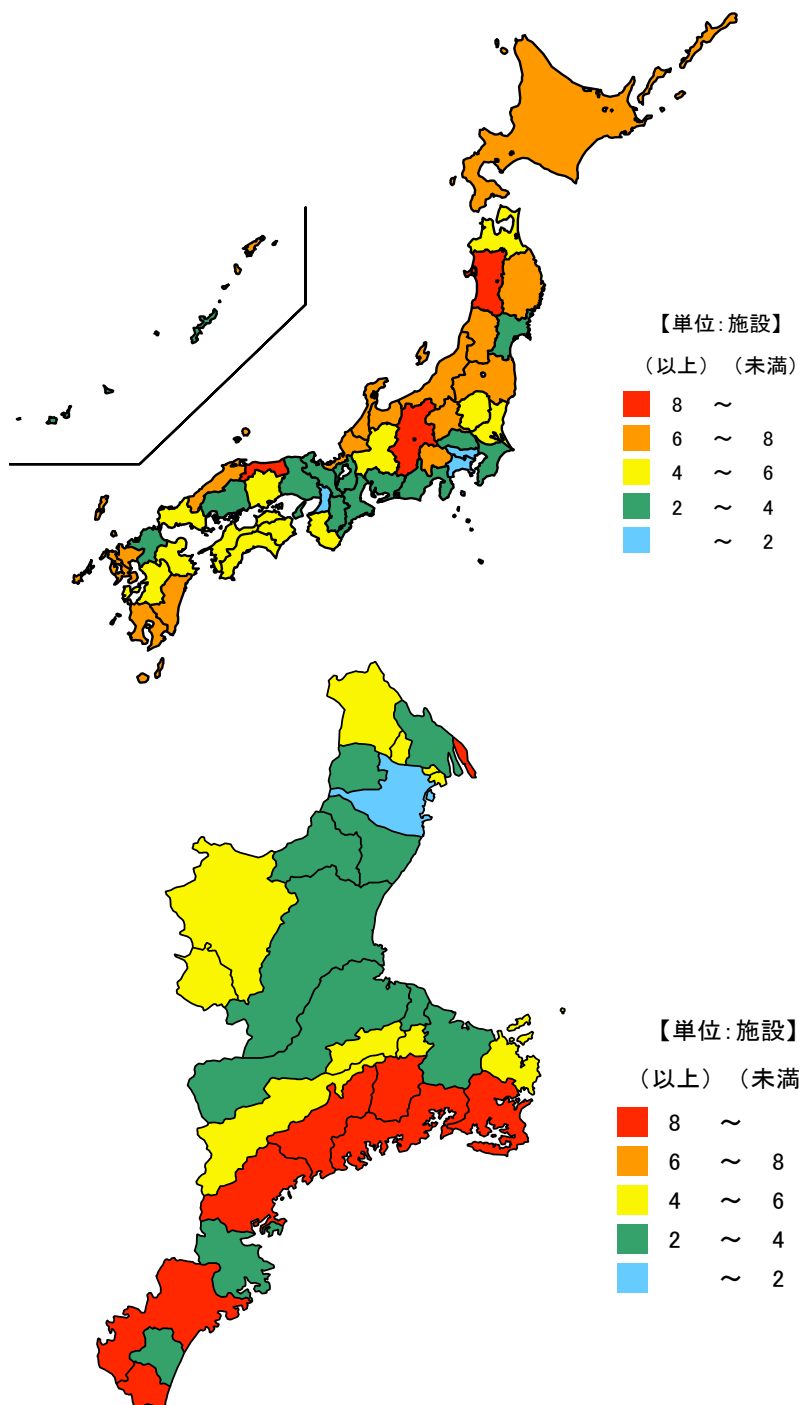
令和3年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	3.64	
秋 田 県	9.07	1
鳥 取 県	9.02	2
長 野 県	8.99	3
島 根 県	7.88	4
山 梨 県	7.30	5
三 重 県	3.55	36
愛 知 県	2.31	43
兵 庫 県	2.06	44
神奈川県	1.72	45
東 京 都	1.59	46
大 阪 府	1.36	47

単位：施設

市 町	値	順位
南伊勢町	16.62	1
木曽岬町	13.68	2
度会町	13.11	3
熊野市	11.12	4
紀宝町	9.98	5
紀北町	8.70	6
志摩市	8.65	7
大紀町	8.18	8
多気町	5.85	9
朝日町	5.38	10
名張市	5.20	11
川越町	5.18	12
いなべ市	5.18	13
大台町	4.84	14
伊賀市	4.41	15
東員町	4.27	16
鳥羽市	4.17	17
玉城町	4.04	18
尾鷲市	3.89	19
御浜町	3.83	20
菰野町	3.72	21
松阪市	3.65	22
亀山市	3.62	23
伊勢市	3.32	24
津 市	3.10	25
桑名市	3.00	26
明和町	2.69	27
鈴鹿市	2.49	28
四日市市	1.61	29



令和3年10月1日現在の三重県の人口1万人当たりの社会体育施設数は3.55施設で、全国順位は36位となっています。

県内では、南伊勢町、木曽岬町、度会町の順に多くなっています。一方、四日市市、鈴鹿市、明和町等は少なくなっています。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会体育施設÷総人口×10,000

● 就業率〔男〕

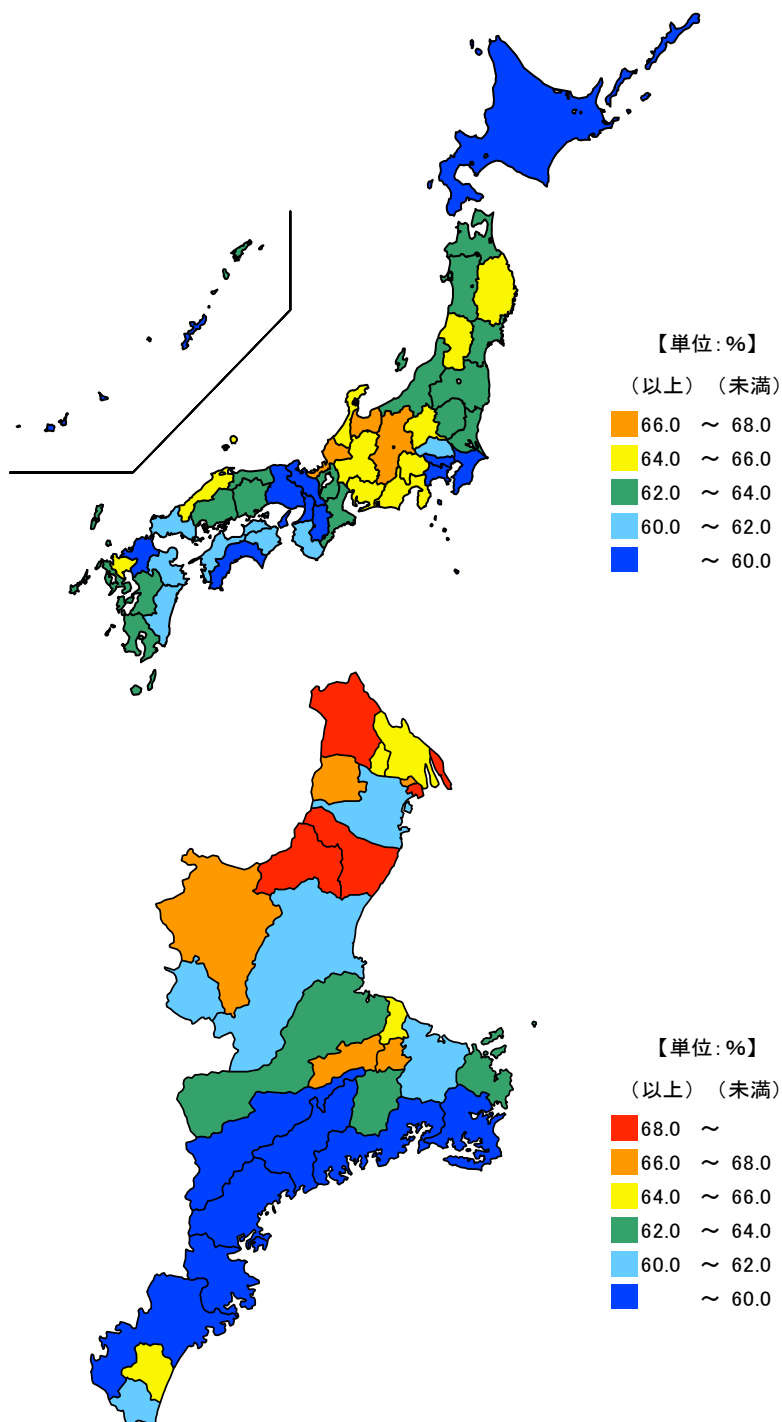
令和2年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	60.5	
福 井 県	67.1	1
富 山 県	66.3	2
長 野 県	66.2	3
佐 賀 県	65.5	4
岩 手 県	65.3	5
三 重 県	63.3	18
高 知 県	57.1	43
京 都 府	56.1	44
東 京 都	55.0	45
大 阪 府	54.6	46
沖 縄 県	53.3	47

単位：％

市 町	値	順位
川 越 町	72.7	1
亀 山 市	70.0	2
いなべ市	69.5	3
木曽岬町	69.4	4
鈴 鹿 市	68.4	5
玉 城 町	67.7	6
朝 日 町	67.4	7
菰 野 町	67.4	8
多 気 町	66.7	9
伊 賀 市	66.1	10
桑 名 市	65.8	11
明 和 町	65.5	12
東 員 町	65.1	13
御 浜 町	65.0	14
鳥 羽 市	63.0	15
松 阪 市	62.8	16
度 会 町	62.8	17
津 市	61.5	18
名 張 市	61.3	19
伊 勢 市	61.2	20
紀 宝 町	61.1	21
四 日 市 市	60.1	22
紀 北 町	57.2	23
志 摩 市	57.2	24
尾 鷲 市	57.1	25
大 台 町	57.1	26
熊 野 市	56.4	27
南伊勢町	55.8	28
大 紀 町	54.3	29



令和2年国勢調査による三重県の実業率（男）は63.3%で、全国順位は18位となっています。

県内では、川越町、亀山市が70%以上と高い一方、大紀町、南伊勢町等の7市町は60%未満と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者÷15歳以上人口×100

【備考】

ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（令和2年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 就業率〔女〕

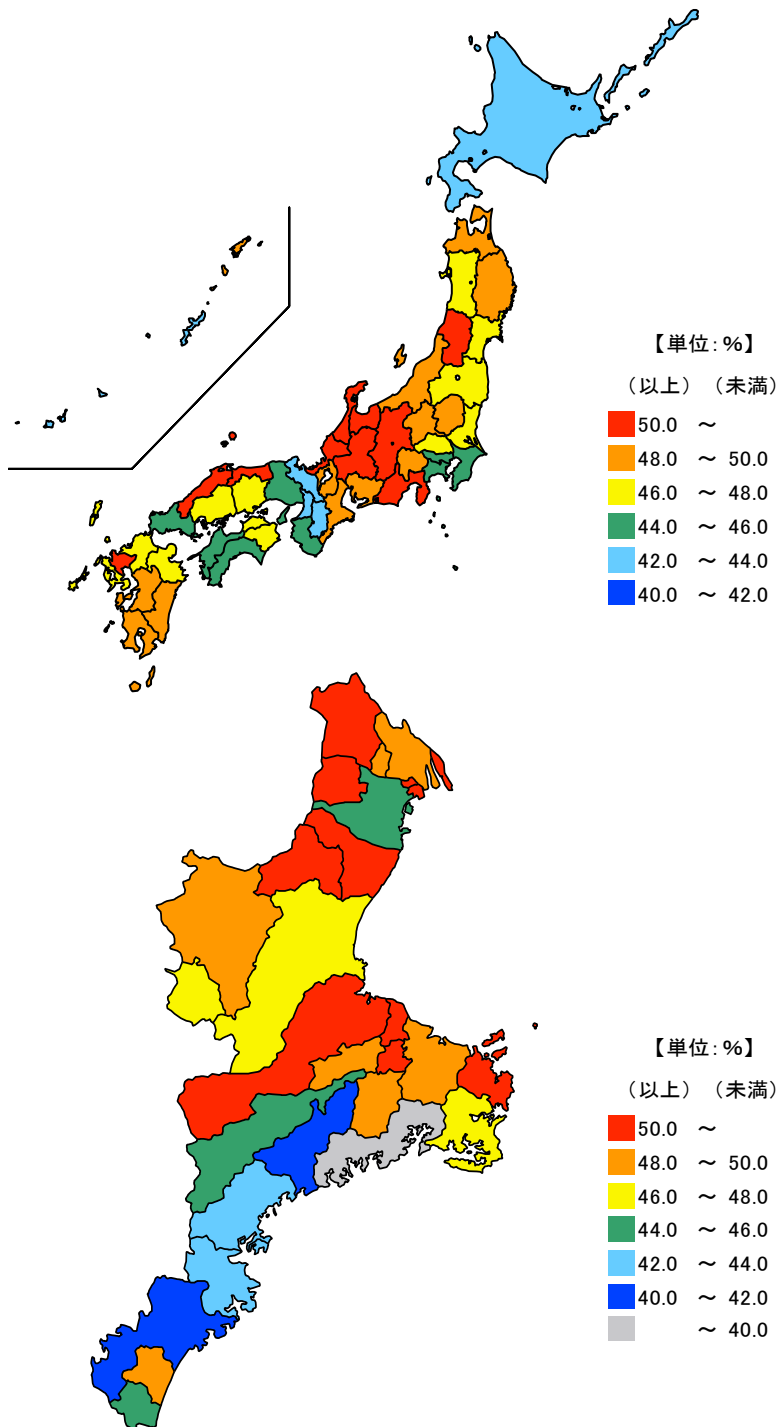
令和2年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	46.5	
福 井 県	53.2	1
富 山 県	51.7	2
佐 賀 県	51.5	3
長 野 県	51.5	4
石 川 県	51.1	5
三 重 県	48.6	20
北 海 道	43.8	43
沖 縄 県	43.5	44
京 都 府	43.3	45
奈 良 県	42.6	46
大 阪 府	42.2	47

単位：％

市 町	値	順位
川 越 町	54.7	1
木曾岬町	54.4	2
玉 城 町	52.9	3
いなべ市	52.4	4
亀 山 市	52.4	5
朝 日 町	52.1	6
鈴 鹿 市	52.0	7
鳥 羽 市	51.0	8
明 和 町	50.3	9
菰 野 町	50.1	10
松 阪 市	50.1	11
桑 名 市	50.0	12
伊 賀 市	49.9	13
多 気 町	49.4	14
度 会 町	49.4	15
東 員 町	49.1	16
伊 勢 市	48.7	17
御 浜 町	48.2	18
津 市	47.6	19
名 張 市	47.3	20
志 摩 市	46.1	21
四 日 市 市	45.8	22
紀 宝 町	45.3	23
大 台 町	44.8	24
紀 北 町	42.9	25
尾 鷲 市	42.5	26
熊 野 市	41.4	27
大 紀 町	40.8	28
南伊勢町	37.7	29



令和2年国勢調査による三重県の実業率（女）は48.6％で、全国順位は20位となっています。全国的には北陸の県が高い状況です。

県内では、川越町、木曾岬町、玉城町等が高く、南伊勢町が40％以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者÷15歳以上人口×100

【備考】

ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（令和2年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 第1次産業就業者比率

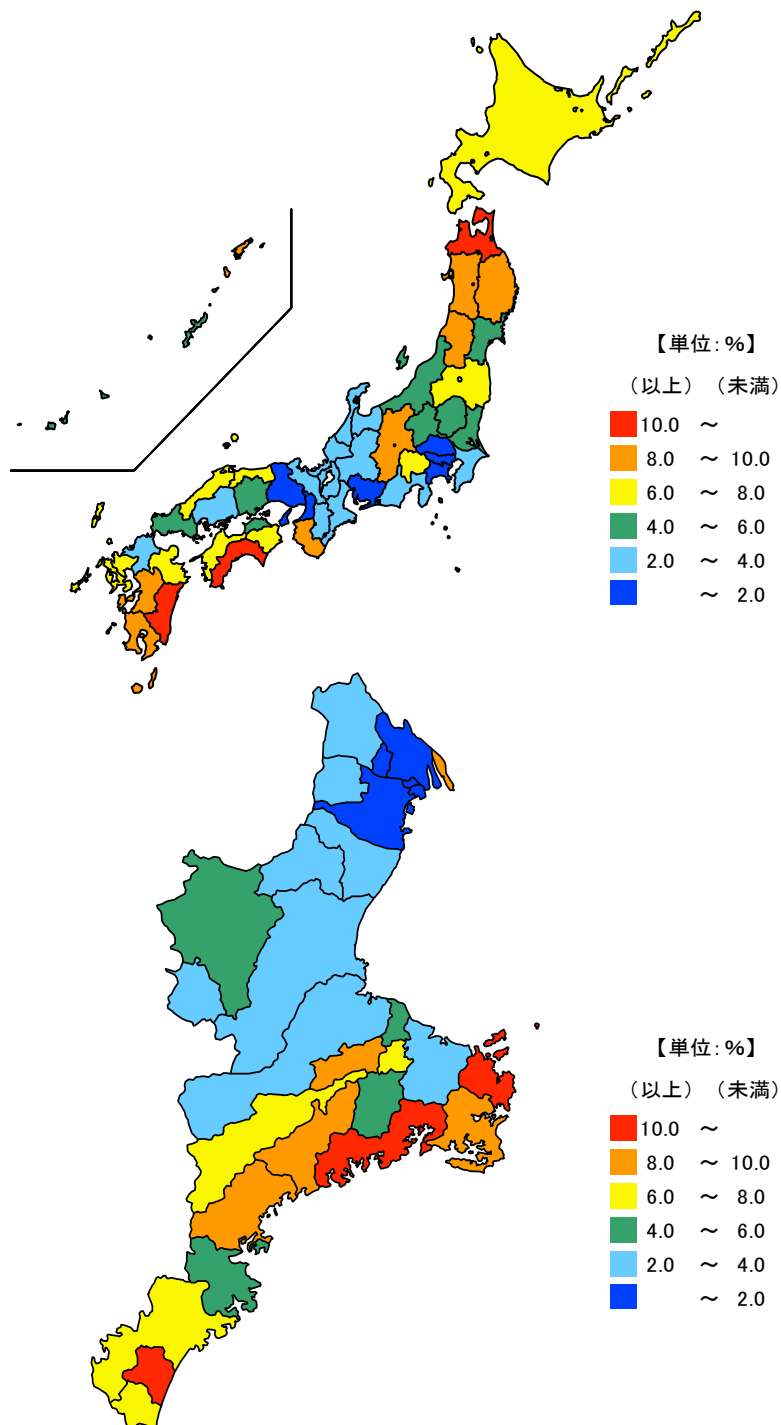
令和2年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.5	
青 森 県	11.4	1
高 知 県	10.5	2
宮 崎 県	10.1	3
岩 手 県	9.7	4
熊 本 県	8.9	5
三 重 県	3.2	32
兵 庫 県	1.9	43
埼 玉 県	1.5	44
神 奈 川 県	0.8	45
大 阪 府	0.5	46
東 京 都	0.4	47

単位：％

市 町	値	順位
御 浜 町	22.5	1
南伊勢町	19.0	2
鳥 羽 市	13.2	3
多 気 町	9.6	4
木曽岬町	9.5	5
紀 北 町	9.0	6
大 紀 町	8.5	7
志 摩 市	8.1	8
熊 野 市	7.7	9
大 台 町	7.7	10
玉 城 町	6.2	11
紀 宝 町	6.2	12
度 会 町	5.9	13
伊 賀 市	5.5	14
尾 鷲 市	5.4	15
明 和 町	4.9	16
松 阪 市	3.5	17
亀 山 市	2.6	18
鈴 鹿 市	2.6	19
津 市	2.6	20
伊 勢 市	2.5	21
いなべ市	2.5	22
菰 野 町	2.4	23
名 張 市	2.2	24
桑 名 市	1.6	25
四日市市	1.3	26
東 員 町	1.2	27
川 越 町	0.8	28
朝 日 町	0.7	29



令和2年の三重県の第1次産業就業者比率は3.2%で、全国順位は32位となっています。

県内では、御浜町、南伊勢町等が高く、朝日町、川越町、東員町等の5市町は2%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

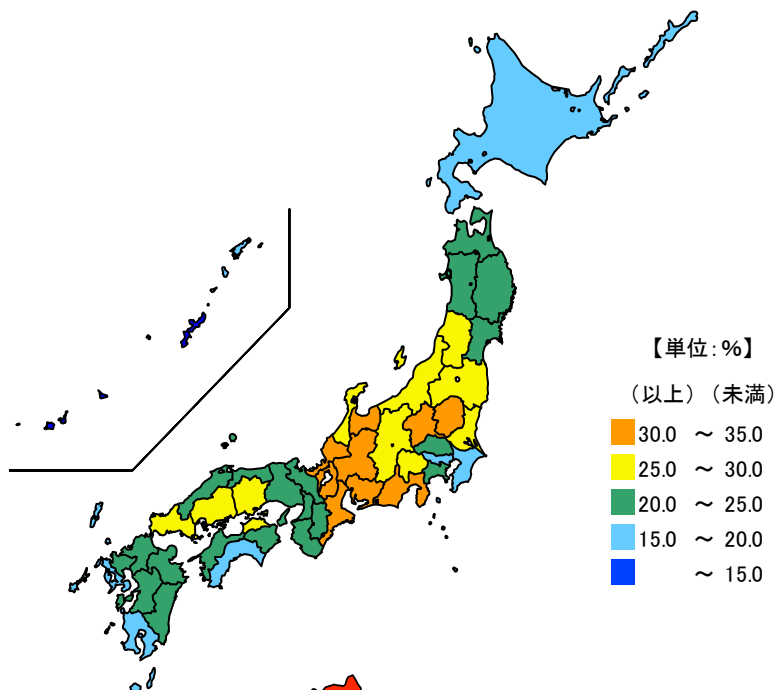
第1次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

● 第2次産業就業者比率

令和2年

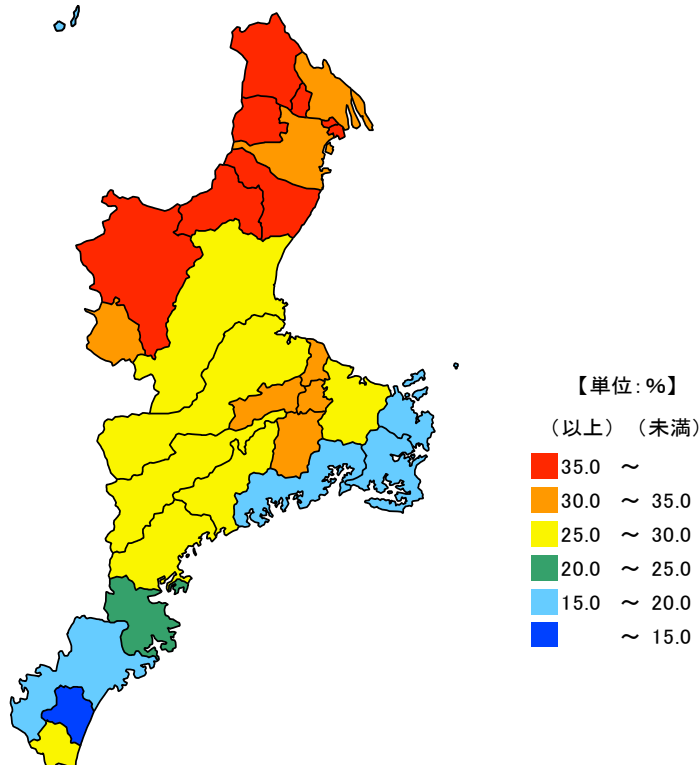
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.7	
富 山 県	33.3	1
滋 賀 県	32.9	2
静 岡 県	32.7	3
岐 阜 県	32.6	4
愛 知 県	32.4	5
三 重 県	31.8	6
千 葉 県	19.1	43
北 海 道	17.0	44
高 知 県	17.0	45
東 京 都	15.2	46
沖 縄 県	14.3	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	47.2	1
伊 賀 市	40.4	2
亀 山 市	39.6	3
川 越 町	38.9	4
東 員 町	38.7	5
菰 野 町	38.0	6
朝 日 町	36.6	7
鈴 鹿 市	36.3	8
四日市市	34.4	9
桑 名 市	33.6	10
名 張 市	33.5	11
度 会 町	33.2	12
玉 城 町	33.2	13
多 気 町	30.8	14
明 和 町	30.6	15
木曾岬町	30.3	16
松 阪 市	29.8	17
大 紀 町	28.8	18
大 台 町	28.7	19
紀 宝 町	27.4	20
紀 北 町	25.8	21
伊 勢 市	25.7	22
津 市	25.6	23
尾 鷲 市	20.4	24
南伊勢町	18.8	25
志 摩 市	17.8	26
熊 野 市	17.6	27
鳥 羽 市	16.8	28
御 浜 町	14.0	29



令和2年の三重県の第2次産業就業者比率は31.8%で、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、伊賀市、亀山市等8市町が、35%以上と高く、御浜町、鳥羽市、熊野市等5市町は20%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第2次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

● 第3次産業就業者比率

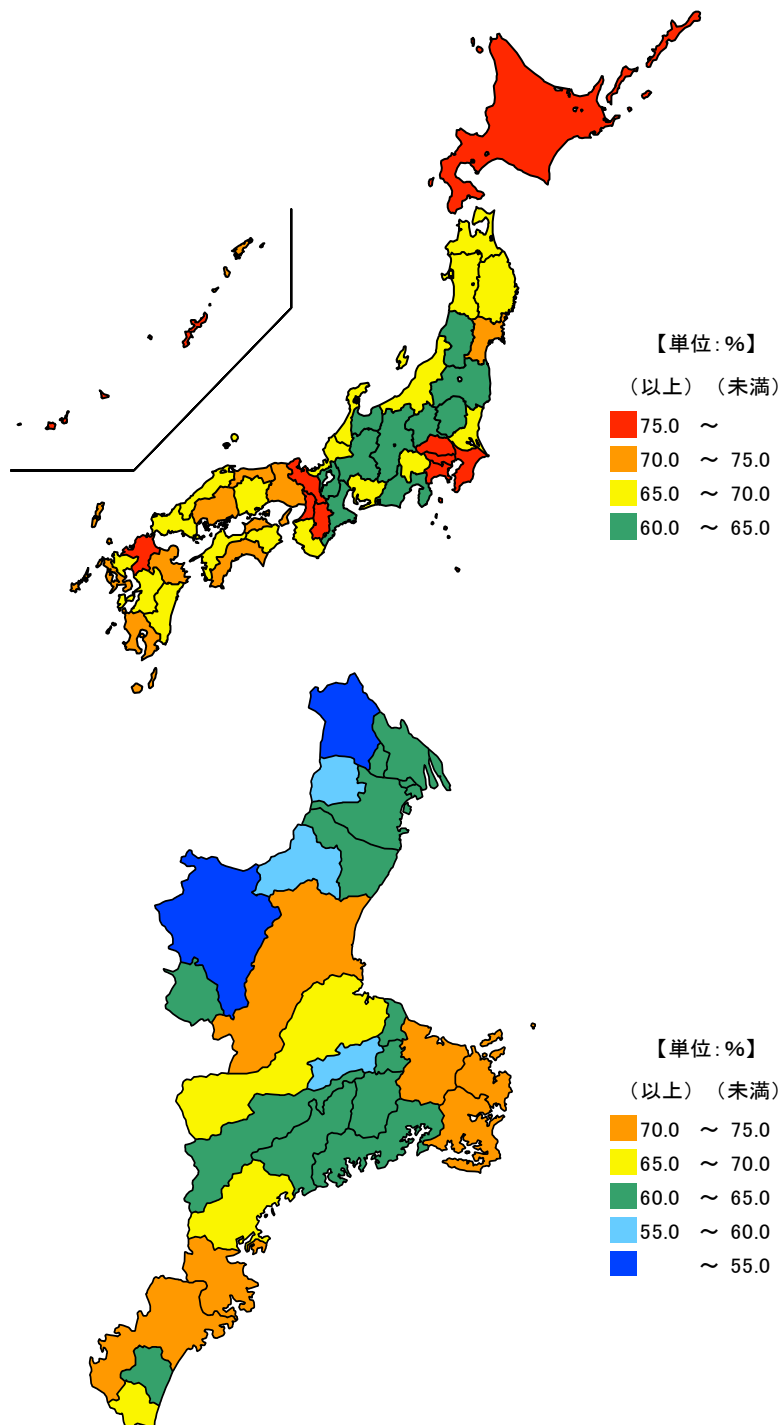
令和2年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	72.8	
東 京 都	84.4	1
沖 縄 県	81.5	2
神 奈 川 県	79.0	3
千 葉 県	78.4	4
福 岡 県	77.5	5
三 重 県	64.9	38
静 岡 県	63.8	43
富 山 県	63.7	44
栃 木 県	63.4	45
長 野 県	62.7	46
山 形 県	62.6	47

単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	74.7	1
尾 鷲 市	74.2	2
志 摩 市	74.1	3
伊 勢 市	71.8	4
津 市	71.8	5
鳥 羽 市	70.0	6
松 阪 市	66.7	7
紀 宝 町	66.5	8
紀 北 町	65.2	9
桑 名 市	64.8	10
明 和 町	64.5	11
四 日 市 市	64.3	12
名 張 市	64.3	13
大 台 町	63.6	14
御 浜 町	63.5	15
大 紀 町	62.7	16
朝 日 町	62.7	17
南伊勢町	62.2	18
鈴 鹿 市	61.1	19
度 会 町	60.9	20
玉 城 町	60.6	21
川 越 町	60.3	22
木 曽 岬 町	60.2	23
東 員 町	60.1	24
菰 野 町	59.6	25
多 気 町	59.5	26
亀 山 市	57.8	27
伊 賀 市	54.1	28
いなべ市	50.3	29



令和2年の三重県の第3次産業就業者比率は64.9%で、全国順位は38位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、志摩市等6市が、70%以上と高く、一方、いなべ市、伊賀市は55%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第3次産業就業者数÷全就業者数（「分類不能の産業」就業者を除く）×100

● 完全失業率

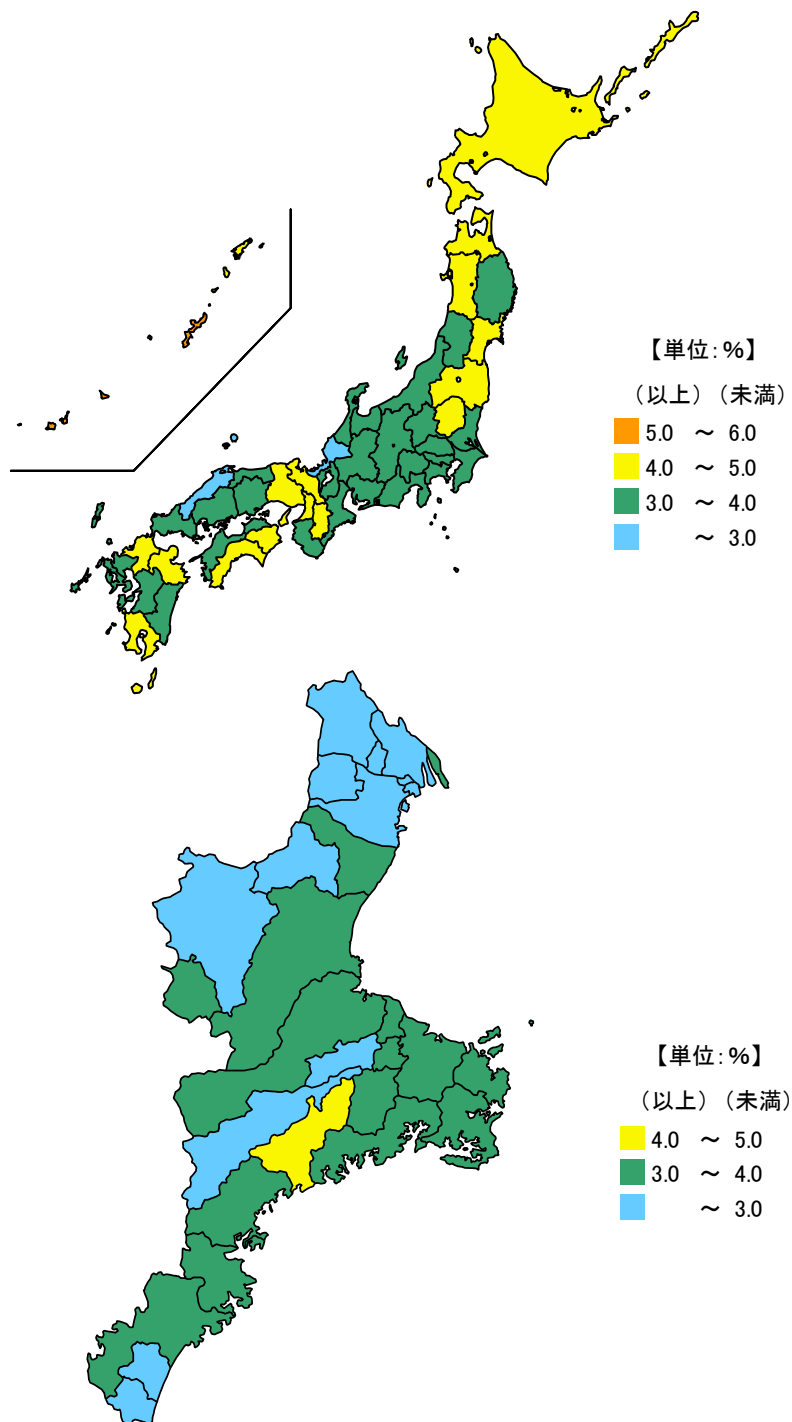
令和2年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.8	
沖縄県	5.5	1
青森県	4.6	2
福岡県	4.6	3
大阪府	4.5	4
宮城県	4.3	5
長野県	3.3	43
三重県	3.1	44
富山県	3.1	45
福井県	2.9	46
島根県	2.7	47

単位：％

市 町	値	順位
大紀町	4.5	1
熊野市	3.9	2
紀北町	3.7	3
南伊勢町	3.7	4
志摩市	3.6	5
名張市	3.6	6
鈴鹿市	3.4	7
松阪市	3.4	8
尾鷲市	3.3	9
度会町	3.3	10
伊勢市	3.3	11
津市	3.2	12
明和町	3.2	13
木曽岬町	3.1	14
鳥羽市	3.0	15
玉城町	3.0	16
大台町	3.0	17
伊賀市	2.9	18
四日市市	2.9	19
紀宝町	2.9	20
川越町	2.9	21
多気町	2.8	22
東員町	2.8	23
桑名市	2.8	24
亀山市	2.7	25
いなべ市	2.7	26
御浜町	2.6	27
菰野町	2.6	28
朝日町	2.0	29



令和2年国勢調査による三重県の完全失業率は3.1％で、全国順位は44位となっています。

県内では、大紀町、熊野市、紀北町等が高くなっており、一方、朝日町、菰野町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

完全失業者数÷労働力人口×100

● 雇用者比率

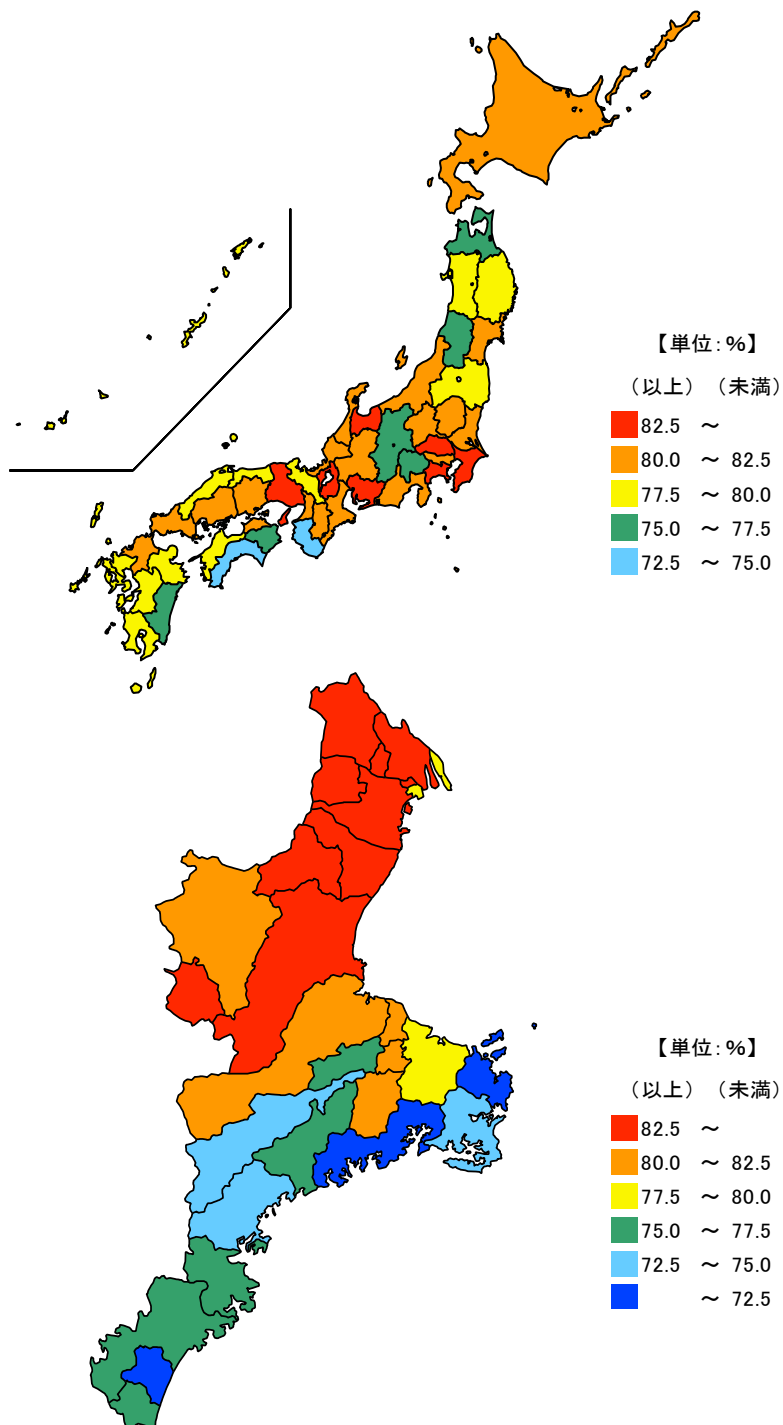
令和2年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	81.4	
神奈川県	84.9	1
埼玉県	83.9	2
千葉県	83.8	3
滋賀県	83.7	4
愛知県	83.6	5
三重県	82.0	12
青森県	77.0	43
山梨県	77.0	44
徳島県	76.8	45
和歌山県	74.7	46
高知県	74.7	47

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	87.7	1
東 員 町	86.0	2
名 張 市	85.2	3
いなべ市	85.2	4
亀 山 市	85.1	5
鈴 鹿 市	84.5	6
津 市	83.7	7
四日市市	83.5	8
桑 名 市	83.1	9
菰 野 町	82.6	10
松 阪 市	80.8	11
明 和 町	80.5	12
玉 城 町	80.4	13
伊 賀 市	80.3	14
度 会 町	80.2	15
川 越 町	80.0	16
伊 勢 市	79.4	17
木曽岬町	77.6	18
尾 鷲 市	76.9	19
多 気 町	76.8	20
紀 宝 町	76.7	21
熊 野 市	75.8	22
大 紀 町	75.7	23
大 台 町	74.8	24
志 摩 市	73.9	25
紀 北 町	73.5	26
御 浜 町	67.1	27
南伊勢町	66.7	28
鳥 羽 市	66.3	29



令和2年の三重県の雇用者比率は82.0%で、全国順位は12位となっています。

県内では、朝日町、東員町、名張市、いなべ市の順に高く、一方、鳥羽市、南伊勢町、御浜町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

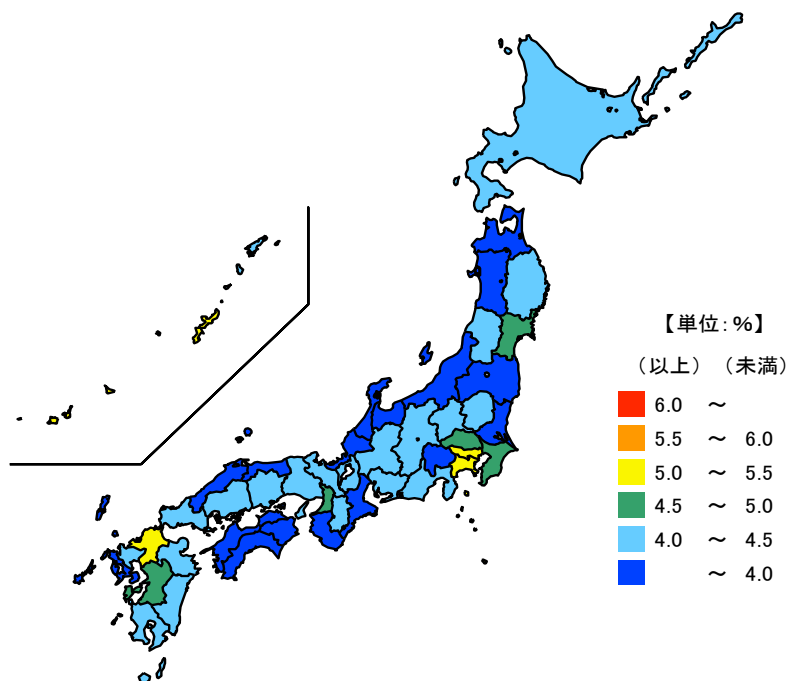
雇用者数÷就業者数×100

● 転職者比率

令和4年10月1日

単位：％

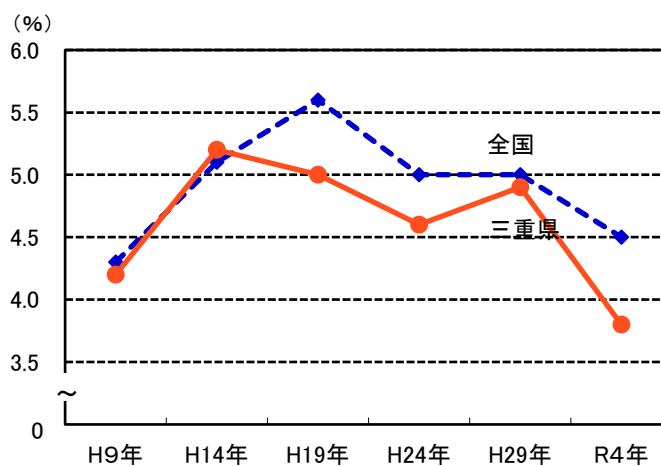
都道府県	値	順位
全 国	4.5	
東 京 都	5.4	1
福 岡 県	5.4	1
沖 縄 県	5.3	3
神 奈 川 県	5.1	4
大 阪 府	4.9	5
三 重 県	3.8	34
福 井 県	3.5	42
鳥 取 県	3.5	42
高 知 県	3.5	42
徳 島 県	3.4	45
和 歌 山 県	3.3	46
愛 媛 県	3.3	46



● 転職者比率の推移

単位：％

	全国	三重県
H9年	4.3	4.2
H14年	5.1	5.2
H19年	5.6	5.0
H24年	5.0	4.6
H29年	5.0	4.9
R4年	4.5	3.8



令和4年10月1日現在の三重県の転職者比率は3.8％で、全国順位は34位となっています。年次別の推移をみると、三重県は令和4年調査で減少に転じています。

【資料出所】

総務省統計局「就業構造基本調査」

【備考】

転職者比率とは、転職者数(1年前の勤め先と現在の勤め先が異なる者の数。)、有業者数(ふだん収入を得る目的で仕事をしている者の数。))で除した割合。

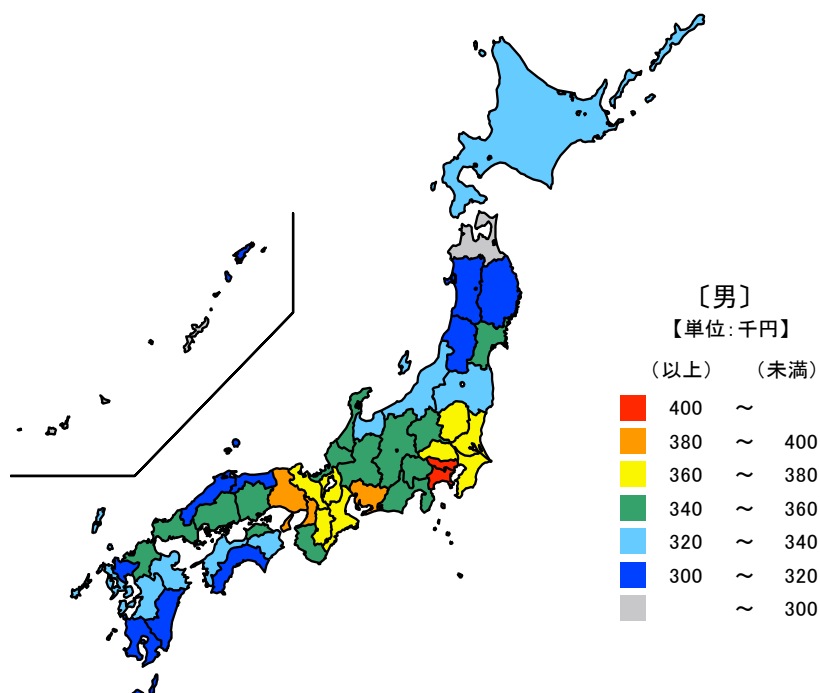
● きまって支給する現金給与額

令和4年

男

単位：千円

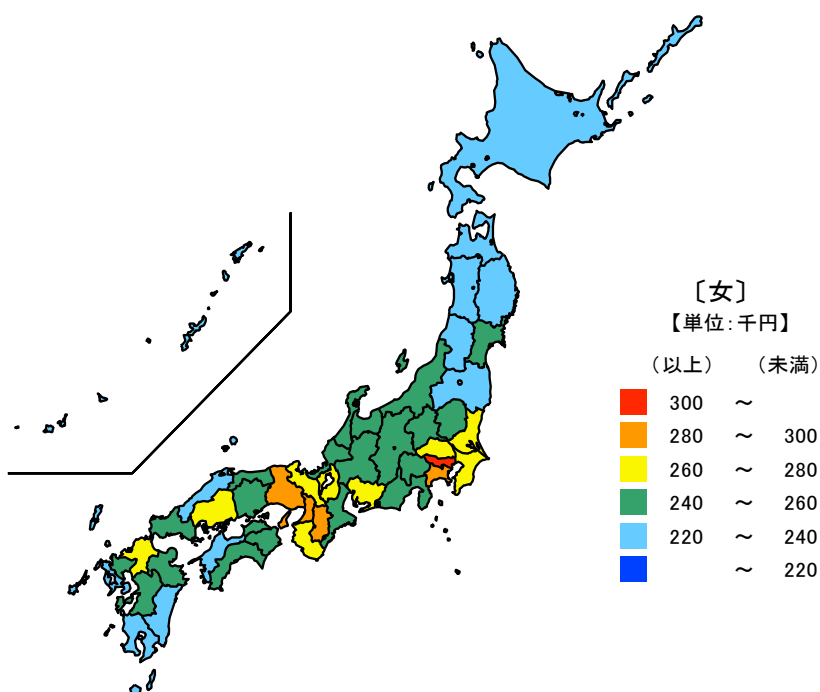
都道府県	値	順位
全 国	376.5	
東 京 都	446.3	1
神 奈 川 県	407.4	2
大 阪 府	394.7	3
兵 庫 県	381.8	4
愛 知 県	381.0	5
三 重 県	368.8	10
山 形 県	307.7	43
岩 手 県	301.7	44
宮 崎 県	301.0	45
沖 縄 県	298.2	46
青 森 県	291.8	47



女

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	276.3	
東 京 都	333.7	1
神 奈 川 県	296.2	2
大 阪 府	293.8	3
奈 良 県	287.4	4
兵 庫 県	281.1	5
三 重 県	256.9	17
青 森 県	231.3	43
秋 田 県	230.7	44
宮 崎 県	226.8	45
岩 手 県	225.3	46
山 形 県	222.6	47



令和4年の三重県のきまって支給する現金給与額は男が36万8,800円、女が25万6,900円で、全国順位は男が10位、女が17位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

【備考】

きまって支給する現金給与額とは、労働契約、就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方式によって調査年の6月分として支給された現金給与額をいう。手取り額ではなく、所得税、社会保険料などを控除する前の額。

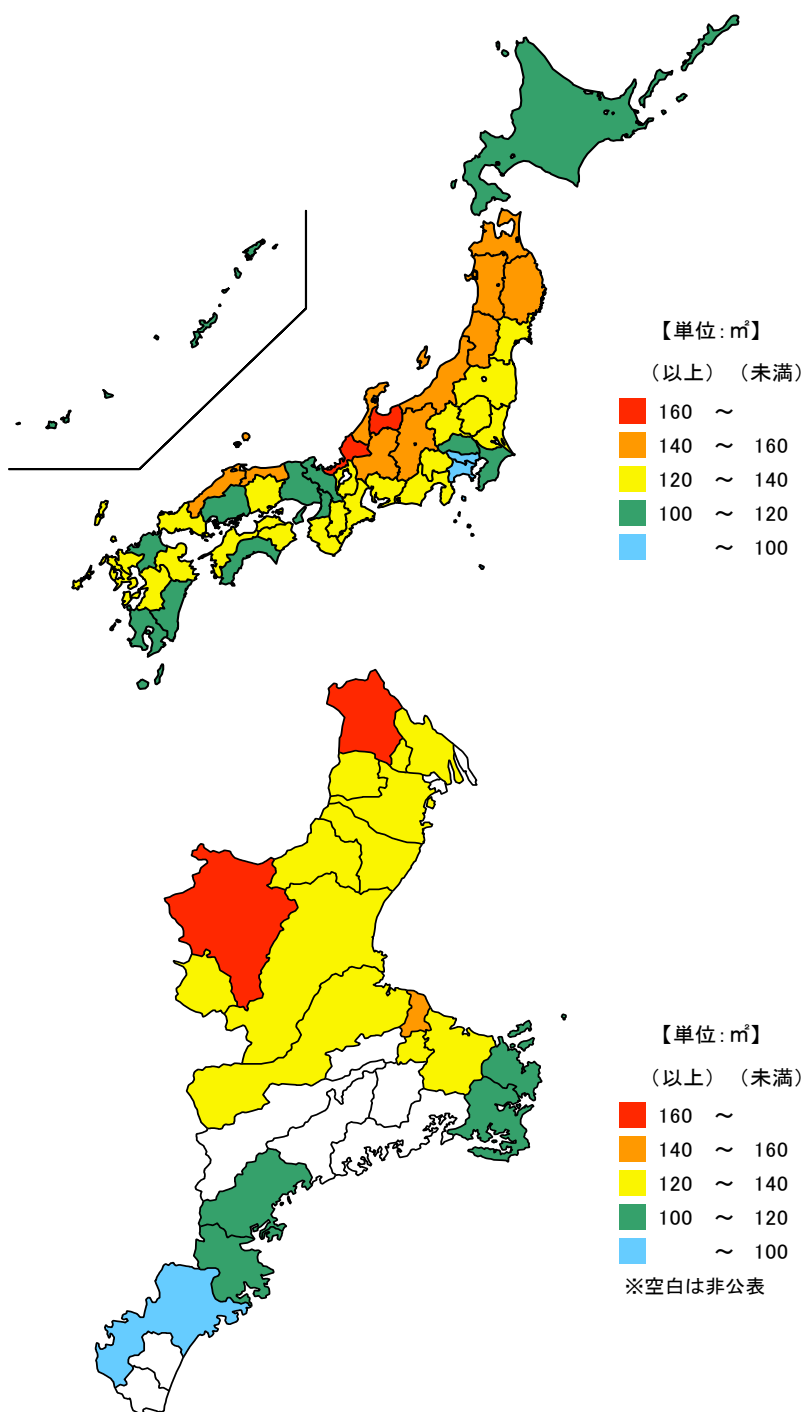
● 専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）平成30年10月1日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	119.07	
富 山 県	170.79	1
福 井 県	163.77	2
山 形 県	159.71	3
石 川 県	156.69	4
新 潟 県	153.52	5
三 重 県	131.32	20
埼 玉 県	105.94	43
沖 縄 県	104.95	44
大 阪 府	101.09	45
神奈川 県	99.20	46
東 京 都	92.52	47

単位：㎡

市 町	値	順位
いなべ市	166.54	1
伊 賀 市	162.04	2
明 和 町	140.01	3
玉 城 町	139.47	4
東 員 町	138.19	5
菰 野 町	135.13	6
桑 名 市	134.64	7
亀 山 市	133.69	8
津 市	130.65	9
名 張 市	130.57	10
鈴 鹿 市	130.29	11
松 阪 市	128.54	12
伊 勢 市	126.49	13
四日市市	125.77	14
志 摩 市	119.34	15
鳥 羽 市	116.84	16
尾 鷲 市	106.81	17
紀 北 町	106.44	18
熊 野 市	97.91	19
木曽岬町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南伊勢町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成30年10月1日現在の三重県の専用住宅1住宅当たり延べ面積は131.32㎡で、全国順位は20位となっています。全国的には日本海側の各県が広がっています。

県内では、いなべ市、伊賀市は160㎡以上と広く、熊野市は100㎡以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

● 持ち家率

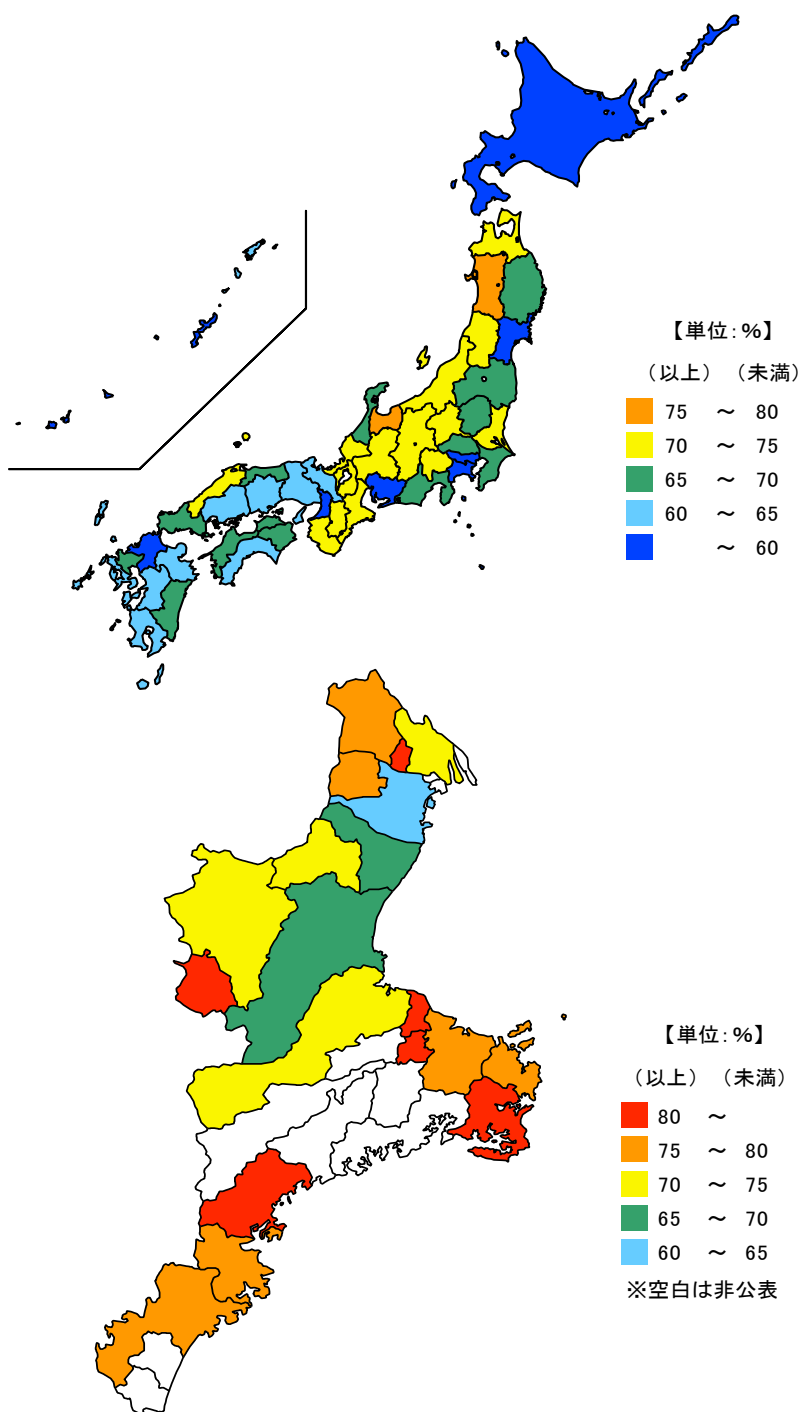
平成30年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.2	
秋 田 県	77.3	1
富 山 県	76.8	2
山 形 県	74.9	3
福 井 県	74.9	4
岐 阜 県	74.3	5
三 重 県	72.0	9
北 海 道	56.3	43
大 阪 府	54.7	44
福 岡 県	52.8	45
東 京 都	45.0	46
沖 縄 県	44.4	47

単位：％

市 町	値	順位
玉 城 町	89.3	1
東 員 町	86.4	2
志 摩 市	86.3	3
明 和 町	85.7	4
紀 北 町	82.6	5
名 張 市	82.0	6
熊 野 市	79.5	7
鳥 羽 市	79.5	8
尾 鷲 市	79.0	9
菰 野 町	77.7	10
伊 勢 市	77.1	11
いなべ市	77.0	12
桑 名 市	73.6	13
伊 賀 市	72.8	14
亀 山 市	72.5	15
松 阪 市	70.9	16
津 市	69.1	17
鈴 鹿 市	65.9	18
四日市市	62.5	19
木曽岬町	***	—
朝 日 町	***	—
川 越 町	***	—
多 気 町	***	—
大 台 町	***	—
度 会 町	***	—
大 紀 町	***	—
南伊勢町	***	—
御 浜 町	***	—
紀 宝 町	***	—



平成30年10月1日現在の三重県の持ち家率は72.0%で、全国順位は9位となっています。

県内では、玉城町、東員町等6市町が80%以上と高くなっています。一方、四日市市、鈴鹿市、津市の3市は70%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

持ち家数÷住宅総数×100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

● 持ち家に住む一般世帯の割合

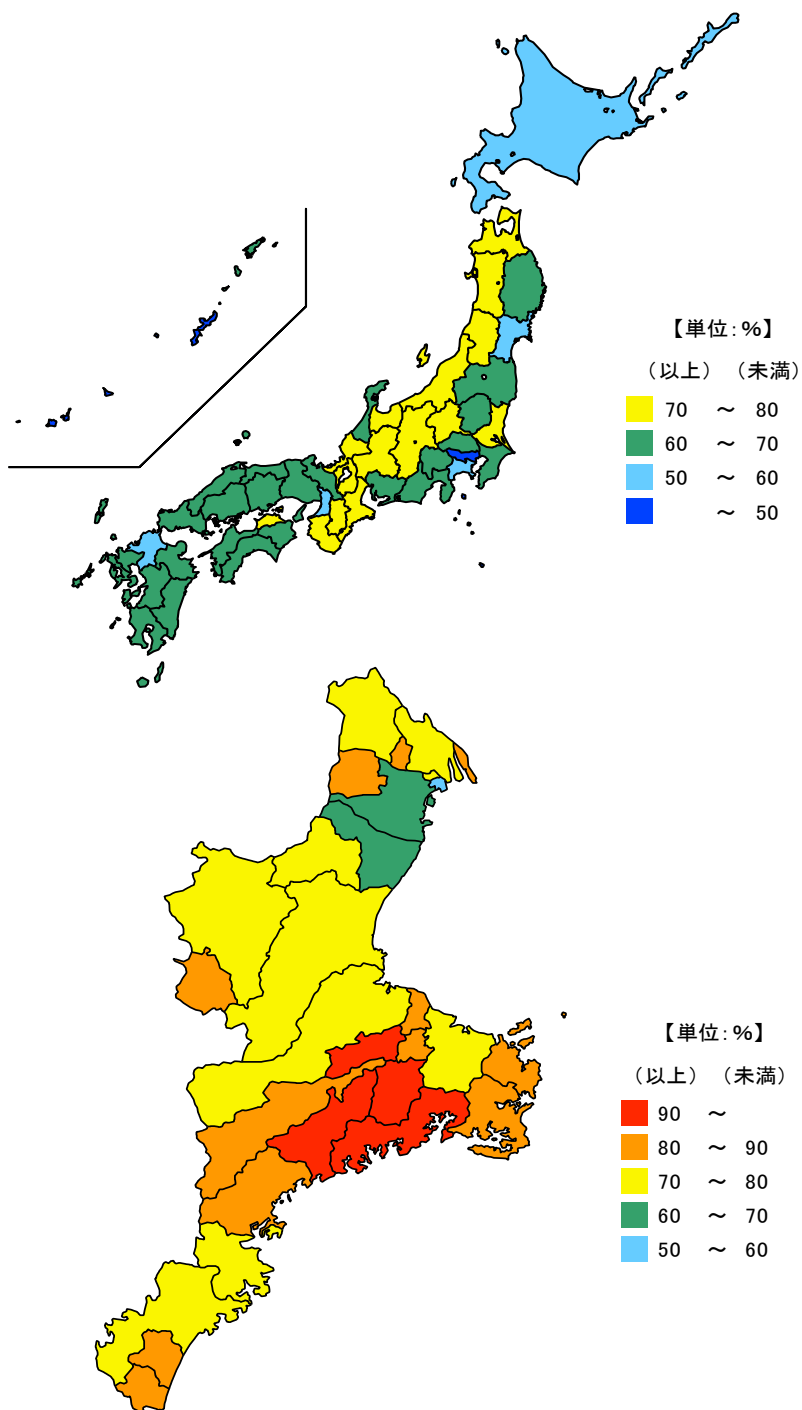
令和2年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.4	
秋 田 県	77.6	1
富 山 県	76.6	2
山 形 県	74.8	3
新 潟 県	74.2	4
和歌山県	74.2	5
三 重 県	72.4	9
北 海 道	56.4	43
大 阪 府	55.0	44
福 岡 県	52.6	45
沖 縄 県	46.4	46
東 京 都	46.1	47

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	94.1	1
度 会 町	94.1	2
大 紀 町	94.1	3
多 気 町	92.9	4
木曽岬町	89.5	5
大 台 町	88.5	6
明 和 町	88.3	7
東 員 町	87.6	8
御 浜 町	87.1	9
志 摩 市	86.5	10
玉 城 町	85.7	11
紀 北 町	84.2	12
鳥 羽 市	82.6	13
紀 宝 町	82.6	14
名 張 市	80.3	15
菰 野 町	80.2	16
尾 鷲 市	79.3	17
熊 野 市	78.4	18
いなべ市	77.4	19
伊 勢 市	74.9	20
朝 日 町	73.0	21
桑 名 市	72.9	22
松 阪 市	72.1	23
伊 賀 市	72.1	24
亀 山 市	70.2	25
津 市	70.2	26
鈴 鹿 市	67.2	27
四日市市	63.6	28
川 越 町	54.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の住宅に住む一般世帯のうち持ち家に住む世帯の割合は72.4%で、全国順位は9位となっています。

県内では、南伊勢町、度会町、大紀町等4町が90%以上と高くなっています。一方、川越町、四日市市、鈴鹿市は70%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

持ち家に住む一般世帯÷住宅に住む一般世帯×100

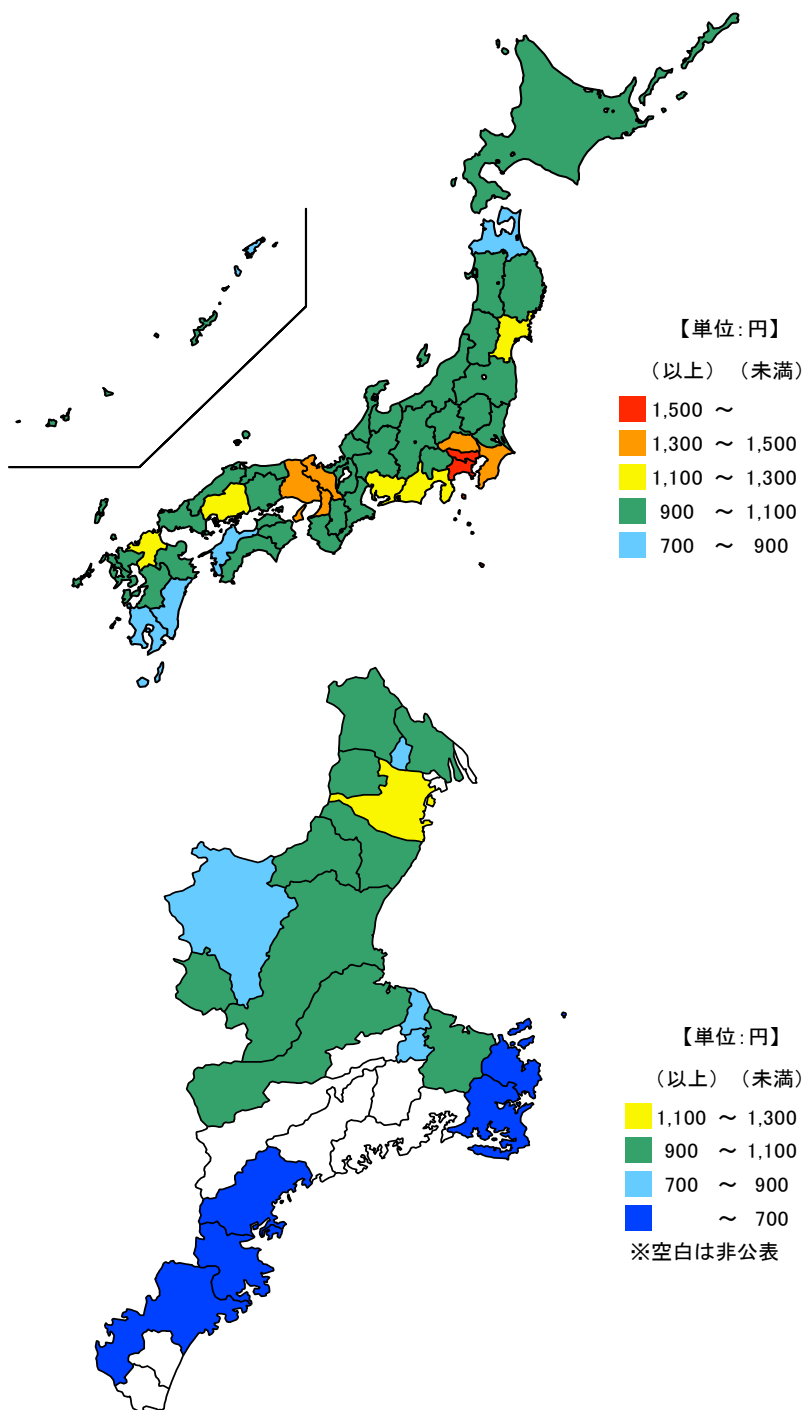
● 民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)平成30年10月1日

単位：円

都道府県	値	順位
全 国	1,343	
東 京 都	2,271	1
神 奈 川 県	1,669	2
大 阪 府	1,429	3
京 都 府	1,393	4
埼 玉 県	1,383	5
三 重 県	965	28
秋 田 県	900	43
鹿 児 島 県	896	44
宮 崎 県	885	45
愛 媛 県	882	46
青 森 県	808	47

単位：円

市 町	値	順位
四日市市	1,112	1
亀山市	1,005	2
津市	991	3
菰野町	987	4
松阪市	985	5
名張市	983	6
桑名市	955	7
鈴鹿市	948	8
いなべ市	929	9
伊勢市	902	10
東員町	897	11
伊賀市	857	12
玉城町	764	13
明和町	755	14
熊野市	665	15
鳥羽市	611	16
志摩市	587	17
尾鷲市	488	18
紀北町	407	19
木曽岬町	***	-
朝日町	***	-
川越町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



平成30年10月1日現在の三重県の民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)は965円で、全国順位は28位となっています。

県内では四日市市、亀山市、津市の順に高く、一方、紀北町、尾鷲市、志摩市等は安くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

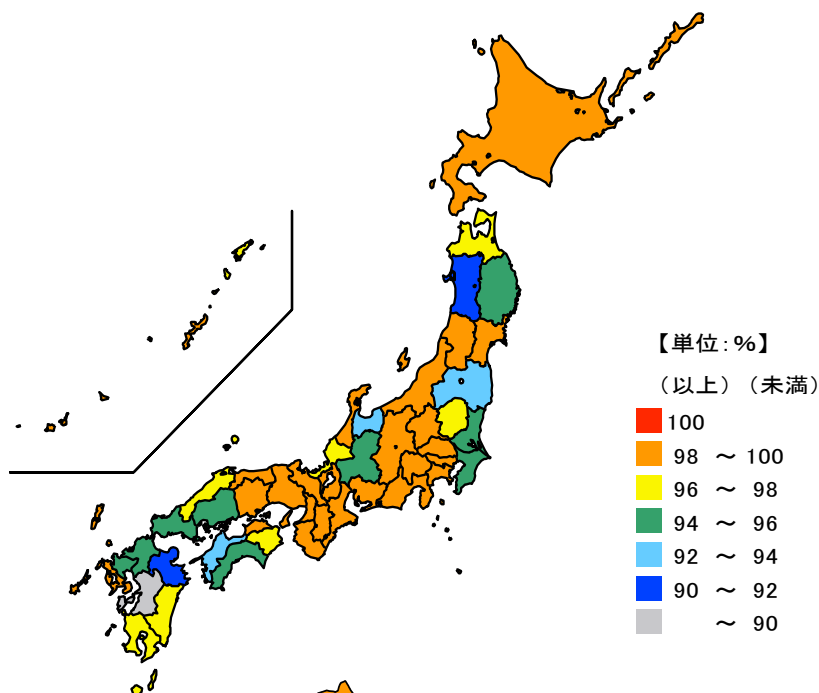
- ・敷金・権利金・礼金や共益費・管理費などは含まない。
- ・市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

● 水道普及率

令和4年3月31日

単位：％

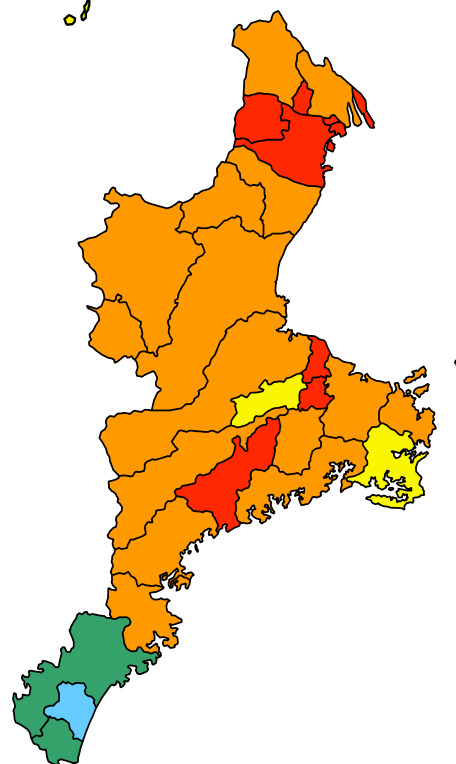
都道府県	値	順位
全 国	98.2	
東 京 都	100.0	1
大 阪 府	100.0	2
沖 縄 県	100.0	3
愛 知 県	99.9	4
神 奈 川 県	99.9	5
三 重 県	99.7	10
富 山 県	93.7	43
愛 媛 県	93.5	44
秋 田 県	91.9	45
大 分 県	91.8	46
熊 本 県	89.2	47



単位：％

市 町	値	順位
東 員 町	101.7	1
四日市市	100.0	2
木曽岬町	100.0	3
菰 野 町	100.0	3
朝 日 町	100.0	3
川 越 町	100.0	3
明 和 町	100.0	3
玉 城 町	100.0	3
大 紀 町	100.0	3
桑 名 市	100.0	10
尾 鷲 市	99.9	11
いなべ市	99.9	12
南伊勢町	99.9	13
紀 北 町	99.9	14
度 会 町	99.9	15
鈴 鹿 市	99.9	16
鳥 羽 市	99.9	17
亀 山 市	99.9	18
名 張 市	99.6	19
伊 勢 市	99.6	20
津 市	99.6	21
伊 賀 市	99.5	22
松 阪 市	99.2	23
大 台 町	99.0	24
志 摩 市	98.6	25
多 気 町	98.6	26
紀 宝 町	97.8	27
熊 野 市	97.5	28
御 浜 町	96.6	29

※



令和4年3月31日現在の三重県の水道普及率は99.7%で、全国順位は10位となっています。

県内では、東員町が最も高く101.7%※となっています。一方、御浜町、熊野市、紀宝町等で低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「水道の基本統計」

三重県市町：三重県環境生活部大気・水環境課「三重県の水道概況」

【備考】

水道普及率＝現在給水人口÷(行政区域内)総人口

福島県の一部市町村において、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の影響で計上されていないデータがある。

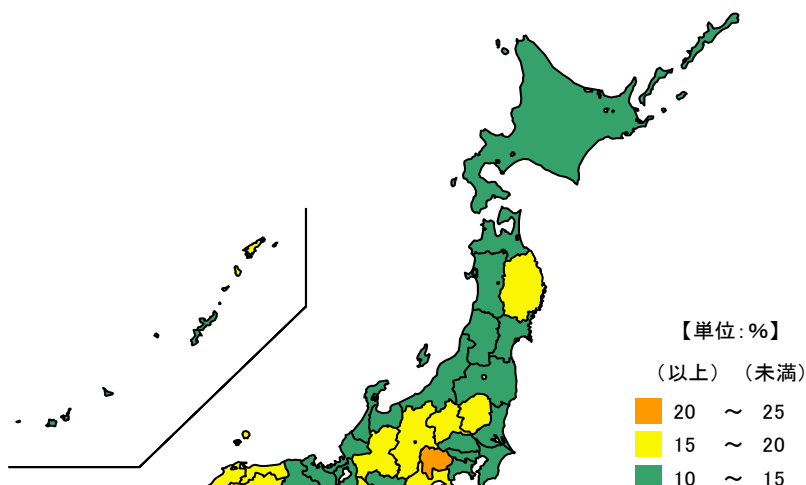
※東員町の現在給水人口は、住民票を有しない老人ホーム等入居者も含まれている。

● 空き家率

平成30年10月1日

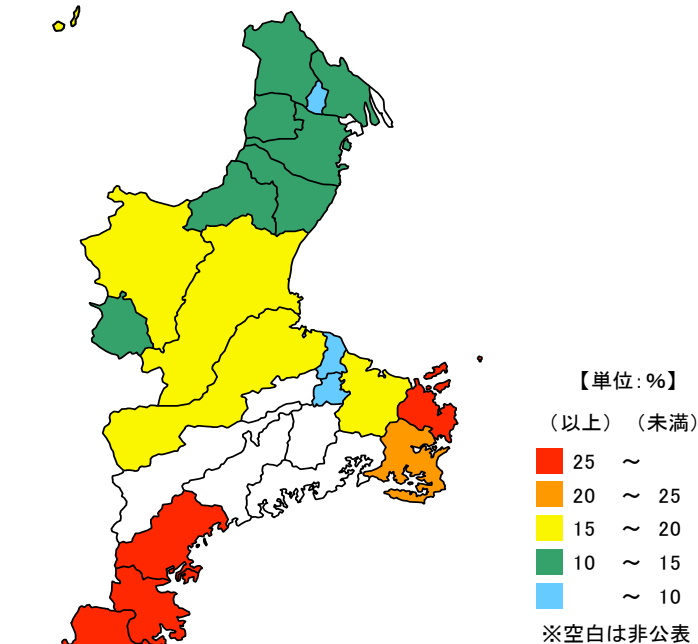
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	13.6	
山 梨 県	21.3	1
和歌山県	20.3	2
長 野 県	19.6	3
徳 島 県	19.5	4
高 知 県	19.1	5
三 重 県	15.2	21
愛 知 県	11.3	43
神奈川県	10.8	44
東 京 都	10.6	45
沖 縄 県	10.4	46
埼 玉 県	10.2	47



単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	30.6	1
尾 鷲 市	27.1	2
鳥 羽 市	27.0	3
紀 北 町	26.3	4
志 摩 市	24.8	5
伊 賀 市	18.4	6
津 市	17.0	7
松 阪 市	16.4	8
伊 勢 市	15.2	9
名 張 市	14.2	10
亀 山 市	12.5	11
いなべ市	12.2	12
四日市市	12.1	13
菰 野 町	11.6	14
桑 名 市	11.0	15
鈴 鹿 市	10.7	16
玉 城 町	9.6	17
明 和 町	8.6	18
東 員 町	6.3	19
木曽岬町	***	—
朝 日 町	***	—
川 越 町	***	—
多 気 町	***	—
大 台 町	***	—
度 会 町	***	—
大 紀 町	***	—
南伊勢町	***	—
御 浜 町	***	—
紀 宝 町	***	—



平成30年10月1日現在の三重県の空き家率は15.2%で、全国順位は21位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、鳥羽市等5市町が20%以上と高くなっています。一方、東員町、明和町、玉城町の3町は10%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

空き家数 ÷ 総住宅数 × 100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

● 住宅の太陽光発電設置率

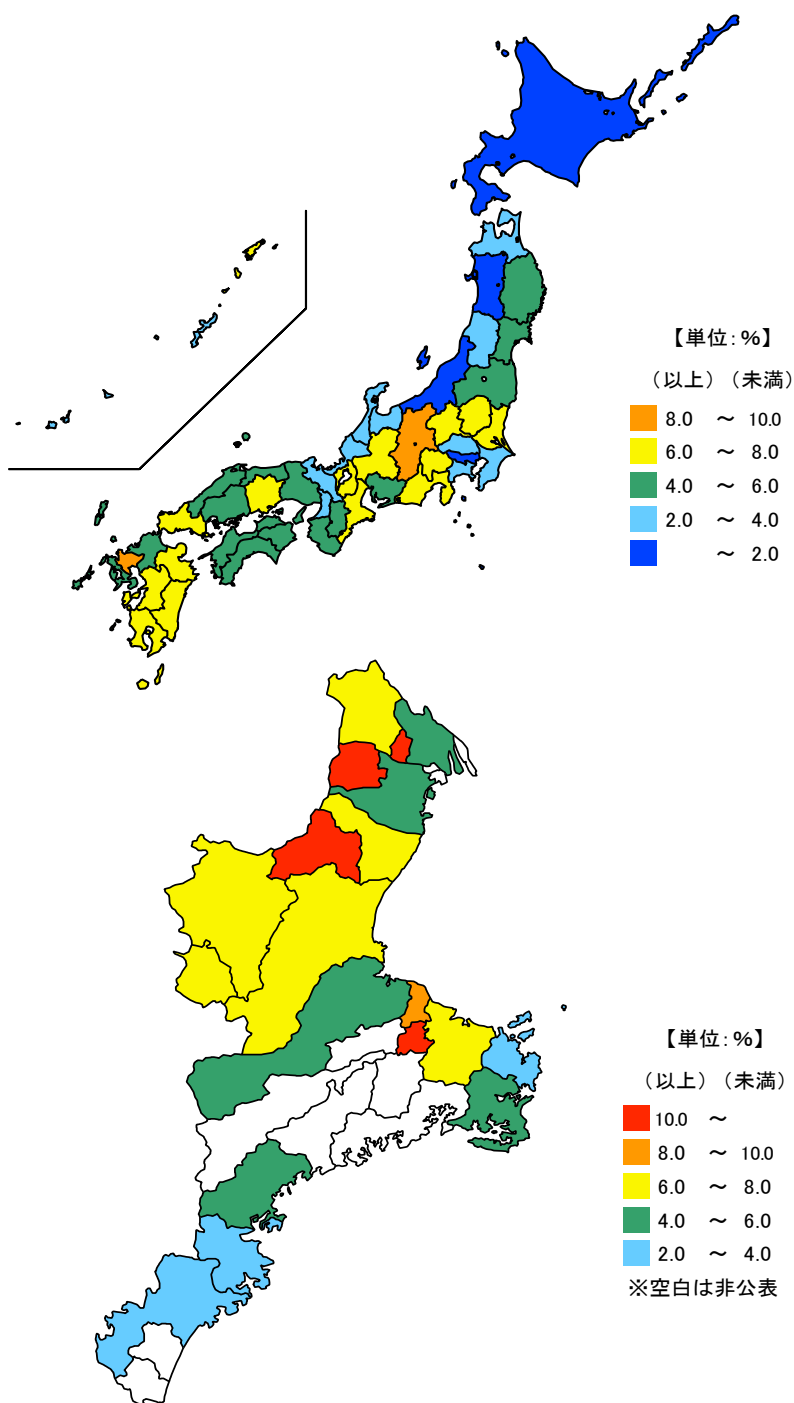
平成30年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.08	
佐 賀 県	9.36	1
長 野 県	8.52	2
宮 崎 県	7.95	3
山 梨 県	7.84	4
栃 木 県	7.79	5
三 重 県	6.33	13
青 森 県	2.11	43
新 潟 県	1.81	44
秋 田 県	1.75	45
東 京 都	1.36	46
北 海 道	1.29	47

単位：％

市 町	値	順位
菰 野 町	11.78	1
玉 城 町	11.26	2
東 員 町	10.83	3
亀 山 市	10.36	4
明 和 町	9.89	5
いなべ市	7.39	6
鈴 鹿 市	6.48	7
伊 勢 市	6.44	8
津 市	6.40	9
名 張 市	6.38	10
伊 賀 市	6.13	11
桑 名 市	5.92	12
松 阪 市	5.77	13
四日市市	5.20	14
紀 北 町	4.31	15
志 摩 市	4.02	16
鳥 羽 市	3.51	17
尾 鷲 市	3.34	18
熊 野 市	2.53	19
木曽岬町	***	—
朝 日 町	***	—
川 越 町	***	—
多 気 町	***	—
大 台 町	***	—
度 会 町	***	—
大 紀 町	***	—
南伊勢町	***	—
御 浜 町	***	—
紀 宝 町	***	—



平成30年10月1日現在の三重県の住宅の太陽光発電設置率は6.33%で、全国順位は13位となっています。全国的には九州、甲信の各県で設置率が高くなっています。

県内では、菰野町、玉城町、東員町の順に高く、熊野市、尾鷲市、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

太陽光を利用した発電機器設置住宅数÷住宅総数×100

【備考】

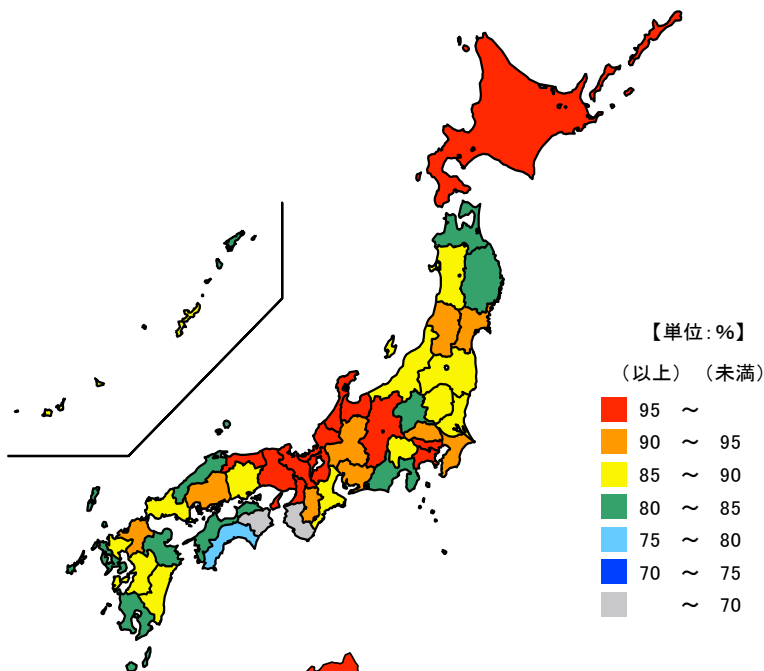
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

● 汚水処理人口普及率

令和5年3月31日

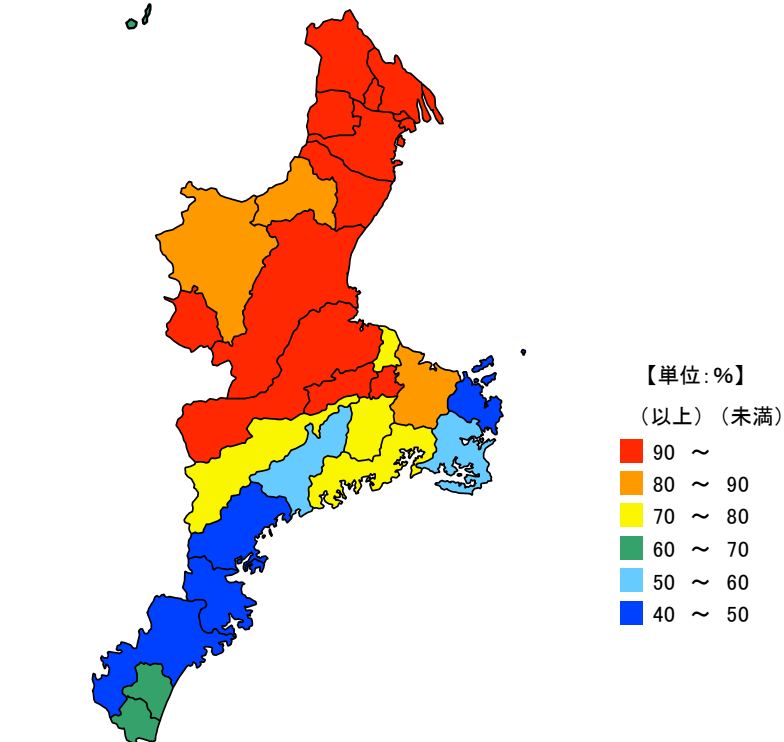
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	92.9	
東京都	99.8	1
滋賀県	99.1	2
兵庫県	99.0	3
京都府	98.6	4
神奈川県	98.4	5
三重県	89.0	28
大分県	81.8	43
香川県	81.1	44
高知県	77.9	45
和歌山県	69.4	46
徳島県	67.4	47



単位：％

市町	値	順位
木曽岬町	100.0	1
川越町	99.7	2
朝日町	99.7	3
東員町	99.6	4
いなべ市	99.5	5
名張市	99.1	6
玉城町	98.5	7
多気町	95.4	8
菰野町	94.0	9
鈴鹿市	93.7	10
津市	93.1	11
四日市市	92.9	12
桑名市	92.5	13
松阪市	91.8	14
亀山市	89.1	15
伊勢市	86.7	16
伊賀市	83.8	17
南伊勢町	77.8	18
明和町	77.5	19
度会町	73.5	20
大台町	72.2	21
御浜町	62.9	22
紀宝町	62.5	23
志摩市	57.2	24
大紀町	53.0	25
尾鷲市	47.0	26
紀北町	44.6	27
熊野市	43.9	28
鳥羽市	43.2	29



令和5年3月31日現在の三重県の汚水処理人口普及率は89.0%で、全国順位は28位となっています。

県内では、木曽岬町、川越町等6市町が99%以上と高く、一方、鳥羽市、熊野市等は低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：国土交通省水管理・国土保全局「都道府県別汚水処理人口普及状況」
三重県市町：三重県県土整備部下水道経営課・下水道事業課「みえの下水道」

【備考】

汚水処理人口普及率は、汚水処理人口(下水道、農業集落排水施設等、浄化槽等の整備人口)を総人口(住民基本台帳人口)で除した割合。

福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いた集計データを用いている。

● ごみ総排出量(1人1日当たり)

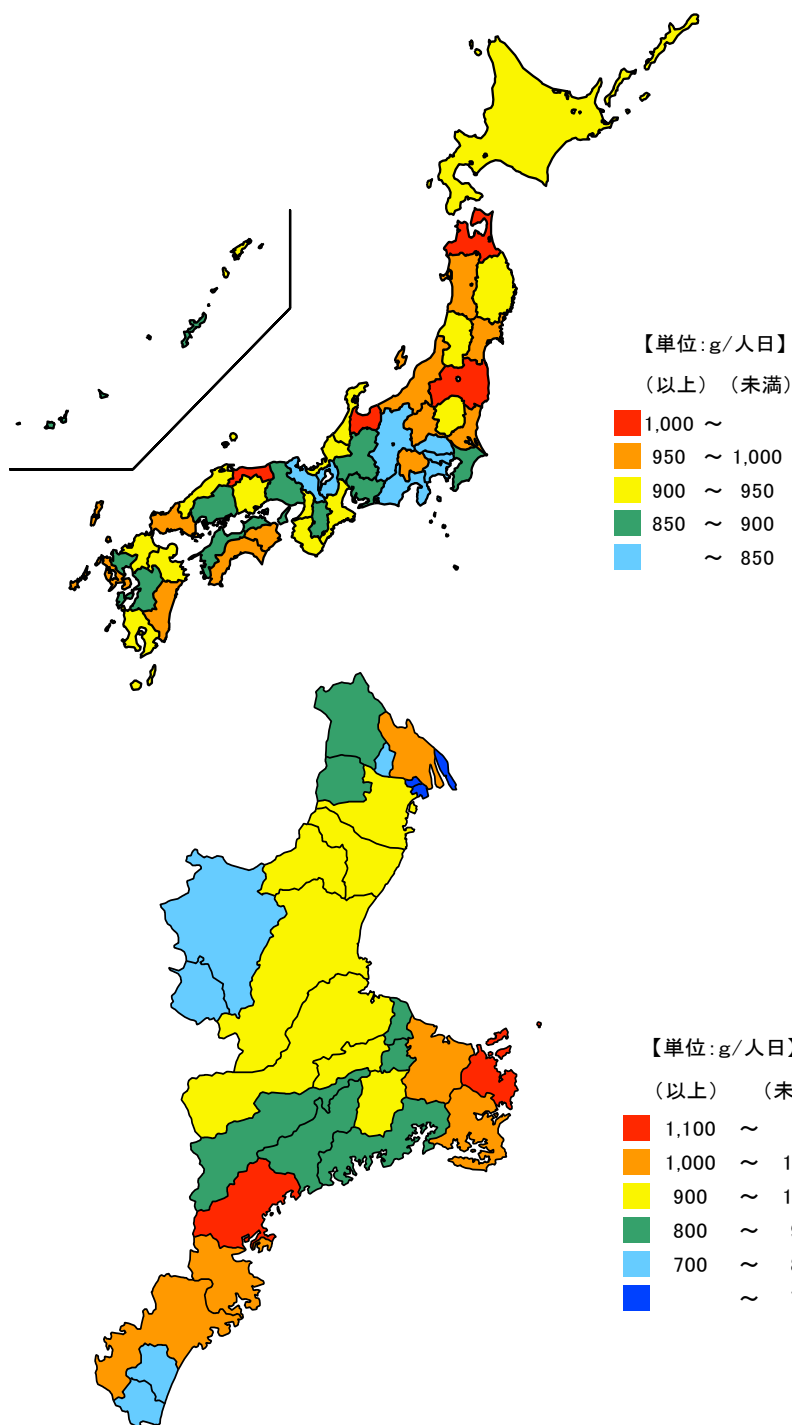
令和3年度

単位：g/人日

都道府県	値	順位
全 国	890	
富 山 県	1,032	1
福 島 県	1,029	2
青 森 県	1,002	3
鳥 取 県	1,001	4
新 潟 県	998	5
三 重 県	938	19
東 京 都	829	43
神 奈 川 県	819	44
滋 賀 県	809	45
長 野 県	800	46
京 都 府	775	47

単位：g/人日

市 町	値	順位
鳥 羽 市	1,236	1
紀 北 町	1,198	2
伊 勢 市	1,097	3
志 摩 市	1,080	4
尾 鷲 市	1,047	5
熊 野 市	1,023	6
桑 名 市	1,002	7
津 市	998	8
松 阪 市	991	9
度 会 町	945	10
亀 山 市	944	11
四 日 市 市	924	12
鈴 鹿 市	923	13
多 気 町	904	14
南伊勢町	889	15
大 台 町	887	16
明 和 町	873	17
玉 城 町	860	18
大 紀 町	833	19
いなべ市	826	20
菰 野 町	804	21
紀 宝 町	794	22
伊 賀 市	787	23
東 員 町	727	24
名 張 市	725	25
御 浜 町	709	26
木 曽 岬 町	684	27
川 越 町	606	28
朝 日 町	567	29



令和3年度の三重県の1人1日当たりごみ総排出量は938グラムで、全国順位は19位となっています。
県内では、鳥羽市、紀北町、伊勢市の順に多く、一方、朝日町、川越町、木曽岬町等は少なくなっています。

【資料出所】

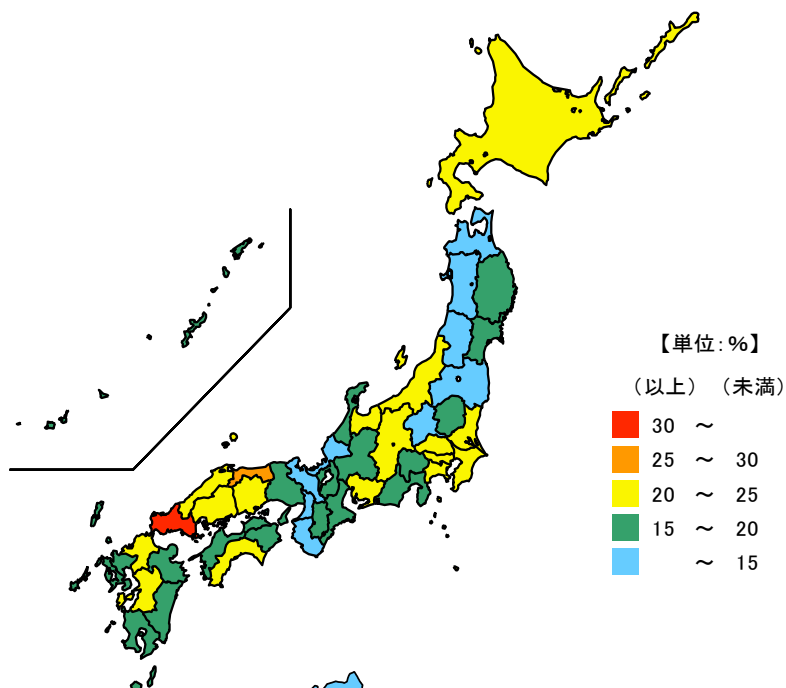
環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

● ごみのリサイクル率

令和3年度

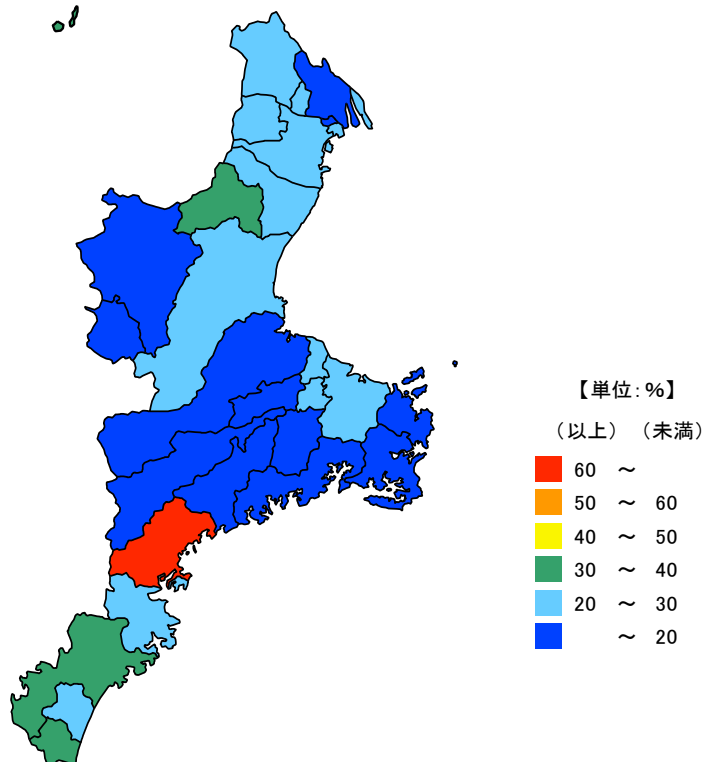
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	19.9	
山 口 県	32.5	1
鳥 取 県	28.5	2
神奈川県	24.7	3
東 京 都	24.4	4
埼 玉 県	24.2	5
三 重 県	20.0	19
山 形 県	13.7	43
福 島 県	13.3	44
福 井 県	13.3	45
大 阪 府	13.3	46
和歌山県	13.2	47



単位：％

市 町	値	順位
紀 北 町	63.6	1
熊 野 市	32.6	2
紀 宝 町	32.2	3
亀 山 市	31.5	4
東 員 町	28.3	5
菰 野 町	27.2	6
木曾岬町	26.9	7
御 浜 町	25.4	8
玉 城 町	23.8	9
伊 勢 市	23.6	10
いなべ市	22.6	11
川 越 町	22.4	12
津 市	22.1	13
四日市市	21.8	14
尾 鷲 市	21.6	15
明 和 町	20.8	16
鈴 鹿 市	20.3	17
鳥 羽 市	19.8	18
朝 日 町	19.1	19
度 会 町	18.9	20
大 台 町	17.0	21
桑 名 市	16.5	22
志 摩 市	16.4	23
多 気 町	16.1	24
南伊勢町	14.3	25
大 紀 町	10.6	26
伊 賀 市	10.2	27
松 阪 市	10.1	28
名 張 市	5.8	29



令和3年度の三重県のごみのリサイクル率は20.0%で、全国19位となっています。

県内では、紀北町、熊野市、紀宝町の順に高く、一方、名張市、松阪市、伊賀市等は低くなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

【備考】

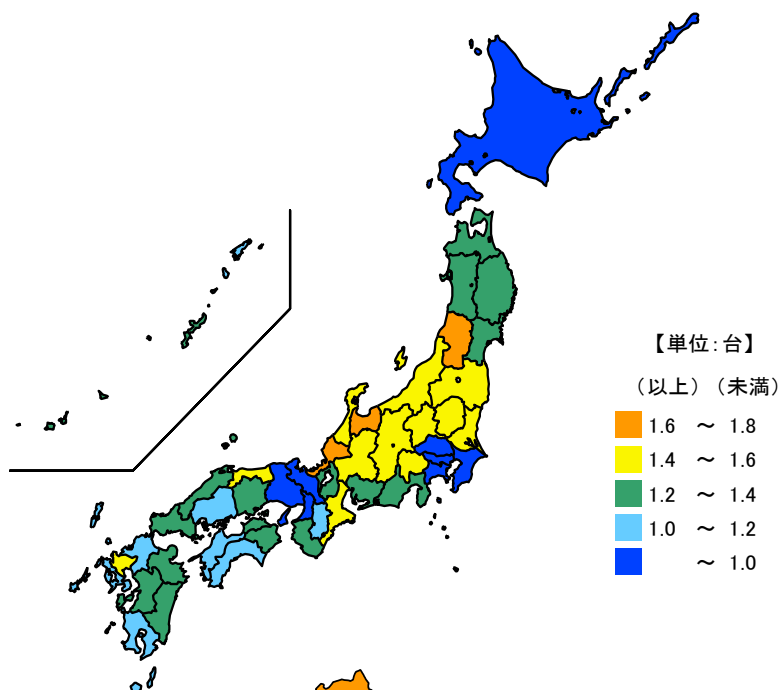
ごみのリサイクル率：(直接資源化量＋中間処理後再生利用量＋集団回収量)÷(ごみ処理量＋集団回収量)×100

● 自家用乗用車保有台数(1世帯当たり)

令和5年3月31日

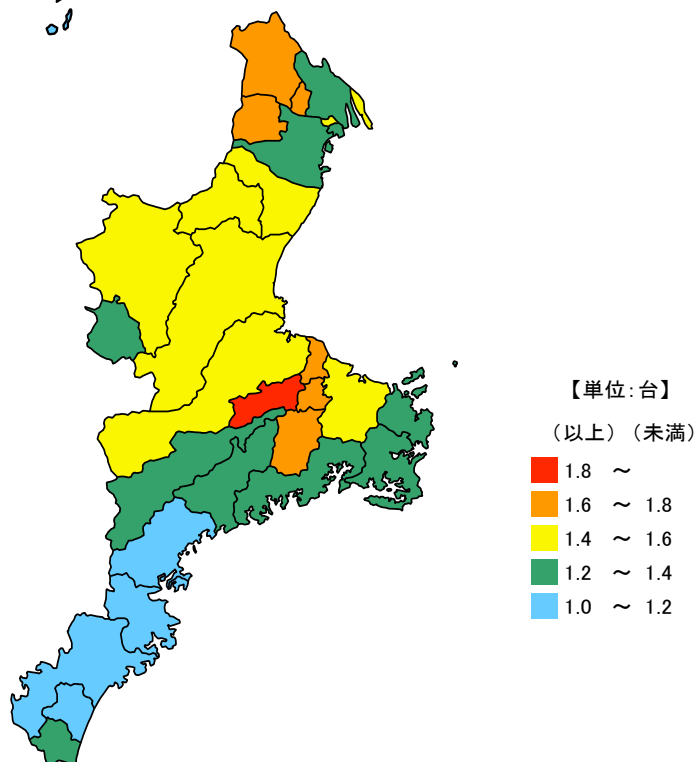
単位：台

都道府県	値	順位
全 国	1.025	
福 井 県	1.698	1
富 山 県	1.640	2
山 形 県	1.635	3
群 馬 県	1.585	4
栃 木 県	1.563	5
三 重 県	1.430	15
兵 庫 県	0.890	43
京 都 府	0.796	44
神 奈 川 県	0.678	45
大 阪 府	0.623	46
東 京 都	0.416	47



単位：台

市 町	値	順位
多 気 町	1.942	1
玉 城 町	1.775	2
度 会 町	1.775	3
いなべ市	1.697	4
東 員 町	1.653	5
菰 野 町	1.630	6
明 和 町	1.603	7
木曽岬町	1.555	8
亀 山 市	1.538	9
鈴 鹿 市	1.524	10
伊 賀 市	1.467	11
朝 日 町	1.465	12
松 阪 市	1.451	13
伊 勢 市	1.427	14
津 市	1.423	15
桑 名 市	1.390	16
大 台 町	1.388	17
川 越 町	1.384	18
四日市市	1.361	19
名 張 市	1.341	20
志 摩 市	1.336	21
大 紀 町	1.304	22
鳥 羽 市	1.262	23
紀 宝 町	1.247	24
南伊勢町	1.226	25
紀 北 町	1.194	26
御 浜 町	1.187	27
熊 野 市	1.092	28
尾 鷲 市	1.085	29



令和5年3月31日現在の三重県の1世帯当たり自家用乗用車保有台数は1.430台で、全国順位は15位となっています。

県内では、多気町、玉城町、度会町の順に多くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：一般財団法人自動車検査登録情報協会

三重県市町：一般社団法人日本自動車販売協会連合会三重県支部「三重県自動車数要覧」

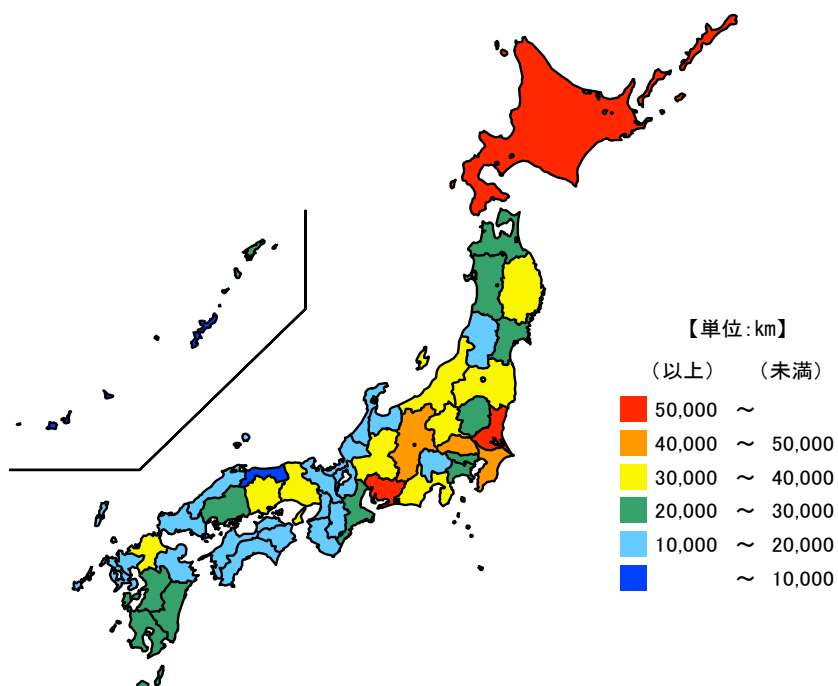
【算出方法】

自家用乗用車保有車両数(乗用軽自動車も含む)÷世帯数

※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による令和5年1月1日現在の値

単位：km

都道府県	値	順位
全 国	1,220,138	
北 海 道	89,900	1
茨 城 県	55,455	2
愛 知 県	50,379	3
長 野 県	47,800	4
埼 玉 県	47,294	5
三 重 県	25,294	22
佐 賀 県	10,973	43
福 井 県	10,896	44
香 川 県	10,229	45
鳥 取 県	8,938	46
沖 縄 県	8,173	47



令和3年3月31日現在の三重県の道路実延長は25,294kmで、全国順位は22位となっています。

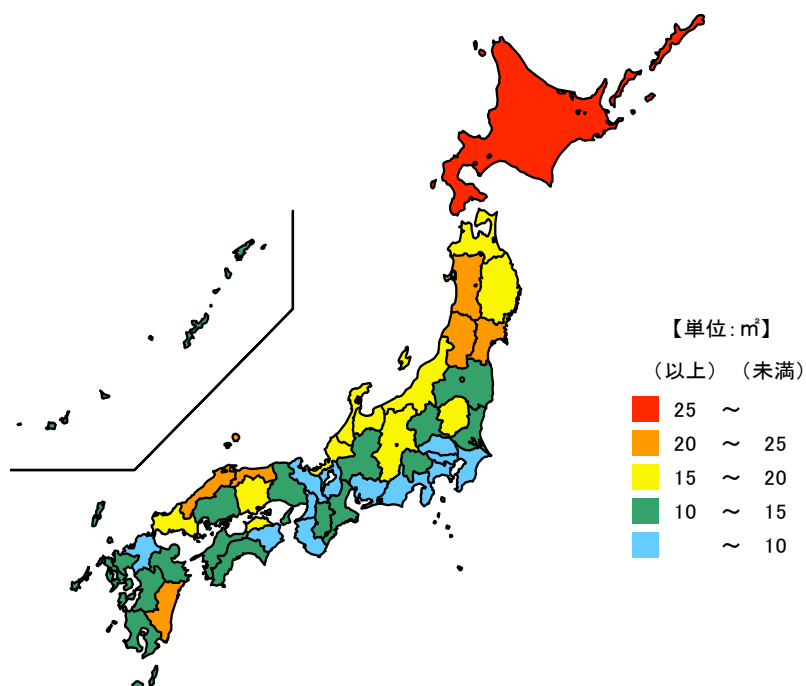
【資料出所】
国土交通省「道路統計調査」

● 都市公園面積(1人当たり)

令和4年3月31日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	10.8	
北 海 道	29.8	1
秋 田 県	23.0	2
山 形 県	22.7	3
宮 崎 県	20.9	4
島 根 県	20.5	5
三 重 県	10.7	33
埼 玉 県	7.2	43
千 葉 県	7.1	44
神 奈 川 県	5.7	45
大 阪 府	5.7	46
東 京 都	4.4	47



令和4年3月31日現在の三重県の1人当たり都市公園面積は10.7㎡で、全国順位は33位となっています。

【資料出所】

国土交通省「都市公園データベース 都市公園整備現況一覧表」

【算出方法】

都道府県の都市公園面積÷都道府県の都市計画区域人口（面積、人口とも政令指定都市分を含む）

【備考】

市民緑地、特定地区公園(カントリーパーク)は含まない。

● 平均寿命〔男〕

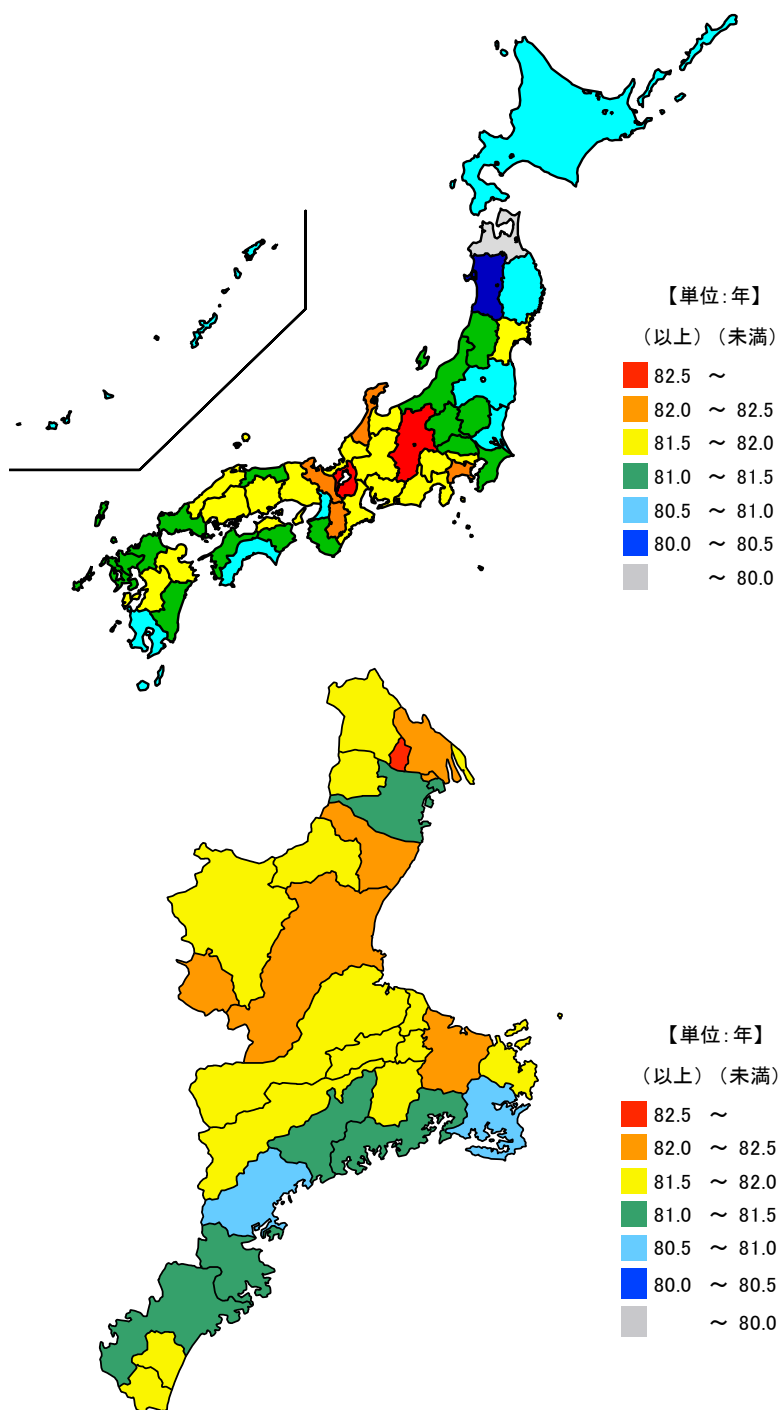
令和2年

単位：年

都道府県	値	順位
全 国	81.49	
滋 賀 県	82.73	1
長 野 県	82.68	2
奈 良 県	82.40	3
京 都 府	82.24	4
神奈川県	82.04	5
三 重 県	81.68	19
沖 縄 県	80.73	43
岩 手 県	80.64	44
福 島 県	80.60	45
秋 田 県	80.48	46
青 森 県	79.27	47

単位：年

市 町	値	順位
東 員 町	82.6	1
名 張 市	82.2	2
津 市	82.1	3
伊 勢 市	82.0	4
桑 名 市	82.0	4
鈴 鹿 市	82.0	4
朝 日 町	82.0	4
度 会 町	81.9	8
大 台 町	81.8	9
多 気 町	81.8	9
松 阪 市	81.8	9
御 浜 町	81.8	9
明 和 町	81.7	13
紀 宝 町	81.7	13
菰 野 町	81.6	15
木曾岬町	81.6	15
伊 賀 市	81.6	15
玉 城 町	81.5	18
鳥 羽 市	81.5	18
いなべ市	81.5	18
亀 山 市	81.5	18
川 越 町	81.4	22
熊 野 市	81.3	23
南伊勢町	81.3	23
大 紀 町	81.2	25
尾 鷲 市	81.1	26
四 日 市 市	81.0	27
志 摩 市	80.7	28
紀 北 町	80.6	29



令和2年の三重県の男の平均寿命は81.68年で、全国平均よりやや長く、全国順位は19位となっています。

県内では、東員町、名張市、津市等で長く、紀北町、志摩市等で短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

【備考】

平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるか(0歳の平均余命)を示した値。

● 平均寿命〔女〕

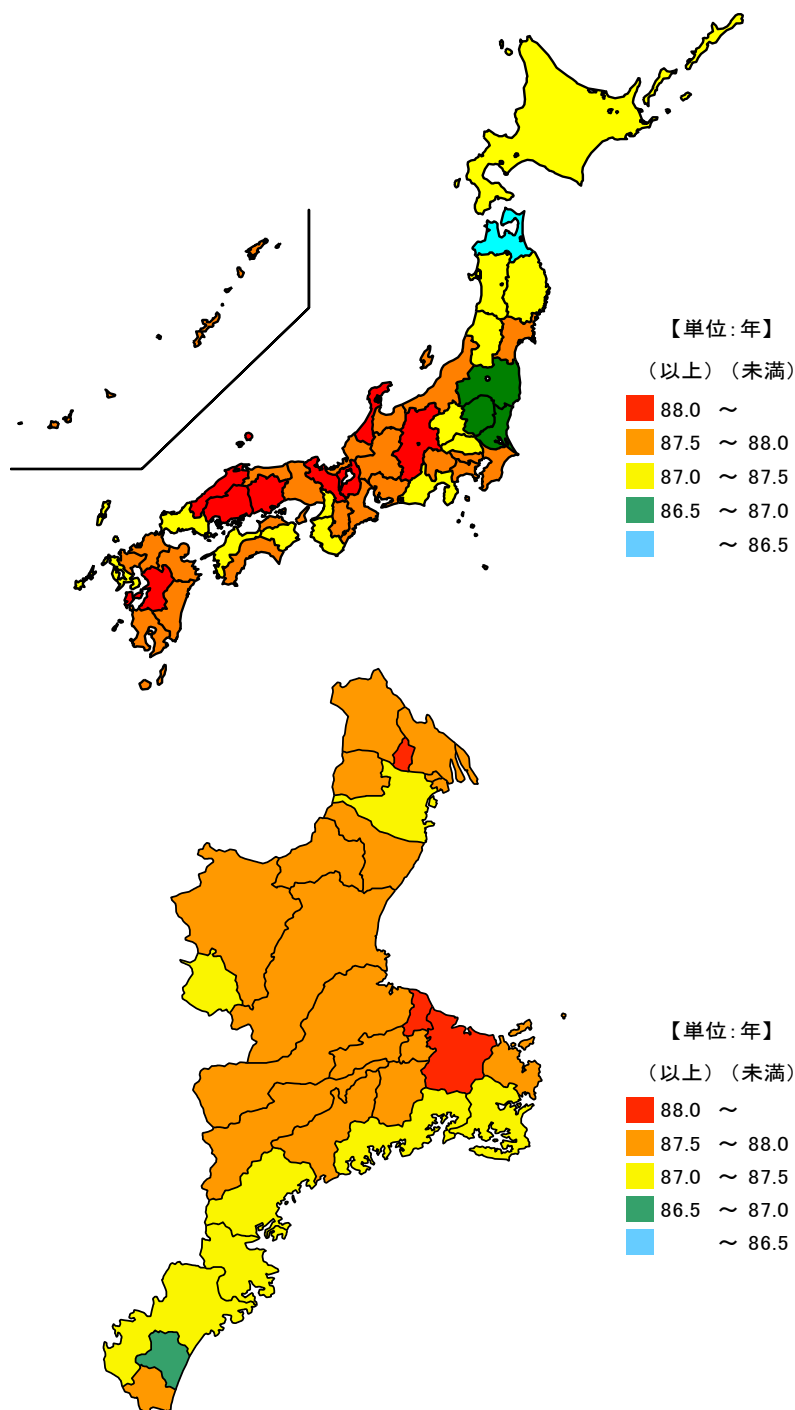
令和2年

単位：年

都道府県	値	順位
全 国	87.60	
岡 山 県	88.29	1
滋 賀 県	88.26	2
京 都 府	88.25	3
長 野 県	88.23	4
熊 本 県	88.22	5
三 重 県	87.59	24
岩 手 県	87.05	43
茨 城 県	86.94	44
栃 木 県	86.89	45
福 島 県	86.81	46
青 森 県	86.33	47

単位：年

市町	値	順位
明 和 町	88.3	1
東 員 町	88.0	2
伊 勢 市	88.0	2
玉 城 町	87.9	4
伊 賀 市	87.8	5
朝 日 町	87.8	5
多 気 町	87.8	5
菰 野 町	87.8	5
松 阪 市	87.7	9
度 会 町	87.7	9
亀 山 市	87.7	9
桑 名 市	87.7	9
津 市	87.6	13
いなべ市	87.6	13
紀 宝 町	87.6	13
木曾岬町	87.6	13
川 越 町	87.6	13
大 紀 町	87.6	13
鈴 鹿 市	87.5	19
大 台 町	87.5	19
鳥 羽 市	87.5	19
名 張 市	87.4	22
尾 鷲 市	87.4	22
紀 北 町	87.3	24
熊 野 市	87.2	25
南伊勢町	87.2	25
四日市市	87.2	25
志 摩 市	87.0	28
御 浜 町	86.9	29



令和2年の三重県の女の平均寿命は87.59年で、全国平均よりやや短く、全国順位は24位となっています。
県内では、明和町、東員町、伊勢市等が長く、御浜町、志摩市、四日市市等が短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

【備考】

平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるか(0歳の平均余命)を示した値。

● 一般病院数(人口10万人当たり)

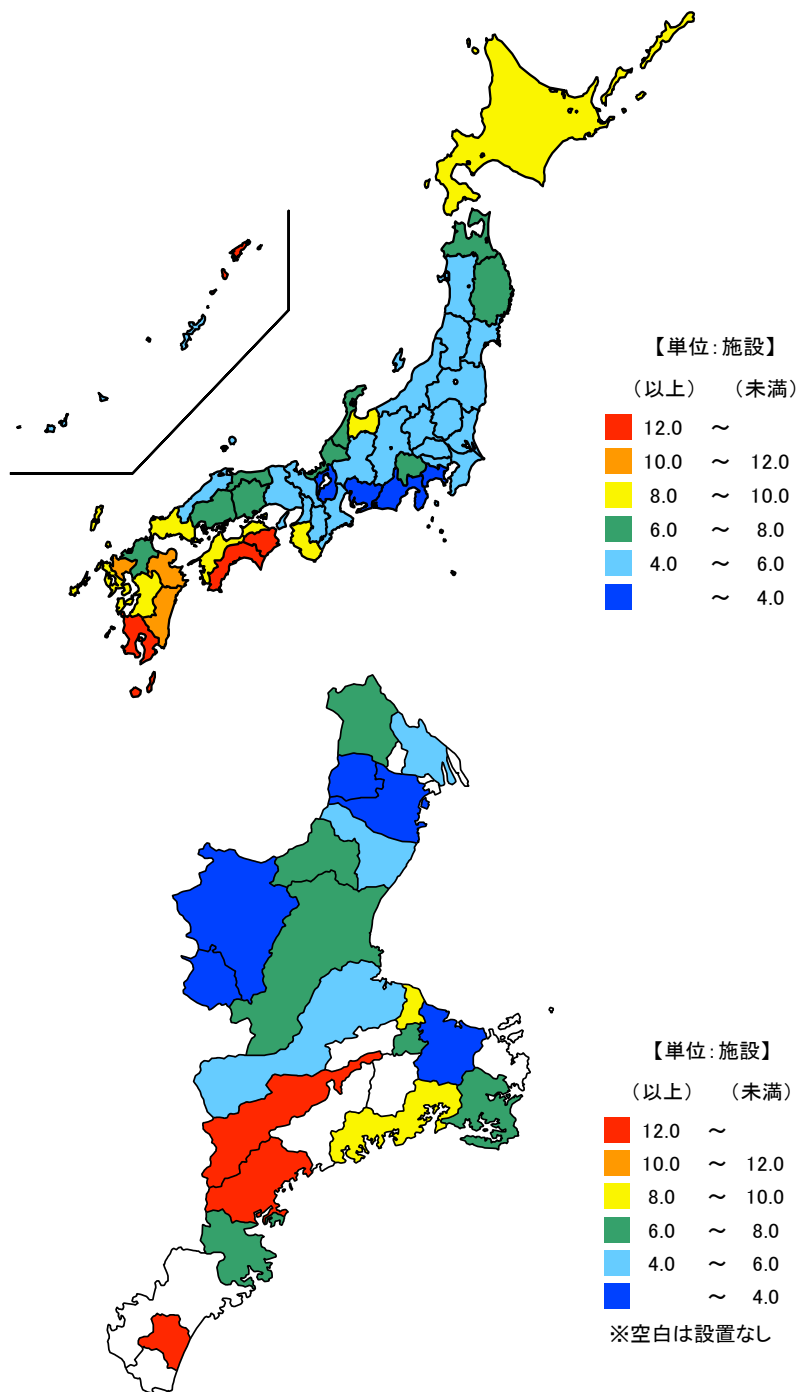
令和4年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.7	
高 知 県	16.0	1
徳 島 県	12.9	2
鹿児島県	12.3	3
大 分 県	11.4	4
宮 崎 県	10.9	5
三 重 県	4.6	38
埼 玉 県	4.0	43
静 岡 県	3.9	44
愛 知 県	3.7	45
滋 賀 県	3.6	46
神奈川県	3.2	47

単位：施設

市 町	値	順位
紀 北 町	14.5	1
御 浜 町	12.8	2
大 台 町	12.1	3
南伊勢町	9.8	4
明 和 町	9.0	5
津 市	7.0	6
志 摩 市	6.8	7
いなべ市	6.8	8
玉 城 町	6.7	9
尾 鷲 市	6.5	10
亀 山 市	6.0	11
桑 名 市	5.1	12
松 阪 市	4.5	13
鈴 鹿 市	4.1	14
四日市市	3.9	15
伊 賀 市	3.5	16
伊 勢 市	3.3	17
名 張 市	2.7	18
菰 野 町	2.5	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木曽岬町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和4年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般病院数は4.6施設で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 一般病院数÷総人口×100,000

【備考】 一般病院とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有し、精神科病院(精神病床のみを有する病院)以外のものをいう。

● 一般診療所数(人口10万人当たり)

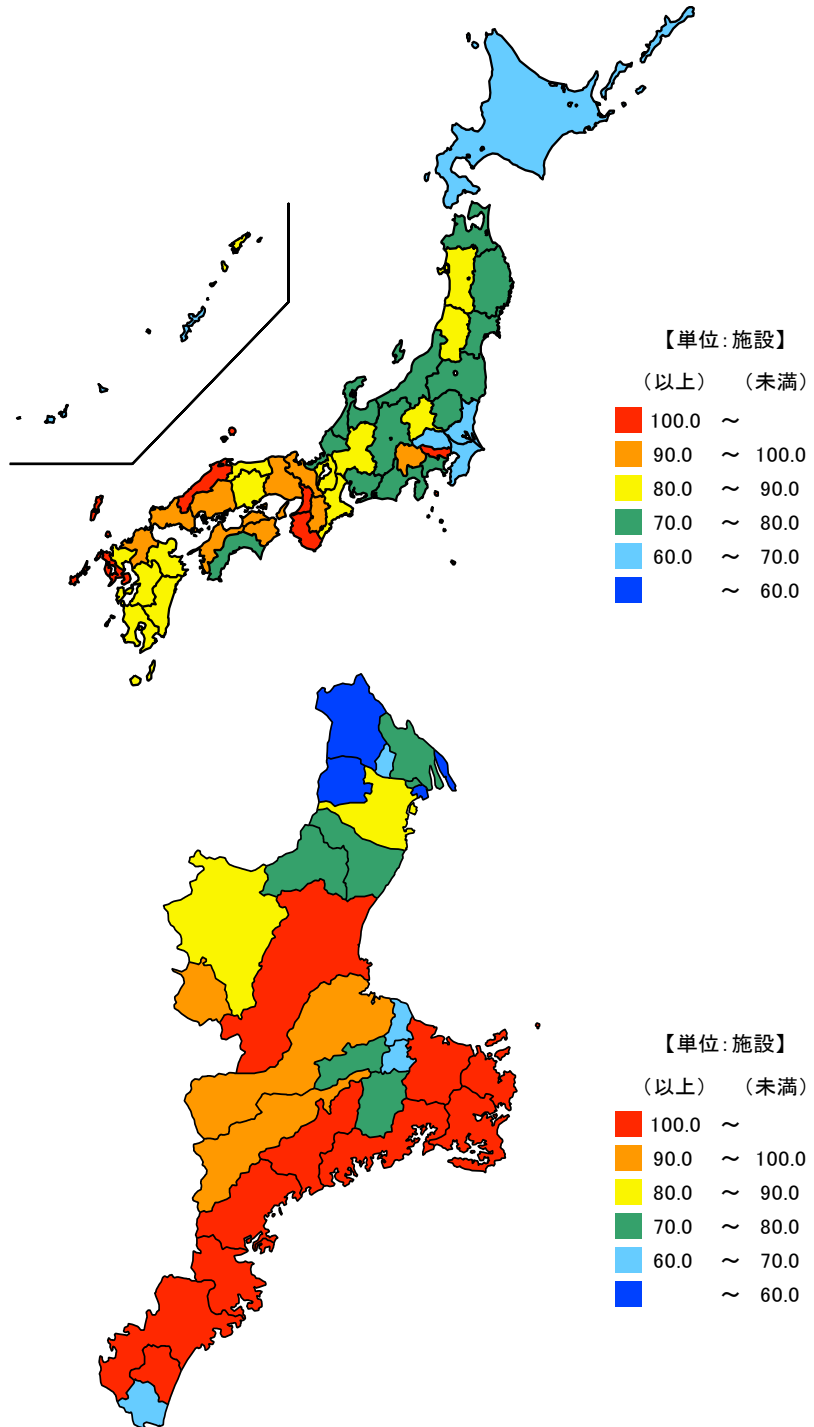
令和4年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	84.2	
和歌山県	114.1	1
島根県	107.4	2
東京都	104.6	3
長崎県	104.1	4
大阪府	100.4	5
三重県	87.6	20
北海道	66.8	43
沖縄県	63.2	44
千葉県	62.9	45
茨城県	62.5	46
埼玉県	61.3	47

単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	189.7	1
大 紀 町	150.0	2
尾 鷲 市	136.1	3
紀 北 町	116.0	4
南伊勢町	107.5	5
鳥 羽 市	107.2	6
伊 勢 市	106.3	7
志 摩 市	104.7	8
御 浜 町	102.1	9
津 市	101.8	10
大 台 町	96.8	11
松 阪 市	93.4	12
名 張 市	90.6	13
四日市市	84.6	14
伊 賀 市	81.2	15
度 会 町	78.7	16
鈴 鹿 市	77.2	17
多 気 町	73.2	18
亀 山 市	72.4	19
朝 日 町	71.8	20
桑 名 市	71.6	21
紀 宝 町	69.8	22
玉 城 町	67.3	23
明 和 町	62.8	24
東 員 町	62.1	25
菰 野 町	59.6	26
いなべ市	54.0	27
川 越 町	51.8	28
木曽岬町	51.3	29



令和4年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般診療所数は87.6施設で、全国順位は20位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】一般診療所数÷総人口×100,000

【備考】一般診療所とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く。)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

● 歯科診療所数(人口10万人当たり)

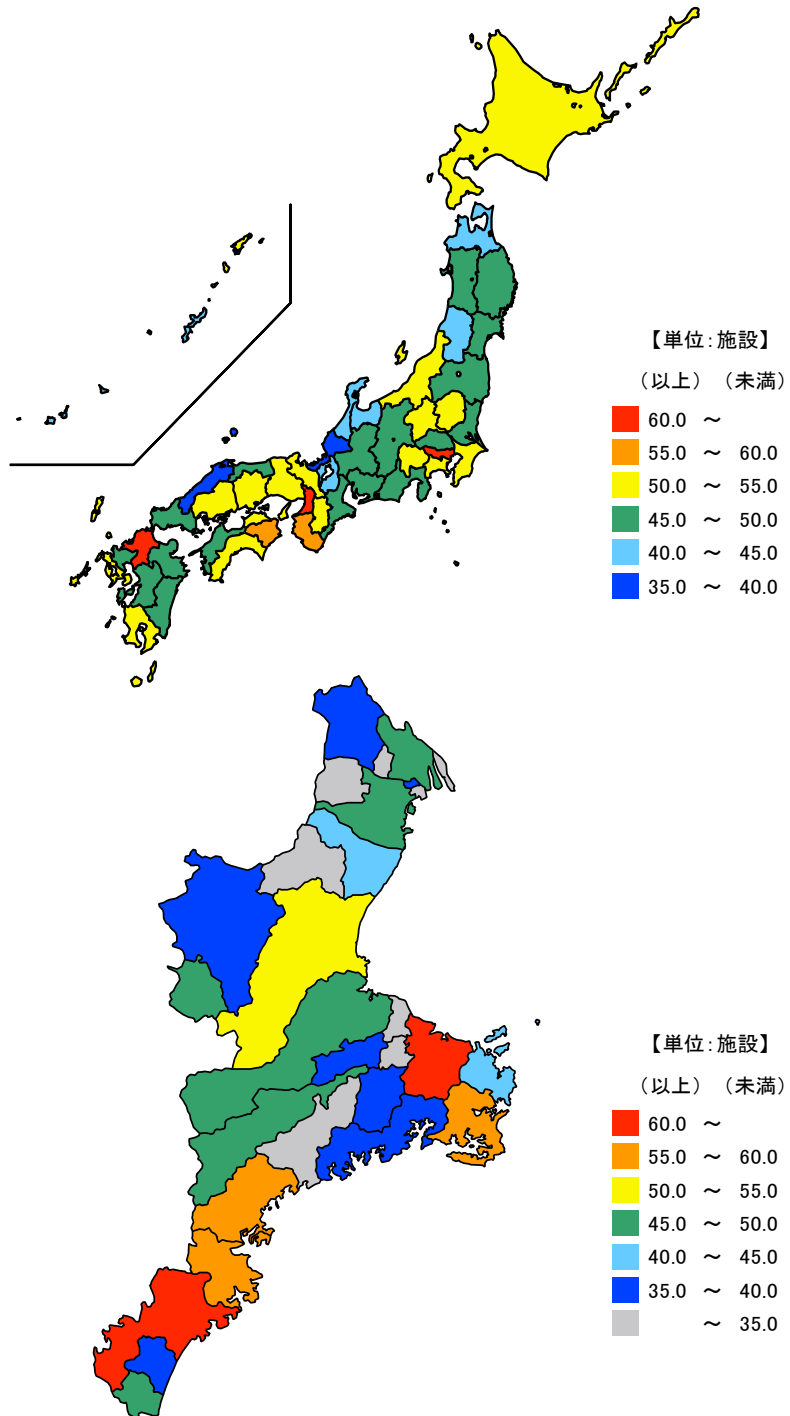
令和4年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	54.2	
東 京 都	76.2	1
大 阪 府	62.3	2
福 岡 県	60.1	3
徳 島 県	59.9	4
和歌山県	57.6	5
三 重 県	46.2	38
沖 縄 県	41.6	43
青 森 県	40.9	44
滋 賀 県	40.0	45
福 井 県	39.8	46
島 根 県	38.1	47

単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	65.4	1
伊 勢 市	63.1	2
志 摩 市	59.2	3
尾 鷲 市	58.3	4
紀 北 町	58.0	5
津 市	50.9	6
紀 宝 町	49.9	7
大 台 町	48.4	8
名 張 市	48.0	9
四日市市	47.4	10
松 阪 市	47.3	11
桑 名 市	46.8	12
鳥 羽 市	41.7	13
鈴 鹿 市	40.9	14
度 会 町	39.3	15
南伊勢町	39.1	16
御 浜 町	38.3	17
多 気 町	36.6	18
いなべ市	36.0	19
伊 賀 市	36.0	20
朝 日 町	35.9	21
東 員 町	34.9	22
木曽岬町	34.2	23
亀 山 市	34.2	24
玉 城 町	33.6	25
川 越 町	32.4	26
菰 野 町	32.3	27
明 和 町	31.4	28
大 紀 町	13.6	29



令和4年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり歯科診療所数は46.2施設で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】
厚生労働省「医療施設調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」
【算出方法】
歯科診療所数÷総人口×100,000

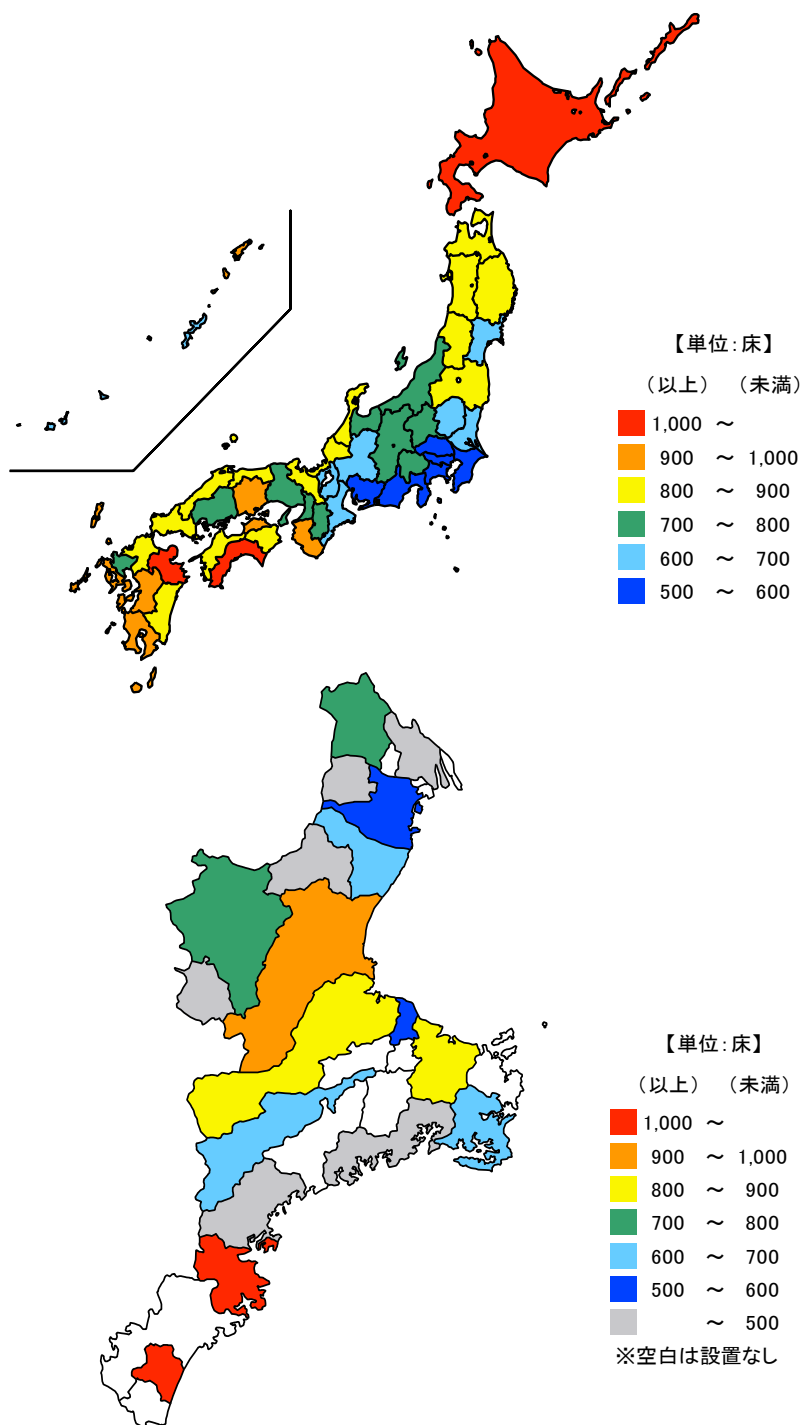
● 病院の一般病床数(人口10万人当たり) 令和4年10月1日

単位：床

都道府県	値	順位
全 国	709.6	
高 知 県	1,130.6	1
大 分 県	1,063.0	2
北 海 道	1,017.0	3
鹿児島県	985.5	4
和歌山県	954.8	5
三 重 県	632.1	40
千 葉 県	583.5	43
東 京 都	582.6	44
愛 知 県	536.8	45
埼 玉 県	515.9	46
神奈川県	511.6	47

単位：床

市 町	値	順位
御 浜 町	2,552.0	1
尾 鷲 市	1,289.8	2
津 市	967.2	3
伊 勢 市	845.0	4
松 阪 市	813.1	5
いなべ市	733.8	6
伊 賀 市	728.4	7
大 台 町	689.7	8
鈴 鹿 市	673.3	9
志 摩 市	644.2	10
四日市市	580.3	11
明 和 町	579.0	12
南伊勢町	488.9	13
桑 名 市	474.3	14
菰 野 町	362.6	15
名 張 市	339.9	16
紀 北 町	195.7	17
亀 山 市	181.1	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和4年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の一般病床数は632.1床で、全国順位は40位となっています。

【資料出所】
厚生労働省「医療施設調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】
病院の一般病床数÷総人口×100,000

【備考】
一般病床とは、精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床以外の病床をいう。

● 病院の療養病床数(人口10万人当たり)

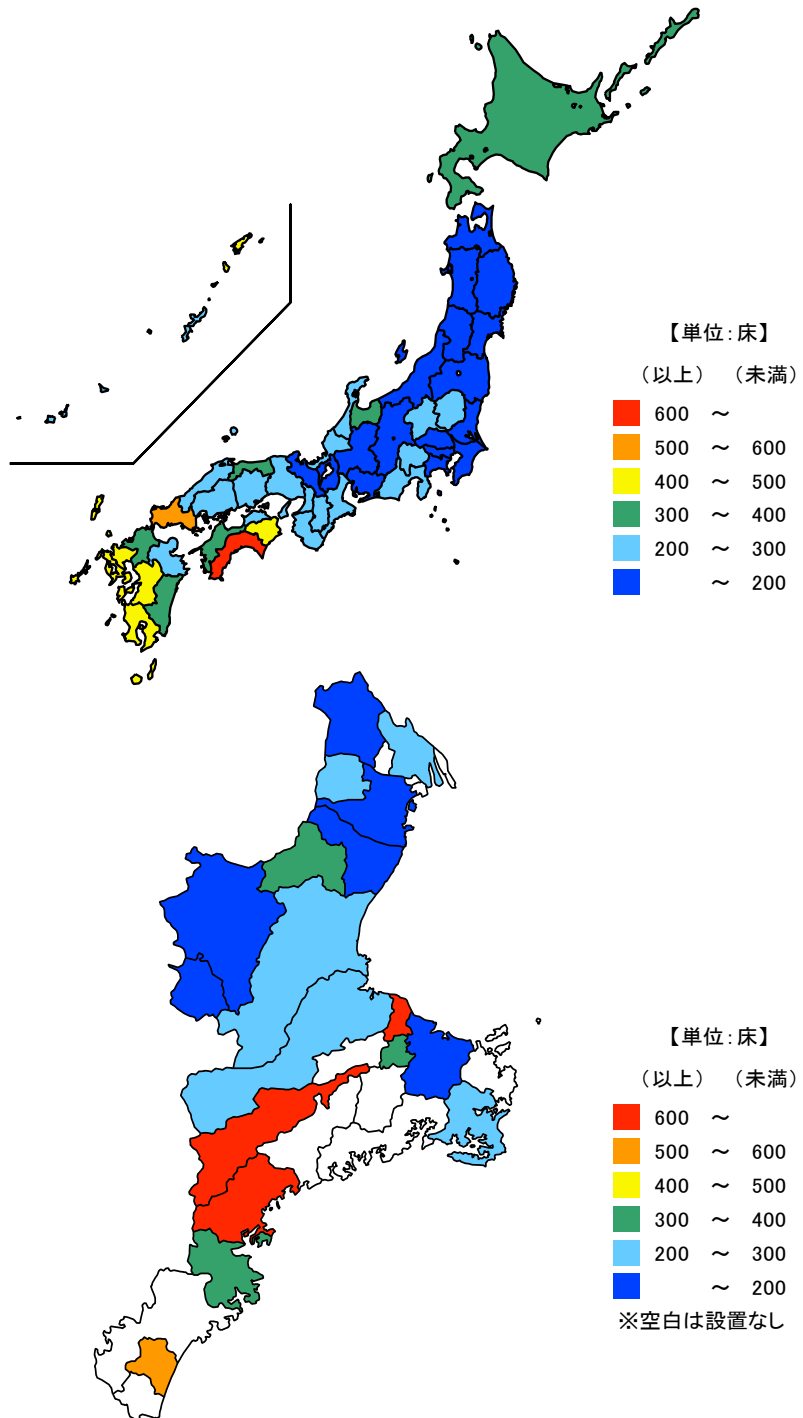
令和4年10月1日

単位：床

都道府県	値	順位
全 国	223.0	
高 知 県	659.9	1
山 口 県	559.4	2
徳 島 県	471.2	3
佐 賀 県	453.6	4
長 崎 県	453.1	5
三 重 県	202.4	30
埼 玉 県	151.2	43
岐 阜 県	147.2	44
京 都 府	139.5	45
宮 城 県	139.3	46
神 奈 川 県	138.9	47

単位：床

市 町	値	順位
紀 北 町	1,732.5	1
明 和 町	807.9	2
大 台 町	641.3	3
御 浜 町	510.4	4
尾 鷲 市	363.0	5
玉 城 町	336.5	6
亀 山 市	311.8	7
桑 名 市	257.3	8
津 市	256.4	9
菰 野 町	208.6	10
松 阪 市	206.0	11
志 摩 市	204.9	12
四 日 市 市	196.5	13
い な べ 市	184.6	14
伊 勢 市	177.0	15
鈴 鹿 市	122.7	16
名 張 市	53.3	17
伊 賀 市	46.4	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和4年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の療養病床数は202.4床で、全国順位は30位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

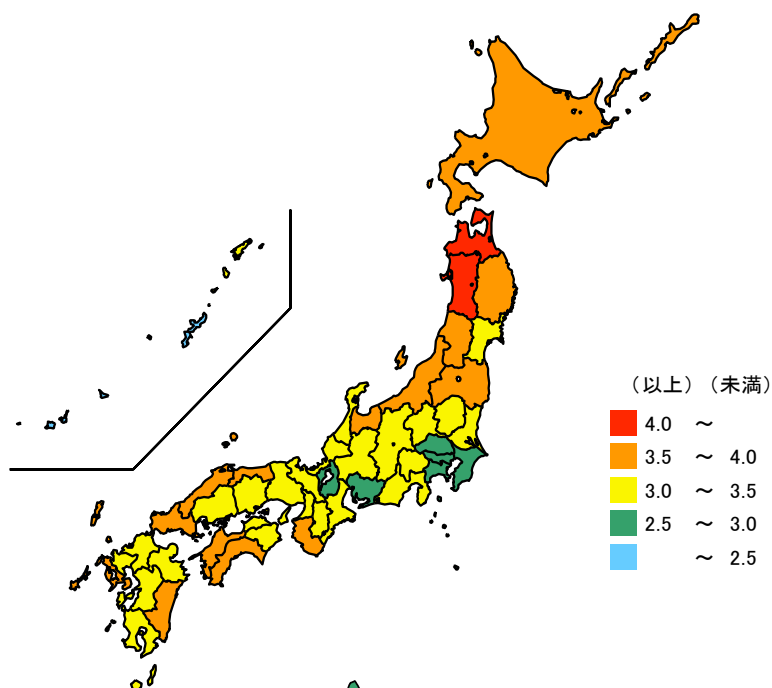
【算出方法】

病院の療養病床数 ÷ 総人口 × 100,000

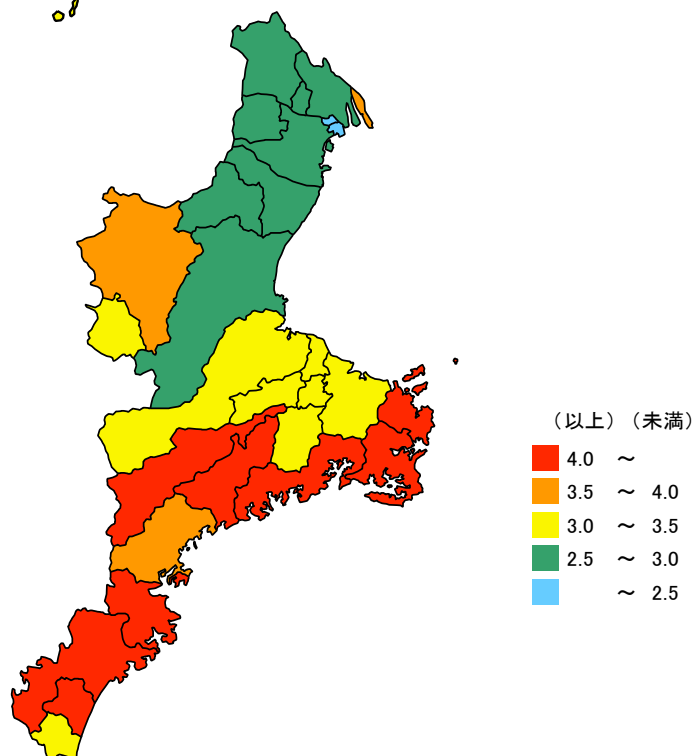
● 悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	3.16	
秋 田 県	4.60	1
青 森 県	4.22	2
北 海 道	3.99	3
島 根 県	3.90	4
高 知 県	3.89	5
三 重 県	3.25	29
愛 知 県	2.84	43
神 奈 川 県	2.76	44
滋 賀 県	2.71	45
東 京 都	2.59	46
沖 縄 県	2.39	47



市 町	値	順位
南伊勢町	7.04	1
大 紀 町	6.68	2
熊 野 市	6.02	3
尾 鷲 市	5.38	4
志 摩 市	4.69	5
御 浜 町	4.34	6
大 台 町	4.23	7
鳥 羽 市	4.05	8
木曽岬町	3.93	9
紀 北 町	3.70	10
伊 賀 市	3.54	11
紀 宝 町	3.49	12
名 張 市	3.40	13
伊 勢 市	3.36	14
多 気 町	3.22	15
度 会 町	3.15	16
松 阪 市	3.08	17
玉 城 町	3.03	18
明 和 町	3.01	19
津 市	2.96	20
桑 名 市	2.94	21
いなべ市	2.93	22
四日市市	2.93	23
鈴 鹿 市	2.75	24
東 員 町	2.72	25
菰 野 町	2.71	26
亀 山 市	2.64	27
川 越 町	1.94	28
朝 日 町	1.35	29



令和4年の三重県の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)は3.25で、全国順位は29位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

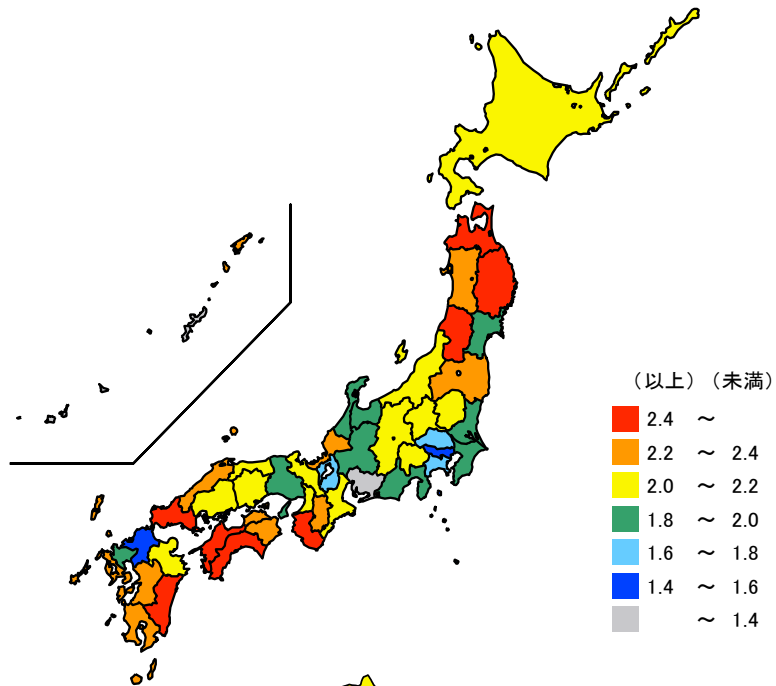
全国・都道府県：悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷総人口×1,000

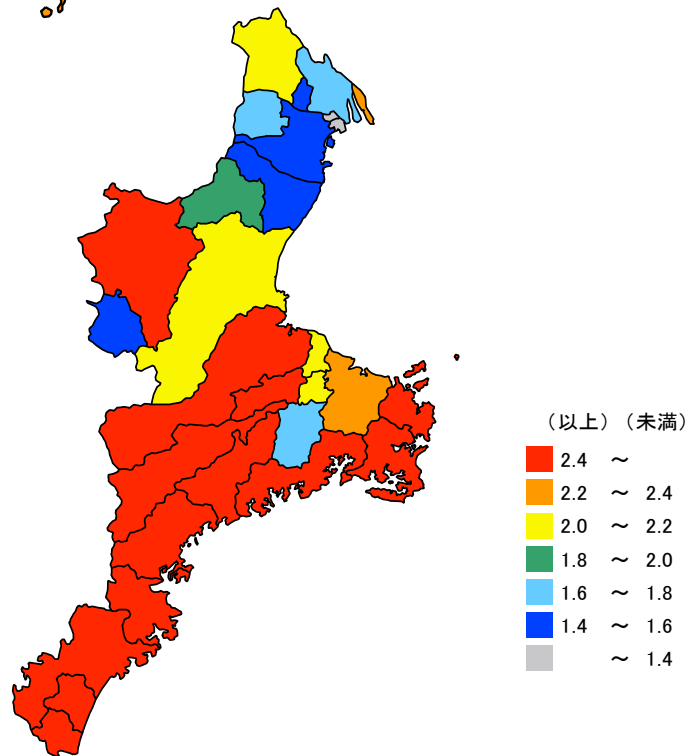
● 心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千人当たり）

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	1.91	
山 口 県	2.72	1
愛 媛 県	2.66	2
高 知 県	2.60	3
宮 崎 県	2.57	4
岩 手 県	2.55	5
三 重 県	2.12	22
神奈川県	1.67	43
東 京 都	1.54	44
福 岡 県	1.45	45
沖 縄 県	1.38	46
愛 知 県	1.32	47



市 町	値	順位
紀 北 町	5.44	1
南伊勢町	4.69	2
熊 野 市	4.19	3
大 紀 町	4.09	4
尾 鷲 市	3.69	5
御 浜 町	3.45	6
志 摩 市	3.30	7
大 台 町	3.02	8
鳥 羽 市	2.74	9
伊 賀 市	2.67	10
紀 宝 町	2.49	11
松 阪 市	2.42	12
多 気 町	2.41	13
伊 勢 市	2.26	14
木曽岬町	2.22	15
明 和 町	2.15	16
津 市	2.14	17
玉 城 町	2.09	18
いなべ市	2.05	19
亀 山 市	1.99	20
菰 野 町	1.79	21
度 会 町	1.70	22
桑 名 市	1.63	23
四日市市	1.59	24
鈴 鹿 市	1.56	25
名 張 市	1.51	26
東 員 町	1.48	27
川 越 町	1.10	28
朝 日 町	0.72	29



令和4年の三重県の心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千人当たり）は2.12で、全国順位は22位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の心疾患（高血圧性除く）の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

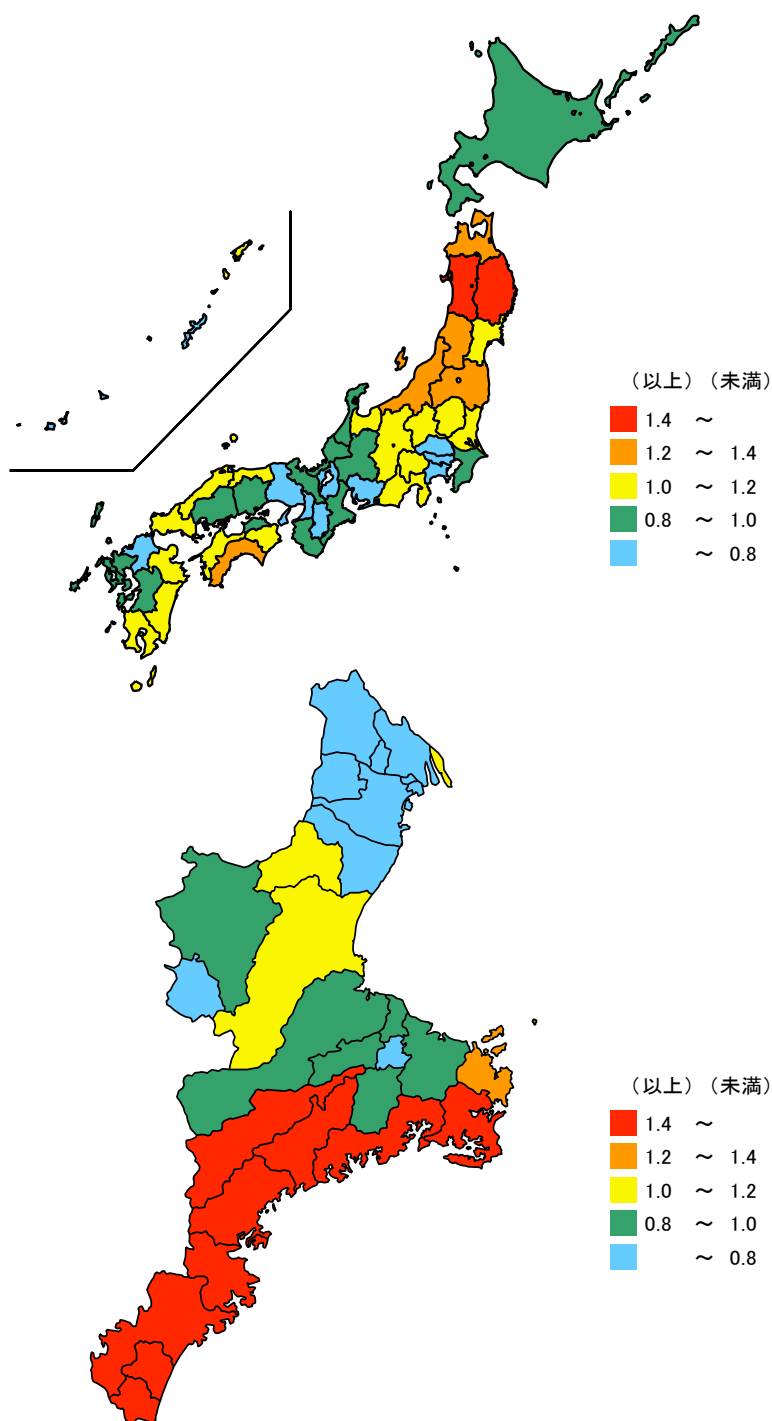
全国・都道府県：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数÷総人口×1,000

● 脳血管疾患の死亡率(人口千人当たり)

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	0.88	
秋 田 県	1.70	1
岩 手 県	1.65	2
山 形 県	1.33	3
福 島 県	1.30	4
新 潟 県	1.29	5
三 重 県	0.91	30
大 阪 府	0.70	43
神 奈 川 県	0.70	44
愛 知 県	0.69	45
東 京 都	0.67	46
滋 賀 県	0.66	47



市 町	値	順位
南伊勢町	2.25	1
御 浜 町	2.04	2
大 台 町	1.69	3
尾 鷲 市	1.62	4
紀 北 町	1.59	5
熊 野 市	1.57	6
大 紀 町	1.50	7
紀 宝 町	1.50	8
志 摩 市	1.43	9
鳥 羽 市	1.31	10
津 市	1.08	11
亀 山 市	1.07	12
木曾岬町	1.03	13
松 阪 市	1.00	14
伊 賀 市	0.93	15
度 会 町	0.92	16
伊 勢 市	0.89	17
明 和 町	0.81	18
多 気 町	0.80	19
いなべ市	0.77	20
玉 城 町	0.74	21
四日市市	0.73	22
東 員 町	0.70	23
鈴 鹿 市	0.66	24
名 張 市	0.65	25
桑 名 市	0.61	26
菰 野 町	0.57	27
朝 日 町	0.27	28
川 越 町	0.26	29

令和4年の三重県の脳血管疾患の死亡率(人口千人当たり)は0.91で、全国順位は30位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の脳血管疾患の死亡者数:厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口:総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

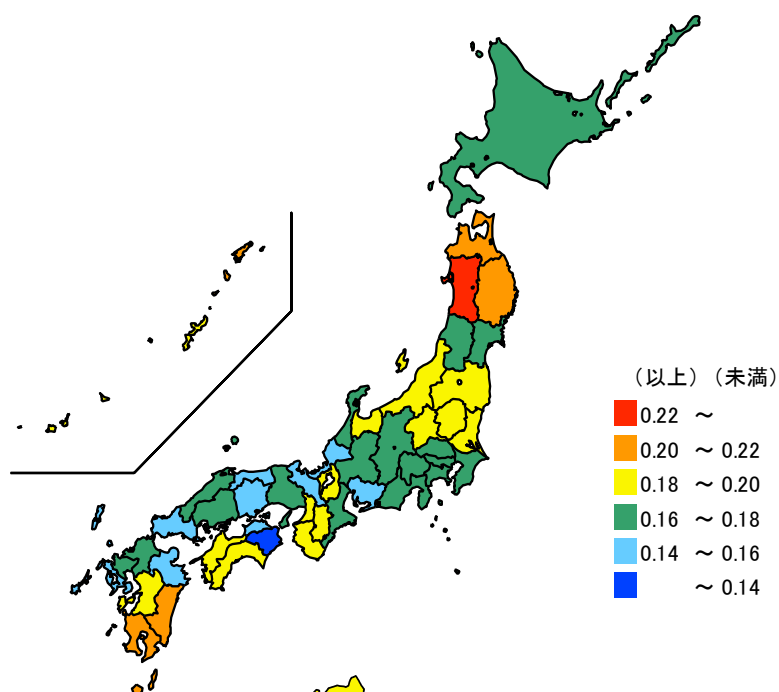
全国・都道府県:脳血管疾患の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町:脳血管疾患の死亡者数÷総人口×1,000

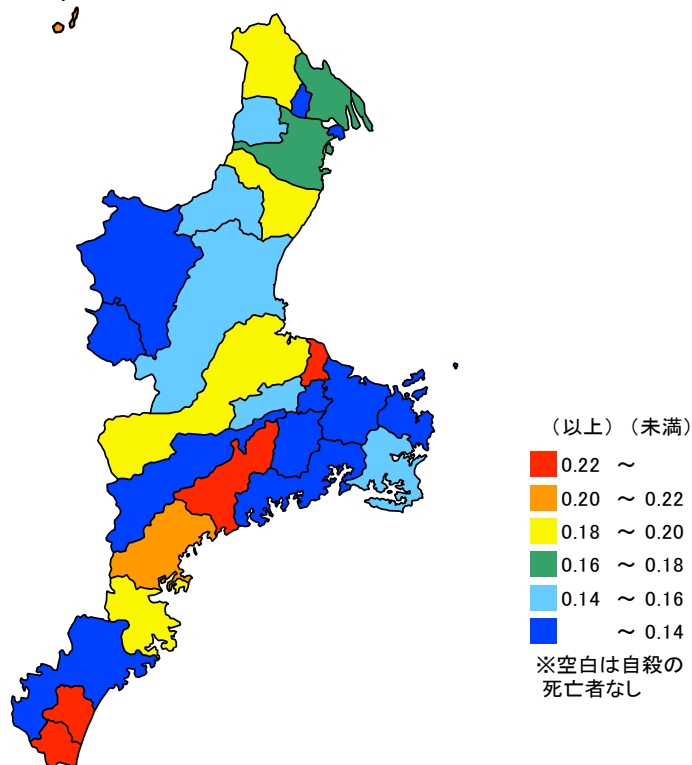
● 自殺の死亡率(人口千人当たり)

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	0.174	
秋 田 県	0.226	1
岩 手 県	0.213	2
宮 崎 県	0.204	3
鹿児島県	0.203	4
青 森 県	0.202	5
三 重 県	0.166	32
香 川 県	0.151	43
鳥 取 県	0.148	44
福 井 県	0.148	45
京 都 府	0.146	46
徳 島 県	0.129	47



市 町	値	順位
明 和 町	0.494	1
大 紀 町	0.409	2
紀 宝 町	0.299	3
御 浜 町	0.255	4
紀 北 町	0.217	5
松 阪 市	0.198	6
尾 鷲 市	0.194	7
鈴 鹿 市	0.192	8
いなべ市	0.180	9
木曽岬町	0.171	10
桑 名 市	0.168	11
四日市市	0.165	12
志 摩 市	0.159	13
菰 野 町	0.149	14
津 市	0.148	15
多 気 町	0.146	16
亀 山 市	0.141	17
名 張 市	0.133	18
度 会 町	0.131	19
大 台 町	0.121	20
鳥 羽 市	0.119	21
伊 賀 市	0.116	22
伊 勢 市	0.108	23
南伊勢町	0.098	24
東 員 町	0.078	25
玉 城 町	0.067	26
熊 野 市	0.065	27
川 越 町	0.065	28
朝 日 町	-	-



令和4年の三重県の自殺の死亡率(人口千人当たり)は0.166で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の自殺の死亡者数:厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口:総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県:自殺の死亡者数÷日本人人口×1,000

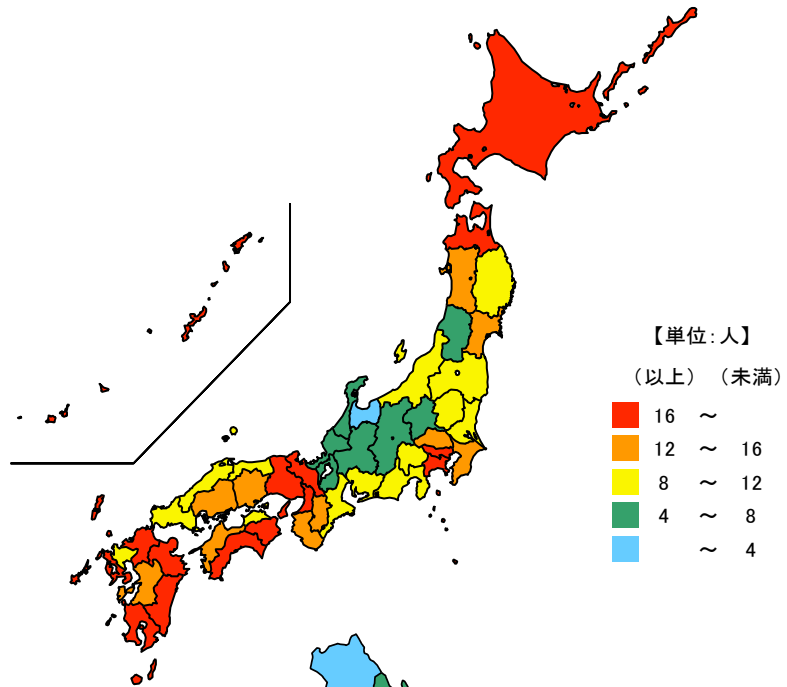
三重県市町:自殺の死亡者数÷総人口×1,000

● 生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)

令和3年度

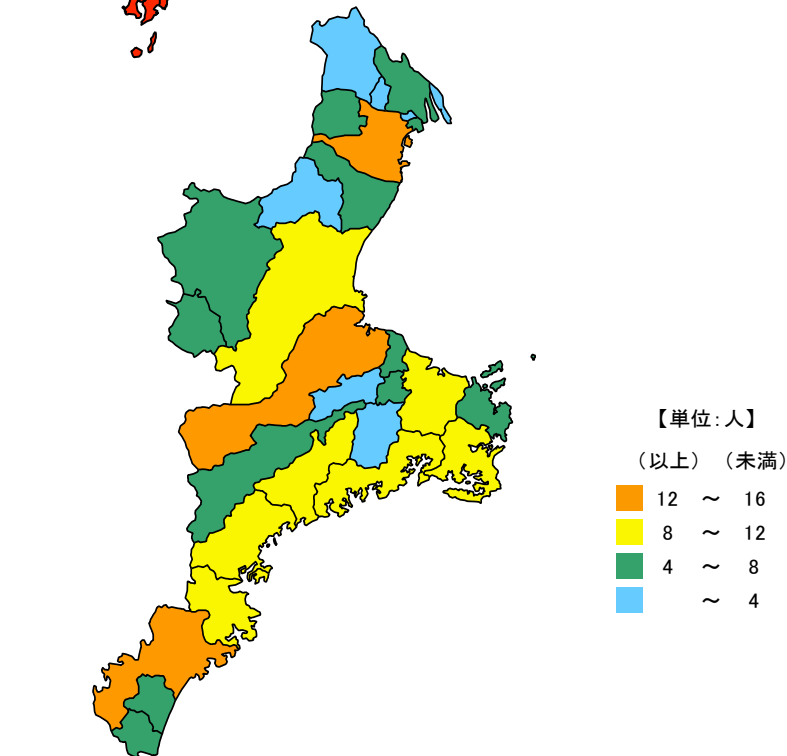
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	16.24	
大 阪 府	30.71	1
北 海 道	29.62	2
沖 縄 県	26.44	3
高 知 県	25.73	4
福 岡 県	23.52	5
三 重 県	8.99	36
石 川 県	6.25	43
岐 阜 県	5.90	44
福 井 県	5.54	45
長 野 県	5.41	46
富 山 県	3.94	47



単位：人

市 町	値	順位
松 阪 市	13.44	1
四 日 市 市	12.81	2
熊 野 市	12.34	3
尾 鷲 市	11.81	4
志 摩 市	10.73	5
津 市	10.64	6
紀 北 町	9.45	7
大 紀 町	9.21	8
伊 勢 市	8.74	9
南伊勢町	8.10	10
伊 賀 市	7.44	11
御 浜 町	7.30	12
桑 名 市	6.62	13
名 張 市	6.51	14
紀 宝 町	6.39	15
大 台 町	6.35	16
鳥 羽 市	6.33	17
川 越 町	5.95	18
鈴 鹿 市	5.52	19
菰 野 町	5.30	20
明 和 町	5.17	21
玉 城 町	4.19	22
度 会 町	3.70	23
亀 山 市	3.65	24
いなべ市	3.38	25
朝 日 町	3.09	26
木曽岬町	2.66	27
多 気 町	2.35	28
東 員 町	2.09	29



令和3年度の三重県の生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)は8.99人で、全国順位は36位となっています。

県内では、松阪市が最も多く、次いで、四日市市、熊野市の順となっています。一方、東員町、多気町、木曽岬町等は少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「被保護者調査」
 三重県市町：三重県子ども・福祉部地域福祉課
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

生活保護被保護実人員(年度月平均)÷(都道府県の数値には政令指定都市及び中核市の値を含む)÷総人口

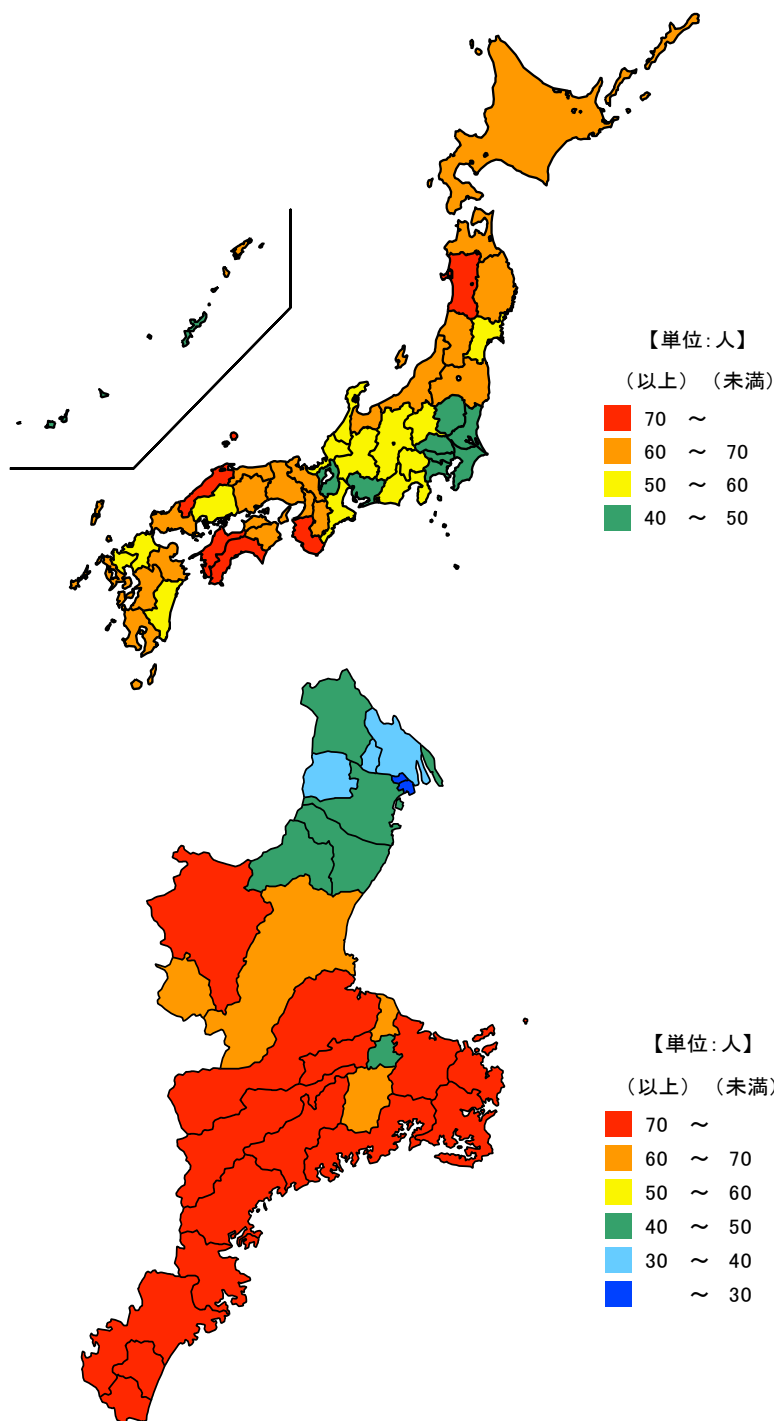
● 要介護（要支援）認定者数（人口千人当たり） 令和4年3月31日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	54.9	
秋 田 県	78.5	1
和歌山県	75.2	2
島 根 県	72.5	3
愛 媛 県	71.2	4
高 知 県	70.1	5
三 重 県	57.9	27
神奈川県	47.6	43
東 京 都	45.9	44
埼 玉 県	44.6	45
愛 知 県	44.2	46
沖 縄 県	42.3	47

単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	126.7	1
大 紀 町	110.4	2
尾 鷲 市	104.1	3
紀 北 町	104.1	3
熊 野 市	100.4	5
御 浜 町	100.4	5
紀 宝 町	100.4	5
大 台 町	97.1	8
志 摩 市	90.7	9
鳥 羽 市	80.2	10
多 気 町	71.8	11
伊 勢 市	70.8	12
松 阪 市	70.2	13
伊 賀 市	70.1	14
度 会 町	65.8	15
津 市	64.8	16
明 和 町	63.5	17
名 張 市	60.7	18
玉 城 町	49.5	19
木曽岬町	47.3	20
鈴 鹿 市	44.8	20
亀 山 市	44.8	22
いなべ市	43.6	23
四日市市	43.1	24
桑 名 市	39.9	25
菰 野 町	39.5	26
東 員 町	35.1	27
朝 日 町	29.5	28
川 越 町	26.7	29



令和4年3月31日現在の三重県の人口千人当たりの要介護（要支援）認定者数は57.9人で、全国順位は27位となっています。
県内では、県南部地域が多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護保険事業状況報告」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 要介護（要支援）認定者数 ÷ 総人口 × 1,000

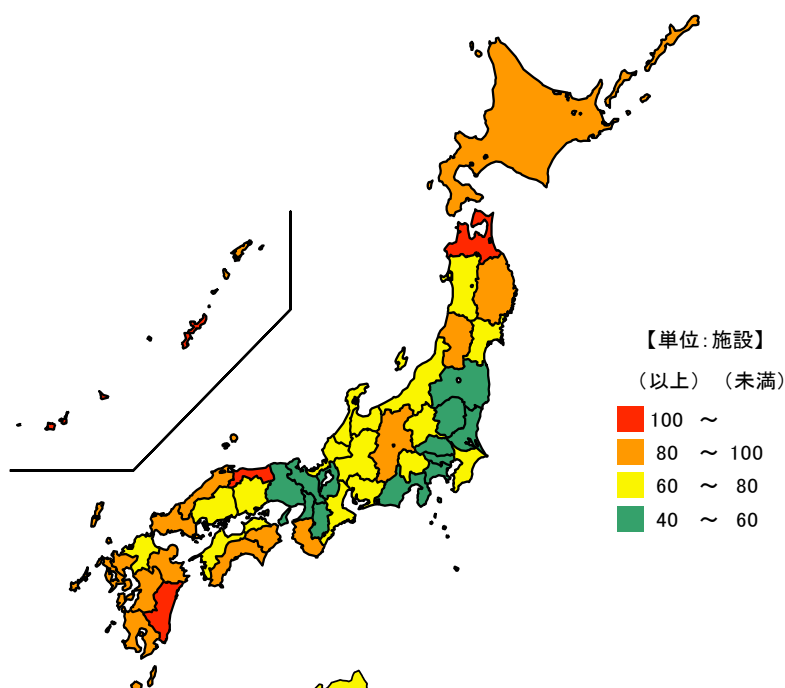
【備考】 鈴鹿市・亀山市については鈴鹿亀山地区広域連合、尾鷲市・紀北町については紀北広域連合、熊野市・御浜町・紀宝町については紀南介護保険広域連合のデータを採用している。

● 社会福祉施設等数(人口10万人当たり)

令和4年10月1日

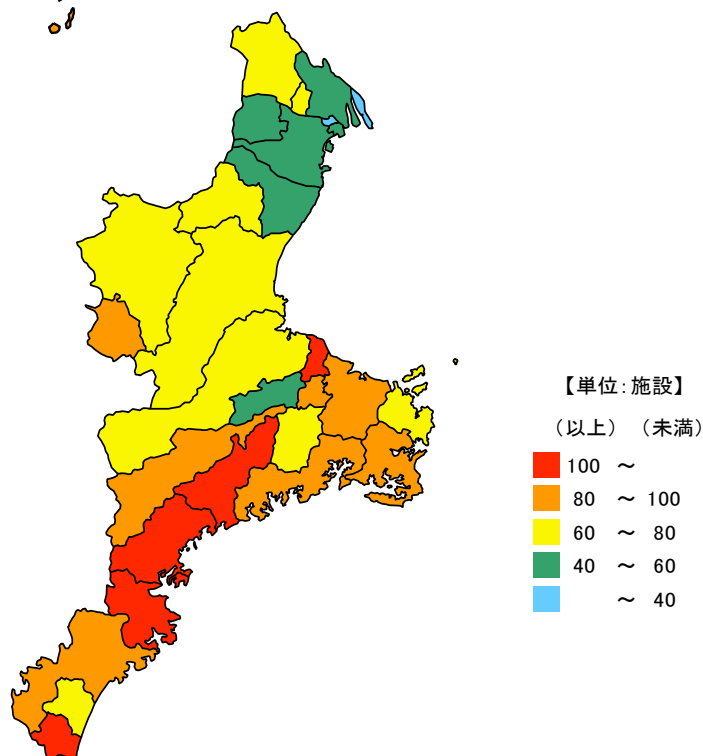
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	67.1	
宮 崎 県	122.2	1
青 森 県	109.2	2
沖 縄 県	108.7	3
鳥 取 県	102.0	4
佐 賀 県	99.6	5
三 重 県	67.7	30
茨 城 県	55.7	43
東 京 都	55.0	44
奈 良 県	55.0	45
神奈川県	54.9	46
静 岡 県	53.1	47



単位：施設

市 町	値	順位
大 紀 町	150.0	1
紀 宝 町	139.7	2
明 和 町	112.2	3
尾 鷲 市	110.2	4
紀 北 町	101.5	5
南伊勢町	97.8	6
大 台 町	96.8	7
熊 野 市	91.6	8
伊 勢 市	86.4	9
志 摩 市	84.2	10
名 張 市	81.3	11
玉 城 町	80.7	12
度 会 町	78.7	13
鳥 羽 市	77.4	14
御 浜 町	76.6	15
津 市	74.5	16
亀 山 市	70.4	17
松 阪 市	68.4	18
伊 賀 市	62.6	19
東 員 町	62.1	20
いなべ市	60.8	21
桑 名 市	59.2	22
多 気 町	58.5	23
川 越 町	58.3	24
四日市市	53.7	25
鈴 鹿 市	52.3	26
菰 野 町	47.2	27
朝 日 町	35.9	28
木曽岬町	34.2	29



令和4年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの社会福祉施設等数は67.7施設で、全国順位は30位となっています。

県内では、大紀町、紀宝町、明和町の順に多くなっています。一方、木曽岬町、朝日町、菰野町等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

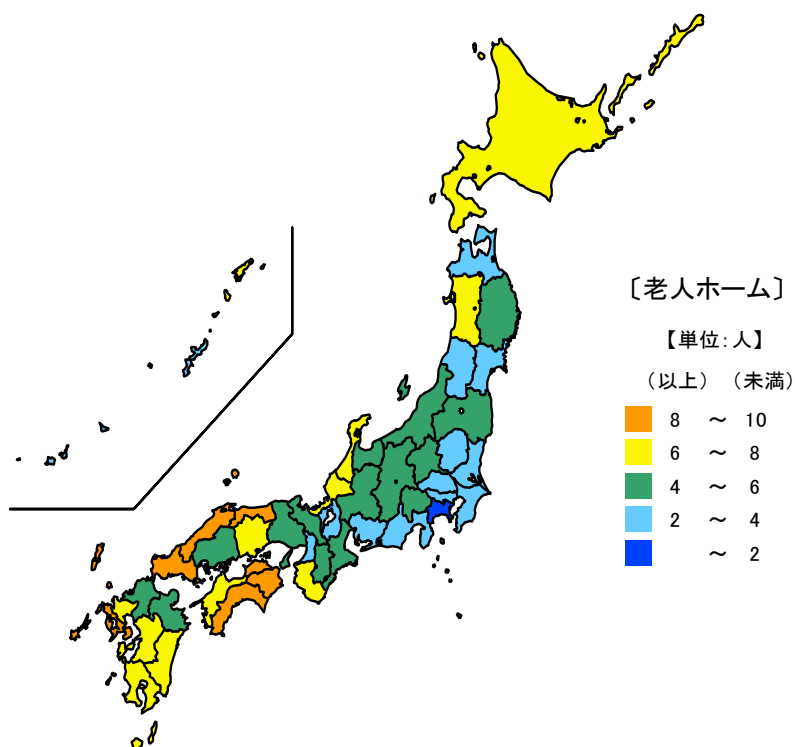
【算出方法】社会福祉施設等数÷総人口×100,000

【備考】社会福祉施設等：保護施設、老人福祉施設、障害者支援施設等、身体障害者社会参加支援施設、婦人保護施設、児童福祉施設等、母子・父子福祉施設、その他の社会福祉施設等の合計

● 老人ホーム等定員数(65歳以上人口千人当たり) 令和4年10月1日

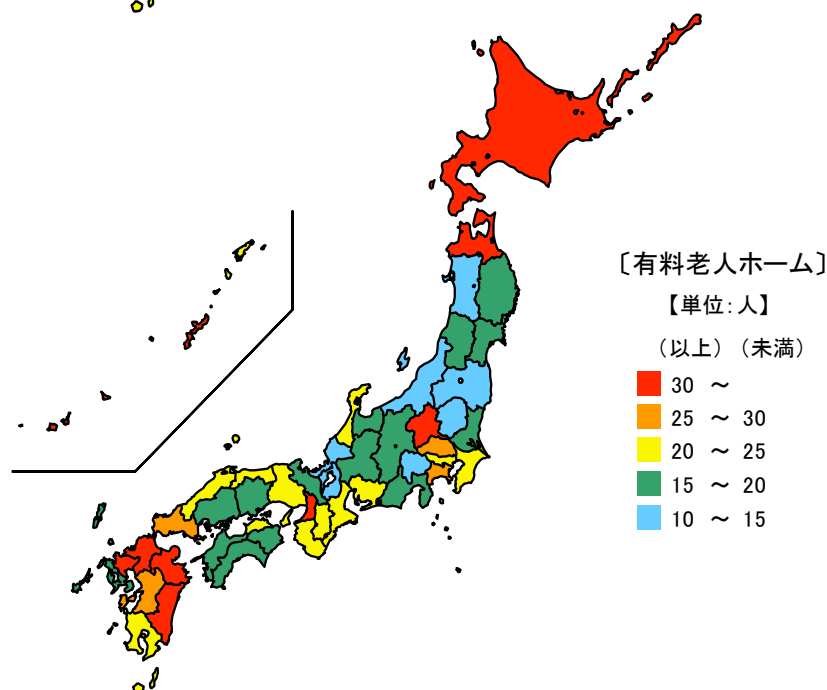
老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	4.33	
徳 島 県	9.93	1
島 根 県	9.92	2
鳥 取 県	8.79	3
高 知 県	8.73	4
山 口 県	8.48	5
三 重 県	5.21	23
滋 賀 県	2.91	43
埼 玉 県	2.80	44
東 京 都	2.40	45
沖 縄 県	2.03	46
神 奈 川 県	1.46	47



有料老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	24.08	
大 分 県	40.50	1
宮 崎 県	39.16	2
沖 縄 県	37.97	3
大 阪 府	35.47	4
福 岡 県	33.58	5
三 重 県	23.47	18
滋 賀 県	13.22	43
秋 田 県	12.72	44
山 梨 県	11.92	45
新 潟 県	11.77	46
福 井 県	11.51	47



令和4年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの老人ホーム等の定員数は、老人ホームが5.21人で、全国順位は23位、有料老人ホームが23.47人で、全国順位は18位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口)：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】 定員数÷65歳以上人口×1,000

【備考】 老人ホーム：養護老人ホーム及び軽費老人ホームの合計

有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅を含む

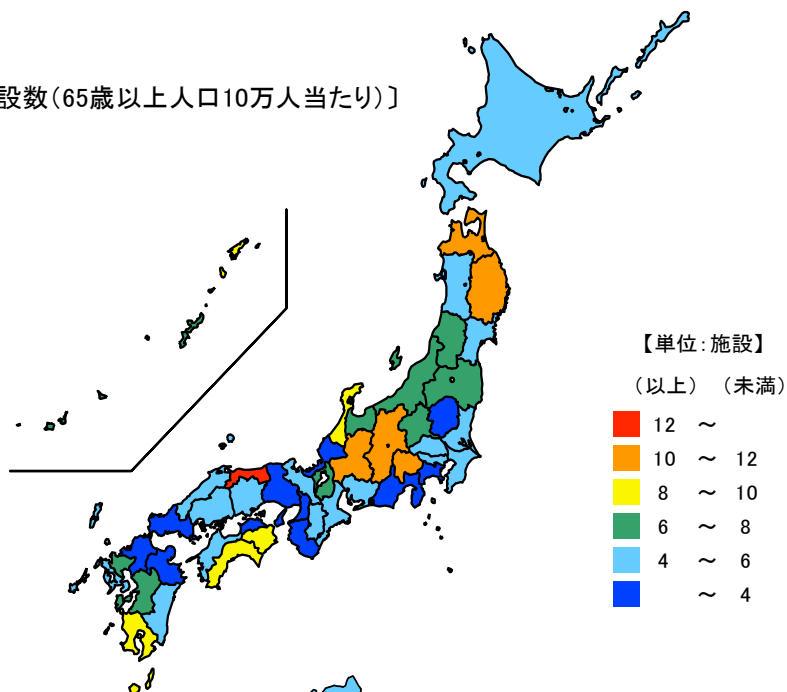
● 老人福祉センター数

令和4年10月1日

単位：施設

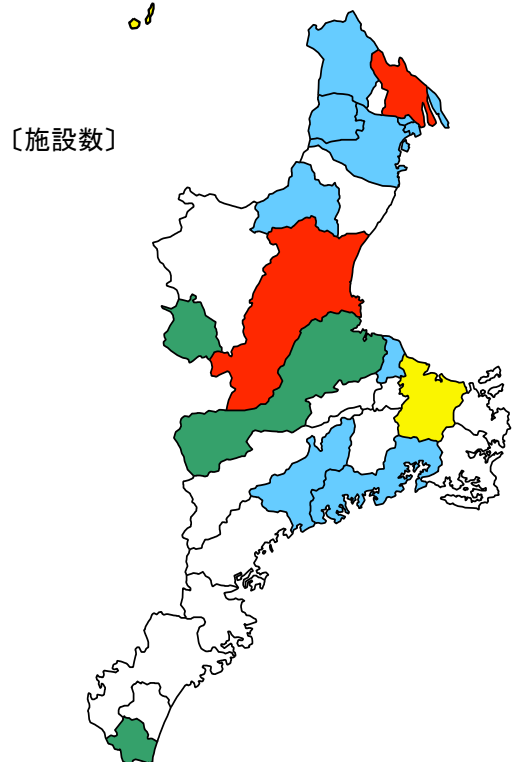
都道府県	値	順位
全 国	5.23	
鳥 取 県	12.78	1
長 野 県	11.72	2
山 梨 県	11.11	3
岐 阜 県	10.60	4
青 森 県	10.50	5
三 重 県	5.46	23
静 岡 県	3.18	43
福 岡 県	2.69	44
神 奈 川 県	2.60	45
和 歌 山 県	0.98	46
大 分 県	0.80	47

〔施設数(65歳以上人口10万人当たり)〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	5	1
桑 名 市	5	1
伊 勢 市	3	3
松 阪 市	2	4
名 張 市	2	4
紀 宝 町	2	4
四日市市	1	7
亀 山 市	1	7
いなべ市	1	7
木曽岬町	1	7
菰 野 町	1	7
朝 日 町	1	7
川 越 町	1	7
明 和 町	1	7
大 紀 町	1	7
南伊勢町	1	7
鈴 鹿 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
志 摩 市	-	-
伊 賀 市	-	-
東 員 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	29	



令和4年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの老人福祉センター数は5.46施設で、全国順位は23位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口):総務省統計局「人口推計」

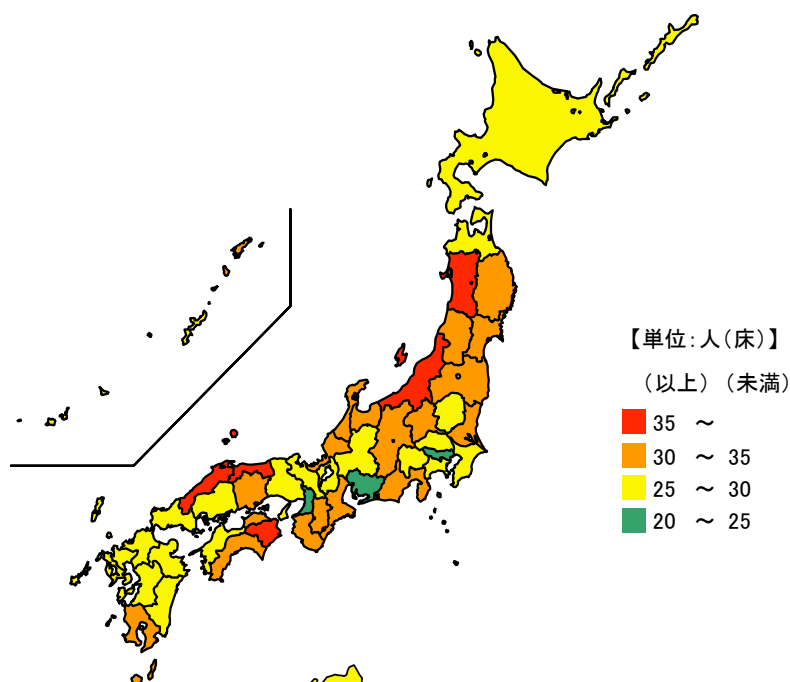
【算出方法】施設数÷65歳以上人口×100,000 三重県市町:施設の実数

【備考】老人福祉センターとは、老人に関する各種の相談に応ずるとともに、老人に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する施設のこと。

● 介護保険施設定員（病床）数（65歳以上人口千人当たり）令和4年10月1日

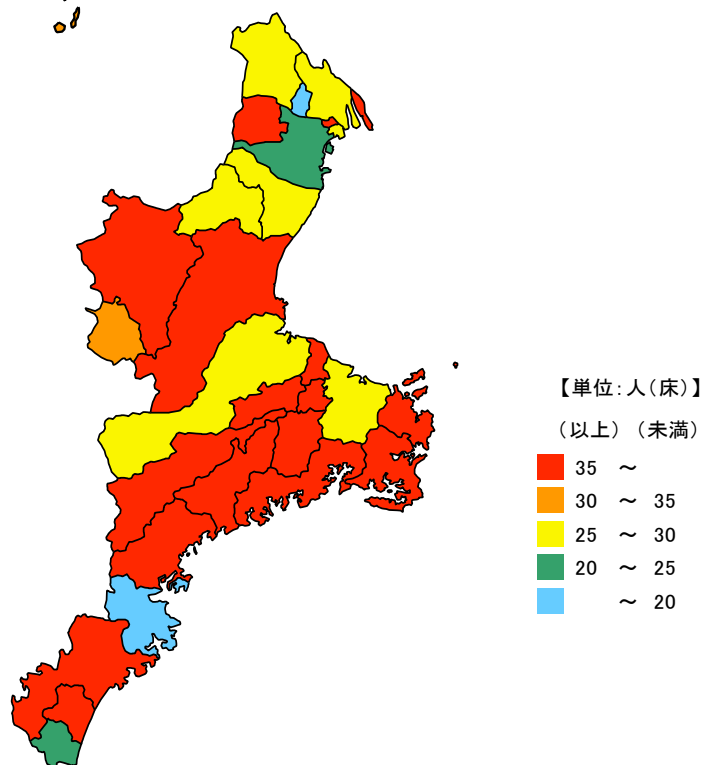
単位：人（床）

都道府県	値	順位
全 国	28.0	
新潟県	38.4	1
鳥取県	35.8	2
秋田県	35.7	3
島根県	35.2	4
徳島県	35.0	5
三重県	31.7	15
栃木県	25.4	43
滋賀県	25.3	44
愛知県	23.9	45
東京都	23.8	46
大阪府	23.3	47



単位：人（床）

市 町	値	順位
木曽岬町	76.1	1
多気町	66.8	2
大紀町	62.9	3
紀北町	62.0	4
玉城町	55.7	5
大台町	55.4	6
度会町	52.8	7
朝日町	47.8	8
御浜町	45.9	9
菰野町	45.7	10
鳥羽市	45.2	11
伊賀市	44.7	12
熊野市	40.1	13
南伊勢町	39.2	14
明和町	36.6	15
志摩市	36.2	16
津市	35.2	17
名張市	30.7	18
伊勢市	29.5	19
松阪市	29.3	20
川越町	27.8	21
桑名市	27.1	22
亀山市	25.7	23
鈴鹿市	25.5	24
いなべ市	25.1	25
四日市市	24.1	26
紀宝町	21.3	27
尾鷲市	18.8	28
東員町	15.8	29



令和4年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの介護保険施設定員（病床）数は31.7人（床）で、全国順位は15位となっています。

県内では、木曽岬町、多気町、大紀町等は60人（床）以上と多く、東員町、尾鷲市は20人（床）以下と少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

全国・都道府県の総人口（うち65歳以上人口）：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口（うち65歳以上人口）：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 定員（病床）数÷65歳以上人口×1,000

【備考】 介護保険施設：介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設の合計

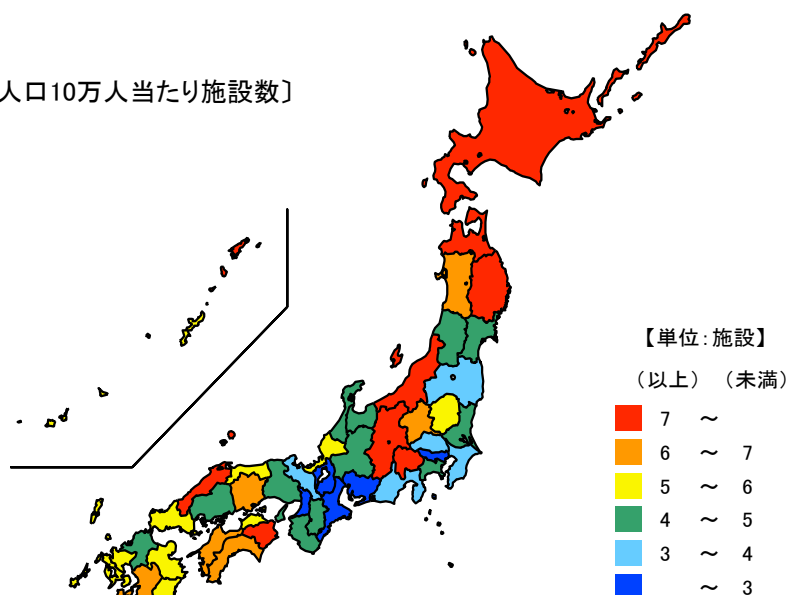
● 障害者支援施設等数

令和4年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	4.40	
島 根 県	9.42	1
岩 手 県	9.31	2
徳 島 県	9.09	3
鹿児島県	8.51	4
青 森 県	7.89	5
愛 知 県	2.94	43
三 重 県	2.93	44
大 阪 府	2.72	45
滋 賀 県	2.63	46
東 京 都	1.91	47

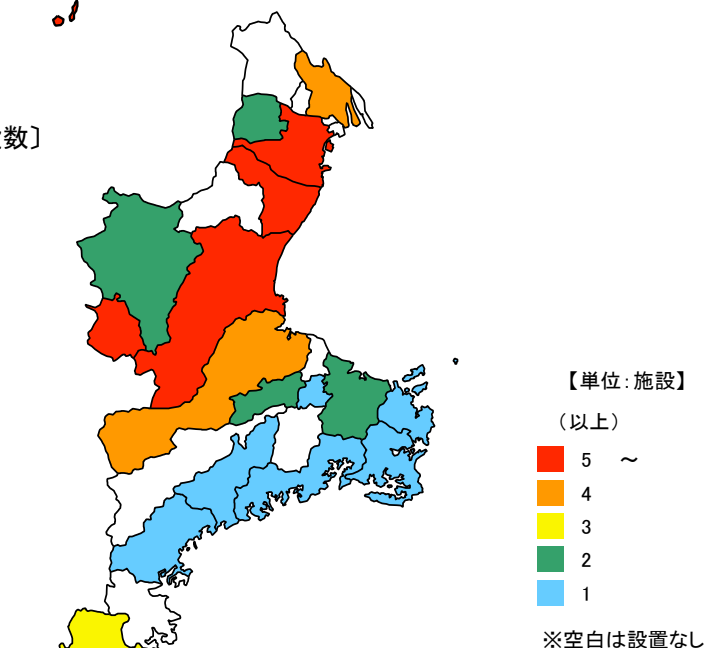
〔人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	10	1
名 張 市	6	2
四日市市	5	3
鈴 鹿 市	5	3
松 阪 市	4	5
桑 名 市	4	5
熊 野 市	3	7
伊 勢 市	2	8
伊 賀 市	2	8
菰 野 町	2	8
多 気 町	2	8
鳥 羽 市	1	12
志 摩 市	1	12
玉 城 町	1	12
大 紀 町	1	12
南伊勢町	1	12
紀 北 町	1	12
尾 鷲 市	—	—
亀 山 市	—	—
いなべ市	—	—
木曾岬町	—	—
東 員 町	—	—
朝 日 町	—	—
川 越 町	—	—
明 和 町	—	—
大 台 町	—	—
度 会 町	—	—
御 浜 町	—	—
紀 宝 町	—	—
三 重 県	51	

〔施設数〕



令和4年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの障害者支援施設等数は2.93施設で、全国順位は44位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】施設数÷総人口×100,000

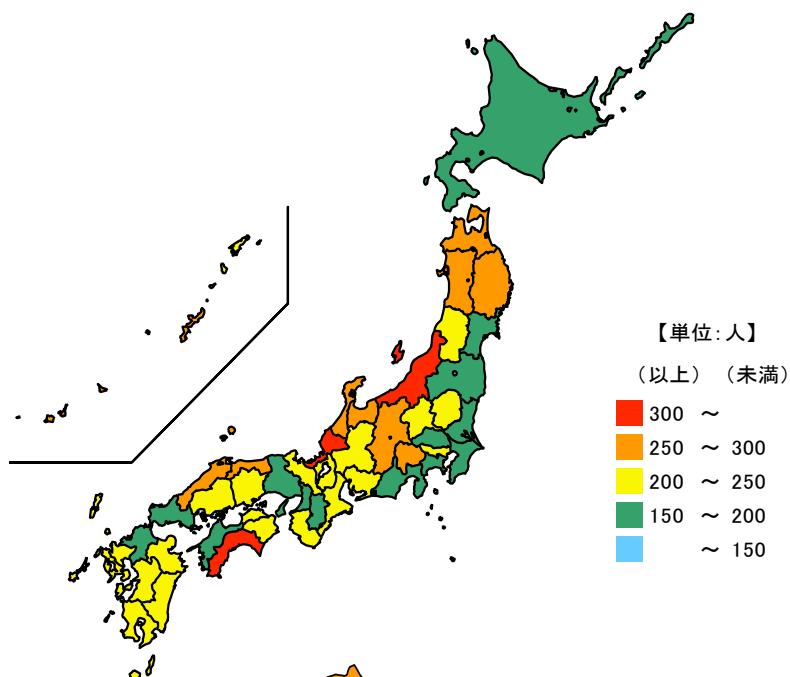
三重県市町：施設の実数

【備考】障害者支援施設等：障害者支援施設，地域活動支援センター，福祉ホームの合計

● 保育所等定員数(年少(15歳未満)人口千人当たり) 令和4年10月1日

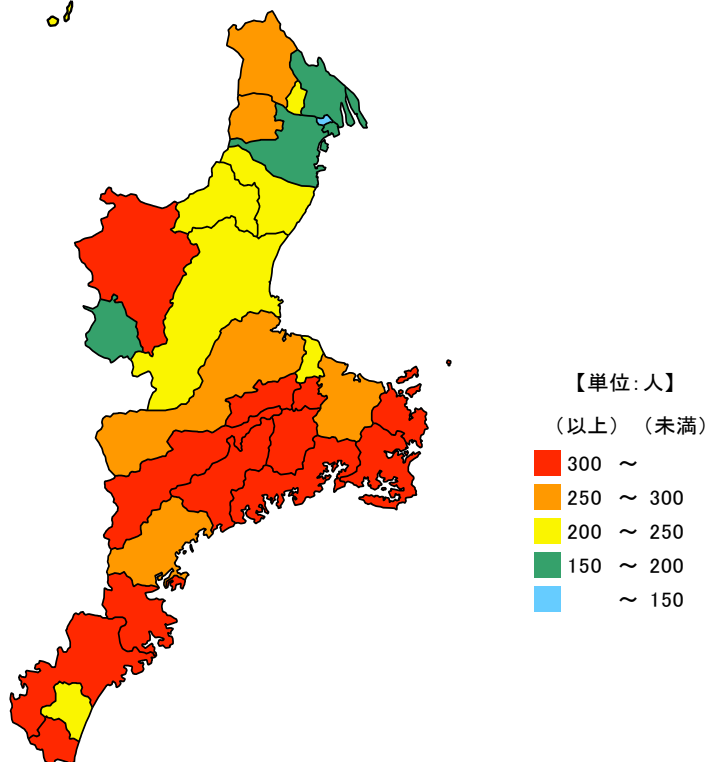
単位:人

都道府県	値	順位
全 国	202.7	
高 知 県	364.5	1
福 井 県	311.7	2
新 潟 県	303.8	3
秋 田 県	299.0	4
富 山 県	297.8	5
三 重 県	228.1	22
兵 庫 県	169.1	43
北 海 道	167.7	44
宮 城 県	167.6	45
神奈川県	160.1	46
埼 玉 県	154.5	47



単位:人

市 町	値	順位
南伊勢町	590.3	1
大 台 町	530.6	2
大 紀 町	455.5	3
度 会 町	392.2	4
鳥 羽 市	379.5	5
多 気 町	371.7	6
紀 宝 町	370.9	7
伊 賀 市	327.7	8
志 摩 市	318.4	9
熊 野 市	317.8	10
尾 鷲 市	315.5	11
玉 城 町	306.0	12
紀 北 町	283.8	13
松 阪 市	280.3	14
いなべ市	274.3	15
菰 野 町	273.0	16
伊 勢 市	258.1	17
明 和 町	243.0	18
御 浜 町	238.3	19
鈴 鹿 市	228.4	20
東 員 町	227.6	21
津 市	212.8	22
亀 山 市	204.6	23
名 張 市	196.2	24
木曽岬町	178.9	25
川 越 町	172.4	26
四 日 市 市	169.9	27
桑 名 市	167.1	28
朝 日 町	128.1	29



令和4年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口千人当たりの保育所等定員数は228.1人で、全国順位は22位となっています。

県内では、南伊勢町、大台町、大紀町の順に多く、一方、朝日町、桑名市、四日市市等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口):総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 定員数÷年少(15歳未満)人口×1,000

【備考】 保育所等:保育所、幼保連携型認定こども園及び保育所型認定こども園の合計

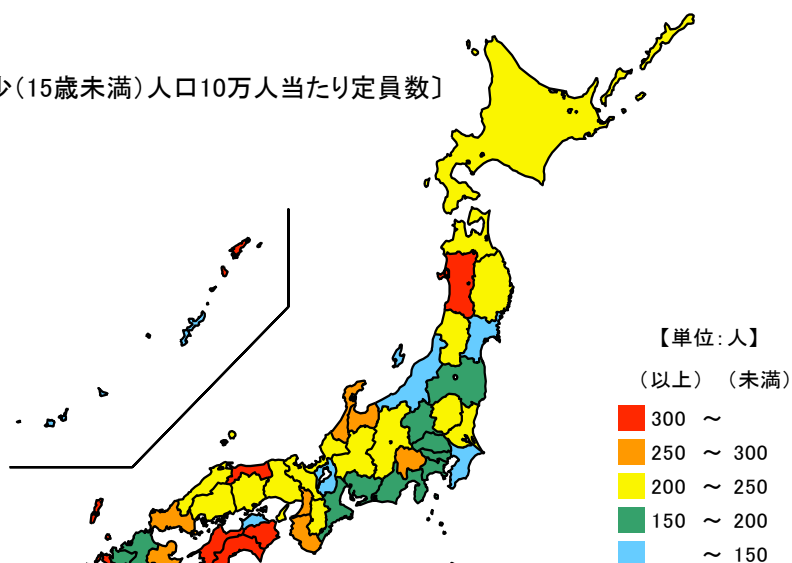
● 児童養護施設定員数

令和4年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	206.0	
高 知 県	561.1	1
徳 島 県	453.3	2
鹿児島県	388.6	3
宮 崎 県	341.2	4
愛 媛 県	329.9	5
三 重 県	189.2	33
沖 縄 県	145.4	43
宮 城 県	145.0	44
千 葉 県	134.6	45
新 潟 県	90.2	46
滋 賀 県	84.4	47

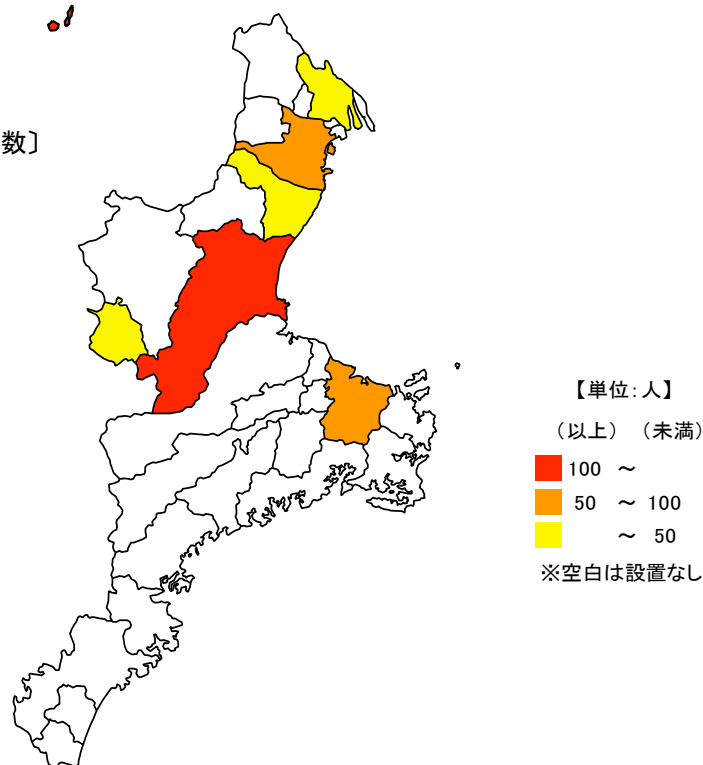
〔年少(15歳未満)人口10万人当たり定員数〕



単位：人

市 町	値	順位
津 市	168	1
四日市市	62	2
伊 勢 市	60	3
名 張 市	36	4
桑 名 市	30	5
鈴 鹿 市	30	5
松 阪 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
志 摩 市	-	-
伊 賀 市	-	-
木曽岬町	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
明 和 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	386	

〔定員数〕



令和4年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口10万人当たりの児童養護施設定員数は189.2人で、全国順位は33位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口):総務省統計局「人口推計」

【算出方法】定員数÷年少(15歳未満)人口×100,000

三重県市町:定員数

100 児童館・児童遊園数

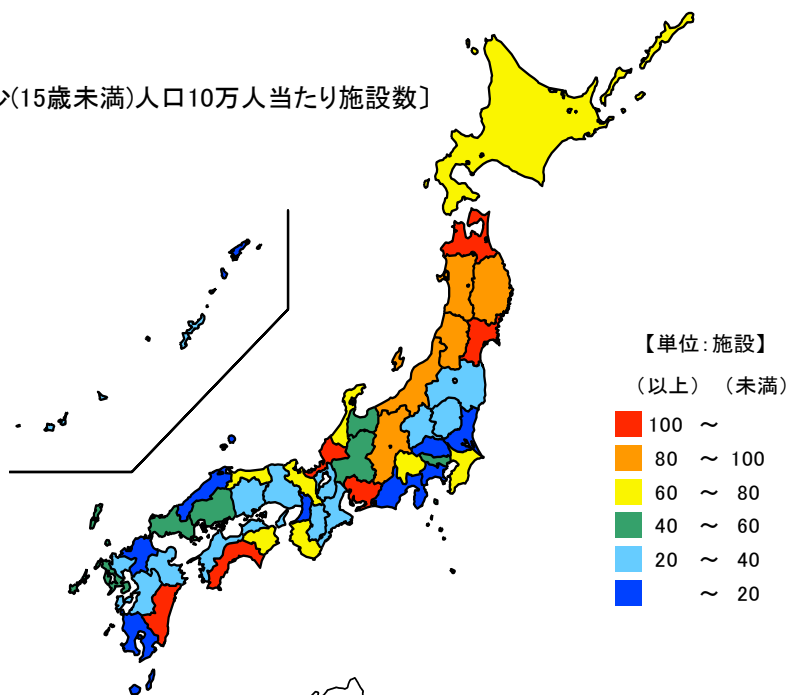
● 児童館・児童遊園数

令和4年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	44.0	
宮 城 県	123.6	1
福 井 県	106.5	2
愛 知 県	103.0	3
宮 崎 県	102.9	4
青 森 県	102.4	5
三 重 県	24.5	35
静 岡 県	15.8	43
茨 城 県	15.6	44
神 奈 川 県	15.6	45
島 根 県	8.9	46
大 阪 府	4.3	47

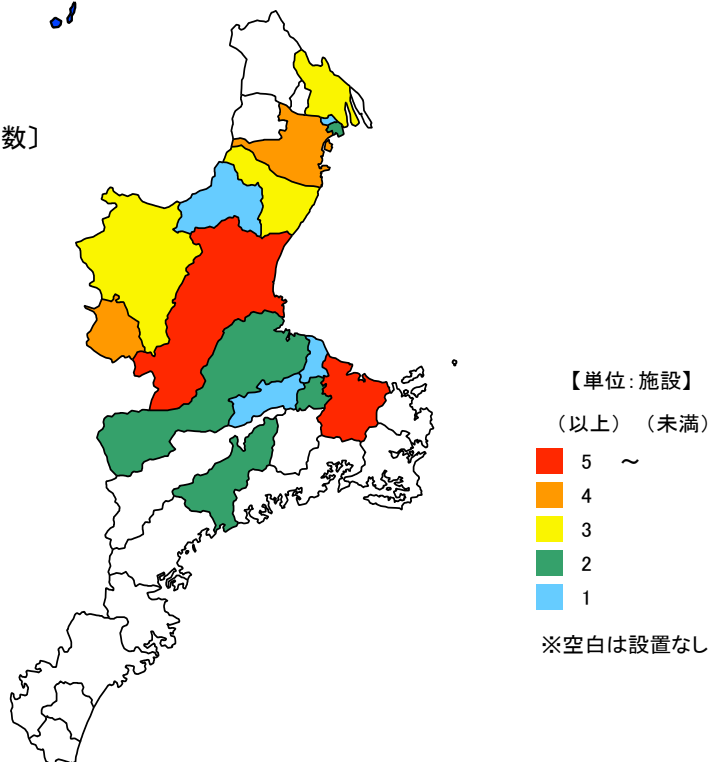
〔年少(15歳未満)人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	11	1
伊 勢 市	10	2
四日市市	4	3
名 張 市	4	3
桑 名 市	3	5
鈴 鹿 市	3	5
伊 賀 市	3	5
松 阪 市	2	8
川 越 町	2	8
玉 城 町	2	8
大 紀 町	2	8
亀 山 市	1	12
朝 日 町	1	12
多 気 町	1	12
明 和 町	1	12
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
志 摩 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	50	

〔施設数〕



令和4年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口10万人当たりの児童館及び児童遊園数は24.5施設で、全国順位は35位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口)：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】施設数÷年少(15歳未満)人口×100,000

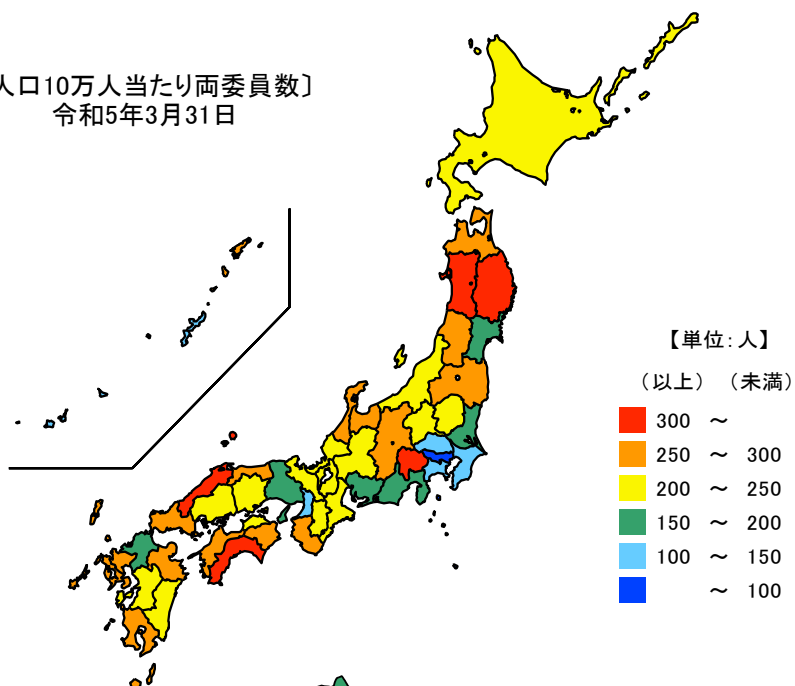
三重県市町：施設の実数

【備考】児童館・児童遊園：児童センター、小型児童館、大型児童館、その他の児童館、児童遊園の合計

● 民生委員・児童委員数

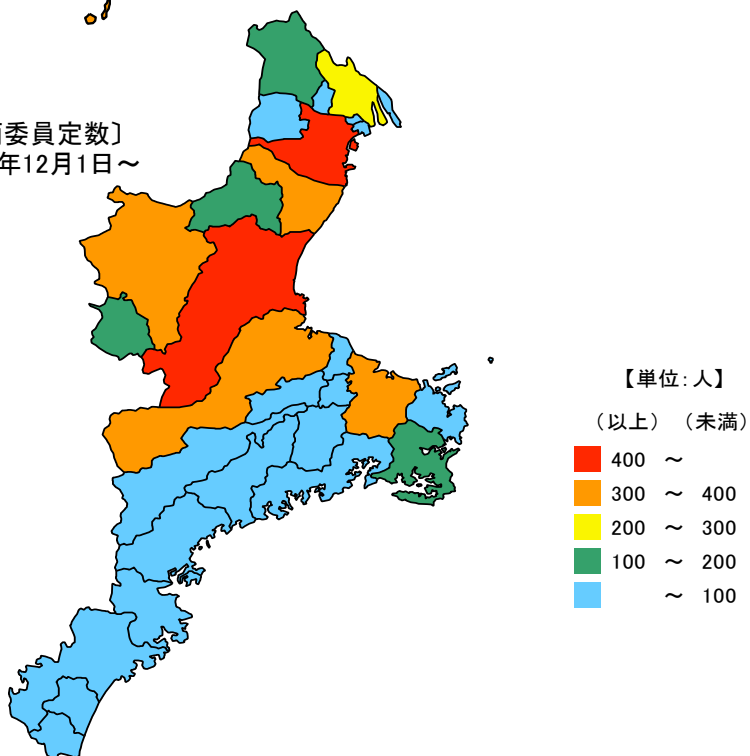
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	182.0	
高 知 県	342.9	1
島 根 県	342.1	2
秋 田 県	342.0	3
山 梨 県	312.1	4
岩 手 県	306.9	5
三 重 県	230.0	29
埼 玉 県	140.5	43
千 葉 県	137.5	44
沖 縄 県	125.3	45
神奈川 県	119.6	46
東 京 都	68.2	47

〔人口10万人当たり両委員数〕
令和5年3月31日

単位：人

市町	値	順位
津 市	619	1
四日市市	613	2
松 阪 市	391	3
鈴 鹿 市	376	4
伊 賀 市	311	5
伊 勢 市	309	6
桑 名 市	257	7
名 張 市	191	8
志 摩 市	141	9
いなべ市	104	10
亀 山 市	103	11
熊 野 市	82	12
菰 野 町	77	13
紀 北 町	70	14
南伊勢町	60	15
尾 鷲 市	59	16
鳥 羽 市	56	17
東 員 町	52	18
明 和 町	51	19
大 台 町	50	20
多 気 町	41	21
大 紀 町	41	21
紀 宝 町	41	21
玉 城 町	35	24
御 浜 町	32	25
度 会 町	29	26
川 越 町	28	27
朝 日 町	20	28
木曽岬町	13	29
三 重 県	4,252	

〔両委員定数〕
令和4年12月1日～

令和5年3月31日現在の三重県の人口10万人当たりの民生委員・児童委員数は230.0人で、全国順位は29位となっています。
令和4年12月1日以降、県内の定数は4,252人で、津市、四日市市、松阪市の順に多くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「福祉行政報告例」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県子ども・福祉部地域福祉課調べ

【算出方法】 全国・都道府県：民生委員・児童委員数÷総人口×100,000

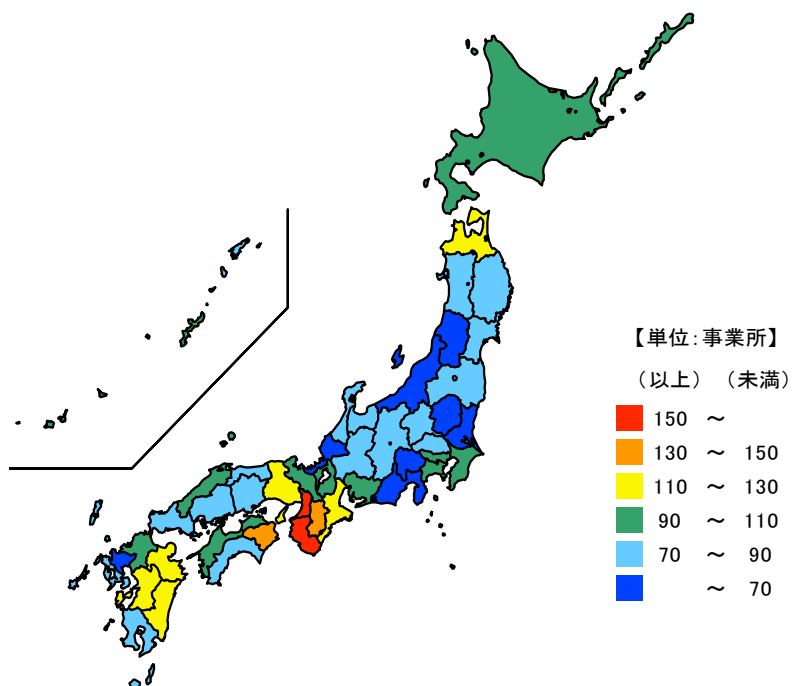
三重県市町：民生委員・児童委員の定員数

102 訪問介護の事業所数及び利用者数

● 訪問介護事業所数(65歳以上人口10万人当たり) 令和4年10月1日

単位：事業所

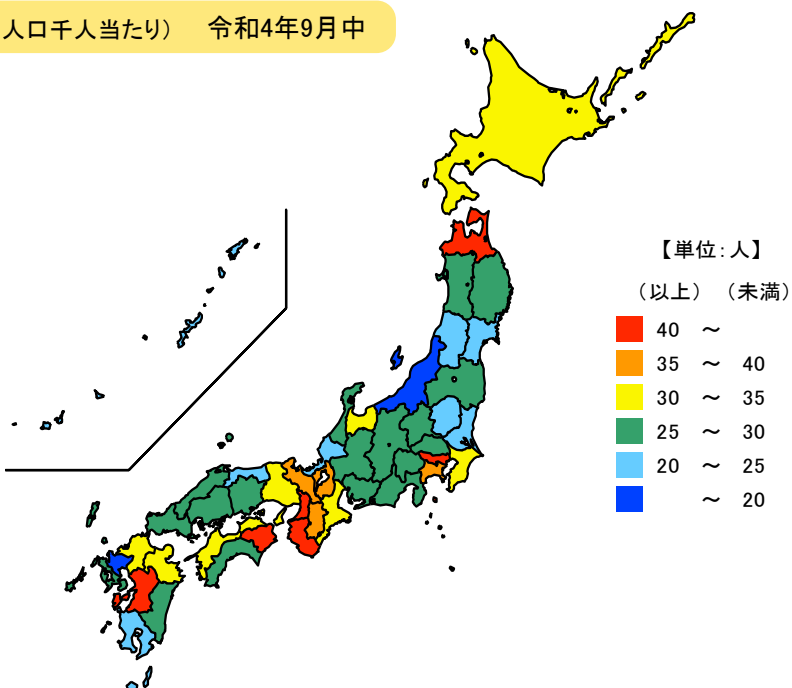
都道府県	値	順位
全 国	100.5	
大 阪 府	222.4	1
和歌山県	172.6	2
奈 良 県	138.3	3
徳 島 県	134.1	4
宮 崎 県	126.7	5
三 重 県	111.1	10
佐 賀 県	64.5	43
静 岡 県	64.5	44
茨 城 県	62.7	45
山 形 県	57.7	46
新 潟 県	57.1	47



● 訪問介護利用者数(65歳以上人口千人当たり) 令和4年9月中

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	33.6	
大 阪 府	65.8	1
和歌山県	51.7	2
青 森 県	47.4	3
徳 島 県	45.9	4
熊 本 県	42.2	5
三 重 県	33.5	13
福 井 県	20.4	43
山 形 県	20.3	44
鳥 取 県	20.2	45
新 潟 県	19.9	46
佐 賀 県	15.5	47



令和4年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの訪問介護事業所数は111.1事業所で、全国順位は10位となっています。また、令和4年9月中の三重県の65歳以上人口千人当たりの訪問介護利用者数33.5人で、全国順位は13位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口)：総務省統計局「人口推計」

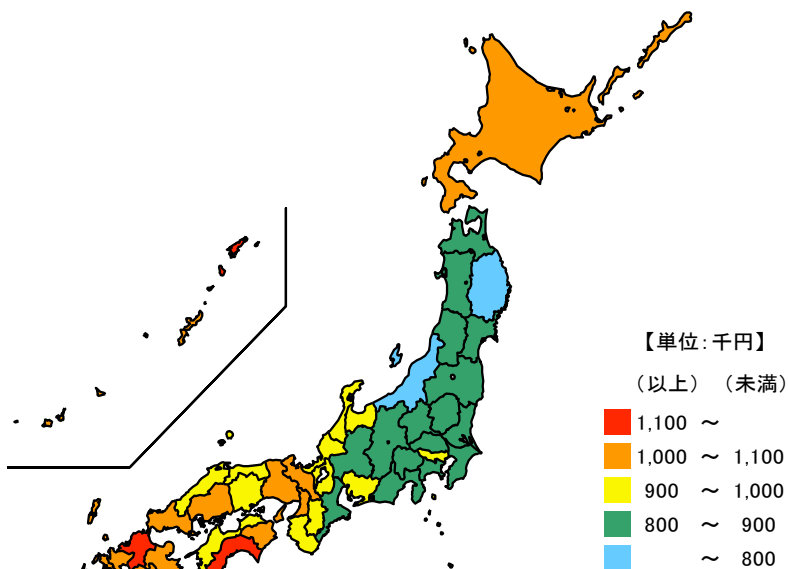
【算出方法】 事業所数(65歳以上人口10万人当たり)：事業所数÷65歳以上人口×100,000
利用者数(65歳以上人口千人当たり)：利用者数÷65歳以上人口×1,000

103 後期高齢者医療費

● 後期高齢者医療費(被保険者1人当たり) 令和3年度

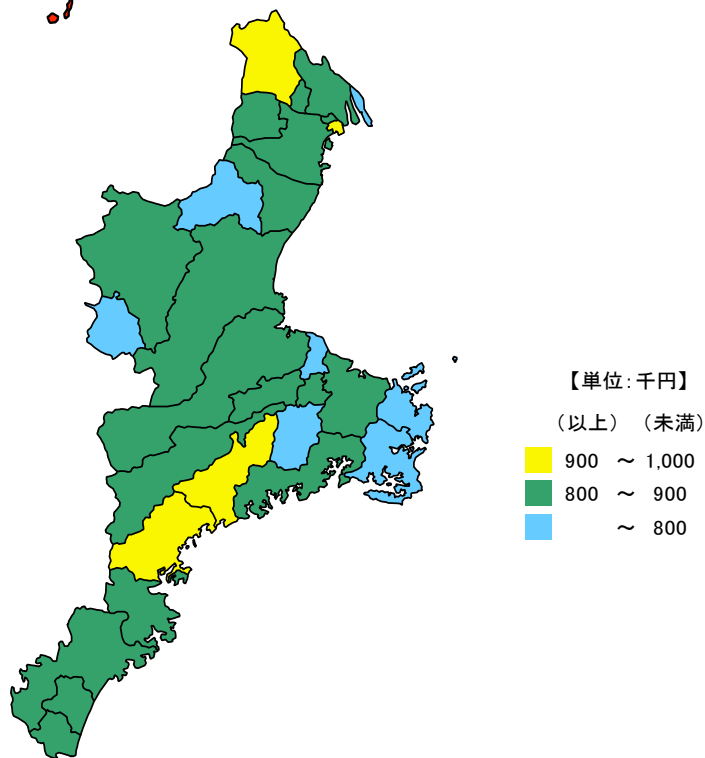
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	941	
福 岡 県	1,173	1
高 知 県	1,172	2
鹿児島県	1,110	3
長 崎 県	1,088	4
佐 賀 県	1,084	5
三 重 県	841	36
福 島 県	817	43
青 森 県	811	44
秋 田 県	809	45
岩 手 県	767	46
新 潟 県	754	47



単位：千円

市 町	値	順位
いなべ市	956	1
紀 北 町	940	2
大 紀 町	931	3
川 越 町	930	4
大 台 町	897	5
桑 名 市	874	6
津 市	864	7
朝 日 町	862	8
東 員 町	852	9
菰 野 町	851	10
松 阪 市	849	11
伊 賀 市	848	12
尾 鷲 市	847	13
鈴 鹿 市	843	14
多 気 町	838	15
熊 野 市	829	16
四日市市	827	17
紀 宝 町	823	18
伊 勢 市	823	19
御 浜 町	817	20
南伊勢町	807	21
玉 城 町	805	22
亀 山 市	799	23
鳥 羽 市	798	24
度 会 町	794	25
木曽岬町	781	26
明 和 町	776	27
名 張 市	771	28
志 摩 市	764	29



令和3年度の三重県の被保険者1人当たりの後期高齢者医療費は84万1千円で、全国順位は36位となっています。

県内では、いなべ市、紀北町、大紀町の順に多く、志摩市は76万4千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

三重県市町：三重県医療保健部国民健康保険課

【備考】

市町の数値は速報値によります。

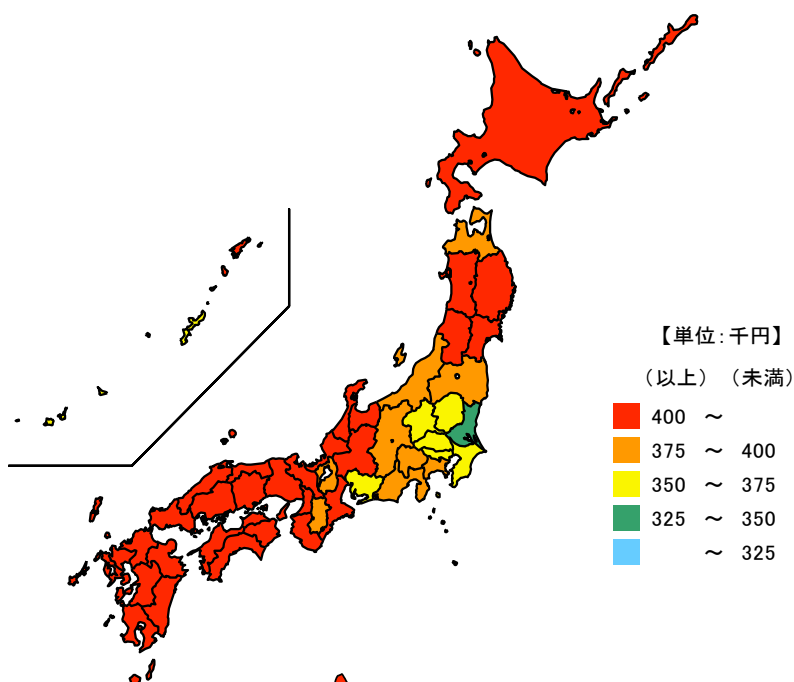
後期高齢者医療制度の被保険者は、75歳以上の方及び65歳以上75歳未満で一定の障がいがあり、認定を受けた方が対象。

● 国民健康保険医療費(被保険者1人当たり)

令和3年度

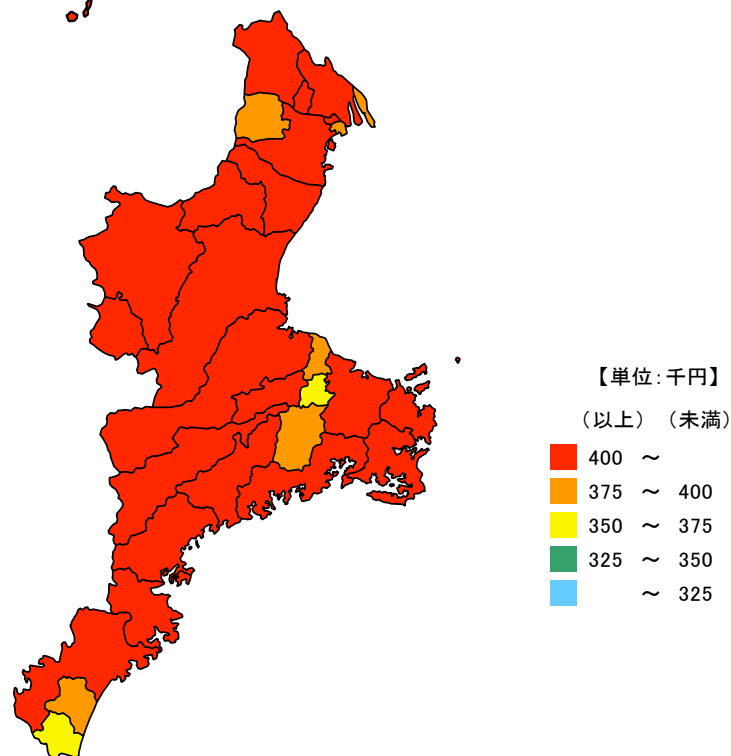
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	377	
島 根 県	489	1
山 口 県	487	2
佐 賀 県	484	3
鹿 児 島 県	478	4
大 分 県	474	5
三 重 県	414	23
愛 知 県	363	43
埼 玉 県	359	44
東 京 都	354	45
沖 縄 県	350	46
茨 城 県	344	47



単位：千円

市 町	値	順位
大 紀 町	492	1
いなべ市	454	2
南伊勢町	453	3
尾 鷲 市	453	4
朝 日 町	441	5
熊 野 市	436	6
紀 北 町	436	7
東 員 町	436	8
亀 山 市	432	9
桑 名 市	431	10
大 台 町	422	11
名 張 市	422	12
津 市	419	13
伊 賀 市	419	14
多 気 町	410	15
鳥 羽 市	410	16
松 阪 市	407	17
鈴 鹿 市	407	18
伊 勢 市	404	19
四 日 市 市	404	20
志 摩 市	403	21
木 曽 岬 町	396	22
明 和 町	390	23
度 会 町	386	24
川 越 町	383	25
菰 野 町	381	26
御 浜 町	375	27
玉 城 町	370	28
紀 宝 町	366	29



令和3年度の三重県の被保険者1人当たり国民健康保険医療費は41万4千円で、全国順位は23位となっています。

県内では、大紀町、いなべ市、南伊勢町の順に多く、紀宝町は36万6千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

三重県市町：三重県医療保健部国民健康保険課「国民健康保険及び後期高齢者医療・福祉医療事業状況」

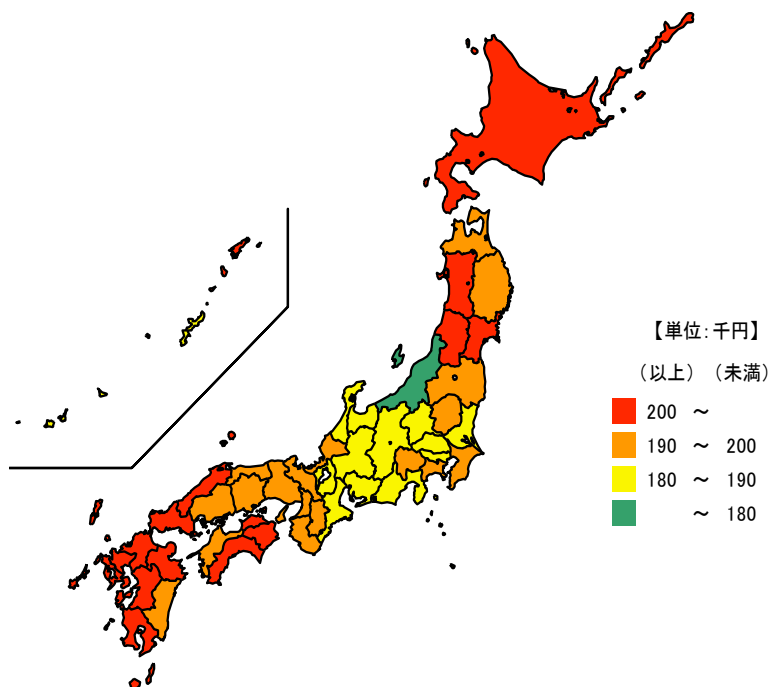
【備考】

全国値には、国民健康保険組合分の値も含まれる。

● 全国健康保険協会管掌健康保険医療費(加入者1人当たり) 令和3年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	194	
佐 賀 県	220	1
秋 田 県	215	2
北 海 道	214	3
大 分 県	208	4
島 県 根	207	5
三 重 県	188	37
滋 賀 県	183	43
沖 縄 県	183	44
富 山 県	182	45
長 野 県	182	46
新 潟 県	180	47



令和3年度の三重県の加入者1人当たり全国健康保険協会管掌健康保険医療費は18万8千円で、全国順位は37位となっています。

【資料出所】
全国健康保険協会「都道府県医療費の状況」

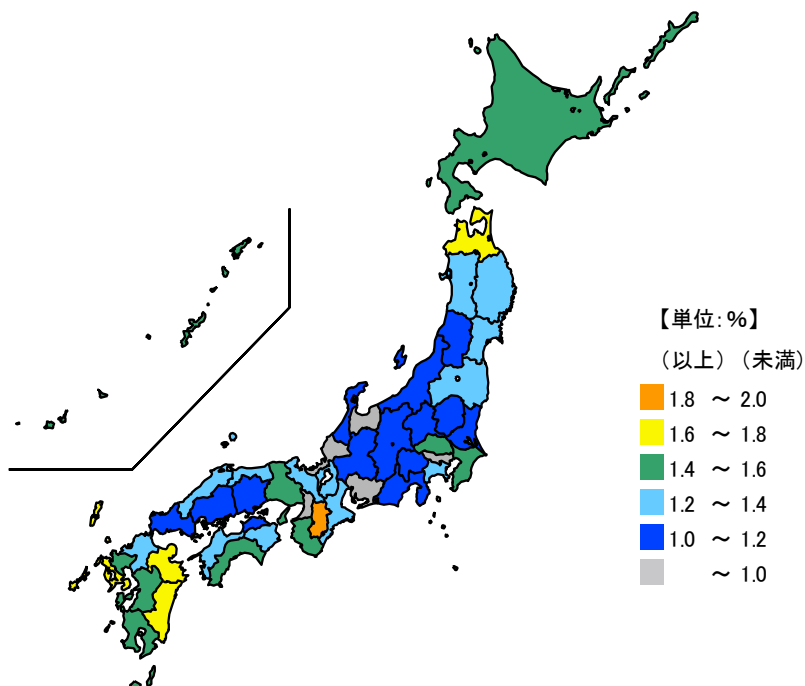
106 雇用保険基本受給率

● 雇用保険基本受給率

令和4年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	1.03	
奈 良 県	1.82	1
青 森 県	1.73	2
長 崎 県	1.66	3
宮 崎 県	1.65	4
大 分 県	1.61	5
三 重 県	1.32	20
福 井 県	0.97	43
大 阪 府	0.93	44
富 山 県	0.87	45
愛 知 県	0.86	46
東 京 都	0.43	47



令和4年度の三重県の雇用保険基本受給率は1.32％で、全国順位は20位となっています。

【資料出所】 厚生労働省「雇用保険事業統計」

【算出方法】 基本手当受給者実人員（延長給付を含む）÷（一般被保険者数＋基本手当受給者実人員（延長給付を含む））×100

【備考】 基本手当とは、雇用保険の一般被保険者であった方が離職した場合において、働く意思と能力を有し、求職活動を行っているにもかかわらず就職できない場合に支給されるもの。

● 出火件数(人口1万人当たり)

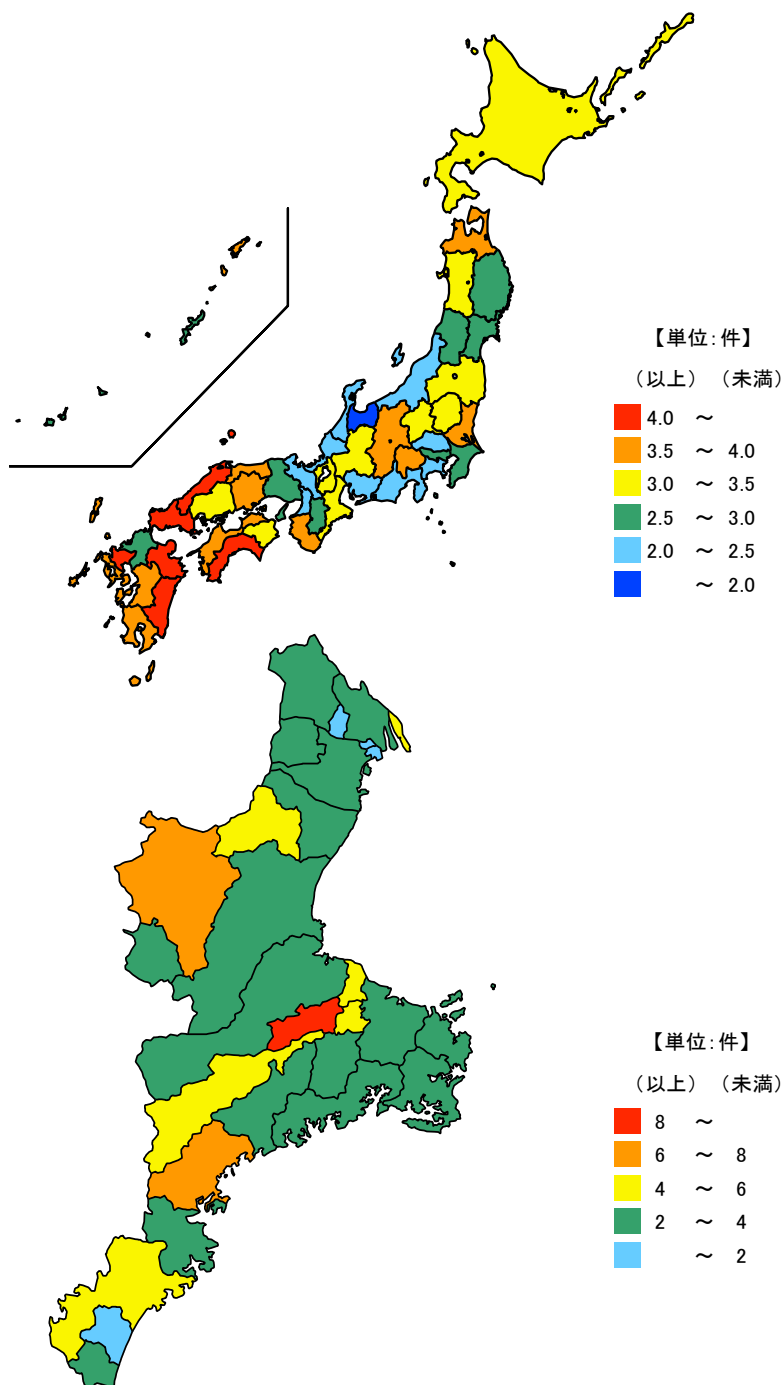
令和4年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.88	
大 分 県	4.93	1
高 知 県	4.53	2
山 口 県	4.50	3
島 根 県	4.38	4
宮 崎 県	4.34	5
三 重 県	3.46	19
京 都 府	2.11	43
大 阪 府	2.10	44
石 川 県	2.06	45
神奈川県	2.06	46
富 山 県	1.48	47

単位：件

市 町	値	順位
多 気 町	8.47	1
伊 賀 市	7.81	2
紀 北 町	6.07	3
玉 城 町	5.24	4
熊 野 市	4.97	5
木曾岬町	4.93	6
亀 山 市	4.85	7
明 和 町	4.78	8
大 台 町	4.59	9
津 市	3.83	10
志 摩 市	3.81	11
紀 宝 町	3.78	12
鈴 鹿 市	3.65	13
南伊勢町	3.44	14
いなべ市	3.34	15
菰 野 町	3.13	16
松 阪 市	3.11	17
名 張 市	2.86	18
鳥 羽 市	2.83	19
伊 勢 市	2.60	20
桑 名 市	2.57	21
大 紀 町	2.54	22
度 会 町	2.53	23
四日市市	2.39	24
尾 鷲 市	2.38	25
川 越 町	1.94	26
東 員 町	1.93	27
朝 日 町	1.81	28
御 浜 町	1.21	29



令和4年1月～12月の三重県の人1万人当たりの出火件数は3.46件で、全国順位は19位となっています。

県内では、多気町、伊賀市、紀北町等で多く、一方、御浜町、朝日町、東員町等では少なくなっています。

市町でみると、実数が少ないため年により大きく変動することがあります。

【資料出所】

全国・都道府県の出火件数(出火率)：消防庁「令和4年(1月～12月)における火災の状況(確定値)」

三重県市町の出火件数：三重県防災対策部消防・保安課調べ

三重県市町の人口：三重県地域連携・交通部市町行財政課「三重県の住民基本台帳人口・世帯数の状況」

【算出方法】 出火件数÷人口×10,000

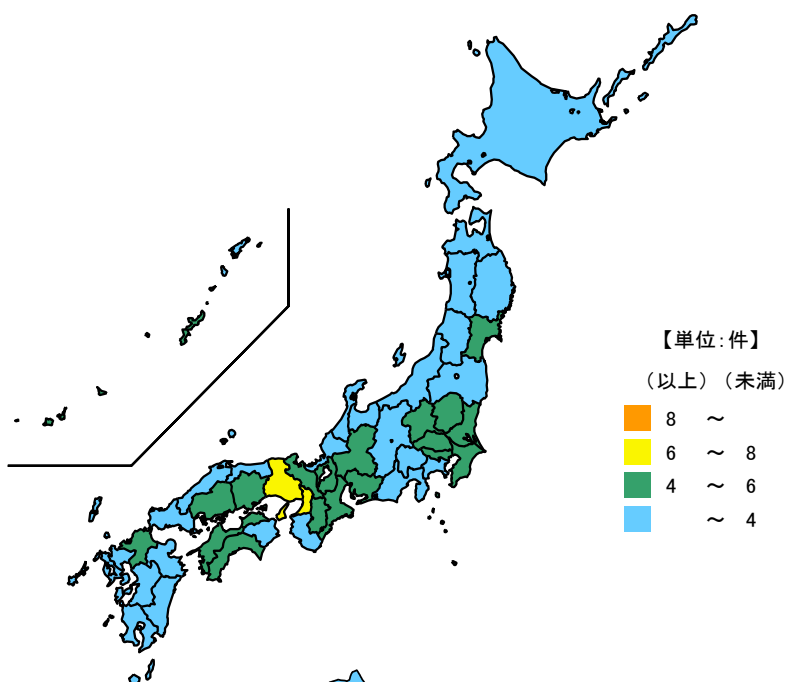
108 刑法犯認知件数

● 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

令和4年

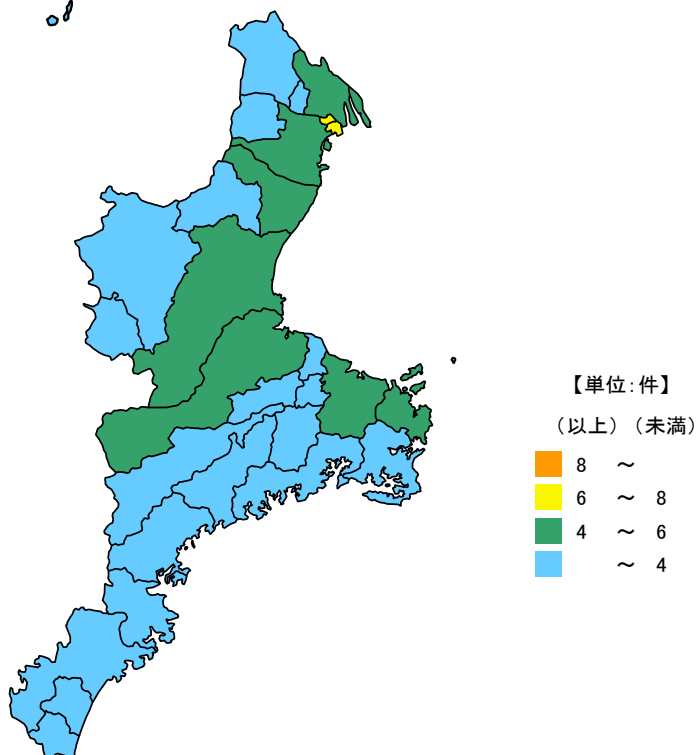
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	4.8	
大 阪 府	7.8	1
兵 庫 県	6.1	2
埼 玉 県	5.7	3
茨 城 県	5.6	4
福 岡 県	5.6	5
三 重 県	4.4	17
山 形 県	2.8	43
長 崎 県	2.5	44
大 分 県	2.5	45
岩 手 県	2.2	46
秋 田 県	2.0	47



単位：件

市 町	値	順位
朝 日 町	6.9	1
川 越 町	6.7	2
四日市市	5.8	3
鳥 羽 市	5.5	4
鈴 鹿 市	5.2	5
桑 名 市	4.5	6
津 市	4.4	7
松 阪 市	4.1	8
木曽岬町	4.1	9
伊 勢 市	4.1	10
志 摩 市	3.7	11
伊 賀 市	3.6	12
亀 山 市	3.6	13
尾 鷲 市	3.5	14
菰 野 町	3.5	15
南伊勢町	3.4	16
東 員 町	3.2	17
玉 城 町	3.2	18
名 張 市	3.1	19
いなべ市	3.0	20
明 和 町	2.8	21
熊 野 市	2.4	22
紀 北 町	2.3	23
大 台 町	2.3	24
多 気 町	2.3	25
大 紀 町	2.2	26
御 浜 町	2.2	27
紀 宝 町	2.1	28
度 会 町	1.6	29



令和4年1月～12月の三重県の人口千人当たりの刑法犯認知件数は4.4件で、全国順位は17位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市等で多く、度会町、紀宝町、御浜町等では少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「犯罪統計」

三重県市町：三重県警察本部「三重県における刑法犯の認知・検挙状況」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 刑法犯認知件数÷総人口×1,000

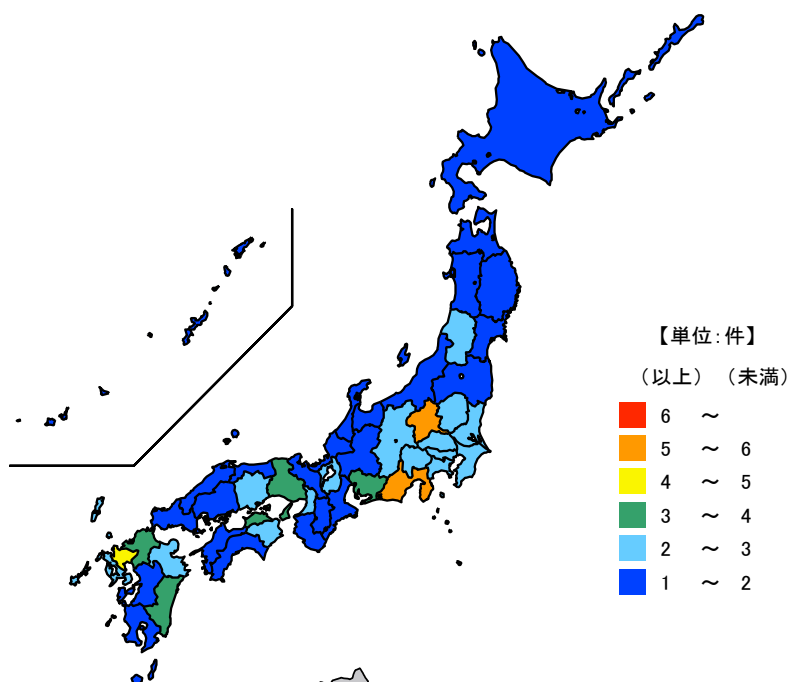
109 交通事故（人身事故）発生件数

● 交通事故（人身事故）発生件数（人口千人当たり）

令和4年

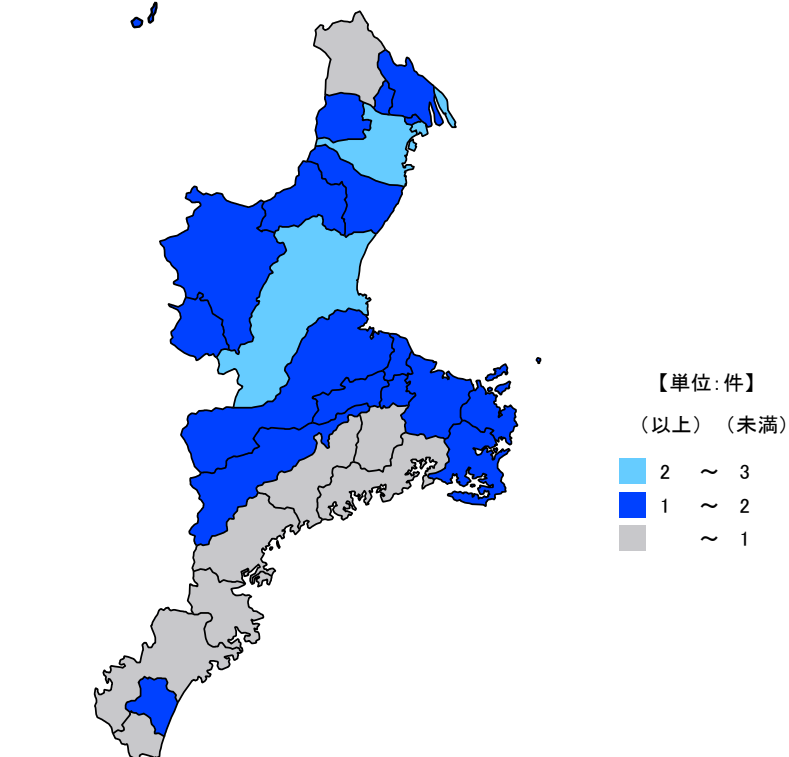
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.41	
静岡県	5.21	1
群馬県	5.12	2
佐賀県	4.04	3
福岡県	3.88	4
宮崎県	3.61	5
三重県	1.67	33
新潟県	1.27	43
福井県	1.25	44
秋田県	1.24	45
島根県	1.16	46
鳥取県	1.10	47



単位：件

市 町	値	順位
木曽岬町	2.22	1
四日市市	2.15	2
津 市	2.05	3
川越町	2.01	4
玉城町	1.82	5
桑名市	1.67	6
亀山市	1.63	7
松阪市	1.55	8
伊勢市	1.55	9
明和町	1.53	10
鈴鹿市	1.44	11
菰野町	1.42	12
朝日町	1.35	13
伊賀市	1.31	14
東員町	1.28	15
大台町	1.21	16
御浜町	1.15	17
名張市	1.15	18
多気町	1.10	19
志摩市	1.05	20
鳥羽市	1.01	21
度会町	0.92	22
いなべ市	0.86	23
尾鷲市	0.78	24
紀宝町	0.70	25
南伊勢町	0.68	26
熊野市	0.59	27
紀北町	0.58	28
大紀町	0.41	29



令和4年1月～12月の三重県の人口千人当たりの交通事故（人身事故）発生件数は1.67件で、全国順位は33位となっています。
県内では、木曽岬町、四日市市、津市、川越町が2件以上となっています。一方、大紀町、紀北町、熊野市等8市町では1件未満となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」
三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 発生件数÷総人口×1,000

110 交通事故死者数

● 交通事故死者数(人口10万人当たり)

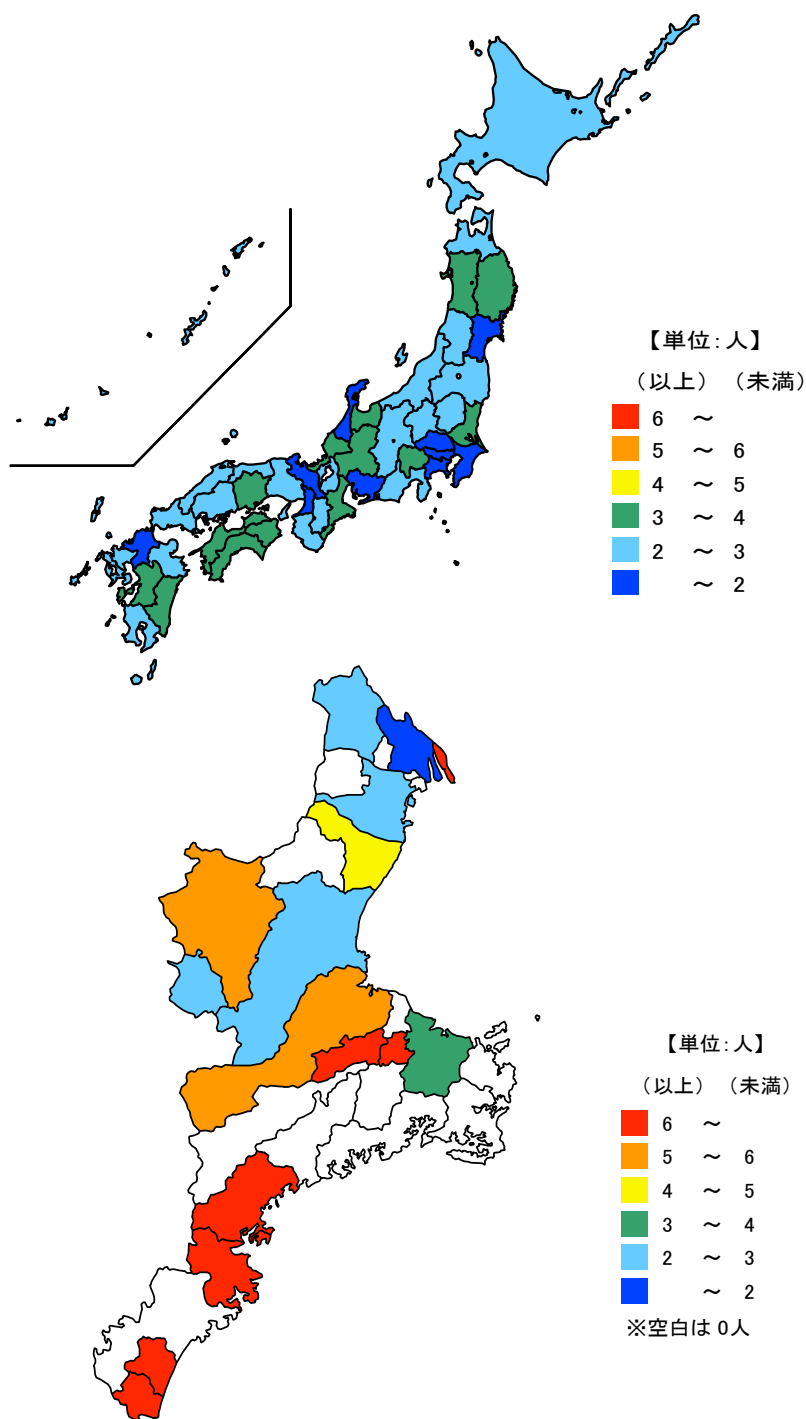
令和4年

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.09	
岡 山 県	3.97	1
岐 阜 県	3.85	2
高 知 県	3.85	3
香 川 県	3.75	4
福 井 県	3.59	5
三 重 県	3.44	7
大 阪 府	1.61	43
福 岡 県	1.47	44
埼 玉 県	1.42	45
神奈川 県	1.22	46
東 京 都	0.94	47

単位：人

市 町	値	順位
尾 鷲 市	19.44	1
木曽岬町	17.10	2
御 浜 町	12.76	3
紀 宝 町	9.98	4
多 気 町	7.32	5
紀 北 町	7.25	6
玉 城 町	6.73	7
伊 賀 市	5.80	8
松 阪 市	5.12	9
鈴 鹿 市	4.66	10
伊 勢 市	3.32	11
名 張 市	2.67	12
四 日 市 市	2.63	13
津 市	2.58	14
いなべ市	2.25	15
桑 名 市	1.46	16
亀 山 市	—	—
鳥 羽 市	—	—
熊 野 市	—	—
志 摩 市	—	—
東 員 町	—	—
菰 野 町	—	—
朝 日 町	—	—
川 越 町	—	—
明 和 町	—	—
大 台 町	—	—
度 会 町	—	—
大 紀 町	—	—
南伊勢町	—	—



令和4年1月~12月の三重県の人口10万人当たりの交通事故死者数は3.44人で、全国順位は7位となっています。

県内では、尾鷲市等で多くなっていますが、実数が少ないため、年により大きく変動することがあります。一方、南伊勢町、大紀町等13市町ではゼロとなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」
三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

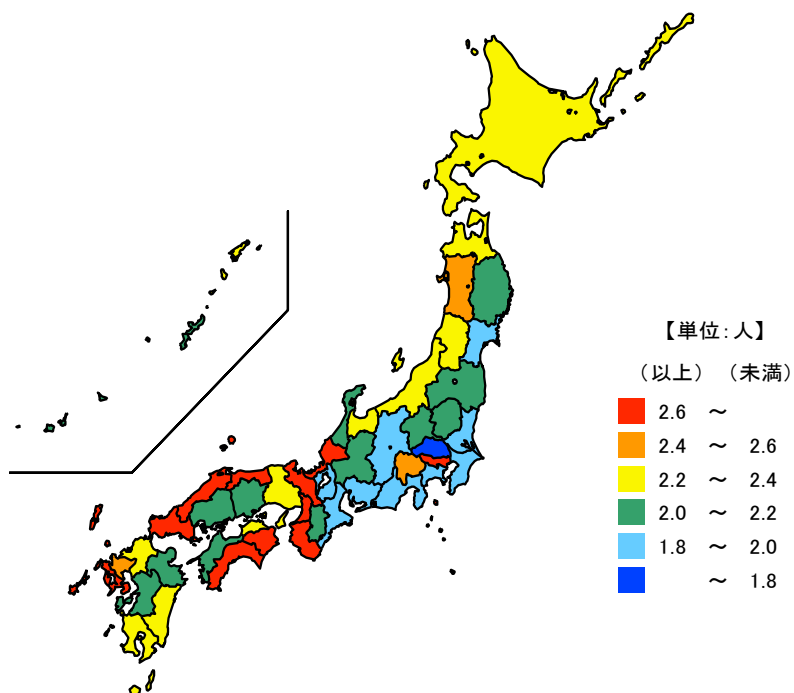
【算出方法】 死者数÷総人口×100,000

● 警察官数(人口千人当たり)

令和4年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.31	
東 京 都	3.40	1
高 知 県	2.85	2
京 都 府	2.81	3
和歌山県	2.79	4
福 井 県	2.77	5
三 重 県	1.97	39
宮 城 県	1.92	43
茨 城 県	1.91	44
神奈川県	1.89	45
滋 賀 県	1.87	46
埼 玉 県	1.75	47



令和4年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの警察官数は1.97人で、全国順位は39位となっています。

東京都は、警察官の実数が最も多く（約4万8千人）、人口千人当たりの警察官数も全国1位となっています。

【資料出所】

警察官数：総務省「地方公共団体定員管理調査」

総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

警察官数 ÷ 総人口 × 1,000

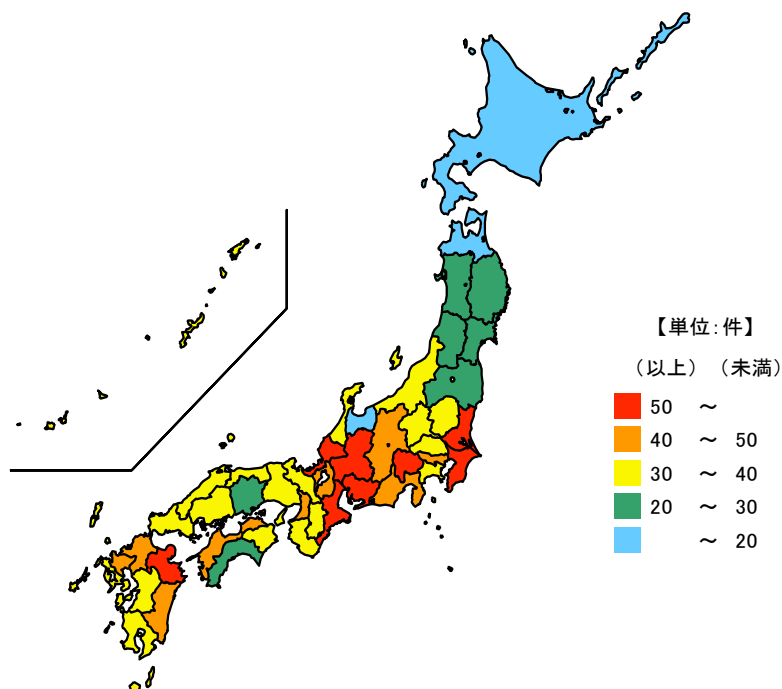
112 公害苦情件数（典型7公害）

● 公害苦情件数(典型7公害)(人口10万人当たり)

令和4年度

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	40.6	
愛 知 県	60.3	1
岐 阜 県	58.4	2
茨 城 県	57.9	3
三 重 県	57.5	4
千 葉 県	56.8	5
岩 手 県	23.3	43
福 島 県	21.5	44
北 海 道	18.2	45
青 森 県	14.6	46
富 山 県	14.4	47



令和4年度の三重県の人口10万人当たりの公害苦情件数（典型7公害）は57.5件で、全国順位は4位となっています。

【資料出所】

公害等調整委員会「公害苦情調査」

総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

件数÷総人口×100,000

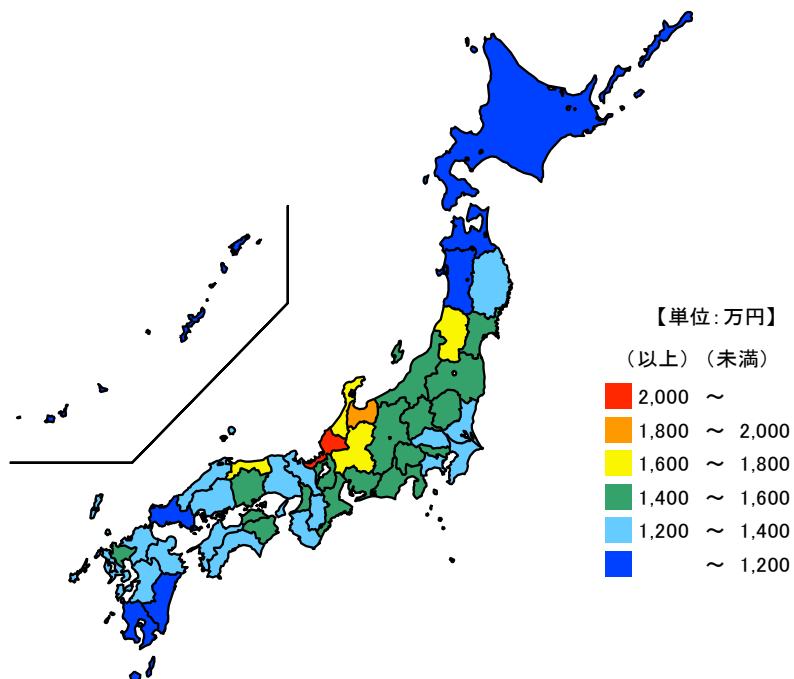
【備考】

※典型7公害：大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭

● 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額(1世帯当たり) 令和5年3月31日

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,358.3	
福 井 県	2,136.3	1
富 山 県	1,893.2	2
山 形 県	1,706.0	3
石 川 県	1,643.4	4
鳥 取 県	1,624.3	5
三 重 県	1,439.3	20
青 森 県	1,162.3	43
鹿 児 島 県	1,094.5	44
宮 崎 県	1,064.8	45
北 海 道	936.3	46
沖 縄 県	833.5	47



令和5年3月31日現在の三重県の1世帯当たりの民間生命保険の個人保険の保有契約保険金額は1,439万3千円で、全国順位は20位となっています。

福井県、富山県、石川県と北陸地方の各県が上位を占めています。

【資料出所】

一般社団法人生命保険協会「生命保険の動向」

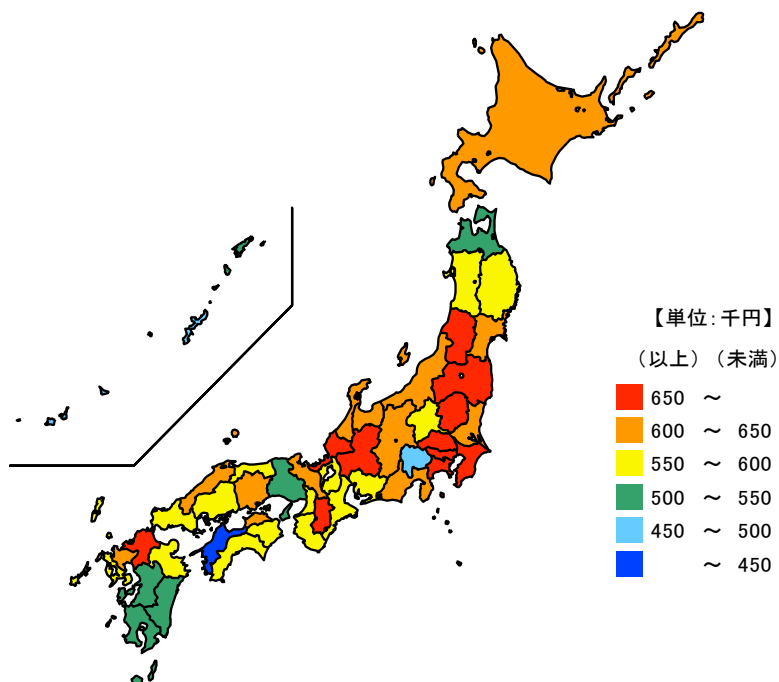
114 実収入及び可処分所得

● 実収入(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和5年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	608	
東 京 都	735	1
埼 玉 県	734	2
栃 木 県	733	3
千 葉 県	695	4
奈 良 県	691	5
三 重 県	587	30
鹿児島県	512	43
兵 庫 県	511	44
山 梨 県	494	45
沖 縄 県	493	46
愛 媛 県	446	47

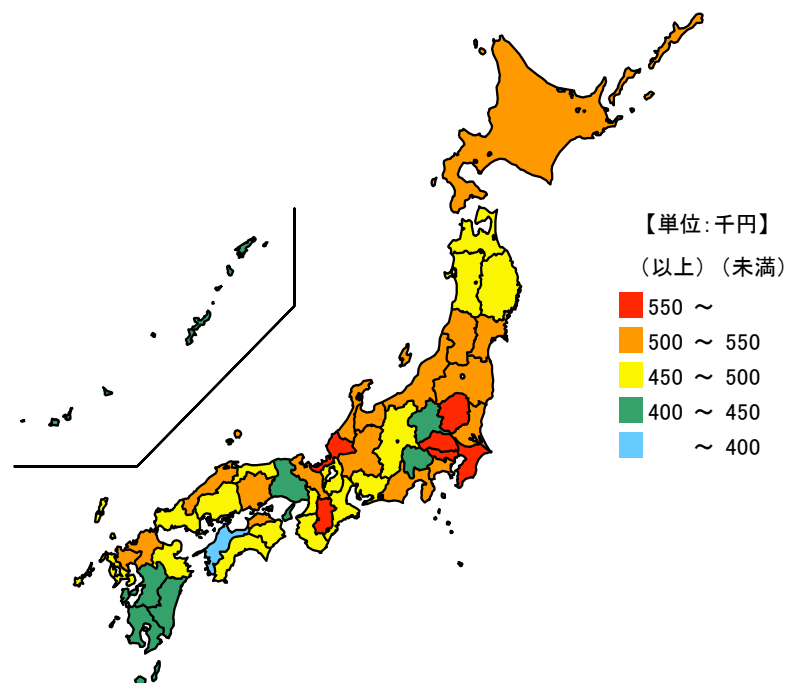


● 可処分所得(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和5年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	495	
栃 木 県	588	1
埼 玉 県	587	2
東 京 都	584	3
福 井 県	571	4
奈 良 県	553	5
三 重 県	484	26
鹿児島県	426	43
沖 縄 県	418	44
兵 庫 県	410	45
山 梨 県	405	46
愛 媛 県	378	47



令和5年の三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の年平均1か月間の実収入は58万7千円で、全国順位は30位となっています。また、可処分所得は48万4千円で、全国順位は26位となっています。

【資料出所】

総務省「家計調査」

【備考】

各値は各都道府県庁所在市のデータ

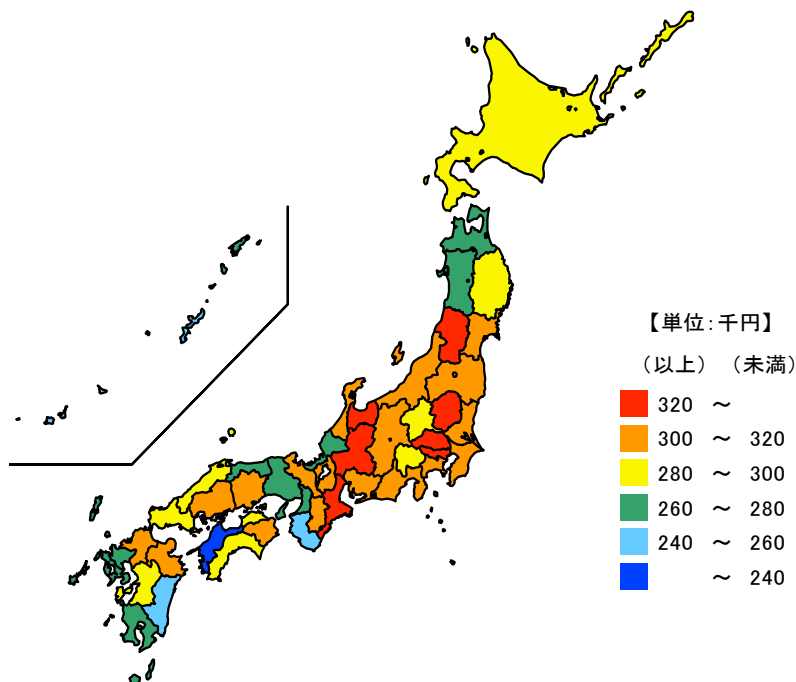
115 消費支出及び平均消費性向

● 消費支出(二人以上の世帯)

令和5年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	294	
埼 玉 県	344	1
東 京 都	341	2
三 重 県	333	3
富 山 県	328	4
栃 木 県	325	5
長 崎 県	262	43
和 歌 山 県	259	44
宮 崎 県	258	45
沖 縄 県	251	46
愛 媛 県	223	47

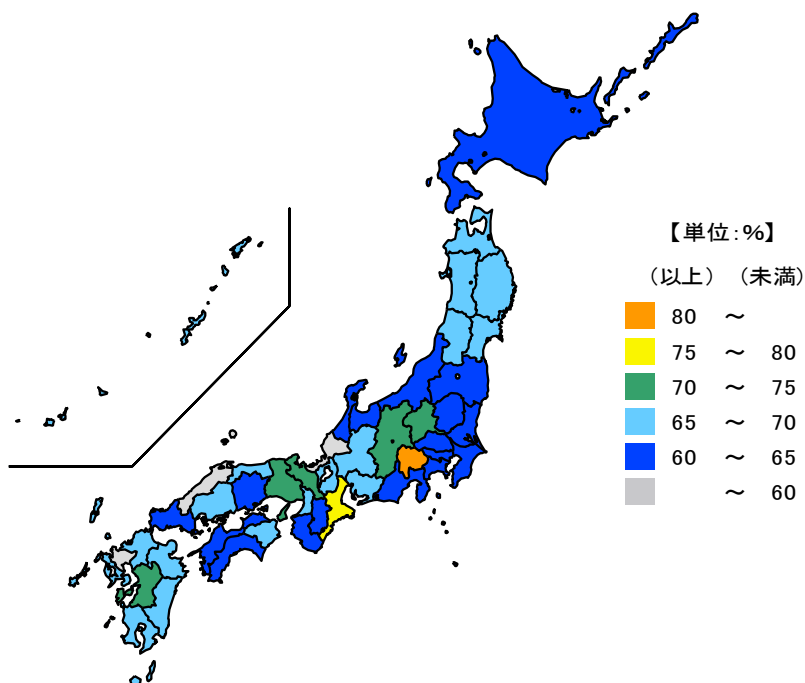


● 平均消費性向(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和5年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	64.4	
山 梨 県	84.3	1
三 重 県	77.0	2
長 野 県	73.6	3
京 都 府	73.3	4
兵 庫 県	72.5	5
埼 玉 県	62.1	43
茨 城 県	60.7	44
島 根 県	59.0	45
佐 賀 県	58.5	46
福 井 県	53.6	47



令和5年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均1か月間の消費支出は33万3千円で、全国順位は3位となっています。また、三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の平均消費性向は77.0%で全国順位は2位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

平均消費性向は可処分所得に対する消費支出の割合

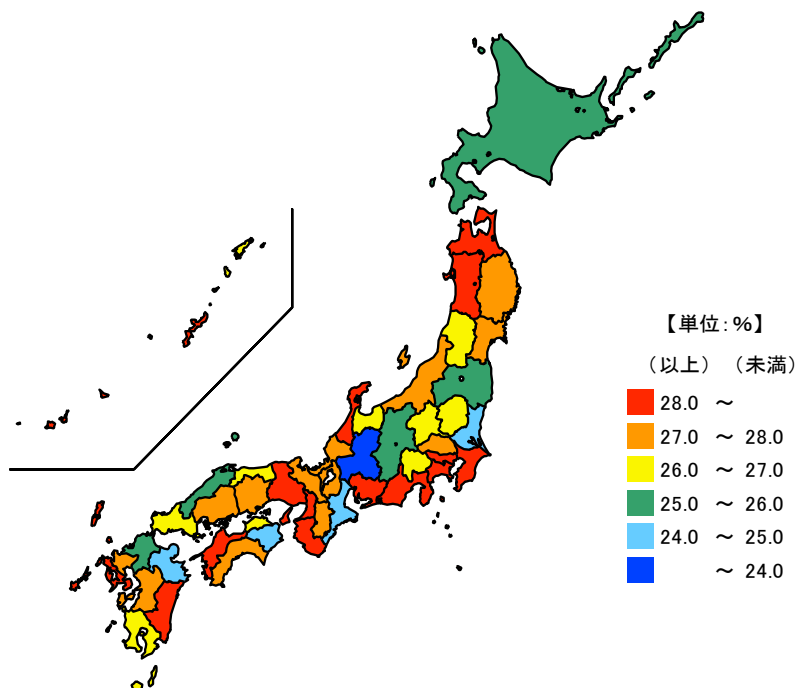
116 エンゲル係数及び住居費割合

● エンゲル係数(二人以上世帯)

令和5年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	27.8	
愛 媛 県	31.8	1
大 阪 府	31.4	2
兵 庫 県	30.7	3
青 森 県	29.6	4
愛 知 県	29.4	5
徳 島 県	24.9	43
三 重 県	24.5	44
茨 城 県	24.5	45
大 分 県	24.4	46
岐 阜 県	23.9	47

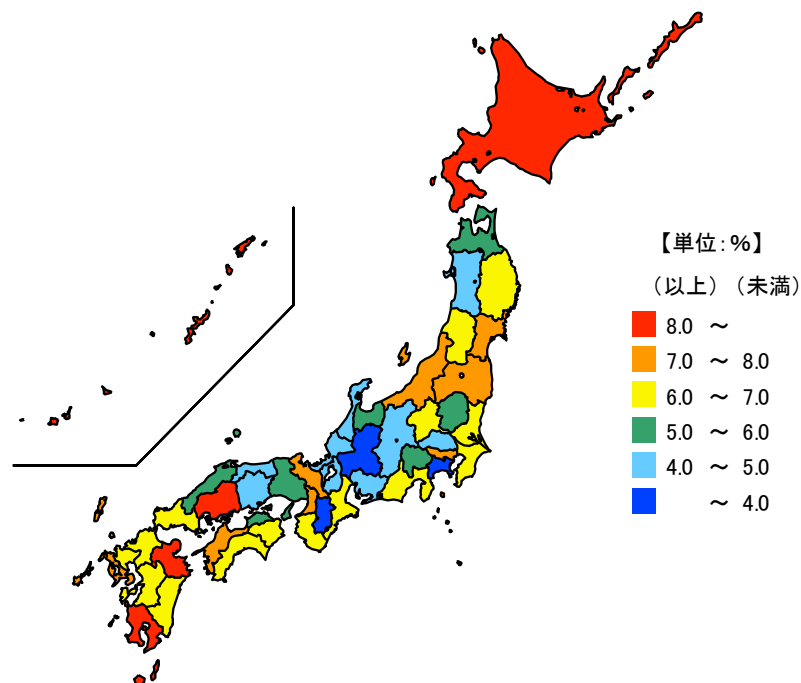


● 消費支出に対する住居費割合(二人以上世帯)

令和5年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	6.12	
沖 縄 県	10.95	1
北 海 道	9.00	2
広 島 県	8.89	3
鹿児島県	8.22	4
大 分 県	8.15	5
三 重 県	6.10	25
秋 田 県	4.39	43
埼 玉 県	4.02	44
岐 阜 県	3.98	45
神奈川県	3.80	46
奈 良 県	3.76	47



令和5年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均エンゲル係数は24.5%で、全国順位は44位となっています。また、消費支出に対する住居費割合は6.10%で、全国順位は25位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 エンゲル係数：食料費÷消費支出×100

消費支出に対する住居費割合：住居費÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

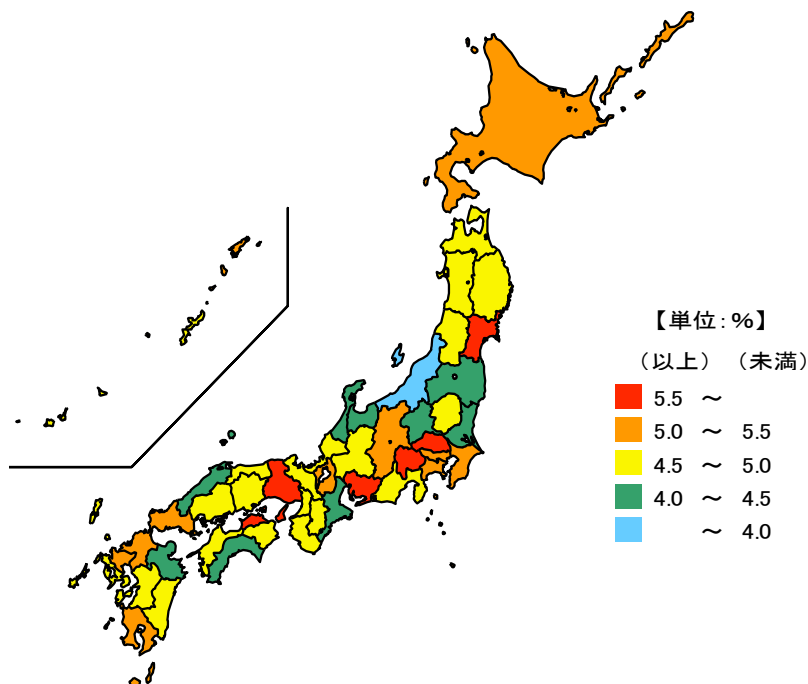
117 保健医療費及び教育関係費割合

● 消費支出に対する保健医療費割合（二人以上世帯）

令和5年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.98	
埼 玉 県	6.10	1
愛 知 県	6.05	2
香 川 県	6.00	3
山 梨 県	5.98	4
兵 庫 県	5.83	5
三 重 県	4.44	38
島 根 県	4.13	43
富 山 県	4.13	44
群 馬 県	4.09	45
高 知 県	4.05	46
新 潟 県	3.69	47

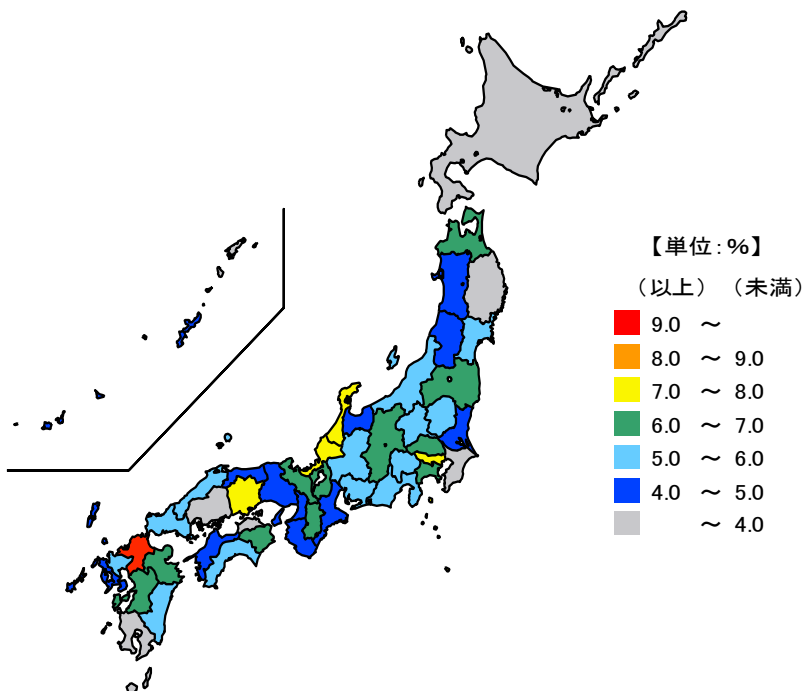


● 消費支出に対する教育関係費割合（二人以上世帯）

令和5年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.31	
福 岡 県	9.04	1
東 京 都	7.95	2
石 川 県	7.84	3
岡 山 県	7.78	4
福 井 県	7.52	5
三 重 県	4.01	40
鹿児島県	3.91	43
岩 手 県	3.49	44
香 川 県	3.41	45
千 葉 県	3.32	46
北 海 道	3.30	47



令和5年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の消費支出に対する保健医療費割合は4.44％で、全国順位は38位となっています。また、教育関係費割合は4.01％で、全国順位は40位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 各費用支出÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

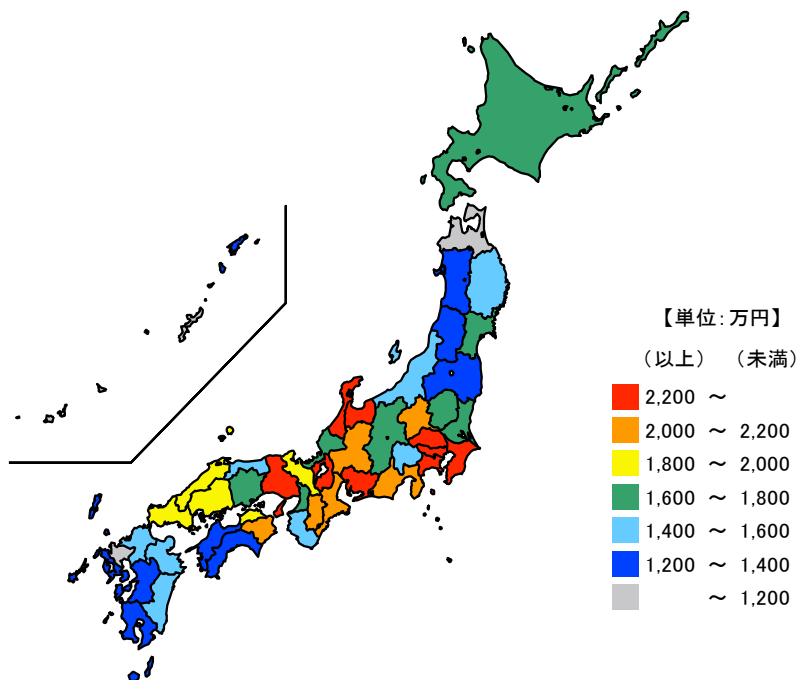
118 貯蓄及び負債

● 貯蓄(二人以上世帯)

令和4年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,901	
愛 知 県	2,659	1
兵 庫 県	2,582	2
神 奈 川 県	2,461	3
埼 玉 県	2,351	4
滋 賀 県	2,310	5
三 重 県	2,053	14
高 知 県	1,213	43
鹿児島県	1,208	44
佐 賀 県	1,172	45
青 森 県	1,106	46
沖 縄 県	904	47

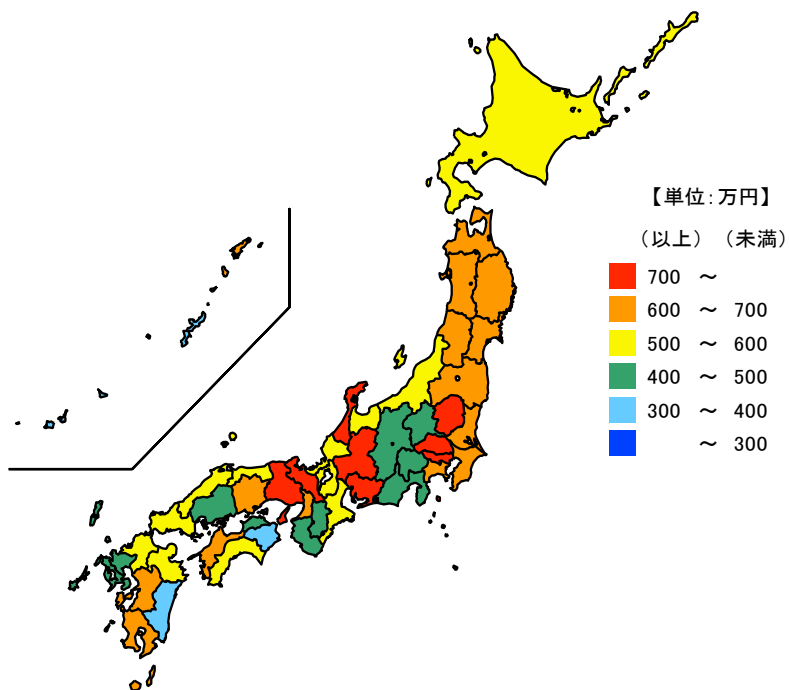


● 負債(二人以上世帯)

令和4年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	576	
埼 玉 県	934	1
東 京 都	783	2
兵 庫 県	773	3
石 川 県	760	4
岐 阜 県	747	5
三 重 県	585	25
山 梨 県	424	43
長 野 県	424	43
宮 崎 県	389	45
徳 島 県	385	46
沖 縄 県	331	47



令和4年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の貯蓄現在高は2,053万円
で全国順位は14位となっています。また、負債現在高は585万円
で全国順位は25位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

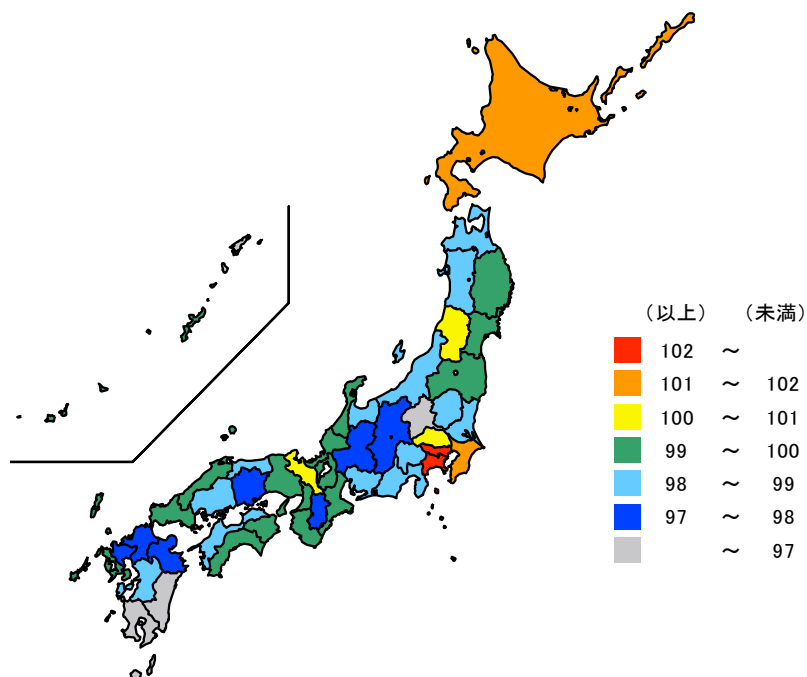
【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

119 消費者物価

● 消費者物価地域差指数(総合)

令和4年平均

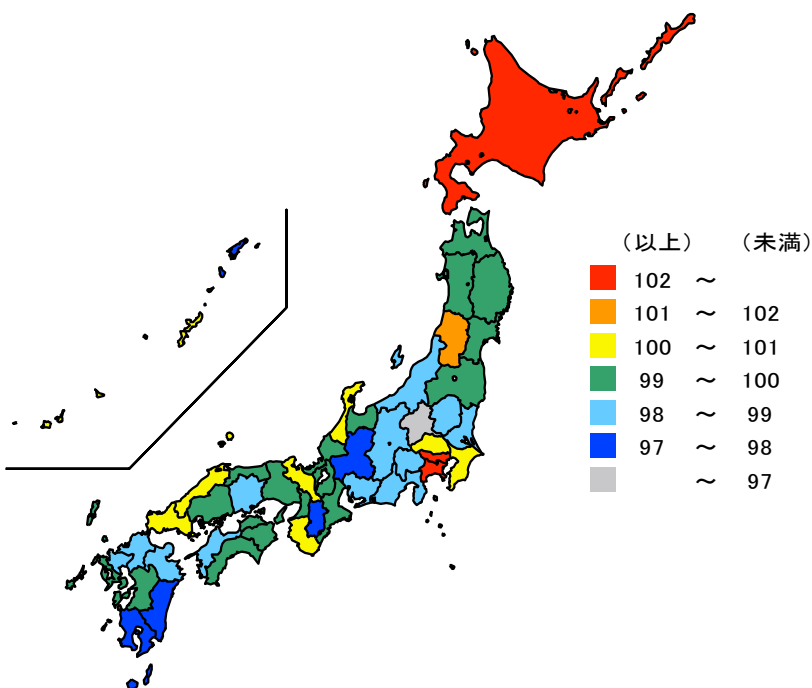
都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
東京都	104.7	1
神奈川県	103.1	2
北海道	101.1	3
千葉県	101.0	4
京都府	100.9	5
三重県	99.3	17
岐阜県	97.2	43
奈良県	97.0	44
鹿児島県	96.6	45
群馬県	96.2	46
宮崎県	96.1	47



● 消費者物価地域差指数(家賃を除く総合)

令和4年平均

都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
東京都	102.8	1
神奈川県	102.4	2
北海道	102.0	3
山形県	101.1	4
京都府	100.7	5
山口県	100.7	5
三重県	99.7	19
岐阜県	97.8	43
奈良県	97.6	44
鹿児島県	97.1	45
宮崎県	97.0	46
群馬県	96.8	47



令和4年平均の三重県（津市）の消費者物価地域差指数の総合は99.3で、全国順位は17位となっています。また、家賃を除く総合は99.7で、全国順位は19位となっています。

【資料出所】

総務省「小売物価統計調査(構造編)」

【備考】 各値は 各都道府県庁所在市のデータ

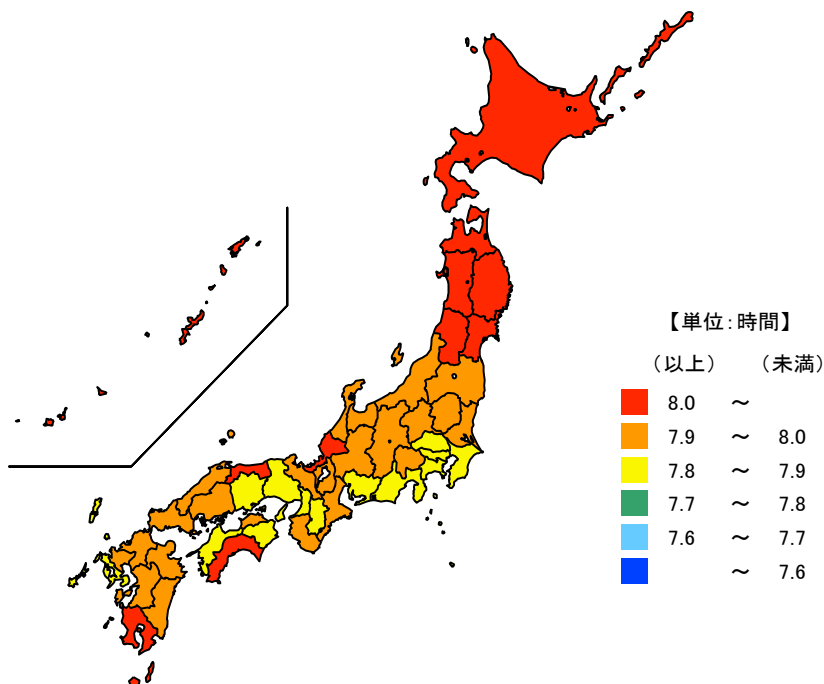
総合は、持家の帰属家賃(持家を借家とみなした場合に見積もられる家賃)を含まない。

120 睡眠及び食事の平均時間

● 睡眠の平均時間

令和3年

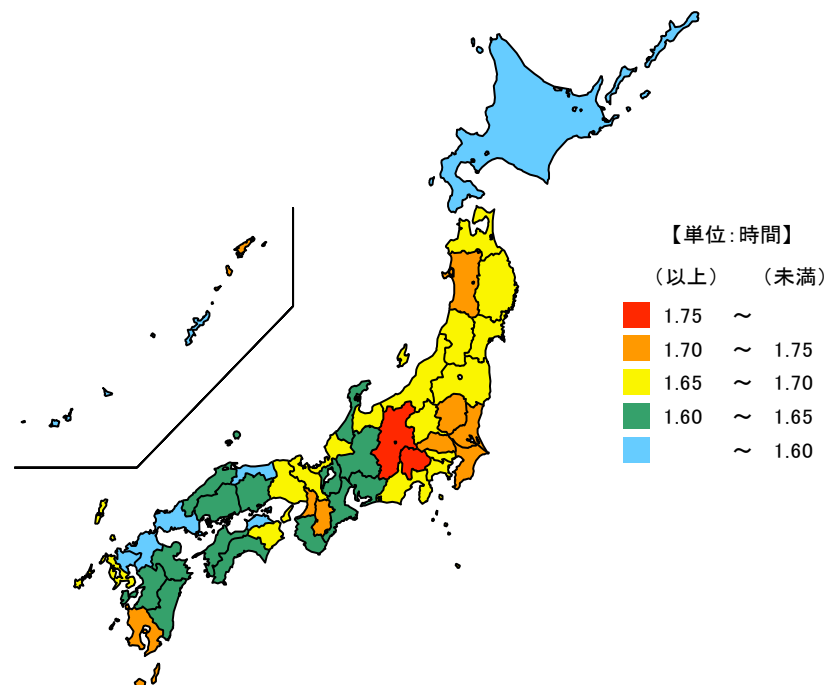
都道府県	値	順位
全 国	7.90	
青 森 県	8.13	1
秋 田 県	8.10	2
鹿児島県	8.08	3
宮 城 県	8.07	4
高 知 県	8.07	4
三 重 県	7.95	21
兵 庫 県	7.83	43
岡 山 県	7.83	43
静 岡 県	7.82	45
東 京 都	7.80	46
神奈川県	7.80	46



● 食事の平均時間

令和3年

都道府県	値	順位
全 国	1.65	
山 梨 県	1.75	1
長 野 県	1.75	1
秋 田 県	1.73	3
奈 良 県	1.72	4
茨 城 県	1.70	5
栃 木 県	1.70	5
三 重 県	1.63	28
鳥 取 県	1.58	42
山 口 県	1.58	42
福 岡 県	1.58	42
佐 賀 県	1.58	42
北 海 道	1.57	46
香 川 県	1.57	46
沖 縄 県	1.57	46



令和3年の三重県の週全体の1日平均睡眠時間は7.95時間（7時間57分）で、全国順位は21位、食事時間は1.63時間（1時間38分）で、全国順位は28位となっています。

【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

【備考】

平均時間は、我が国に住んでいる10歳以上の人について、該当する種類の行動の1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

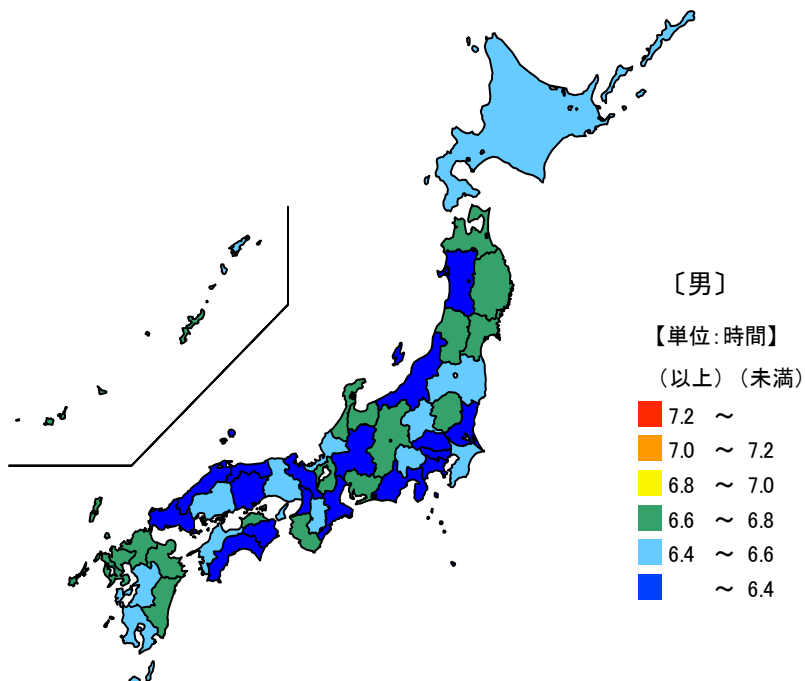
● 仕事の平均時間（15歳以上有業者）

令和3年

男

単位：時間

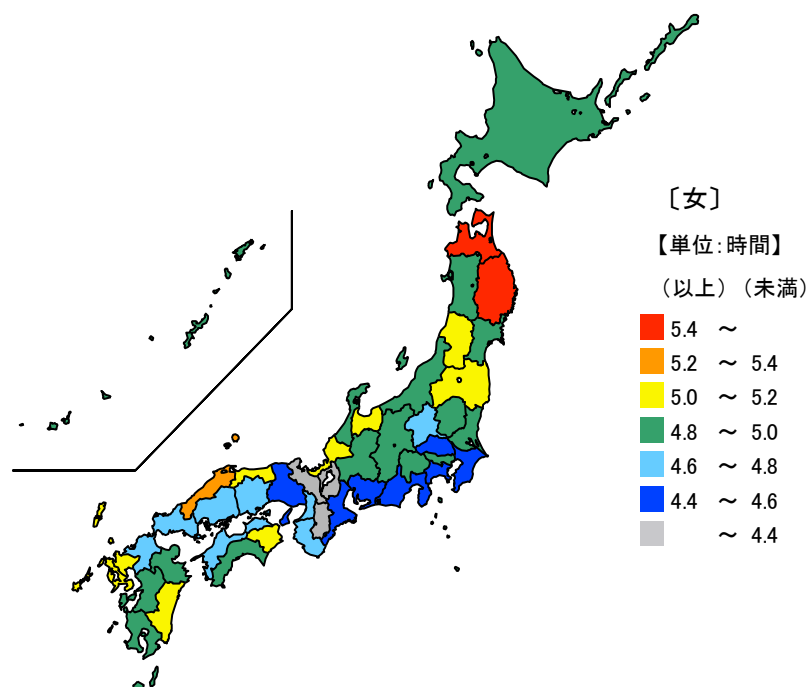
都道府県	値	順位
全 国	6.45	
長 崎 県	6.77	1
青 森 県	6.75	2
大 分 県	6.75	2
山 形 県	6.72	4
栃 木 県	6.72	4
三 重 県	6.35	38
秋 田 県	6.30	42
高 知 県	6.30	42
東 京 都	6.28	44
京 都 府	6.25	45
大 阪 府	6.25	45
山 口 県	6.22	47



女

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	4.70	
青 森 県	5.45	1
岩 手 県	5.40	2
島 根 県	5.37	3
佐 賀 県	5.17	4
福 井 県	5.13	5
三 重 県	4.58	38
神奈川県	4.43	43
埼 玉 県	4.40	44
滋 賀 県	4.32	45
京 都 府	4.28	46
奈 良 県	4.28	46



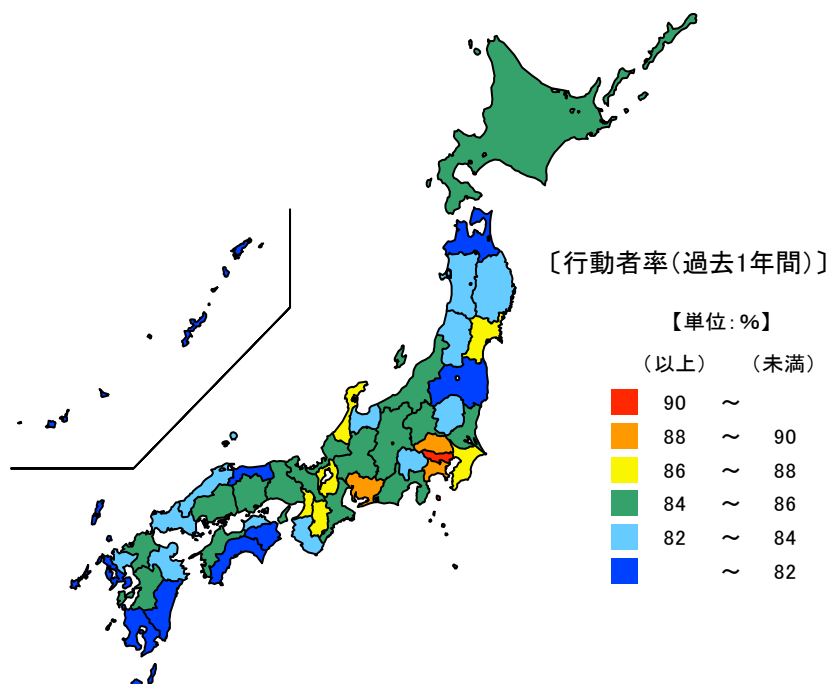
令和3年の三重県の15歳以上有業者の週全体の1日平均仕事時間は男が6.35時間（6時間21分）で、全国順位が38位、女が4.58時間（4時間35分）で、全国順位が38位と男女ともに短くなっています。

【資料出所】
総務省「社会生活基本調査」

【備考】
平均時間は、我が国に住んでいる15歳以上の人について、仕事の行動の1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

行動者率 単位：％

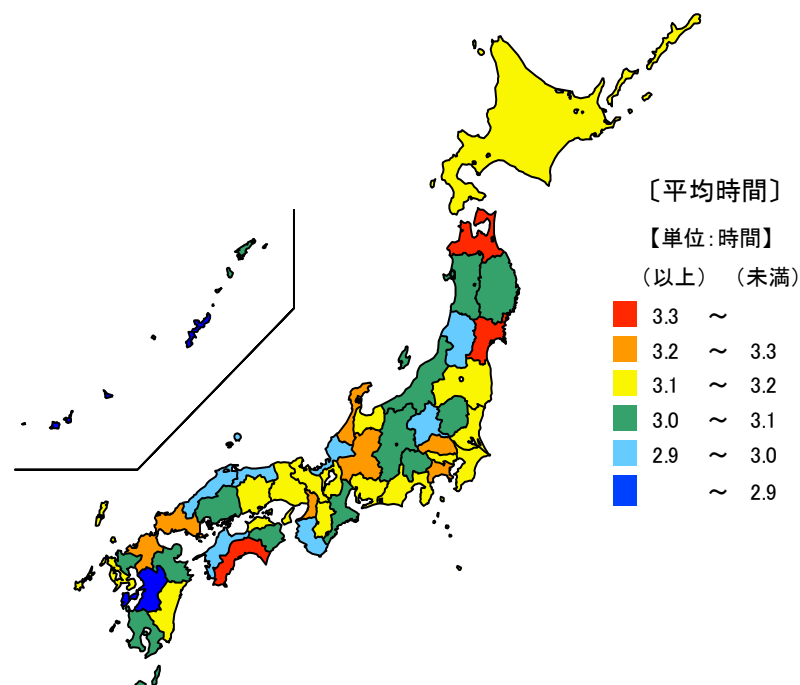
都道府県	値	順位
全 国	86.3	
東 京 都	91.4	1
愛 知 県	89.3	2
神 奈 川 県	89.2	3
埼 玉 県	88.4	4
宮 城 県	87.0	5
三 重 県	84.2	24
鹿児島県	81.0	43
徳 島 県	80.6	44
沖 縄 県	80.0	45
長 崎 県	79.7	46
青 森 県	78.6	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	3.15	
宮 城 県	3.43	1
高 知 県	3.33	2
青 森 県	3.30	3
大 阪 府	3.28	4
石 川 県	3.25	5
三 重 県	3.07	28
山 形 県	2.95	42
和歌山県	2.95	42
鳥 取 県	2.95	42
島 根 県	2.90	45
熊 本 県	2.87	46
沖 縄 県	2.72	47



令和3年の三重県の趣味・娯楽の行動者率（過去1年間）は84.2%で、全国順位は24位、行動者の週全体の1日平均時間は3.07時間（3時間4分）で、全国順位が28位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

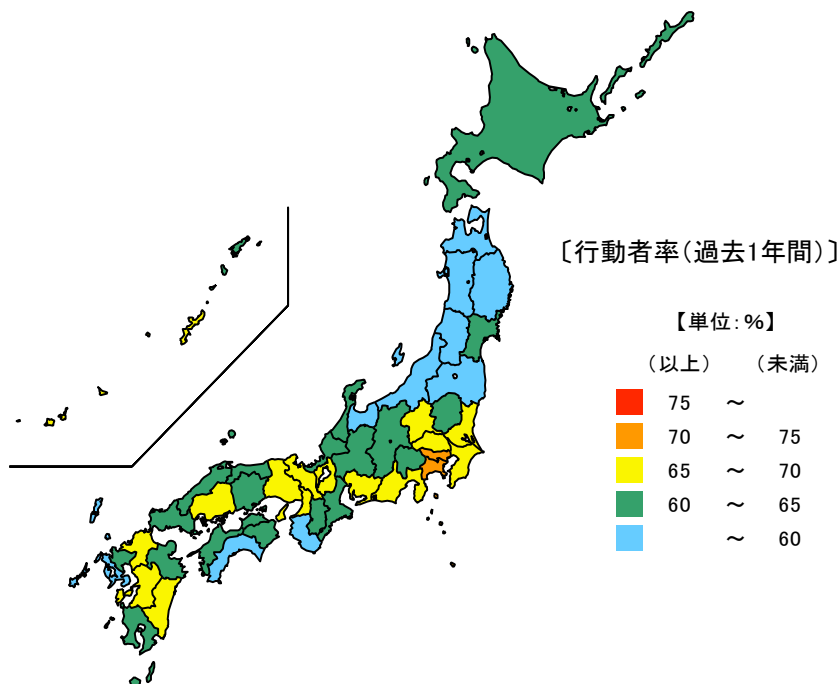
行動者率は、「趣味・娯楽」について、過去1年間（令和2年10月20日～3年10月19日）に何らかの活動を行った人（10歳以上）の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、趣味・娯楽の行動をした人のみについて1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

● スポーツの行動者率及び行動者平均時間

令和3年

行動者率 単位：％

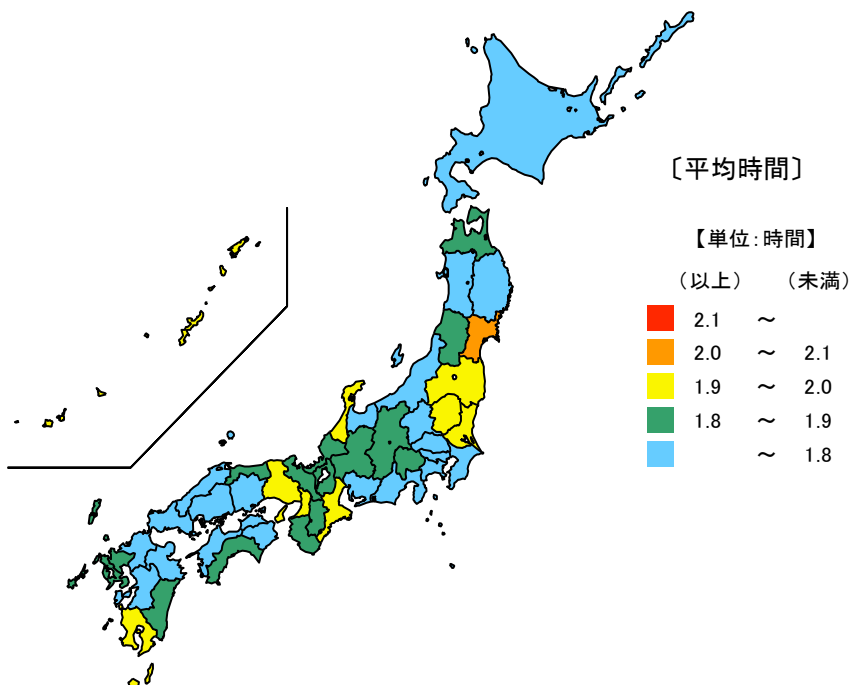
都道府県	値	順位
全 国	66.5	
東 京 都	74.5	1
神 奈 川 県	71.8	2
埼 玉 県	69.3	3
愛 知 県	68.8	4
千 葉 県	67.4	5
三 重 県	64.3	21
新 潟 県	59.0	43
山 形 県	58.4	44
長 崎 県	57.8	45
秋 田 県	57.1	46
青 森 県	52.1	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.78	
宮 城 県	2.08	1
福 島 県	1.98	2
石 川 県	1.98	2
三 重 県	1.95	4
兵 庫 県	1.95	4
新 潟 県	1.65	43
富 山 県	1.65	43
愛 媛 県	1.65	43
静 岡 県	1.63	46
東 京 都	1.62	47



令和3年の三重県のスポーツの行動者率（過去1年間）は64.3%で、全国順位は21位です。また、行動者の週全体の1日平均時間は1.95時間（1時間57分）で、全国順位は4位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

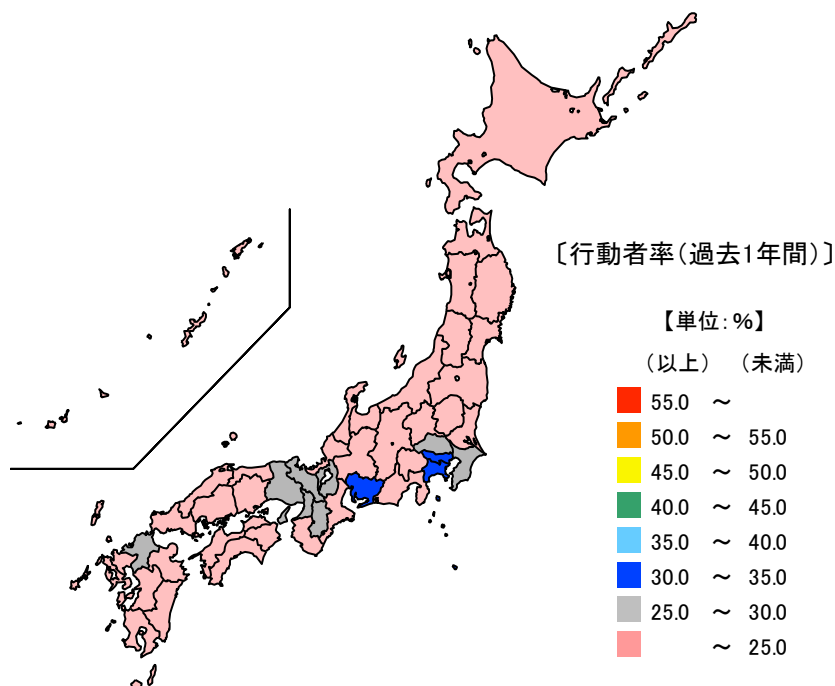
行動者率は、「スポーツ」について、過去1年間(令和2年10月20日～3年10月19日)に何らかの活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、スポーツの行動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● 国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率

令和3年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.0	
東 京 都	34.2	1
愛 知 県	31.1	2
神 奈 川 県	30.1	3
京 都 府	28.6	4
大 阪 府	28.2	5
三 重 県	21.4	21
高 知 県	13.9	43
青 森 県	13.8	44
沖 縄 県	12.5	45
愛 媛 県	12.2	46
徳 島 県	11.4	47

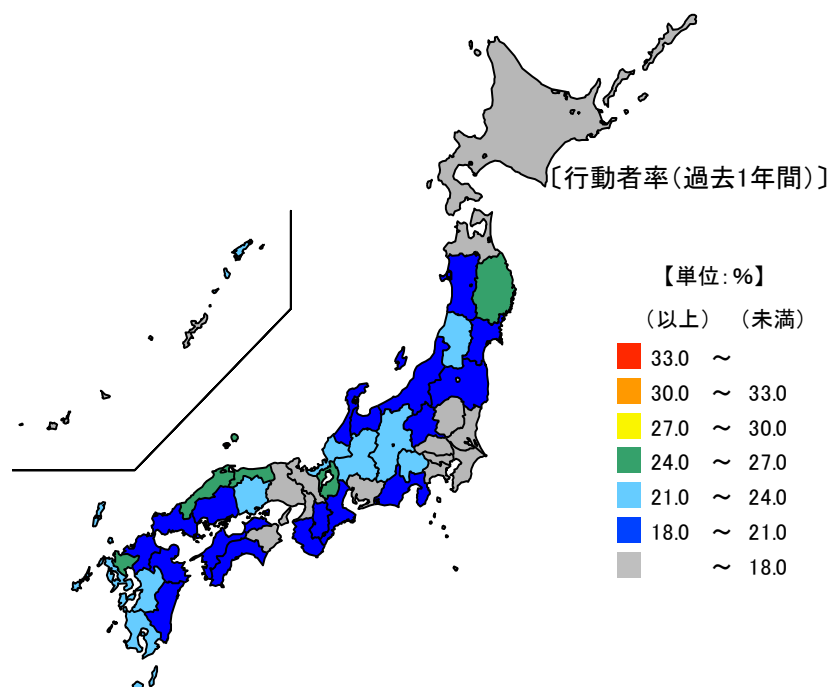


● ボランティア活動の行動者率

令和3年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	17.8	
島 根 県	25.6	1
佐 賀 県	24.8	2
岩 手 県	24.4	3
滋 賀 県	24.2	4
鳥 取 県	24.1	5
三 重 県	19.3	24
埼 玉 県	15.6	43
東 京 都	15.5	44
千 葉 県	14.9	45
大 阪 府	14.5	46
青 森 県	14.0	47



令和3年の三重県の国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率(過去1年間)は21.4%で、全国順位は21位、ボランティア活動の行動者率(過去1年間)は19.3%で、全国順位は24位となっています。なお、前回(平成28年)の三重県の国内観光旅行の行動者率は51.3%、ボランティア活動の行動者率は29.0%でしたので、大きく変動しました。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、該当する種類の行動について、過去1年間(令和2年10月20日～3年10月19日)に何らかの活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。

《参考資料》

三重県の日本一

製造品出荷額等(産業中分類別)日本一(令和3年)

産業中分類	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	資料出所等
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1,875,063	11.4	2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査

製造品出荷額(品目別)日本一(令和3年)

品目	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	資料出所等
床板	22,036	16.3	2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査
非イオン界面活性剤	45,649	20.5	
陶磁器製台所・調理用品	3,385	76.3	
炭素・黒鉛質ブラシ	17,391	69.8	
銅被覆線	177,184	23.6	
錠、かぎ	32,075	50.5	
変速機	78,784	19.3	
自動販売機の部分品・取付具・附属品	7,249	29.6	
接続器	70,999	59.4	
内燃機関電装品の部分品・取付具・附属品	313,833	24.7	
造花・装飾用羽毛	4,426	57.1	

農産物日本一

項目	三重県値	全国 シェア(%)	資料出所等
なばな(主として葉茎を食するもの)出荷量	417トン	30.2	令和2年産地域特産野菜生産状況調査
かぶせ茶生産量	1,134トン	59.4	令和3年全国茶生産団体連合会調査
ツツジ出荷量	1,875千本	43.3	令和3年産花木等生産状況調査
サツキ出荷量	2,246千本	54.3	
ツゲ類(※1)出荷額	276,388千円	45.5	
地被植物類(計)出荷量	1,950アール	38.5	
ジャノヒゲ類出荷量	1,858アール	80.6	
サマーフレッシュ出荷量	100.0トン	100.0	令和2年産特産果樹生産動態等調査 ※2 主産県調査
ニイヒメ(新姫)出荷量	19.0トン	100.0	
ハヤカ(早香)出荷量	35.0トン	100.0	
乳用牛(農家一戸当たり飼養頭数)	213.1頭	－	令和4年畜産統計調査

※1 ツゲ類の出荷量の全国シェアは第2位です。

※2 主産県調査の場合、全国シェア(%)欄の数値は主産県の計に対する割合です。

林産物日本一

項 目	三重県値	全国 シェア(%)	資料出所等
ひめまつたけ生産量	0.3トン	100.0	令和4年産特用林産物生産統計調査

水産物日本一

項 目	三重県値	全国 シェア(%)	資料出所等
ばらのり(養殖)収穫量	3,413トン	61.0	令和3年漁業・養殖業生産統計
養殖用マハタ種苗生産実績	257千尾	84.8	令和3年栽培漁業用種苗等の生産・入手・放流実績
いせえび(※)産出額	793百万円	18.0	令和3年漁業産出額

※ いせえびの漁獲量(トン)は、平成26年から令和2年まで7年連続で1位でしたが、令和3年は千葉県に次ぐ2位となりました。

その他の日本一

項 目	三重県値	全国 シェア(%)	資料出所等
ナローゲージ(※)の旅客営業キロ	27.4km	57.7	北勢線事業運営協議会事務局HP及び各社HP等

※ レールの間がJR在来線(1,067mm)より狭いもの(762mm)

「統計でみる三重のすがた」

令和6年4月発行

編 集 三重県政策企画部統計課

発 行 三重県

〒514-0004 津市栄町1丁目954番地

電 話 ： (059)224-3051

FAX ： (059)224-2046

E-mail ： tokei@pref.mie.lg.jp

ホームページアドレス：

<https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

